

JSSI

The Japan Society of Seismic Isolation

一般社団法人 日本免震構造協会

MENSHIN

The Japan Society of Seismic Isolation

NO. 78

2012. 11

一般社団法人日本免震構造協会出版物のご案内

2012年10月1日

タイトル	内 容	発行年月	会員価格
			非会員価格
会誌「MENSIN」	免震建築・技術に関わる情報誌、免震建築紹介、免震建築訪問記、設計例、部材の性能、免震関連技術等 【A4版・約90頁】	年4回発行 2月、5月、 8月、11月	¥2,500 ¥3,000
免震部材標準品リスト 《改訂版》—2009—	大臣認定された免震部材で、免震建築物の設計に必要な部材ごとの性能基準値を一覧表にまとめたもの（CD-ROM付き） 【A4版・760頁】	2009年11月	¥3,500 ¥4,000
免震建物の維持管理基準 《改訂版》—2010—	免震層・免震部材を中心とした通常点検・定期点検など、免震建物維持管理のための点検要領などを定めた協会の基準（ユーザーズマニュアル付） 【A4版・23頁】	2010年9月	¥500 ¥1,000
設計・施工に役立つ問題事例と推奨事例一点検業務から見た免震建物—	免震建物の点検時に発見される設計や施工に起因する不具合事例について、推奨事例も含めて解説。チェック編と解説編から構成。建築計画、構造計画、配管・配線計画、施工計画、免震部材、維持管理について解説。 【A4版・20頁】	2007年8月	¥500 ¥1,000
社会環境部会活動報告書 （免震建物と地震リスク、環境問題、地震防災）	最近の免震構造を巡るトピックスとして、免震建物と地震リスク、環境問題、地震防災における免震建物の有効性の3テーマを取り上げた活動報告書。 【A4版・101頁】	2007年12月	¥2,000 ¥2,500
積層ゴムの限界性能とすべり・転がり支承の摩擦特性の現状	積層ゴムアイソレーターの限界性能、すべり・転がり支承の摩擦特性に関する実データを集積し調査結果をまとめたもの 【A4版・46頁】	2003年8月	¥1,500
パッシブ制振構造設計・施工マニュアル 《第2版 第2刷》—2005—	わが国で唯一のパッシブ制振構造専門の設計・施工マニュアル 摩擦ダンパーも加わり第1版をさらに分かり易く改訂 【A4版・515頁】	2007年7月	¥5,000
JSSI 時刻歴応答解析による免震建築物の設計基準・同マニュアル及び設計例《改訂版》	時刻歴応答解析法により免震建築物の耐震安全性を検証する際の設計マニュアル 【A4版・206頁】	2010年3月	¥2,000 ¥2,500
免震建築物の耐震性能評価表示指針及び性能評価例	免震建築物の地震に対する性能を時刻歴応答解析法により評価する具体的な方法を示すもので、性能評価例付き 【A4版・225頁】	2005年11月	¥2,000 ¥2,500
免震建物の建築・設備標準—2009—	免震建物の建築や設備の設計に関する標準を示すもの 【A4版・87頁】	2009年12月	¥1,000 ¥1,500
免震部材の接合部・取付け躯体の設計指針	免震部材の接合部や取付け躯体の設計をする際のガイドライン 【A4版・48頁】	2009年7月	¥1,000 ¥1,500
第6回技術報告会梗概集	技術委員会（免震設計・応答制御・免震部材・施工・耐火火部会等）の2009年～2011年の活動報告書 【A4版・214頁】	2012年5月	¥2,500 ¥3,000
免震建物の耐火設計ガイドブック	免震建物の耐火設計・免震装置の構成材料の温度特性・装置の耐火性・耐火被覆方法等に関する実務書 【A4版・185頁】	2012年3月	¥2,000 ¥3,000
免震建築物の耐風設計指針	高層建築物や塔状比の大きな建築物への免震構造適用の増加に伴い必要性が高まってきた免震構造の耐風設計指針・解説と関連技術情報を整備 【A4版・151頁】	2012年9月	¥2,000 ¥3,000
免震のすすめ	これから建物を建てようとする方々向けに大地震から人命・財産・日常生活を守る免震建物を分かり易く解説、メリット・装置の役割・コストと性能などを記したカラーパンフレット 【A4版・3ツ折】	2005年8月	30部まで無料 （31部以上 ご相談）
ユーザーズマニュアル	免震建物を使用または所有されている方への注意点をまとめたカラーパンフレット 【A4版・2ツ折】	2007年10月	30部まで無料 （31部以上 1部 ¥50）
地震から建物を守る免震 【和文、英文版】	免震建築の普及のため一般向けに免震構造を説明したカラーパンフレット 【A5版・6頁】	2009年9月	30部まで無料 （31部以上 1部 ¥100）
大地震に備える ～免震構造の魅力～ 【日本語・DVD】	免震建築の普及のため建築主向けに免震構造を分かり易く解説したもの 【DVD 約9分】	2005年8月	¥2,000 ¥2,500 ※Academy ¥1,500
大地震に備える ～免震構造の魅力～ 【英語・DVD】	【ナレーション・字幕/英語】 免震建築の普及のため建築主向けに免震構造を分かり易く解説したもの 【DVD 約9分】	2006年11月	¥1,500 ¥2,000 ※Academy ¥1,000

協会編集書籍のご案内(他社出版)

タイトル	内 容	発行年月	会員価格
			非会員価格
免震構造 一部材の基本から設計・施工まで—	免震構造に携わる実務者必携の書。部材の基礎知識から免震構造の設計、免震層の施工、維持管理に関する実践的知識までを系統的に、かつ、平易に解説 【B5版・310頁】	2010年12月	¥4,700 ¥5,250
免震構造施工標準 —2009—	免震構造の施工に関する標準を示すもので免震部建築施工管理技術者必携のもの 【A4版・110頁】	2009年8月	¥2,100 ¥2,500
考え方・進め方免震建築	建築家、建築構造技術者など免震建築の関係者対象の技術書。Q&A方式で、免震建築全般にわたり、免震の基本から計画・設計・施工・維持管理など幅広く解説 【A5版・200頁】	2005年5月	¥2,600 ¥2,940
免震建築物の技術基準解説及び計算例とその解説 【日本建築センター】	「免震告示（免震建物の構造方法に関する安全に必要な技術的基準（平成12年建設省告示第2009号）」に関する解説書 【A4版・216頁】	2001年5月*1	¥3,500 ¥4,000
免震建築物の技術基準解説及び計算例とその解説（戸建て免震住宅） 【日本建築センター】	主に戸建て免震住宅に関して平成16年国土交通省告示第1160号により改正された「免震告示」の解説書 【A4版・195頁】	2006年2月*1	¥3,550 ¥4,100
耐震改修ガイドライン 【日本建築防災協会】	既存の主としてRC造建築の免震構法・制震構法を用いて耐震改修する際の手引書 【A4版・129頁】	2006年6月*2	¥3,800 ¥4,500

*1 協会の販売は2006年5月～

*2 協会の販売は2006年10月～

目次

巻頭言	技術の普及とともに忘れてしまったこと	1
	日本大学 教授 古橋 剛	
免震建築紹介	東京駅丸ノ内本屋(保存・復原)の免震構造について	3
	東日本旅客鉄道 鎌田 泰裕 鈴木 勇 ジェイアール東日本建築設計事務所 田原 幸夫 東京建築研究所 蓮田 常雄	
	中之島フェスティバルタワー	7
	日建設計 阿波野 昌幸 吉田 聡 岡田 健	
制振建築紹介	「シーバンスS館」制振改修について	12
	清水建設 松井 和幸 渡辺 泰志 岡田 睦 鷹羽 直樹	
免震建築訪問記-⑧1	阿佐ヶ谷プロジェクト「知粋館」	16
	大林組 榎本 浩之 免震エンジニアリング 岩下 敬三 免制震デバイス 齊木 健司 昭和電線デバイステクノロジー 福田 滋夫 フジタ 吉井 靖典	
委員会報告	けがき計の紹介	20
	応答制御建築物調査委員会 免震構造設計部会 けがき計WG 主査 日建設計 山本 裕	
講習会報告	「第四回パッシブ制振構造の設計・計算講習会」受講報告	26
	西松建設 山崎 康雄	
	第15回免震フォーラム	28
	免制震デバイス 齊木 健司 昭和電線デバイステクノロジー 福田 滋夫	
報告	平成24年度免震部建築施工管理技術者講習・試験の実施および 合格者(ホームページ掲載)発表	30
	資格制度委員会 委員長 長橋 純男	
性能評価(評定)業務		31
国内の免震建物一覧表		32
委員会の動き	■運営委員会 ■技術委員会 ■普及委員会 ■国際委員会 ■資格制度委員会 ■維持管理委員会 ■原子力関係施設免震構造委員会 ■委員会活動報告(2012.7.1~2012.9.30)	57
会員動向	■新入会員 ■入会のご案内・入会申込書(会員) ■免震普及会規約・入会申込書 ■会員登録内容変更届	62
インフォメーション	■行事予定表 ■第13回世界免制震会議および協会20周年記念シンポジウムの開催のご案内と梗概投稿の募集 ■会誌「MENSIN」広告掲載のご案内 ■寄付・寄贈	69
編集後記		84

C
O
M
I
E
N
I
S

CONTENTS

Preface		
Things Forgotten with the Spread of Technology		1
Takeshi FURUHASHI	Professor of Nihon University	
Highlight		
Seismic Isolation System for the Preservation and Restoration Project of the Tokyo Station Marunouchi Building		3
Yasuhiro KAMATA Isamu SUZUKI	East Japan Railway Company	
Yukio TAHARA	JR East Design Corp.	
Tsuneo HASUDA	Tokyo Kenchiku Structural Engineers Inc.	
Nakanoshima Festival Tower		7
Masayuki AWANO Satoshi YOSHIDA Ken OKADA	Nikken Sekkei Ltd.	
Highlight (Response Control)		
Vibration Control System by Dynamic Mass Damper- Application for Seavance South Building Retrofit -		12
Kazuyuki MATSUI Yasushi WATANABE Mutsumu OKADA	Shimizu Corp.	
Naoki TAKABA		
Visiting Report- ⁽⁸¹⁾		
Asagaya Project "CHISUIKAN"		16
Hiroyuki ENOMOTO	Obayashi Corp.	
Keizo IWASHITA	Menshin Engineering CO., Ltd.	
Kenji SAIKI	Aseismic Devices Co., Ltd.	
Shigeo FUKUDA	SWCC Showa Device Technology Co., Ltd.	
Yasunori YOSHII	Fujita Corp.	
Report of Committee		
Introduction of Displacement Tracer		20
Chairman, Displacement Tracer WG, Investigation Committee for Property Response Controlled Buildings in the 2011 EQ		
Hiroshi YAMAMOTO	Nikken Sekkei Ltd.	
Report of Lecture		
4th Design and Calculation of Passively-Controlled Buildings		26
Yasuo YAMASAKI	Nishimatsu Construction Co., Ltd.	
The 15th Menshin Forum		28
Kenji SAIKI	Aseismic Devices Co., Ltd.	
Shigeo FUKUDA	SWCC Showa Device Technology Co., Ltd.	
Report		
Lecture and Examination of Licensed Administrative Engineer for Construction of Seismic Isolation Portion in 2012		30
Sumio NAGAHASHI	Chairman, Licensed Administrative Committee	
Reports of the Performance Evaluations		31
List of Seismic Isolated Buildings in Japan		32
Committees and their Activity Reports		57
○Steering ○Technology ○Diffusion ○Internationalization ○Licensed Administrative		
○Maintenance Management ○NPPF ○Activity Report of the Committees(2012.7.1~2012.9.30)		
Brief News of Members		62
○New Members ○Application Guide & Form ○Rules of Propagation Members & Application Form ○Modification Form		
Information		69
○Annual Schedule ○First Announcement and call for papers of the 13th World Conference on Seismic Isolation, Energy Dissipation and Active Vibration Control of Structures (13WCSI) and the JSSI 20th Anniversary International Symposium (JSSI20) ○Advertisement Carrying		
○Contributions		
Postscript		84

技術の普及とともに忘れてしまったこと



日本大学 教授

古橋 剛

免震部材は交換できなければならない。そんな当然のことが少し忘れかけられてはいないかと思うことがあった。十年以上も前の話になるが、免震建築物の許認可がまだ建設大臣の個別認定であった頃、免震部材の交換方法は評定の審査の対象であった。免震層への免震部材の出し入れのルートやハッチの位置、アイソレータ交換のための、建物のジャッキアップ方法や構造的対処法など、個々の建物ごとに検討・設計をし、評定の場で審査を受けていた。

これがあまり詳細に検討されなくなったきっかけは、免震レトロフィット技術の発展にある。免震レトロフィット工事では、免震化などまったく考慮されていない普通の耐震建物に、柱の切断あるいは基礎下の掘削などを行って免震層を構築する、そこに新たに免震部材を搬入、設置して免震化するわけである。この際に使われる、躯体の切断や仮受け、免震部材の搬入、設置等の技術を、既存の免震建物に適用すれば、免震部材の交換ができないわけがない、したがって免震建物の設計時にそれほど詳細に免震部材の交換方法を検討しておく必要はないという論理である。免震レトロフィットの登場以来、免震建物の設計において免震部材の交換方法の検討は優先度の低いものになり、詳細に検討されないようになっていった。

免震部材の交換は、現在では平成12年建告第2009号の耐久性等関係規定にある「必要に応じて免震材料の交換を行うことができる構造とすること」いう一文で規定、要求されているのみである。

東日本大震災後の免震建物の調査などで、免震部材の吸収エネルギーと耐久性に関して議論をしていて、免震部材はもともと交換可能なものであるからという話題になると、そういえばそうでしたねという反応をされることがある。冒頭に述べた、忘れかけていないかという印象をもった次第である。

それではなぜ、初期の免震建築物では免震部材の交換可能性にそれほど慎重に配慮したのであろうか。ひとつには、免震構造、免震部材の歴史が浅かったことがあげられよう。まだ歴史のない免震部材の上に建物をのせるわけで、劣化の促進試験などを行って耐久性をいくら確認していても、何かしらまだ分からない理由で、特性の変動や、劣化が生じるかも知れない。そうした万一の事故に備えて免震部材の交換方法が準備される必要があるというのがひとつの理由であったと考えられる。ただし、筆者は免震部材の交換可能性にこだわった理由はそれだけではないと考えている。すなわち、免震構造のよって立つ原理から免震部材が交換可能であることが必要とされると考えている。免震建築物は、その対地震性能を、ひとえに免震層とそこに設置される免震部材に頼っている。地震で建物に入力されるエネルギーのほぼ全量を、免震層に集中させて消費させる構造である。意図的に対地震性能の源泉を一カ所に集中させているわけである。免震部が機能しなければ対地震性能は発揮され得ない。そうすると対地震性能をもつ建物として成立するためには、定期的な、また地震後の免震層、免震部材の点検は当然であり、地震を受けた後は吸収エネルギーによる免震部材の耐久性の検討がなされねばならない。また、ある限度を超えたならば交換も視野に入れることが当然の論理的結論となると考える。つまり、免震構造を採用したならば、免震部材の点検、交換可能性は当然の要求である。

また、初期の中間階免震建物は免震層の行き過ぎに対する、何かしらフェールセーフが求められていた時期があったと記憶している。これも、免震建築物の対地震性能が免震層だけに頼っている原理から出発すると、ごく当然の帰結、要求のよ

うに思える。しかしながら、現在、フェールセーフ機構を明示的に設置した免震建物はほとんどない。その間には、過大な入力に対する検討や、十分な余裕の設定、躯体の衝突の検討、万一の場合のアイソレータのハードニングや、復元力の喪失にもシステムの安全性は損なわれないなどの種々の検討で、個々の設計がフェールセーフの要素、余裕をもっているとの議論があって、現在の、フェールセーフを明示的にはもたない設計へと推移してきた経緯があるのではないだろうか。そうした、配慮や検討を忘れて、できあがった現在の形だけを見てはいけな気がする。

法や告示が整備され、規定ができると、免震建築物も普通の建物の一種になってしまった。告示に定められた地震動に対する応答がクライテリアに収まることを確認し、告示の規定を守ることで免震建物を構造設計したことになるのであろうか。何かいろいろなことを忘れてきてはいないだろうか。あるいは、忘れてきているのは年配者であり、若い設計者にはそうしたことが最初から思いも付かないような実務環境になってはいないだろうか。

点検、交換に関していえば、制振構造の制振部材にも同様な議論があてはまると考えている。従来の耐震構造は地震によって建物に入力されるエネルギーを建物各所に分散して配置された主として梁、ときには壁や柱で消費する構造である。これに対して、制振構造は地震で入力されるエネルギーを建物の一部に配置した制振部材に人為的に集中させて消費させることで、交換が著しく困難な建物構造体でのエネルギー消費を抑える構造と見なすことができる。制振部材に意図的にエネルギーを集中して消費させるのであるから、地震後にはその吸収エネルギーの検討、耐久性の点検や、場合によっては交換可能性なども視野に入れて置くことが、当然の論理的帰結と思われる。しかしながら、実際には点検不可能な建物も多い。制振建物も初期の頃は、制振部材の点検ができた気がするのだが、やはり免震建物の場合

と同様に、種々の検討の積み重ねがあって、点検ができなくても十分余裕があるという設計が存在し、その結果だけが広まってしまったのではないだろうか。繰り返しになるが、交換不可能な構造部材でのエネルギー吸収を避け、制振部材でエネルギーを吸収させるのだと考えれば、制振部材には、「交換可能」という修飾語がつくことは当然である。何か忘れてしまったのではないかの一例である

どんな技術であれ、先駆者は細心の注意・配慮のうえに実行するのであるが、跡を継ぐものはその熟慮の中身を忘れて、結果だけを真似しがちである。技術の進歩、発展、普及にはそのような側面があることは否めない。規則やルールが決まり出せば、今の形があるには、深い議論があってのことと思いつかないことも増えていくのだろう。

免震構造に話をもどす。免震構造の現在の設計には免震部材の取り替え可能性だけでなく、いくつかの議論が忘れかけられていないであろうか。例えば、以下のようなことが深く考えられた結果として現在の設計があることが、十分な理解がされた上で設計されているのであろうか。

- ・免震構造の上部構造は極稀な地震動に対しても、余裕をもって弾性的な挙動をするように設計されなければならない。
- ・免震構造の上部構造は短周期であるべきである。
- ・免震構造のクリアランスは極稀な地震動に対する応答に余裕が必要である。
- ・免震構造では免震部材の特性変動を明示的に考慮した設計が必要である。
- ・免震構造では極稀な地震動を超える入力に対する余裕の検討を行う必要がある。

などである。いかがであろうか。忘れかけてしまったことはないであろうか。あるいは、思い付かないことはないであろうか。天災は忘れたところにやってくるのではないが、事故は忘れたところにやってくる、自戒の念も込めて、そんなことがないようにしたいものである。

東京駅丸ノ内本屋（保存・復原）の 免震構造について



鎌田 泰裕
東日本旅客鉄道



鈴木 勇
同



田原 幸夫
ジェイアール東日本建築設計事務所



蓮田 常雄
東京建築研究所

1 はじめに

「赤レンガ駅舎」として、広く親しまれている東京駅丸の内駅舎は、わが国の近代建築の祖、辰野金吾の設計により大正3年(1914年)に竣工した。昭和20年(1945年)の東京大空襲により屋根や内装を焼失し、戦後すぐに復興されたが、創建当時の姿ではなく、ドーム屋根は八角形に、切妻部は2階建とする応急復旧で、大きくその姿を変えた。

また、東京駅は日本の鉄道の中央駅であり、鉄道ネットワークの中心であるとともに、東京の中央停車場として、人々と共に歴史を刻んできたわが国の明治・大正を代表する歴史的建造物であると言える。そして、鉄道史上重要な建築物であるとともに、近

代建築としての文化的価値が認められ平成15年(2003年)には重要文化財に指定された。

しかしながら、将来的には構造的な補強等が必要となることもあり、そのあり方について検討がされてきたが、現在、進められている「東京駅周辺の再生整備」における開発もあいまって、創建当時の姿に保存・復原することとなった。

(1) 丸の内駅舎の歴史

明治22年(1889年)に東京府知事より告示され東京市区改正計画において、新橋・上野両停車場を結ぶ市内貫通高架線の建設が定められ、翌年、東京市中央に停車場を設置する旨の訓令が出された。

設計は当初逓信省工務顧問として雇われていたド



写真1.1 丸の内駅舎創建時写真

写真：鉄道文化財団提供

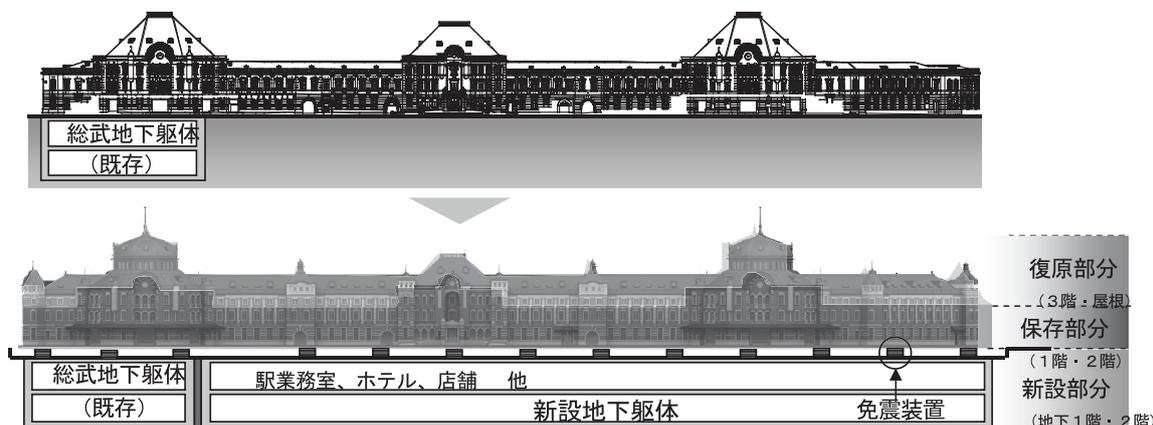


図1.2 丸の内駅舎保存・復原 概念図

イツ人F. バルツァーによって進められていた。しかし、その外観は西洋風煉瓦建築の上に瓦葺の屋根を載せ、出入口上には唐破風を載せるなど和洋折衷であり、「ステーションのごときは、外国式がよい」という明治天皇の意向で却下されたとされている。

そこで、辰野金吾(辰野葛西事務所)が設計を担当することとなる。一時は、予算や機能の見直しにより規模が縮小されたが、日露戦争に勝った後、当時の鉄道院総裁・後藤新平の「大國ロシアを負かした日本にふさわしい、世界があっと驚くような駅を」という要望により、3階建ての大規模な駅になった。工事は、明治41年(1908年)に着工し、大正3年(1914年)に竣工した。

大正12年(1923年)9月1日に関東大震災が起これ、周辺の建物等には甚大な被害が生じたが、丸の内駅舎には特に被害はなかった。しかし、昭和20年(1945年)5月25日、空襲による火災で屋根や内装が焼失し、その後復旧工事が行われ、昭和22年(1947年)3月に完了した。その後解体されること無く保存・復原工事着工前までその姿を留めていた。

(2) 保存・復原の背景・経緯

丸の内駅舎の改良計画については、昭和30年代以降、建替えて高層化する案など様々な検討がされてきた。そのような経緯のなか、具体的に保存・復原へ向けて動き出したのは、平成11年(1999年)に東京都と当社で協議が行われ、東京の都心再生に向け創建当時の姿に復原することで基本認識が一致した。

その後、「東京駅周辺の再生整備に関する研究委員会(委員長:伊藤滋早稲田大学教授)」が開催され、丸の内駅舎の保存・復原の方針および駅前広場整備に関する提言がなされた。この委員会の提言を受け、法整備など周辺環境が整ったことから、平成14年(2002年)に東京都と当社が一致協力して事業の推進を図ることで両者合意した。

(3) 保存・復原の意義と目的

当社では、丸の内駅舎の歴史的価値の高さを認識した上で創建当時の姿に保存・復原し、歴史的建造物という文化的資産を未来に継承すること、また、首都東京の「顔」に相応しい「東京駅周辺の再生整備」のシンボルとして風格のある都市空間の形成に寄与することを保存・復原の目的としている。

また、財源については、平成12年(2000年)の都市計画法・建築基準法の改正により特例容積率適用区域制度(現特例容積率適用地区制度)が創設され、一定の条件を満たす敷地の未利用容積を、一定の地域内で他の敷地に移転して活用することが可能とな

ったことから、丸の内駅舎の未利用容積を活用することとなった。

(4) 保存・復原の概要

丸の内駅舎は、わが国近代を代表する建築であり、皇居に正対して都市的景観軸を形成するとともに、今もなお大勢の方が利用される現役の駅であることから、保存・復原の目標が次のように定められた。

- ① 風格ある都市景観の形成(外観とドーム内観の復原)
- ② 歴史的建造物の継承(現存する部分を可能な限り保存)
- ③ 赤レンガ駅舎の恒久的保存・活用(駅・ホテル・ギャラリーとして活用)

すなわち、丸の内駅舎を現役の建物として恒久的に利用しつつ、創建当時の姿に復原するというものである。この委員会の終了後、当社では学識経験者を交えた専門委員会を設けて保存・復原に関する検討を進め平成19年5月、東京駅丸の内駅舎保存・復原工事に着手した。



写真1.3 創建時と戦災復興時のドーム内観(創建当初/現状)

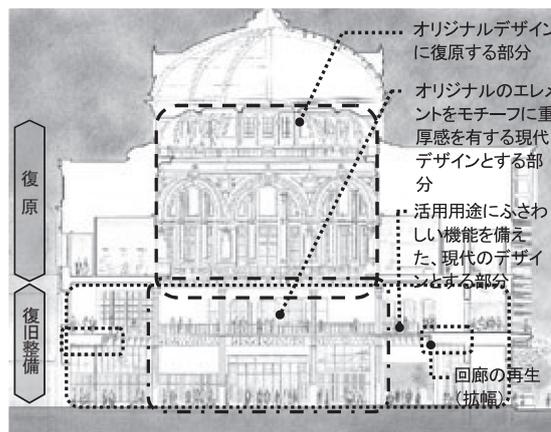


図1.4 ドーム内部の保存・復原(基本方針)

2 建築概要

(1) 一般概要

- ・ 建築名称：東京駅丸の内本屋
- ・ 所在地：東京都千代田区丸の内一丁目9番1
- ・ 建築主：東日本旅客鉄道(株)

- ・主要用途：駅施設、ホテル、美術館、駐車場
- ・地域・地区：商業地域、防火地域、特例容積率適用区域
- ・設計：東日本旅客鉄道(株) 東京工事事務所・東京電気システム開発工事事務所
東京駅丸の内駅舎保存・復原設計共同企業体(株)ジェイアール東日本建築設計事務所・ジェイアールコンサルタンツ(株)
- ・施工：東京駅丸の内駅舎保存・復原工事共同企業体(鹿島・清水・鉄建共同企業体)

(2) 施設規模

- ・敷地面積：117,324.04m² (一団地認定申請)
20,482.04m² (仮想敷地面積)
- ・建築面積：9,819.45m²
- ・延床面積：42,971.53m²
- ・階数：地下2階、地上5階

(3) 構造概要

- ・既存上部構造：鉄骨レンガ造
- ・増設部分：SRC造
- ・新設下部構造：RC造、SRC造
- ・免震構造 (新設下部構造と既存上部構造の間に免震層を設置、中間免震構造)

3 構造計画概要

(1) 保存・復原計画

丸の内駅舎の創建時への保存・復原に当たっては、既存レンガ壁・床組鉄骨を活用計画に支障する部分を除き極力保存し構造体として利用することとした。また、戦災復旧時に撤去された3階架構や尖塔類などの復原架構は、SRC架構やRC壁として耐力および剛性を確保する。復原架構の耐震要素は、既存レンガ架構に過度な負担をかけないように分散して配置している。既存構造物と復原架構の接合部は力が適切に伝達されるように既存内蔵鉄骨などを有効に利用した。

(2) 免震構造の採用

3階部分を増築して創建時の姿に復原するに当たり、保存部の既存鉄骨レンガ造を構造躯体として利用する検討を行った。大地震時に不足する強度を補強鉄筋コンクリート壁で補うには半分以上の壁を補強する必要があるが、免震構造とすることにより構造補強がほとんど不要であることから、隣接構造物との複雑な関係があるものの(図3.1)免震構造を採

用した。免震化に当たっては、既存鉄骨レンガ造(重要文化財部分)を仮受け杭で受け替え後に、逆打ち工法で地下1・2階(新設部分)を建設し、その間の免震層に免震装置を設置することとしている。法的には、地上部は復原部分も含めて重要文化財、免震層から下は新設扱い(建築基準法適用)とされているが、文化財保護法において未だ耐震基準が確立されていないため、建物全体として建築基準法に相当する耐震性能の確認を行っている。また、免震改修後には大地震時にも既存レンガ壁にはひび割れが生じないことを確認している。

丸の内駅舎周辺および隣接構造物により許容される水平変形量に制限があるため、オイルダンパーを多用して、免震層の変形量を抑制した免震構法を採用している。総武函体の上床版と北口ドーム部基礎梁の間隔(40cm高)に設置できるように、高さの低い免震材料を開発し採用した。

(3) 免震層の設計

前述のように丸の内駅舎は、隣接する中央線高架橋との水平クリアランスが小さいという制約条件がある。その中で免震工法を採用した場合、免震層における応答水平変形を一般的な免震システムより小さく制御したシステムを採用する必要がある。このため、オイルダンパーを多用し免震層の減衰力を大きくして、地震時の水平変形の小さいシステムとした。水平変形を小さく抑えることにより、建物の応答加速度が一般的な免震システムより増大するた

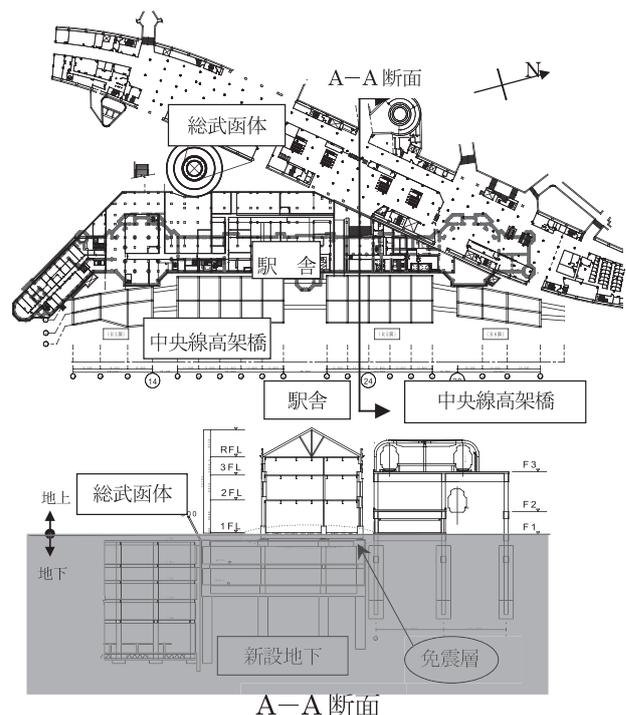


図3.1 周辺構造物との関係

め、免震層の変形を抑えた上で、免震システムを構成する諸元(免震ゴムの剛性、鉛ダンパー及びオイルダンパーの減衰力)のパラメトリックスタディにより、建物の応答加速度を小さくする最適組み合わせの検討を行い、積層ゴムやオイルダンパーの配置を決定した。

(4) 解析モデル

長さ330mに及ぶ長大な免震構造のため、通常の質点系解析の他にねじれ解析や多点入力解析など特殊な解析を行い、安全性を検証している。

上部構造は長辺・短辺方向とも弾性と仮定し、レンガ壁構造の立体解析モデルの剛性を用いる。免震層の復元力特性は、天然ゴム系積層ゴムはリニア、鉛プラグ入り積層ゴムは鉛プラグの降伏を考慮したバイリニア、弾性滑り支承はバイリニア、オイルダンパーは速度比例型の減衰係数として評価した。

(5) 固有値解析結果

免震層を固定とした場合の1次固有周期は長辺0.34秒、短辺0.36秒で、免震構造とした場合の極めて稀な地震時の等価剛性による1次固有周期は長辺、短辺ともに1.79秒である。また、極めて稀な地震時の等価粘性減衰定数は、オイルダンパー無しで20%、オイルダンパー込みで32%となっている。

(6) 応答解析結果

質点系モデルによる応答解析結果のうち、極めて稀な地震時の結果を示す。(図3.2、3、4)

オイルダンパーを多用することにより、免震層の変形を12cmに抑えることが可能になった。1～4階の応答加速度も200gal程度となり人や収容物への影響は少ないが、鉄骨造のドーム部は最大900galの応答となるため、ドーム天井等仕上げ材の取り付けには十分な配慮をしている。層間変形角も1/2000以下であり、レンガ壁の想定ひび割れ発生変形角(1/1500)以内となっている。

免震層の変形量は、12cm程度(一般的な免震建物は30～50cm程度)のため、免震層レベルでの設計クリアランスを20cmと設定しているが、それでも

丸の内駅舎の北ドーム部・南ドーム部と中央線高架橋は干渉することになる。そこで北ドーム部については近接壁をセットバックし、南ドーム部は干渉する範囲を切削した。

4 おわりに

平成19年(2007)5月に着手した丸の内駅舎の保存・復原工事は、広く国民に親しまれるような駅舎にすることを目標に設計・施工に取り組み、約5年半の歳月を経て、平成24年(2012)10月1日に開業を迎えた。これからの100年も首都東京の顔として、皆様に愛される駅舎となることを願っている。

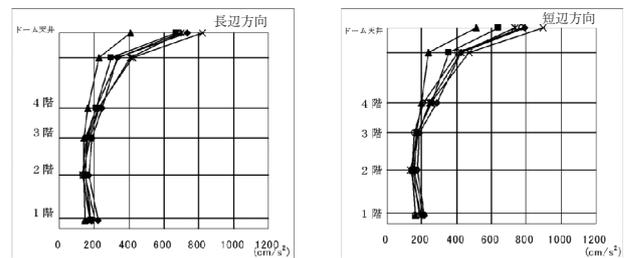


図3.2 最大応答加速度

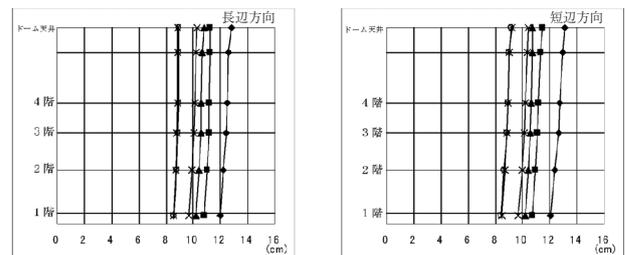


図3.3 最大応答変形

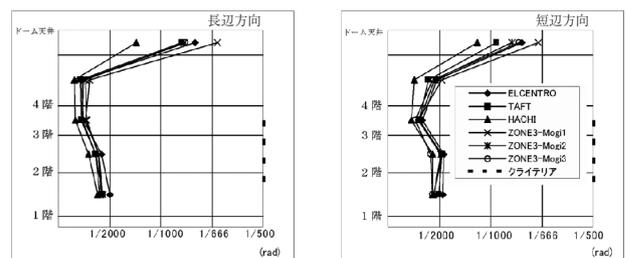


図3.4 最大応答層間変形角

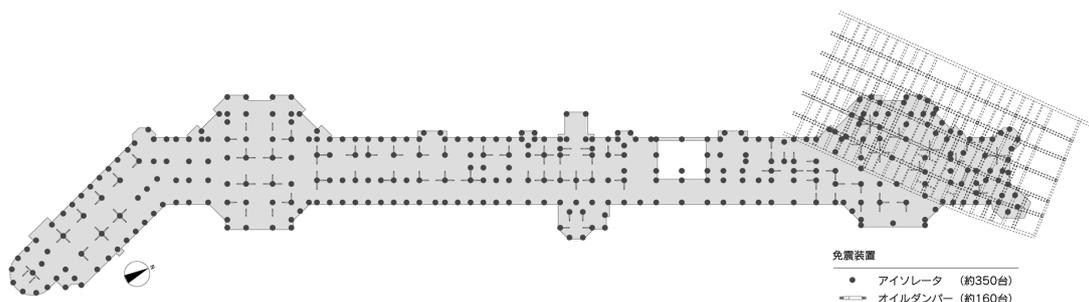


図3.5 積層ゴムとオイルダンパー配置図

中之島フェスティバルタワー



阿波野 昌幸
日建設計



吉田 聡
同



岡田 健
同

1 はじめに

大阪・中之島のフェスティバルホールは、大阪の文化・芸術の発信拠点として長らく親しまれてきた歴史と伝統のあるホールである。中之島フェスティバルタワー（図1）はこのフェスティバルホールを建替え、これに商業施設とオフィスを組み合わせて計画された高さ200mの超高層複合施設であり、中之島における文化機能・中枢業務機能の充実と、新たな賑わいの創出を図ることで周辺地域を活性化させ、都市再生の推進に貢献することを目的としている。



図1 建物外観

2 建築概要

建 物 名 称：中之島フェスティバルタワー
 建 築 主：株式会社朝日新聞社
 設 計・監 理：株式会社日建設計
 施 工：株式会社竹中工務店
 建 築 場 所：大阪市北区中之島2丁目22
 用 途：事務所、劇場、店舗等
 敷 地 面 積：約8,150m²
 建 築 面 積：約5,700m²
 延 べ 面 積：約146,000m²
 階 数：地上39階 地下3階
 高 さ：約200m
 基 礎 深 さ：GL-16.5m
 工 期：2010年1月～2012年10月末

図2に本建物の断面構成を示す。建物としては、ホールを含む8階以下の低層階、ホール直上9階～12階の中間階、および13階のスカイロビーを挟んで14階以上の高層階、の大きく3つの部分によって構成されている。

新ホールは低層階のうち3階から8階に据えられている。旧ホールと同等の客席数最大2700席を確保した大規模ホールであり、旧ホールの特色を継承しつつ、高く奥行きのあるフライタワーを備えるなど舞台空間を大幅に拡充して最新舞台芸術の多様な要求に応えられる仕様となっている。中間階の用途はオフィスであり、朝日新聞社の大阪本社として使用する。その上部、13階にはスカイロビーと称する外部空間を存分に取り込んだ共用ロビーがあり、さらにその上部の高層階は主にテナントオフィスとして使用される計画である。外観上くびれて外部空間が入り込んでいるように見えるスカイロビーは、高

層階のオフィスにアクセスするためのエレベーターの乗り換え階である。高層階のオフィスは、貸室効率の高いセンターコア形式の平面計画となっており、建物外周部から約15mの無柱オフィス空間を確保している。

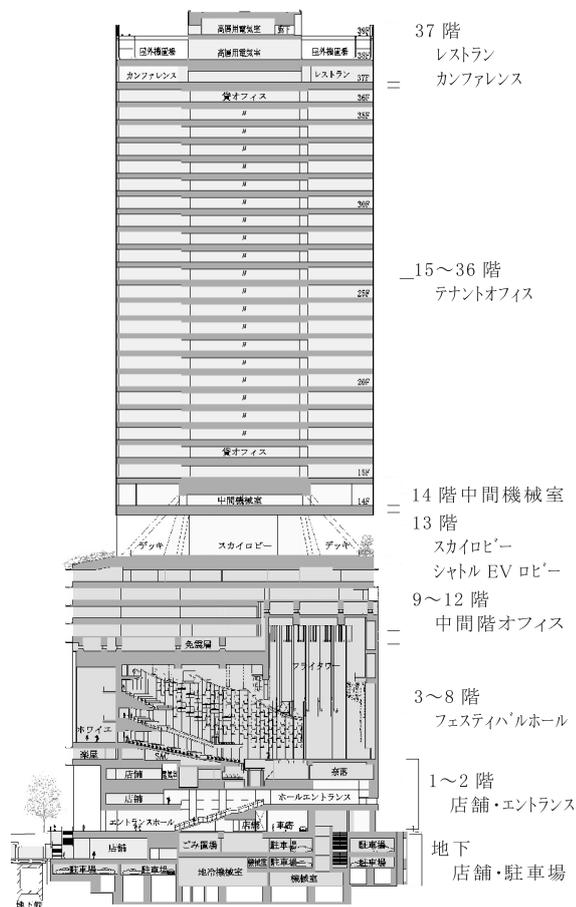


図2 建物断面構成

する中間階と高層階がS造であり、低層階と中間階の間のホール直上部に免震層を設けた中間層免震構造を採用している。

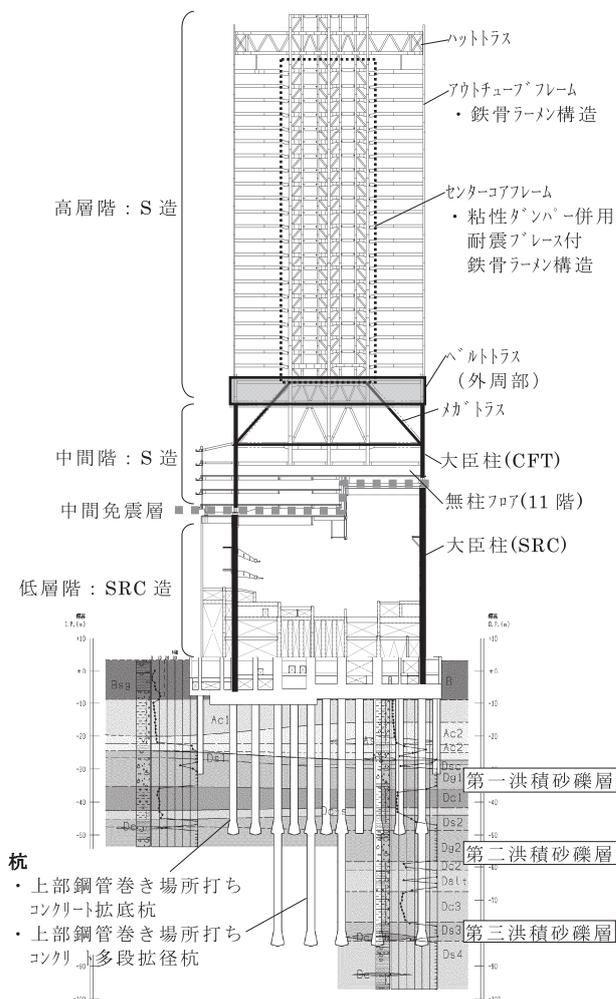


図3 架構断面

3 構造概要

3.1 構造計画

本建物の構造計画上の最大の命題は、座席数2700席の大ホールの上部に、センターコアの超高層オフィスを積み上げることを、高い構造性能を確保しながら実現する、という点である。この命題を実現するために採用したのが、本建物の構造計画を特徴づけている次の2点である。

- ・高層階の荷重をホール外周部に伝達して、ホールの大空間を確保するための「巨大トラス」
- ・ホールとオフィスとの境界に免震層を設けた「中間層免震構造」

図3に本建物の架構断面図を示す。構造形式は、ホールを含む低層階がSRC造、オフィスとして使用

S造の高層階（図4）はセンターコア形式の平面計画となっており、耐震ブレースを組み込んだコア（センターコアフレーム）に加え、1.8m間隔で128本のH形鋼柱を並べたベアリングウォール的な外周架構（アウトチューブフレーム）で所要剛性および耐力を確保する計画とした。コアには地震時の応答抑制と風揺れ対策の目的でオイルダンパーを設置した。また、建物頂部には建物全体の曲げ変形抑制を目的としてハットトラスを設けた。

高層階と中間階の間の13～14階は、高さ約20mを有する立体トラス構造、メガトラス（図5）を有する部分である。このメガトラスで、高層階コアの重量を外周に立つ16本の大断面CFT柱にすべて流すことにより、低層階の無柱ホール空間を実現している。関係者間で「大臣柱」と称しているこの16本の柱には、高層階外周部の128本の柱が支持する

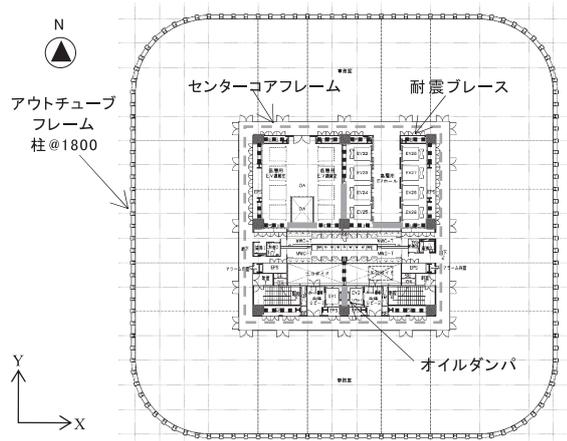


図4 高層基準階平面図

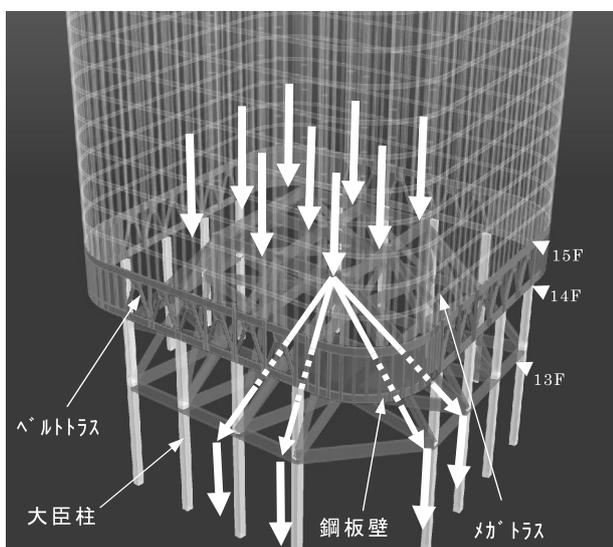


図5 メガトラス・ベルトトラス概要

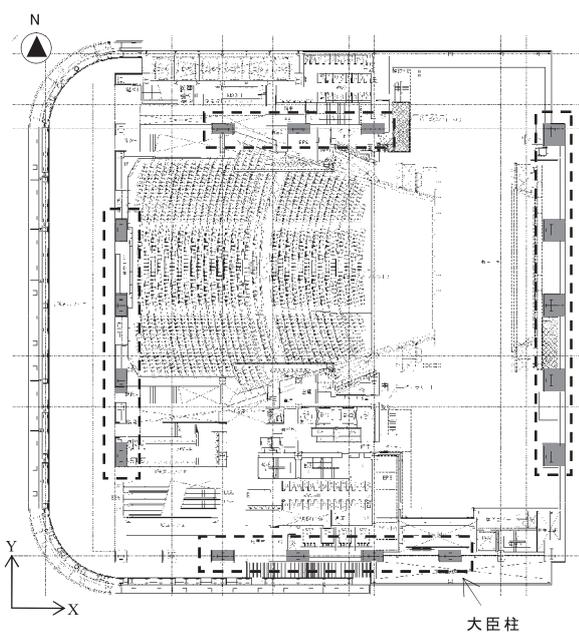


図6 ホール階(5F)平面図

荷重も14階に設けられたベルトトラスによって集約されるため、13階以上の全ての重量が16本の大臣柱で支持されるという計画となっている。

免震層は、中間階と低層階の間に設けた。本建物の免震層は低層階のホール直上にあるため、舞台上部のフライタワーと呼ばれる部分が2層分高い段違い免震層となっている。

免震層以下の低層部(図6)については、ホールの遮音性に配慮してSRC造とし、十分な量の耐震壁で地震力に抵抗する計画とした。低層部において、大臣柱は断面3.0m×1.5mの巨大SRC柱となっている。

3.2 設計クライテリア

本建物の耐震設計クライテリアを表1に示す。

表1 耐震設計クライテリア

地震規模		レベル1地震	レベル2地震
目標性能	高層階 中間階	部材応力	短期許容耐力以下
		層間変形	1/300 以下
	免震層	変形レベル	安定変形の1/2 以下
		変形量	200mm 以下
	低層階	部材応力	短期許容耐力以下
		層間変形	1/800 以下
基礎	部材応力	短期許容耐力以下	
	支持力	短期許容支持力以下	

※観測波を除く

クライテリアは免震層より上部(高層階および中間階)、免震層、免震層より下部(低層階)に分けて設定した。免震層より上部の高層階・中間階については、レベル2地震動時においても部材応力を短期許容耐力以下とすること、および最大層間変形角を1/150以下とすることとした。免震層より下部の低層階および基礎構造については、免震効果が発揮される部分ではないが、高層階、中間階を支持している構造であることの重要性を鑑みて、レベル2地震動時に部材応力を原則的に短期許容耐力以下とすることとした。

免震層の耐震設計クライテリアとしては、変形量としてレベル2地震動時に400mm以下とした。これは使用しているLRBの最小径800φの安定限界変形量に相当する。

4 中間層免震の設計

本建物の耐震性能目標は、大地震後も構造体の被害を軽微とし主要機能を確保することである。低層部がホール、高層部がオフィスという用途の違い、それぞれの構造特性の違いを勘案し、前述の耐震設計目標を満足する手法として、両者の間に免震層を設ける中間層免震構造を採用した。

図7に免震層概要図、表2に免震部材の諸元一覧を示す。免震層は低層階ホール直上部の地上44.9mの高さにあり、建物東側の舞台上部フライタワーが2層分高い（地上53.7m）段違い免震層となっている。免震部材は、鉛プラグ入り積層ゴムアイソレーター（LRB）およびオイルダンパーにより構成されている。

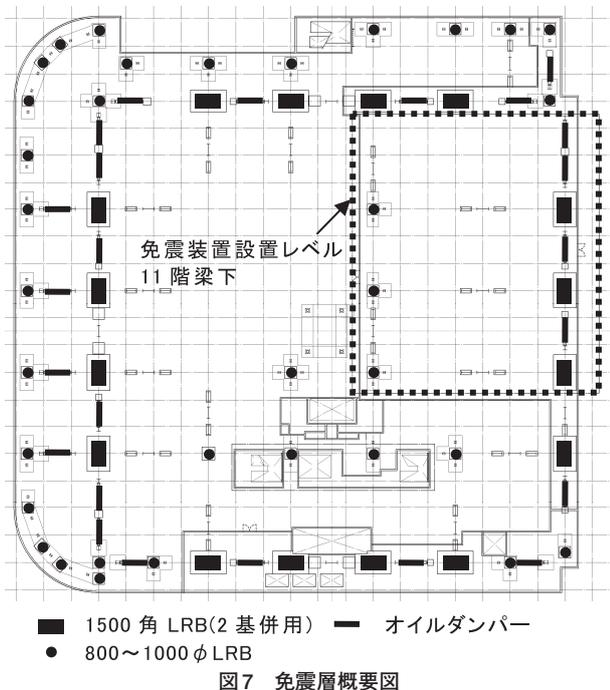


図7 免震層概要図

LRBは、ゴム外寸1500mmの角型LRBを32基使用している。この大型LRBは、1柱あたり6000トンの軸力を支持する大臣柱の直下に2基1セット（図8）で配置されており、これらが支持している重量は、免震層より上部の重量の95%程度になっている。オイルダンパーはリリーフ荷重800kN、最大荷重1000kNのものをX方向Y方向共12基ずつ計24基設置した。鉛プラグとオイルダンパーの降伏せん断力の合計は免震層上部重量の約4.5%程度である。LRB、オイルダンパー共に、主要な免震部材は大臣柱がある構面に取り合うようにし、偏心の影響が少なくねじれが生じにくいバランスの良い配置とした。

表2 免震部材諸元一覧

	内部ゴム外径 (mm)	数量	鉛プラグ径 (mm)	初期剛性 (kN/m)	二次剛性 (kN/m)	降伏せん断力 (kN)	
L R B	1500□	1500 (角型)	32	4×185φ	38140	2930	930
	1000φ	1000	1	220φ	20420	1570	300
	900φ	900	1	200φ	18210	1400	250
	800φ	800	32	180φ	16610	1280	200

	数量	リリーフ荷重 (kN)	最大減衰力 (kN)	ストローク (mm)
オイルダンパー	24基 (X方向12基 Y方向12基)	800	1000	±700



図8 免震装置設置状況

時刻歴応答解析による安全性の検討は、40質点の等価せん断型立体振動モデルを用いて行った。解析モデルの固有周期を表3に示す。検討用地震動は、図9に示す(1)告示波、(2)観測波、(3)サイト波の3種類10波である。

表3 時刻歴応答解析モデル概要

	一次固有周期 (秒)		
	X方向	Y方向	
鉛プラグの剛性	無視	6.285	6.374
	初期剛性	3.753	3.851
	レベル2地震応答等価剛性	5.361	5.446
高層階・中間階のみ (11階床固定)	3.426	3.593	
低層階のみ (1階床固定)	0.338	0.344	

図10に解析結果の例として、レベル2地震動時の各階層間変形角と免震層の応答変位を示す。建物のレベル2地震動応答時の固有周期は5~6秒程度となるが、この周期帯が卓越する地震動として想定される南海地震、東南海地震についても、震源特性、伝播特性および地盤特性を考慮して作成した想定地震動によって検討を行い、安全性を確認している。

なお、免震層の水平変位クライテリアはレベル2地震動に対して400mmであるが、免震層のクリアランス（仕上げ、配管等を含む）は最低650mm以上とし、フライタワーとの段違い部については衝突

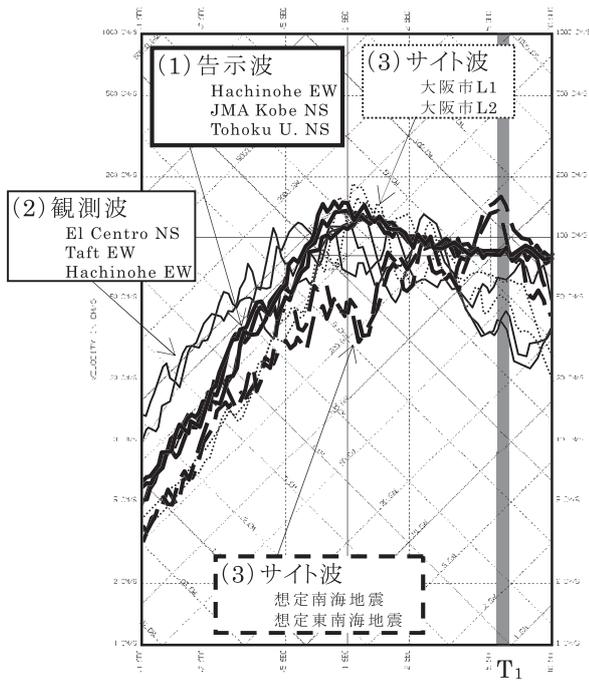
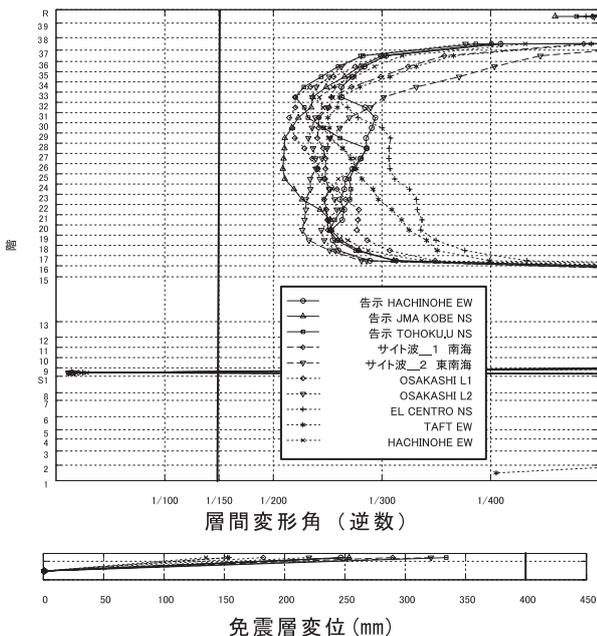


図9 検討用地震動



※温度等に対する免震装置の性能のばらつきを考慮しない場合
 図10 レベル2地震動に対する時刻歴応答解析結果
 (層間変形角および免震層変位)

をさけるため、クリアランスをさらに100mm大きい750mmとして、安全性の確保に配慮した。

免震層の風荷重に対しての設計は、レベル2風荷重に対してダンパーの降伏耐力以下となることとした。また、LRBの鉛ダンパーは静的な外力に対してクリープし、暴風時の変形が大きくなることが報告されているが、本建物では、レベル2の暴風時に対してこのクリープの影響を考慮しても免震層の変形は安全限界変形(400mm)を超えることはない。ただし、万が一変形が残った場合に、免震層を貫通するエレベーターの運行に支障が生じる可能性があるため、再現期間50年程度の暴風時までにはエレベーターが停止しないよう、暴風時には免震層の水平変形をロックして変形量を制限する耐風シアピンを設置している。なお、暴風以外でも、地震等のあとに万が一残留変形が生じた場合には、変形を戻す措置ができるように、オイルジャッキを設置する反力架台もあらかじめ設けてある。

5 おわりに

中之島フェスティバルタワーは2012年10月末に34か月の工事を終えて竣工した。旧フェスティバルホールは50年にわたり大阪の人々に愛されたホールであったが、本建物も周辺地域の活性化に貢献し、長く愛される建物になることを願っている。

「シーバンスS館」制振改修について



松井 和幸
清水建設



渡辺 泰志
同



岡田 睦
同



鷹羽 直樹
同

1 はじめに

2011年3月の東北地方・太平洋沖地震では、震源地に近い東北地方はもちろん、首都圏や遠く離れた大阪平野でも超高層ビルはこれまでに経験のない大きな揺れに見舞われた。構造体の損傷に関する報告は無いものの、天井や間仕切り壁等非構造部材の被害、家具・什器の転倒等が多く報告されている。また、長時間に亘る揺れにより在館者の多くは大きな恐怖心を抱いた。

東京港区にあるシーバンスS館では非構造部材を含めて被害は報告されていないが、竣工から20年余を経てバリューアップ工事が計画されたことに伴い、発生が危惧されている巨大地震（東海・東南海・南海3連動地震、東京湾北部直下地震、元禄関東地震の3地震を想定）に対する耐震性能の向上を目的として制振改修工事を行った。ここでは、本工事に採用した新制振システムについて報告する。

2 建物概要



図1 建物外観

本建物は、1991年に竣工した地上24階の鉄骨造事務所ビルである（図1）。基準階平面は桁行方向、スパン方向ともに6.4mスパンで構成された51.2m×51.2mの正方形である。以下に建物概要を示す。

建物規模：S造、一部RC造

地下2階 地上24階 塔屋1階

延面積：74,222m²

最高高さ：106.0m

用途：事務所

3 制振改修概要

改修工事にあたっては、事務所フロアへの影響を減らすことを前提として制振装置の設置個所数を少なくするため慣性質量効果を利用した新しい制振装置（DYNAMIC SCREW）とオイルダンパーを組み合わせた制振ユニットを低層階に集中配置するハイブリッド集中制振システムを適用した。制振ユニットは桁行方向、スパン方向共に14基ずつの28基を配置し、設置階はコア廻りに桁行方向で1～4階、スパン方向で1～7階とし、スパン方向は既存のPC耐震要素を制振ユニットに置き換えた（図2）。

4 DYNAMIC SCREWと制振ユニット

回転慣性質量効果を用いる制振装置（DYNAMIC SCREW）は、装置の両端に生じる軸方向の直動運動をボールねじとボールナットの組み合わせで回転運動に変換し、ボールナットに緊結された回転錘の回転により実質量の数千倍におよぶ大きな慣性質量を得る装置である。左端でボールナットを回転自在に軸方向変位拘束、右端でボールねじを軸方向変位自在に回転拘束することで、ボールねじの軸方向変位

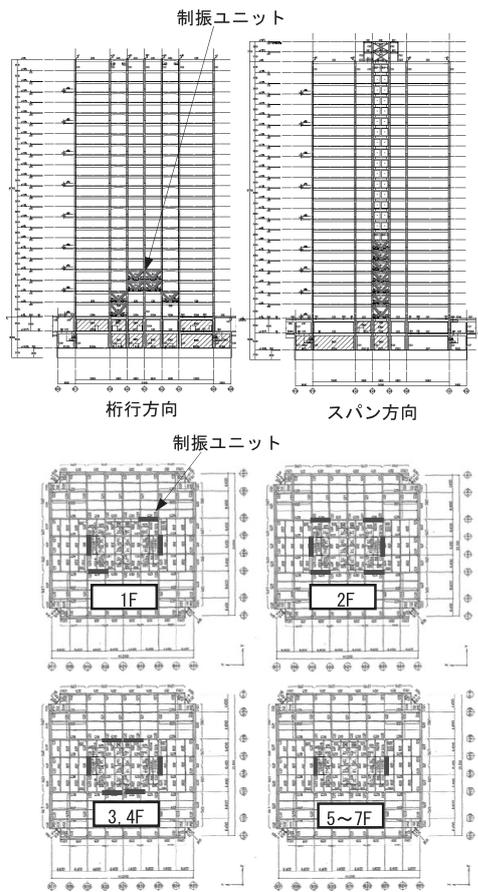


図2 制震ユニット配置

x により回転慣性モーメント I_θ を持つ回転錘が θ 回転し軸方向力 P が発生する (図3)。(1) 式に両端の相対加速度 \ddot{x} に対する軸方向力 (負担力) P の関係を示す。

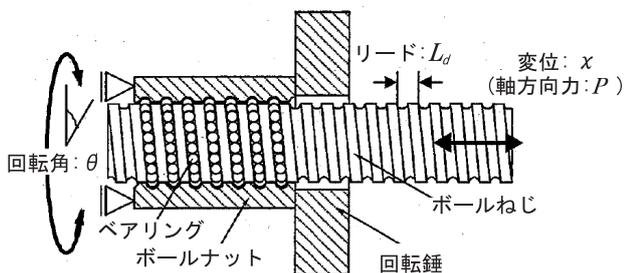


図3 DYNAMIC SCREWの基本構造

$$P = \left(\frac{2\pi}{L_d} \right)^2 I_\theta \ddot{x} = \frac{\pi^2 D^2}{2L_d^2} m_r \ddot{x} = m_d \ddot{x} \quad (1)$$

ここで

- L_d : ボールねじのリード
- D : 回転錘の直径
- m_r : 回転錘の実質量
- m_d : 慣性質量

シーバンスS館で採用したDYNAMIC SCREWは、装置の最大外径500mm、全体重量約1200kgであるが、回転錘、ボールナット等の回転部の実質量約600kgに対して2500tの質量効果が得られ、質量拡大率は4200倍となる (図4)。

また、ボールナットと回転錘の接合面に摩擦板を設置して、過大な相対加速度入力に対する軸方向力を抑制できるフェールセーフ機構を設けている。

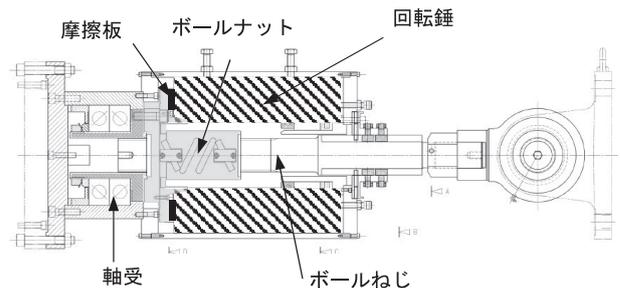


図4 シーバンス用のDYNAMIC SCREW

本制振ユニットは、DYNAMIC SCREWと軸ばね装置を直列に配置することで主架構とは別に付加振動系を構成し、主架構との周期同調を図ることで最大応答を大きく低減する効果が得られる (図5)。シーバンスS館では主架構の1次周期に同調する設定

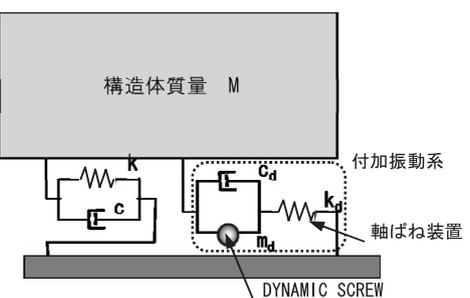
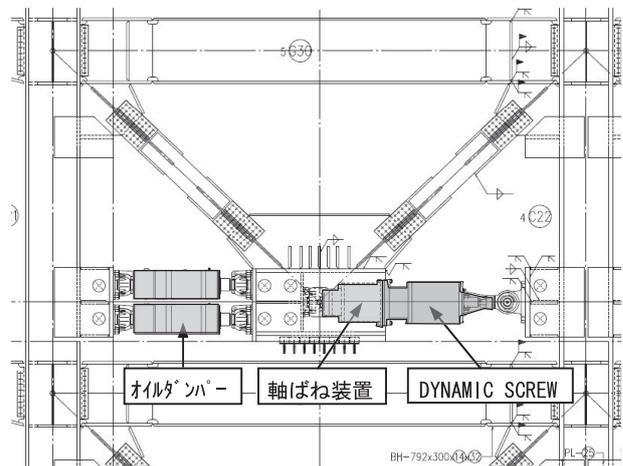


図5 制振ユニットと振動モデル概念

とした。このため主架構の1次周期が支配的となる長周期地震動特有の長時間継続する後揺れ時間を大幅に短縮する効果が得られる。付加振動系を構成する軸バネ装置は、皿バネを直列あるいは並列に重ね合わせて剛性調整を可能とし、圧縮・引張の両方向に有効な装置とした。

本制振ユニットではDYNAMIC SCREWが大きな慣性質量を持つため、風揺れ低減用に用いられる質量比の小さなTMD等に比べ主架構に対する質量比が大きくなり、同調周期帯のズレによる応答低減効果の減少は小さくなる。このため 建物の設計周期と実周期の差異による応答低減効果への影響はほとんどないと考えられる (図6)。

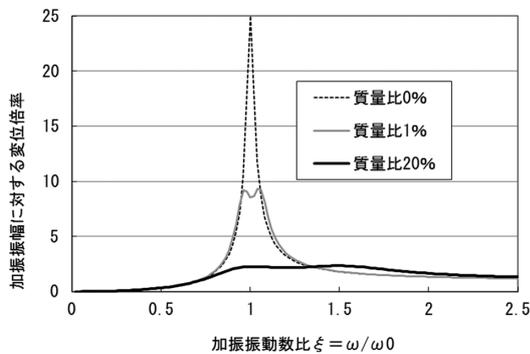


図6 質量比による応答低減効果 (1自由度系)

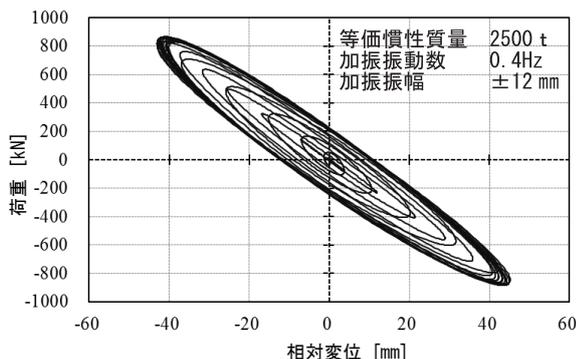
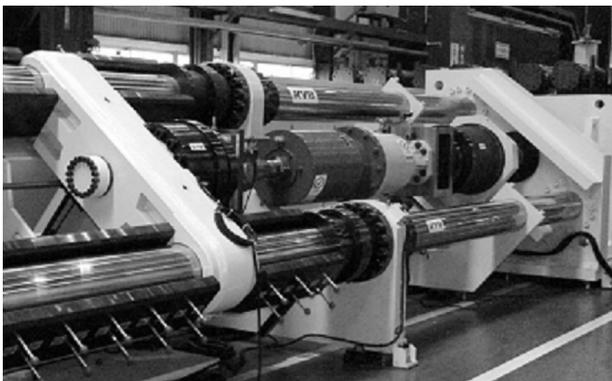


図7 DYNAMIC SCREW加振実験と荷重—変形関係

また、DYNAMIC SCREWは装置両端の相対加速度に比例する慣性力を発生し、正弦波加振時に変位とは逆位相となるため荷重—変形関係は負勾配を持つ (図7)。このため制振ユニットを設置した周辺架構の応力負担が軽減され、既存の柱・梁に対する補強は不要となる。

5 制振効果の検討結果

制振効果の検討は、原設計時に採用された地上部を24質点とする等価せん断型モデルを基本振動モデルとして行い、制振装置負担力の周辺架構への影響を検討するため併せて立体骨組モデルによる検討も行った。

検討用地震動は、既往波3波 (EL CENTRO NS、TAFT EW、HACHINOHE NS)、告示波3波 (近距離位相、遠距離位相、ランダム位相)、および発生が危惧される巨大地震として東海・東南海・南海3連動地震、東京湾北部直下地震、元禄関東地震を想定した地震動を当該敷地で評価した3波とした (図8)。

ここでは、基本振動モデルによって行った巨大地震に対する制振効果の検討結果について示す。なお、本建物の1次固有周期は桁行方向3.072秒、スパン

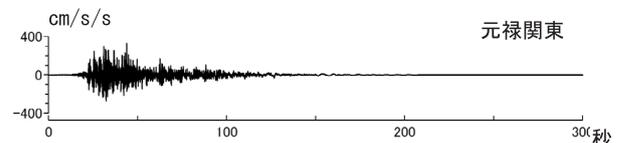
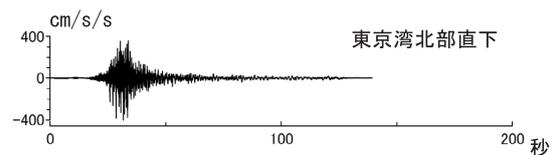
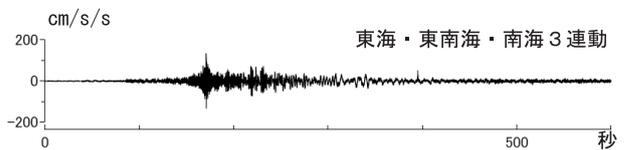
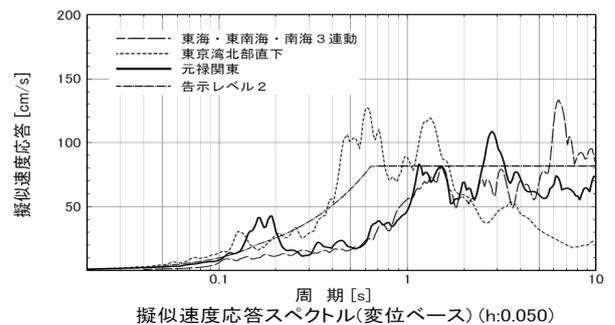


図8 検討用地震動

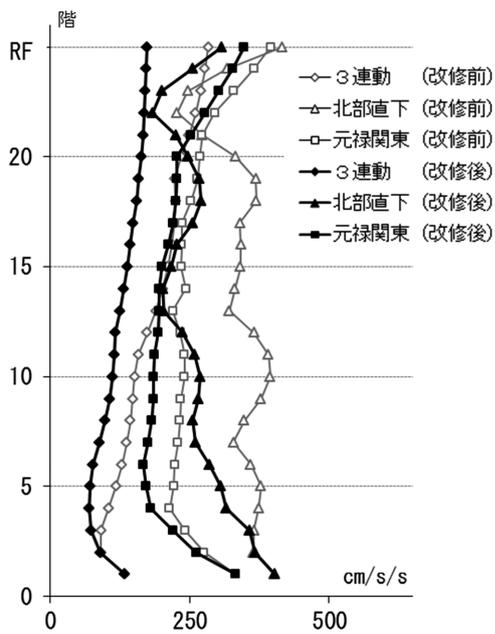


図9 最大応答加速度

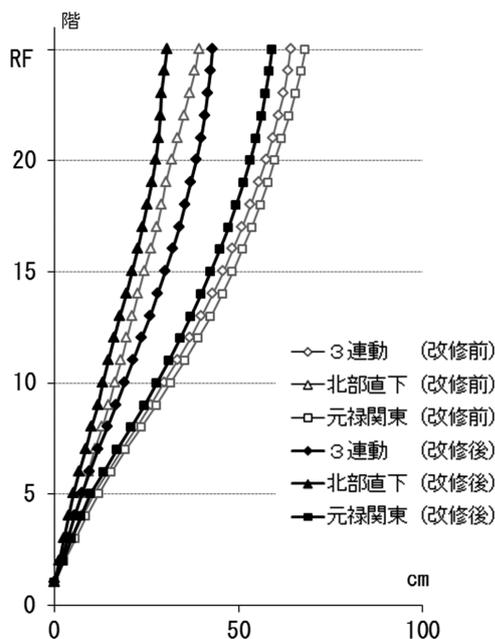


図10 最大応答変位

方向3.023秒である。

最大応答加速度は、25～40%程度の応答低減効

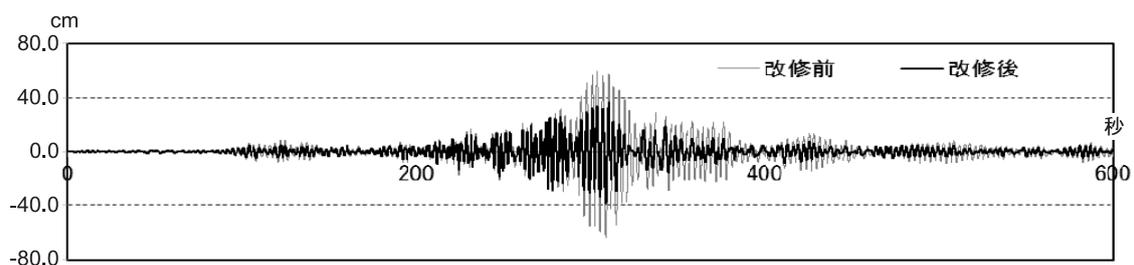


図11 東海・東南海・南海3連動地震に対する建物頂部応答変位波形

果が認められ、概ね250cm/s/s以下であることから家具・什器の転倒リスクの低減が図れるものと考えられる(図9)。最大応答変位は、15～35%程度の応答低減効果が認められた(図10)。また、東海・東南海・南海3連動地震に対する建物頂部の応答変位波形では、最大振幅の低減とともに長周期地震動に対する超高層建物固有の揺れ幅の大きな後揺れ時間も短縮され、改修前の最大振幅に対して振幅が1/5に低減されるまでの時間が約1/3となった(図11)。これは制振ユニットを主架構1次周期に同調させている効果と考えられる。なお、最大層間変形角および最大層せん断力は、いずれの地震動に対してもそれぞれ目標性能である1/100以下および保有水平耐力以下となった。

6 おわりに

シーバンスS館制振装置の取付工事は2012年4月～8月の5ヶ月で完了した(図12)。今後、一部の制振装置でモニタリングを実施し地震時挙動の検証を行う予定である。



図12 制振ユニット取付状況

<参考文献>

磯田和彦、半澤徹也、田村和夫：
慣性質量ダンパーを組み込んだ構造物への地震入力エネルギーに関する研究、日本建築学会構造系論文集第650号、pp.751-759、2010.4

阿佐ヶ谷プロジェクト「知粋館」



榎本 浩之
大林組



岩下 敬三
免震エンジニアリング



齊木 健司
免制震デバイス



福田 滋夫
昭和電線デバイステクノロジー



吉井 靖典
フジタ

1 はじめに

東京都杉並区の阿佐ヶ谷に竣工した、世界で初めて3次元免震装置を実装した建物である「知粋館」を紹介します。

(株)構造計画研究所が阿佐ヶ谷に有する社有地を活用して「先進的なビジネステーマ・技術の実証の場」とする「阿佐ヶ谷プロジェクト」が2005年から始まり、そこで次世代構造システムの開発として3次元免震が主要な技術テーマに設定されたことが開発の発端とのことです。2006年から3次元免震装置の開発に着手し、5年の開発・設計期間を経て2011年に「知粋館」の竣工により、3次元免震を実用化されました。その功績により、2012年度の日本建築学会賞と日本免震構造協会技術賞を受賞されています。

建築物概要

建設地：東京都杉並区阿佐谷南1丁目

建築主：(株)構造計画研究所

設計・監理：(株)構造計画研究所、清水建設(株)【構造】

(株)杉浦英一建築設計事務所【意匠】

(株)明野設備研究所【設備】

施工(建築)：清水建設(株)

審査機関：(財)日本建築センター

主用途：共同住宅、ギャラリー

建物規模：地上3階

建築面積：259.94m²

延床面積：548.78m²

最高高さ：9.0m

構造種別：RC造(3次元免震構造)

施工期間：2009年11月～2011年2月

※次頁以降に(株)構造計画研究所の高橋部長からご説明頂いた内容を示します。



写真1 正面外観(「知粋館HPより」)



写真2 西面外観(2階メゾネット部)

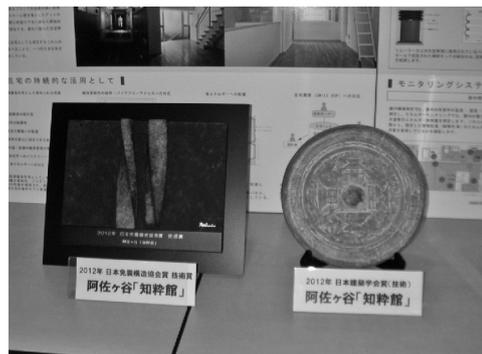


写真3 2012年度表彰(AIJ、JSSI)

2 建物概要

敷地条件から建物用途を低層集合住宅建物とし、(株)構造計画研究所の社員寮として活用されています。国交省の「超長期住宅先導的モデル事業」に採択され、構造体の耐久性・耐震性を高めるとともにバリアフリーや自由度の高い室内空間を実現した建物です。

住居専用地域である周辺環境と調和した形態計画とし、採光計画やボリュームも周辺建物に合わせた計画とされています。また、環境負荷低減に向けて屋内環境測定やエネルギー測定を行うとともに、居住者もモニターとなって建物をモニタリングすることで、超長期優良住宅のモデルとしてデータを蓄積し、有効活用に向けた取り組みが行われています。

1階はロビーおよび東西方向に住戸タイプが配され、人工地盤に見立てた1階の上には2階のコモンガーデン（中通路）を挟んで大中小の3タイプの住戸が並んでいます。それぞれ正面にカーテンウォールを用いて、方向性の強い筒状の空間を生かした形で計画されており、2011年度にグッドデザイン賞を受賞した建物です。

3 構造計画概要

基準階の平面形状は、X方向2.7mおよび7.2mの3スパン、Y方向4.5mの3スパンで構成されています。免震方式としては基礎免震構造を採用し、3次元免震装置は1階床梁下と基礎耐圧版の間に設置されています。基礎形式は、武蔵野礫層を支持層とする杭基礎です。

3次元免震装置は建物外周面に8基（図3）配置されており、減衰用のオイルダンパーも各方向に配されています。また、後述するロッキング抑止用として四隅の免震装置にオイルダンパーを設け、対角線上にクロス配管を行っています。理論上は14階程度の建物に使用しても十分な性能を有する装置仕様になっているとのことでした。

地上部分の構造形式はRC造であり、上部構造の固有周期がX方向、Y方向で各々0.196s、0.248sであるのに対し、免震時は両方向ともに2.9s程度の固有周期を実現しています。

4 三次元免震

免震材料には、水平方向に対しては天然ゴム系積層ゴム支承と水平方向用オイルダンパー、上下方向

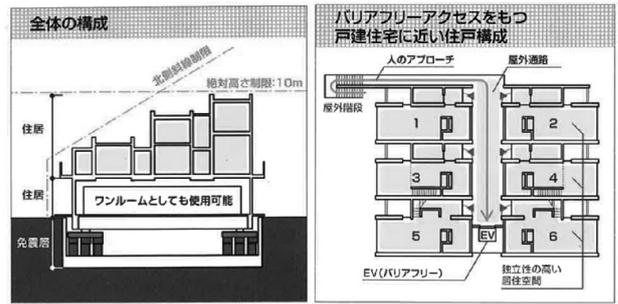


図1 建物断面および住戸計画(2階)

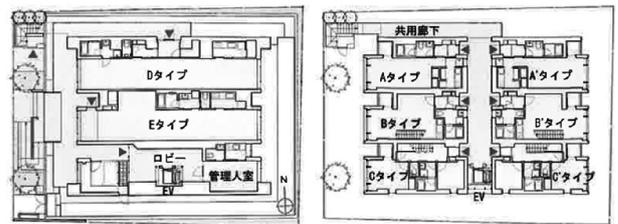


図2 各階住戸配置

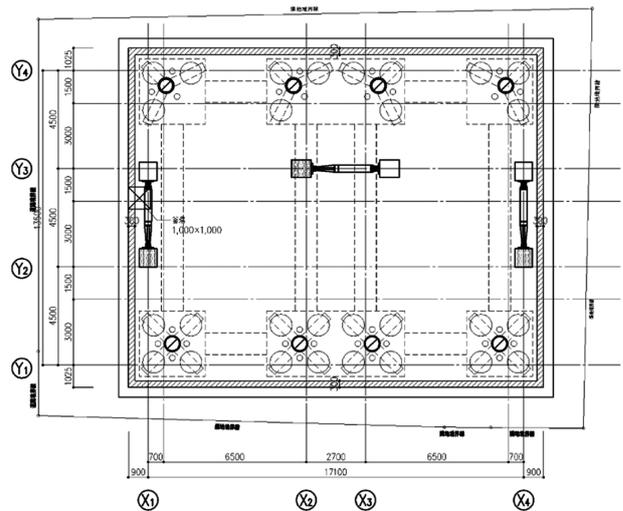


図3 免震装置配置図

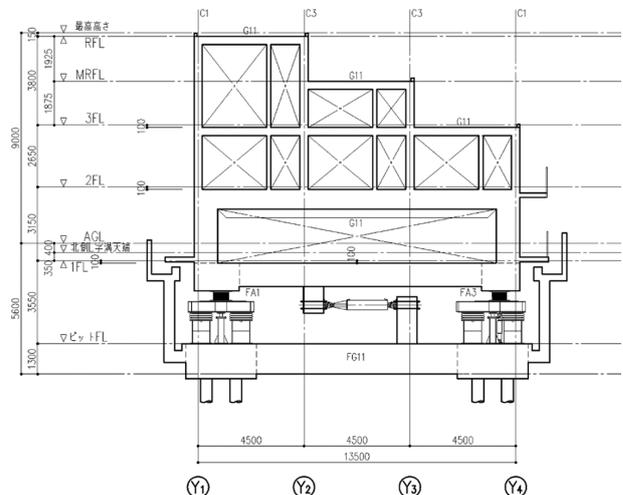


図4 軸組図(南北方向)

に対しては空気ばねとせん断力伝達装置（スライダ）およびロッキング抑制付オイルダンパーシステムが採用されています。クリアランスは水平方向に60cm、鉛直方向10cmとしています。

免震としては天然ゴム系積層ゴム支承の下に鉄骨架台を組み、鉄骨架台から上部を空気ばねで支える構造です。また、空気ばねがせん断力を負担できないため、上下方向に摺動しながら建物のせん断力を基礎へ伝えるスライダが配されています。

3次元免震での留意点として、免震装置位置の各支点が上下に自由に動くため、免震装置も建物を支えながら、地震時には上下方向へ運動することになります。各柱下で上下運動が自由に行えることで、地震時に建物のロッキング運動が生じます。そこで、オイルダンパーを建物の対角線上にたすき掛けにして繋ぎ、ダンパー間をオイルが行き来できるようにすることで、上下動は抵抗なく動きますが、ロッキング動は抑制されます。なお、本装置は、東京大学名誉教授藤田隆史先生のもと、構造計画研究所・清水建設・カヤバシステムマシナリーの3社による共同開発ということでした。

※会誌65号免震建物紹介「阿佐ヶ谷プロジェクト」

5 見学状況

1階ギャラリーでの説明に引き続き、免震部に先行して外構部分を見学しました。3次元免震では水平方向に加えて、上下動に対する鉛直方向のクリアランスおよび追随性の確保も重要な課題となるため、Exp.J部では3次元での追随性に考慮したディテールが工夫されていました。

基礎免震部では、カラフルに着色された3次元免震装置が外周面に配置されており、中央部にはロッキング抑制用オイルダンパーの配管がクロスに配置されています。また、昨年の東日本大震災時における装置稼働状況が映像記録として残していなかったため、震災後各要所にビデオカメラを設置されたとのことです。

2階からはメゾネット形式の住宅となっており、外周面に開口が大きく確保されており、開放的な印象を受けました。

また、外部階段のExp.Jにおいては3次元免震への対応として、2階床面で水平方向および鉛直方向へ追随するための工夫が施されていました。

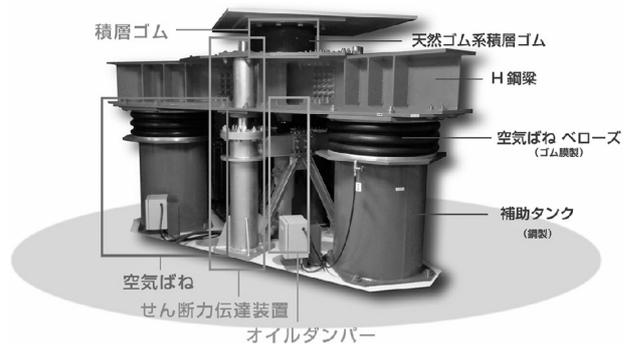


図5 3次元免震装置概要

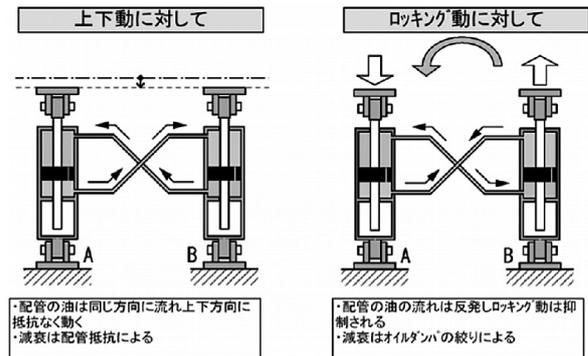


図6 ロッキング抑制付オイルダンパーシステム概要*



写真4 外構周り(左:南面、右:西面)



写真5 免震部(南側より北面を臨む)



写真6 3次元免震装置設置状況



写真9 外部階段 Exp.J(2階床面)



写真7 2階コモンガーデン



写真10 2階住戸部への階段入口

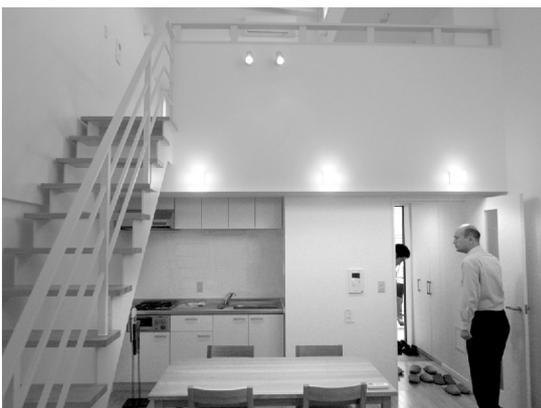


写真8 2階居室(東側住戸)



写真11 集合写真

6 おわりに

「知粋館」の名称由来として、創造の元となる「知」と会社創設時から引き継がれてきた職人としての「粋」を表現しているとのことですが、設計者として建物の安全性に対する思いと、それに向けて

の新技术導入への熱意を感じた見学会でした。

また、大臣認定取得時に「免震」ではなく「隔震」と表現するよう指導を受けたと伺いましたが、それが今回の3次元免震の先進性を示しているようにも感じました。

最後になりましたが、(株)構造計画研究所の高橋治様、石橋敬久様と清水建設(株)の黒澤到様には建物を紹介頂き、感謝申し上げます。

ステンレス製・アクリル製・感圧紙（ラミネート加工）タイプ

ステンレス製けがき板【MSK-1】

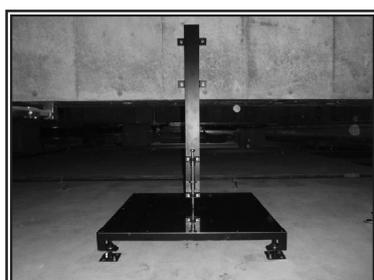
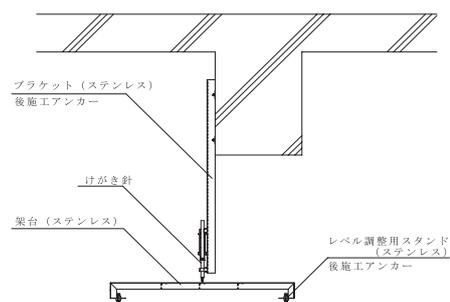
特 徴

- ・設置場所の制約が無く、高温・高湿・オゾン・紫外線等の環境下でも適用出来る。
- ・けがき板に対応する専用のけがき針は適切な筆圧を保持する機構を有しており、鉛直変位にも追従し、確実にけがきが得られる。
- ・日本全国の建物で200基以上の設置実績を有し、信頼性が高い。
- ・架台のレベル調整は容易に水平精度を保ち、床面より高く設置し、万一の浸水にも対応出来る。
- ・けがき板表面は50mmピッチの同心円表示をしており、けがき軌跡の判読が容易である。

標準仕様

項目	仕様
けがき針	ステンレス製
ブラケット	ステンレス製又はスチール製（防錆処理）
架台	ステンレス製又はスチール製（防錆処理）
レベル調整用スタンド	ステンレス製又はスチール製（防錆処理）
後施工アンカー	ステンレス製
けがき板サイズ	指定のサイズで製作可

設置断面図



設置例



けがき針



軌跡例

標準価格

設置条件

- ①首都圏 ②記録部1200×1200mm ③上記設置断面図に準ずる（梁下1200mm未満）
④予備けがき板3枚付属 ⑤設置後の養生等は含まない

製作・設置・調整一式 95万円（部材は全てステンレス製とする）

製作・設置・調整一式 85万円（ブラケット・架台・スタンドはスチール製（防錆処理）とする）

アクリル製けがき板【MAK-1】

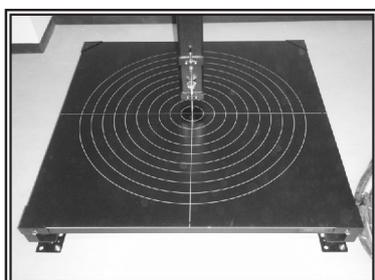
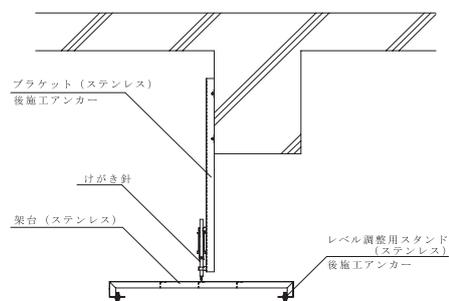
特 徴

- けがき板は軽量で交換が容易に行える。
- 設置場所は高湿な環境下でも適用出来る。
- けがき板に対応する専用のけがき針は適切な筆圧を保持する機構を有しており、鉛直変位にも追従し、確実にけがきが得られる。
- 日本全国の建物で30基以上の設置実績を有している。
- けがき板表面は50mmピッチの同心円表示をしており、けがき軌跡の判読が容易である。

標準仕様

項目	仕様
けがき針	ステンレス製
ブラケット	ステンレス製又はスチール製（防錆処理）
架台	ステンレス製又はスチール製（防錆処理）
レベル調整用スタンド	ステンレス製又はスチール製（防錆処理）
後施工アンカー	ステンレス製
けがき板サイズ	指定のサイズで製作可

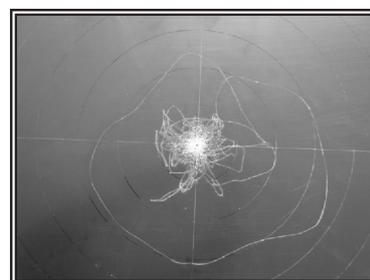
設置断面図



設置例



けがき針



軌跡例

標準価格

設置条件

- ①首都圏 ②記録部1200×1200mm ③上記設置断面図に準ずる（梁下1200mm未満）
- ④予備けがき板3枚付属 ⑤設置後の養生等は含まない

製作・設置・調整一式 90万円（けがき板を除く部材は全てステンレス製とする）

製作・設置・調整一式 80万円（ブラケット・架台・スタンドはスチール製（防錆処理）とする）

感圧紙（ラミネート加工） けがき板【MLK-1】

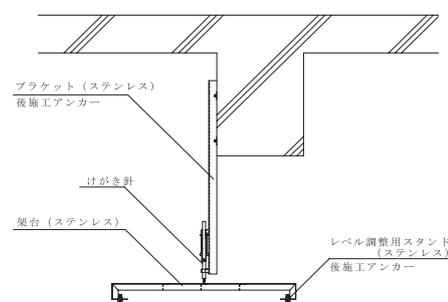
特 徴

- けがき板は軽量で丸めて持ち運びも出来、交換が容易である。
- 設置場所は常温・乾燥した環境下で適用する。
- けがき板に対応する専用のけがき針は適切な筆圧を保持する機構を有しており、鉛直変位にも追従し、確実にけがきが得られる。
- 日本全国の建物で50基以上の設置実績を有している。
- けがき板表面は十字のクロスライン表示である。

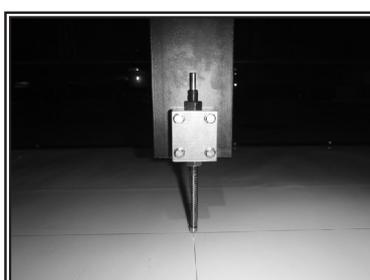
標準仕様

項目	仕様
けがき針	ステンレス製
ブラケット	ステンレス製又はスチール製（防錆処理）
架台	ステンレス製又はスチール製（防錆処理）
レベル調整用スタンド	ステンレス製又はスチール製（防錆処理）
後施工アンカー	ステンレス製
けがき板サイズ	最大1200mm

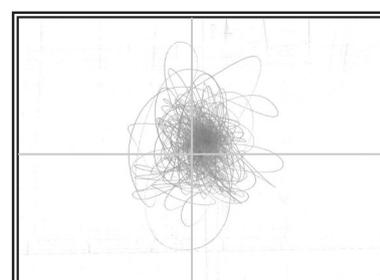
設置断面図



設置例



けがき針



軌跡例

標準価格

設置条件

- ①首都圏 ②記録部1200×1200mm ③上記設置断面図に準ずる（梁下1200mm未満）
④予備けがき板3枚付属 ⑤設置後の養生等は含まない

製作・設置・調整一式 90万円（けがき板を除く部材は全てステンレス製とする）

製作・設置・調整一式 80万円（ブラケット・架台・スタンドはスチール製（防錆処理）とする）

連絡先



株式会社免震テクノサービス 東京営業所 営業部

〒165-0026 東京都中野区新井2-7-2 DRHOMES中野

TEL : 03-5942-8580 FAX : 03-5942-8590

URL : menshin-techno.co.jp

感圧式 (フィルム+カーボン紙タイプ)

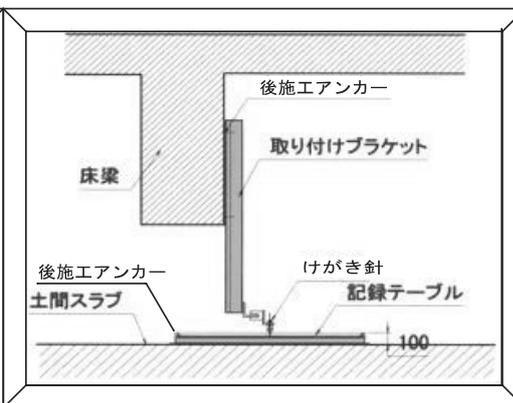
特 徴

- ・機構がシンプルで確実に機能する。
- ・設置が容易である。
- ・耐久性抜群 (ステンレスとアルミ合金製)
- ・けがき部がフィルムタイプなので取替が容易。必要な部分だけカットし現場からの持出しが可能である。
- ・設置位置の状況により分割型の製作が可能である。
- ・床面より高く記録部を設置するので万が一の浸水でも記録部への冠水が防げる。
- ・記録フィルムが厚く(0.140mm)、破れにくい。通常の OHP フィルム用紙(0.125mm)
- ・記録フィルムに同心円表示が可能である。
- ・施工実績が全国で 68 台 (2012 年 8 月現在)。

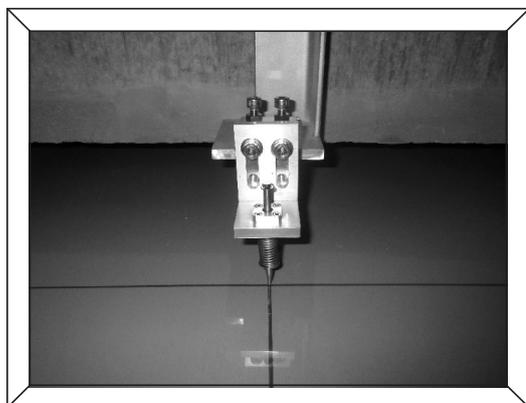
設 置 例



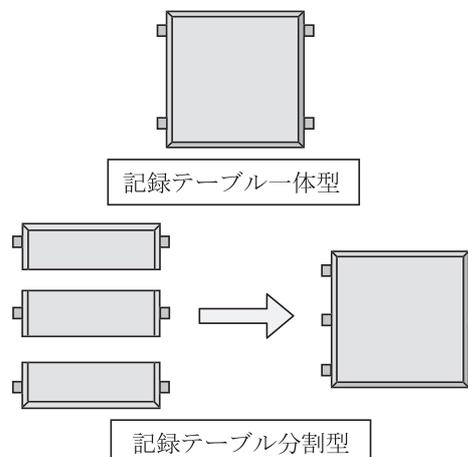
設置断面図



けがき針

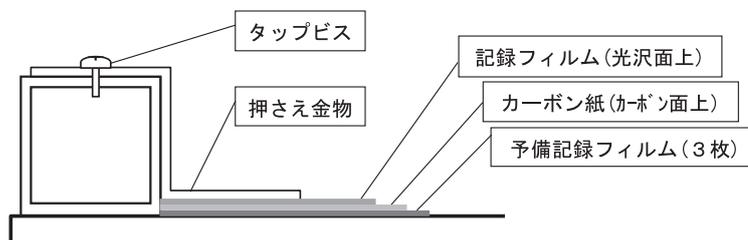


記録テーブルの種類



(免震層に搬入口が狭い場合、分割して搬入し現地で組み上げる型)

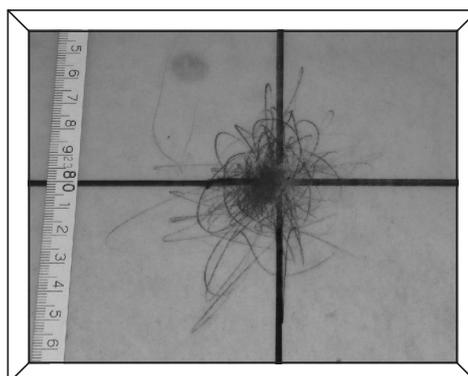
けがき部断面



記録フィルムの交換手順

- ① 記録フィルムと接しているけがき針を持ち上げ、記録フィルムに接しないようにクリップ等を用いて固定します。
- ② 記録テーブル縁と押さえ金物を固定しているタップビスをドライバーで取り外し、押さえ金物を取り除きます。
- ③ 記録フィルムを取り出します。
- ④ カーボン紙の下に収納されている予備記録フィルムをカーボン紙の上にセットします。(光沢のある側を上 にします)
- ⑤ 記録フィルムを押さえ金物で押さえ、タップビスをドライバーで固定します。クリップを外して交換終了です。

けがき部 記録実例



標準仕様

項目	内容
記録方法	ステンレスピンによる感圧式記録方式 (記録フィルムは押さえ金物を外して簡単に交換が出来ます)
記録範囲	1200×1200mm 指定のサイズに製作致します。
けがき部の構成	上から記録フィルム、カーボン紙、予備記録フィルム(3枚)
記録テーブルのサイズ	標準で 1262×1262mm (一体型) 指定サイズでも製作致します。
取付け方法	記録テーブルは後施工アンカーにて床に固定 取付けブラケットは梁側に後施工アンカーにて固定

価格

設置条件

- ① 都内近郊
- ② けがき部 1200×1200mm (同心円表示)
- ③ 設置位置の梁下 1000mm 未満
- ④ 記録テーブル一体型
- ⑤ 取付けブラケットは梁側に後施工アンカーにて固定
- ⑥ 現地搬入経路の養生等は含まない

製作・設置・調整一式 (予備記録紙 3 枚標準) 90 万円【標準価格】

連絡先



日本工業検査株式会社 総合技術本部 計測システム部

〒210-0001 神奈川県川崎市川崎区本町 1-5-16

TEL : 044-222-9002 FAX : 044-246-2840

Email : keisoku@nikkoken.com URL : http://www.nikkoken.com

「第四回パッシブ制振構造の設計・計算講習会」 受講報告



西松建設
山崎 康雄

1 はじめに

7月2日、3日の2日間にわたって、(社)日本免震構造協会 応答制御部会により「第四回パッシブ制振構造の設計・計算講習会」が、キャンパス・イノベーションセンター東京 1階 国際会議室(東京都港区芝浦)で開催されました。出席者は、前回(第三回52名)よりも多く62名でした。その内容をご報告致します。

2 講習内容

本講習会は、2010年11月に開催された第三回講習会(本会誌71号参照)と同様に、2007年7月発行「パッシブ制振構造設計・施工マニュアル(第二版第二刷)」(以降、本マニュアル)をもとに、受講者がパ

ッシブ制振構造の設計法を手計算により体験し、習得することが目的とされています。

主となる設計・計算講習会は講義と演習に分かれており、講義では鋼材・摩擦・粘弾性・オイル・粘性ダンパーの基本原理やモデル化等の解説をして頂き、演習では5層の鉄骨造建物を対象とし、各種ダンパーの性能曲線を用いて、手計算で各層に分配する手法を学びました。(性能曲線：設計クライテリア(層間変形角)を満たすために必要なダンパー量の決定に用いられる曲線)また講習会の後半には、演習で算出したダンパー数により制振構造とした多質点系モデルによる地震応答解析結果が、設計クライテリアを満足していることを確認させて頂きました。

表1 講習会プログラム

1日目 (7/2)	主催者代表挨拶 オリエンテーション	可児 長英 龍神 弘明	日本免震構造協会 前田建設工業
	講義 制振構造の原理と設計	笠井 和彦 教授	東京工業大学
	講義 制振設計例に用いる10層建物の概要	関谷 英一	鴻池組
	講義 演習用5層建物の概要	田中 智	安井建築設計事務所
	講義 ダンパー紹介(鋼材)	西本 晃治	新日鉄エンジニアリング
	講義/演習 鋼材ダンパー制振構造の設計・計算	原 博	東亜建設工業
	講義/演習 ダンパー紹介(摩擦)	田中 智	安井建築設計事務所
	講義/演習 摩擦ダンパー制振構造の設計・計算	北嶋 圭二	日本大学
	講義/演習 ダンパー紹介(粘弾性)	大熊 潔	住友スリーエム
	講義/演習 粘弾性ダンパー制振構造の設計・計算	馬場 勇輝	安井建築設計事務所
2日目 (7/3)	講義 ダンパー紹介(オイル)	猪口 敏一	カヤバ システムマシナリー
	講義/演習 オイルダンパー制振構造の設計・計算	龍神 弘明	前田建設工業
	講義 ダンパー紹介(粘性)	石橋 恵	オイレス工業
	講義/演習 粘性ダンパー制振構造の設計・計算	大原 和之	建築構造研究所
	講義 解析モデルに関して	山崎 久雄	ユニオンシステム
	講義 演習問題の質点系モデル解析について	村田 鉄雄	東亜建設工業
	講義 制振構造の構造計画について	吉江 慶祐	日建設計
	講義 E-defense 実大5層制振建物の振動台実験	笠井 和彦 教授	東京工業大学
	講義 東北地方太平洋沖地震における 免震・制振建物の状況について	〃	〃

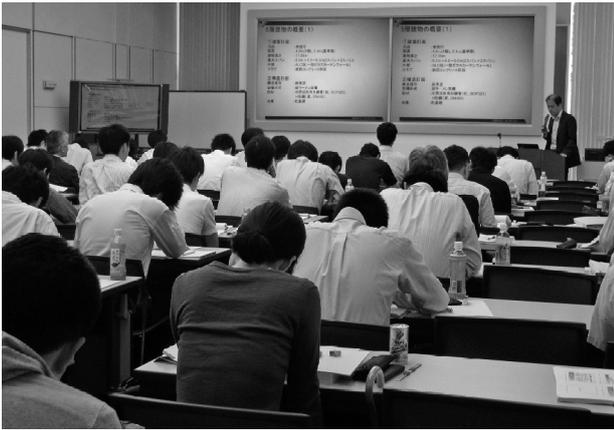


写真1 講演風景

講習会ではさらにE-defenseによる実大実験に関する講義もあり、その内容は本講習会でも用いた性能曲線によりダンパー数を決定した鉄骨造制振構造物に地震波を作用させた実験に関する講義でした。実験結果が設計クライテリアを満足しており、性能曲線の有用性についても示して頂きました。また、実験で得られたデータを用いた詳細な検証結果等も紹介して頂きました。今後も実験データの検証が行われるとの事なので、今後発表される論文等でも勉強させて頂きたいと思っております。さらに、東北地方太平洋沖地震の免震・制振建物の観測データに関する講義では、観測データ等を用いた検証から得られた知見についても詳しく説明して頂きました。

設計・計算講習会に留まらず、2日間で多くの制振構造設計に関する知識を学べる充実したカリキュラムでした。

今回もマニュアル作成に携わった多くの技術者が講師となり、講義・演習での手助けをして頂きました。東京工業大学 笠井教授には全ての講義・演習において補足説明や質疑応答に対応して頂きました。特に、計算に用いる各諸係数・数式について詳しく説明して頂ける点は、この講習会ならではのことだと思ひ、必死に配布資料等にメモを残しました。

3 感想

私は現在、粘弾性ダンパーの開発・設計に携わっています。一般的に制振構造設計で各層のダンパー数を決定する場合は、感に頼る試行錯誤での設計と



写真2 講演風景（補足説明）

なるため多くの時間と労力を費やします。しかし性能曲線を用いた本設計手法では、論理的に目安となる値を求められるため、短時間で合理的な設計が可能となります。そのため、本マニュアルを手元に置き日々勉強しています。しかし、よく参照するページは粘弾性ダンパーについて掲載のあるページだけで、他のダンパーに関するページはほとんど開いたことが有りませんでした。そのため今回の講習会は、粘弾性ダンパー以外のダンパーについても知識を得るチャンスだと思ひ参加させて頂きました。

上述のように粘弾性ダンパーについては本マニュアルの設計例や笠井教授の論文を参照しながらダンパー数を設計・検討したことがあり、本設計理論について少しは理解していたと思ひます。そのため、検討したことのある粘弾性ダンパーの設計法を応用するだけで、各種ダンパーについても設計できる本理論の汎用性の高さに改めて驚かされました。また、各種ダンパーの特性を比較しながら学ぶことができ、制振構造設計に関する視野が大きく広がったと思ひます。

さらに、演習で解からない場合は講師にその都度質問でき、受講生の演習の進捗状況により講義が進む「寺子屋形式の講習会」で、笠井教授をはじめ講師の方々からは今後制振構造設計をする上で役立つ貴重な話をして頂き、勉強になりました。

手を動かしての計算と明確な理論により、絶えず脳を刺激する講習会でした。

第15回 免震フォーラム 巨大地震に対して 免震・制振建築はどうあるべきか



免震デバイス
齊木 健司



昭和電線デバイステクノロジー
福田 滋夫

1. はじめに

8月31日（金）、東京都新宿区の工学院大学新宿キャンパスURBAN TECH HALLにおいて「第15回免震フォーラム」が開催された。今後起こり得る巨大地震の震源域の見直しが行われる中、巨大地震に対して免震・制振建築はどのように設計されるべきか、デバイスはどうかあるべきか、フェイルセーフ機構のあり方など、東日本大震災の経験も踏まえて、今後のあるべき姿を議論する場として企画され、参加者は250名で会場は満席となった。

2. プログラム

開会挨拶	日本免震構造協会会長	西川孝夫
基調講演		
・首都直下地震の姿に迫る	東京大学地震研究所	平田 直
・東日本大震災から学ぶ免震構造のあり方	北海道大学大学院	菊地 優
東日本大震災で実証された既存超高層ビルの長周期・長時間地震動対策構法	大成建設	細澤 治
巨大地震発生に対する免震・制振デバイスに求められる性能	織本構造設計	中澤昭伸
意匠設計からみた免震エキスパンションについて	芦原太郎建築事務所	小林 仁
2011年東北地方太平洋沖地震における免震建物居住者へのアンケート調査	NTTファシリティーズ	豊田耕造
質疑・討論（パネルディスカッション）	司会 清水建設 三菱地所設計	前林和彦 木村正人



写真1 会場風景



写真2 パネルディスカッション

3. 報告概要

1) 「首都直下地震の姿に迫る」

- ・新しい首都圏下の詳細なプレート構造では、震源断層モデルが10km浅くなり地震被害が従来の想定より大きくなる可能性がある。
- ・東北地方太平洋沖地震の影響で南関東の地震発生確率が高まっている。
- ・8月29日に中央防災会議より発表された南海トラフで発生する巨大地震の被害想定に関する検証の紹介、早期避難と耐震化率の向上によって被害が下がることが示された。

2) 「東日本大震災から学ぶ免震構造のあり方」

- ・免震構造の現状認識として長周期地震動が免震構造に与えた課題の提示。
- ・東日本大震災における防災拠点を対象とした調査結果に基づいて、免震構造が効果を発揮したことが地震時の建物内状況のVTRなどを交えて報告された。
- ・免震構造の極限事象の想定と、限界状態の把握が重要である。
- ・最悪のシナリオに対する免震構造のあり方として、フェイルセーフの活用、並列システムの構築が重要となること、擁壁への衝突実験結果の紹介とあわせて報告された。

3) 「東日本大震災で実証された既存超高層ビルの長周期・長時間地震動対策構法」

- ・新宿センタービルの長周期・長時間地震動対策の制振効果と代々木ゼミナール本部校の免震効果の紹介が行われた。
- ・「安全」と「安心」の評価尺度が違うのでは無いかという問題提起が行われた。

4) 「巨大地震発生に対する免震・制振デバイスに求められる性能」

- ・地震動特性の分類と免震・制振装置に対する性能の総括が行われた。
- ・設計者からの要求性能の提起と性能ランク付けの提案が行われた。

5) 「意匠設計からみた免震エキスパンションについて」

- ・設計事例から免震に対する取り組みを紹介され、敷地境界が近接する場合や勾配のある敷地での対応など特徴のある免震の納まりについて発表された。

6) 「2011年東北地方太平洋沖地震における免震建物居住者へのアンケート調査」

- ・JSSI会員会社が設計した免震建物について、体感・心理・内部収容物・BCP（生活・事業継続）の観点からアンケート調査を実施した。
- ・個別分析に加え、レーダーチャートにより全体傾向を分析、地表面震度の影響が大きいことが示された。
- ・96%の結果が「免震で良かった」と回答された。

4. 総合討論・意見交換会

総合討論では、各演題について踏み込んだ討論が行われ、意見交換会の場でも改めて活発な議論が交換された。

平成24年度免震部建築施工管理技術者講習・試験の実施 および合格者(ホームページ掲載)発表

資格制度委員会委員長
長橋 純男

免震部建築施工管理技術者講習・試験は、今年で13回目となりました。

本年度は、9月30日(日)にベルサール渋谷ファースト(東京)にて行われました。受験申込者は515名で、当日の受験者は501名でした。

当日のプログラムは、4つの講習終了後に試験(70分)を実施しました。

午前中の講習は、「免震部建築施工管理技術者制度と運用について」を西川会長より、つづいて「免震構造の一般知識」を谷沢委員、午後の講習は「免震部材の基礎知識」を海老原委員、つづいて、「免震部施工の要点」を館野委員長と中村委員が講師を担当しました。

今年は、台風17号の影響で交通機関の停止が心配されましたので、急遽、昼休み休憩を短くするなどスケジュールを調整し、終了時間を早くしました。

一昨年(570名)・昨年(554名)に引き続き受験者が多くありましたが、審査部会からの応援もあり、滞りなく終了いたしました。その後、資格制度委員会で採点・合否審査を行い、合格者は、447名と決定いたしました。合否通知は10月23日に送付しました。

また、合格者はホームページに受験番号で掲載されています。合格者には併せて登録申請の受付を行い、来年の1月下旬には、「免震部建築施工管理技術者登録証」を発行の予定です。



「施工管理技術者制度と運用」西川会長



「免震構造の一般知識」谷沢委員



講習会受講者の様子

日本免震構造協会 性能評価(評定)業務

日本免震構造協会では、平成16年12月24日に指定性能評価機関の指定(指定番号:国土交通大臣 第23号)を受け、性能評価業務を行っております。また、任意業務として、申請者の依頼に基づき、評定業務を併せ行っております。

ここに掲載した性能評価(評定)完了報告は、日本免震構造協会の各委員会において性能評価(評定)を完了し、申請者より案件情報開示の承諾を得たものを掲載しております。

建築基準法に基づく性能評価業務のご案内

◇業務内容

建築基準法の性能規定に適合することについて、一般的な検証方法以外の方法で検証した構造方法や建築材料については、法第68条の26の規定に基づき、国土交通大臣が認定を行います。これは、日本免震構造協会等の指定性能評価機関が行う性能評価に基づいています。

◇業務範囲

日本免震構造協会が性能評価業務を行う範囲は、建築基準法に基づく指定資格検定機関等に関する省令第59条各号に定める区分のうち次に掲げるものです。

①第2号の2の区分(構造性能評価)

建築基準法第20条第一号(第二号口、第三号口及び第四号口を含む)の規定による、高さが60mを超える超高層建築物、または免震・制震建築物等の時刻歴応答解析を用いた建築物

②第6号の区分(材料性能評価)

建築基準法第37条第二号の認定に係る免震材料等の建築材料の性能評価

◇業務区域

日本全域とします。

◇性能評価委員会

日本免震構造協会では、性能評価業務の実施に当たり区分毎に専門の審査委員会を設けています。

①構造性能評価委員会(第2号の2の区分) 原則として毎月第1水曜日開催

②材料性能評価委員会(第6号の区分) 原則として毎月第1金曜日開催

◇評価員

構造性能評価委員会			材料性能評価委員会		
委員長	和田 章	(東京工業大学)	委員長	寺本 隆幸	(東京理科大学)
副委員長	壁谷澤寿海	(東京大学)	副委員長	高山 峯夫	(福岡大学)
	山崎 真司	(東京電機大学)	委員	曾田五月也	(早稲田大学)
委員	大川 出	(建築研究所)		西村 功	(東京都市大学)
	島崎 和司	(神奈川大学)		山崎 真司	(東京電機大学)
	瀬尾 和大	(東京工業大学)			
	曾田五月也	(早稲田大学)			
	田才 晃	(横浜国立大学)			
	中井 正一	(千葉大学)			

◇詳細案内

詳しくは、日本免震構造協会のホームページをご覧ください。

URL: <http://www.jssi.or.jp/>

国内の免震建物一覧表

国土交通省から公表された大臣認定取得免震建物のうち、ビルディングレター(日本建築センター)に掲載されたもの、及び当協会免震建物データ集積結果により作成しています。間違いがございましたらお手数ですがFAXまたはe-mailにて事務局までお知らせください。また、より一層の充実を図るため、会員の皆様からの情報をお待ちしておりますので、宜しくお願いいたします。

出版部会 URL: <http://www.jssi.or.jp/> FAX: 03-5775-5734 E-MAIL: jssi@jssi.or.jp

免震建物一覧表

No.	認定番号	認定年月	評価番号	件名	設計	構造	建築概要				最高高さ(m)	建設地(市町村)	免震部材		
							構造	階	地下	延べ床面積(m ²)				延べ床面積(m ²)	軒高(m)
1	MNNN - 0019	2000/10/17	BCJ基評-IB0012	(仮称)鶴見戻手計画	鹿島建設	鹿島建設	RC	14	-	3055.7	29563.1	43.5	44.5	神奈川県横浜市	高減衰積層ゴム オイルダンパー
2	MNNN - 0020	2000/10/17	BCJ基評-IB0004	(仮称)スポーツモール川崎店新築工事	松田平田設計	松田平田設計 鹿島建設	RC	6	-	564.9	3236.3	25.0	26.4	神奈川県川崎市	天然積層ゴム 鋼製ダンパー 鉛ダンパー 鉛ダンパー すべり支承 オイルダンパー
3	MNNN - 0021	2000/10/17	BCJ基評-IB0023	(仮称)南砂1丁目計画	タウン企画設計	鹿島建設	RC	13	-	1298.7	11461.7	39.6	40.8	東京都江東区	鉛入り積層ゴム すべり支承 オイルダンパー
4	MNNN - 0022	2000/10/17	BCJ基評-IB0014	(仮称)株式会社ハイテック新社屋新築工事	清水建設	清水建設	SRC	8	1	613.5	3867.3	29.8	30.4	東京都品川区	高減衰積層ゴム オイルダンパー すべり支承
5	MNNN - 0024	2000/10/19	BCJ基評-IB0013	宗仙寺本堂、客殿、納骨堂	清水建設	清水建設	RC	2	0	201.0	385.0	7.0	9.2	東京都板橋区	高減衰積層ゴム すべり支承
6	MNNN - 0027	2000/10/25	BCJ基評-IB0006	シルクロゼース	大和設計	大和設計 小堀輝二研究所	RC	12	-	1668.5	8852.1	34.9	39.9	熊本県熊本市	高減衰積層ゴム すべり支承
7	MNNN - 0028	2000/10/25	BCJ基評-IB0024	蕨野町新庁舎	日建設計	日建設計	SRC	7	-	2207.4	10078.0	28.0	28.6	三重県三重郡	天然積層ゴム 鉛ダンパー 鋼棒ダンパー
8	MNNN - 0029	2000/10/25	BCJ基評-IB0005	(仮称)藤沢市総合防災センター	エヌ・ティ・ティ・ファイナンス	エヌ・ティ・ティ・ファイナンス	RC	7	-	619.5	3679.2	28.0	28.3	神奈川県藤沢市	天然積層ゴム オイルダンパー
9	MNNN - 0031	2000/11/8	BCJ基評-IB0001	南砺中央病院	日本設計 富山県建築設計監理協同組合	日本設計 富山県建築設計監理協同組合	RC	6	-	5047.8	13442.5	28.1	32.6	富山県西砺波郡	鉛入り積層ゴム 天然積層ゴム 弾性すべり支承
10	MNNN - 0032	2000/11/8	BCJ基評-IB0010	金沢医科大学病院新棟	日本設計 中島建築事務所	日本設計 中島建築事務所	SRC	12	1	7055.0	51361.1	53.9	68.8	石川県河北郡	鉛入り積層ゴム 天然積層ゴム
11	MNNN - 0033	2000/11/8	BCJ基評-IB0030	(仮称)東急ドエル アルス中央林間六丁目プロジェクト(その2)D棟	日建ハウジングシステム	日建ハウジングシステム	RC	7	-	3348.0	1759.9	21.9	22.6	神奈川県大和市	天然積層ゴム 鉛ダンパー 鋼棒ダンパー
12	MNNN - 0033	2000/11/8	BCJ基評-IB0030	(仮称)東急ドエル アルス中央林間六丁目プロジェクト(その2)G棟	日建ハウジングシステム	日建ハウジングシステム	RC	5	-	2820.0	1867.6	14.9	16.2	神奈川県大和市	天然積層ゴム 鉛ダンパー 鋼棒ダンパー
13	MNNN - 0035	2000/11/8	BCJ基評-IB0015	(仮称)IactSTEP	総研設計 工藤一級建築士事務所	工藤一級建築士事務所	S	3	-	188.1	438.0	10.9	14.1	静岡県静岡市	球面滑り支承
14	MFNN - 0036	2000/11/8	BCJ基評-IB0011	(仮称)マイクロテック本社ビル	五洋建設	五洋建設	RC	5	1	274.0	1151.7	16.5	18.8	東京都杉並区	高減衰積層ゴム 弾性すべり支承
15	MNNN - 0039	2000/11/8	BCJ基評-IB0009	精工技研第3工場	大成建設	大成建設	S	5	-	1599.5	8062.2	21.5	22.8	千葉県松戸市	天然積層ゴム 弾性すべり支承
16	MNNN - 0042	2000/11/8	BCJ基評-IB0029	(仮称)勝どきITビル		日建設計	S	8	-	2185.0	15738.0	36.2	43.2	東京都中央区	天然積層ゴム 鋼製ダンパー
17	MNNN - 0044	2000/11/8	BCJ基評-IB0026	東京消防庁渋谷消防署	東京消防庁総務部施設課 豊建築事務所	東京消防庁総務部施設課 豊建築事務所	RC	9	1	879.9	5572.0	30.2	30.8	東京都渋谷区	鉛入り積層ゴム
18	MNNN - 0045	2000/11/8	BCJ基評-IB0008	(仮称)平成11年度一般賃貸住宅(ファミリー)大熊健造ビル	S.D.C.	大成建設	RC	14	-	920.0	8779.1	44.4	45.0	埼玉県戸田市	天然積層ゴム 弾性すべり支承
19	MNNN - 0047	2000/11/8	BCJ基評-IB0019	元住吉職員宿舎(東棟変更)	都市基盤整備公団 千代田設計	都市基盤整備公団 千代田設計	RC	4	-	295.5	934.6	12.5	13.1	神奈川県川崎市	天然積層ゴム 鉛ダンパー オイルダンパー
20	MFNN - 0049	2000/11/8	BCJ基評-IB0022	門前仲町一丁目計画	C&AIU	西松建設	RC	13	1	459.0	4755.0	42.1	44.0	東京都江東区	天然ゴム系積層ゴム 鉛プラグ入り積層ゴム
21	MNNN - 0050	2000/11/8	BCJ基評-IB0021	千葉市立郷土博物館耐震改修	千葉市都市整備公団 島田建築設計事務所	構設計研究所 東京建築研究所	SRC	5	-	636.1	1872.1	26.6	30.4	千葉県千葉市	天然積層ゴム 弾性すべり支承 鋼棒ダンパー
22	MFEB - 0053	2000/12/1	BCJ基評-IB0017	東京女子医科大学(仮称)総合外来棟	現代建築研究所	織本匠構造設計研究所	RC	5	3	6250.6	42726.4	24.1	28.8	東京都新宿区	鉛入り積層ゴム 直動転がりローラー支承
23	MNNN - 0061	2000/11/20	BCJ基評-IB0020	中央合同庁舎第3号館耐震改修	建設大臣官房官庁営繕部 山下設計	建設大臣官房官庁営繕部 山下設計	SRC	11	2	5878.1	69973.9	44.9	53.6	東京都千代田区	天然積層ゴム 鉛入り積層ゴム オイルダンパー
24	MNNN - 0065	2000/12/19	BCJ基評-IB0034	株式会社プリチンステーション製造所C棟	日建設計	日建設計	RC	5	-	4710.8	18159.5	31.6	32.2	静岡県磐田市	天然積層ゴム 鉛ダンパー 鋼棒ダンパー
25	MNNN - 0067	2000/12/19	BCJ基評-IB0032	原子力緊急時支援・研修センター支援建屋	日建設計	日建設計	S	2	-	1236.5	1942.9	10.2	14.0	茨城県ひたちなか市	天然積層ゴム 鉛ダンパー
26	MFNN - 0075	2001/2/16	BCJ基評-IB0025	(仮称)阿倍野D3-1分譲住宅建設工事	大林組	大林組	RC	14	1	1181.3	12922.9	48.4	52.3	大阪府大阪市	鉛入り積層ゴム 弾性すべり支承
27	MNNN - 0082	2001/1/5	GBRC建評-00-11A-002	新八尾市立病院	昭和設計	昭和設計	S	8	1	7428.0	39156.0	35.9	41.6	大阪府八尾市	すべり支承 鉛入り積層ゴム
28	MNNN - 0086	2001/1/5	BCJ基評-IB0086	(仮称)戸田・中町マンション	ジェイアール東日本建築設計事務所 日建ハウジングシステム	ジェイアール東日本建築設計事務所 日建ハウジングシステム	RC	14	-	1270.0	8573.4	42.3	45.8	埼玉県戸田市	天然ゴム系積層ゴム 鉛ダンパー 鋼棒ダンパー
29	MNNN - 0087	2001/1/5	BCJ基評-IB0081	黒焚山 保福寺(本堂)	建築・企画飛鳥	東京建築研究所	木造	2	-	1070.3	902.2	9.4	20.3	青森県石森町	弾性すべり支承 鉛入り積層ゴム
30	MNNN - 0088	2001/1/5	BCJ基評-IB0084	(仮称)パークマンション熊高正門前新築工事 A棟	樋川設計事務所・五洋建設	樋川設計事務所・五洋建設	RC	14	-	1407.1	12324.5	43.1	47.9	熊本県熊本市	天然積層ゴム 高減衰積層ゴム

No.	認定番号	認定年月	評価番号	件名	設計	構造	建築概要				軒高(m)	最高高さ(m)	建設地(市まで)	免震部材	
							構造	階	地下	建築面積(m ²)					延べ床面積(m ²)
31	MNNN - 0088	2001/1/5	BCJ基評-IB0084	(仮称)パークマンション熊高正門前新築工事 B棟	樋川設計事務所・五洋建設	樋川設計事務所・五洋建設	RC	14	-	-	-	43.1	47.9	熊本県熊本市	天然積層ゴム 高減衰積層ゴム
32	MFNN - 0095	2001/1/17	BCJ基評-IB0018	(仮称)東急ドエル アルス 中央林間六丁目プロジェクトA棟	日建ハウジングシステム	日建ハウジングシステム	RC	7	1			22.7	23.2	神奈川県大和市	天然積層ゴム 鉛ダンパー 鋼棒ダンパー
33	MFNN - 0095	2001/1/17	BCJ基評-IB0018	(仮称)東急ドエル アルス 中央林間六丁目プロジェクトB棟	日建ハウジングシステム	日建ハウジングシステム	RC	11	1			34.4	35.5	神奈川県大和市	天然積層ゴム 鉛ダンパー 鋼棒ダンパー
34	MFNN - 0095	2001/1/17	BCJ基評-IB0018	(仮称)東急ドエル アルス 中央林間六丁目プロジェクトC棟	日建ハウジングシステム	日建ハウジングシステム	RC	17	1	6168.9	4394.9	53.0	53.6	神奈川県大和市	天然積層ゴム 鉛ダンパー 鋼棒ダンパー
35	MFNN - 0095	2001/1/17	BCJ基評-IB0018	(仮称)東急ドエル アルス 中央林間六丁目プロジェクトE棟	日建ハウジングシステム	日建ハウジングシステム	RC	8	1			25.7	26.6	神奈川県大和市	天然積層ゴム 鉛ダンパー 鋼棒ダンパー
36	MFNN - 0095	2001/1/17	BCJ基評-IB0018	(仮称)東急ドエル アルス 中央林間六丁目プロジェクトF棟	日建ハウジングシステム	日建ハウジングシステム	RC	11	1			34.4	35.5	神奈川県大和市	天然積層ゴム 鉛ダンパー 鋼棒ダンパー
37	MFNN - 0098	2001/2/20	BCJ基評-IB0028	(仮称)アマGalaxyビル新築工事	大本組	大本組	RC(柱) S(梁)	4	1	1028.9	4385.5	16.0	16.6	神奈川県横浜市	高減衰積層ゴム すべり支承 オイルダンパー
38	MNNN - 0100	2001/2/2	BCJ基評-IB0090	(仮称)下井草5丁目計画	丸用一級建築士事務所	連建築事務所・免震エンジニアリング	RC	9	-	489.0	2990.8	27.0	28.0	東京都杉並区	天然積層ゴム 鉛入り積層ゴム
39	MNNN - 0102	2001/2/2	BCJ基評-IB0087	(仮称)相模原橋本地区分譲共同住宅(A棟)新築工事	竹中工務店	竹中工務店	RC	18	-	965.1	13780.5	58.0	63.0	神奈川県相模原市	天然積層ゴム 鉛入り積層ゴム すべり支承
40	MNNN - 0104	2001/2/22	GBRC建評-00-11A-003	京阪くずはEブロック集合住宅B棟	竹中工務店	竹中工務店	RC	13	1	7103.8	6381.4	39.7	41.9	大阪府枚方市	天然積層ゴム 鉛入り積層ゴム
41	MNNN - 0106	2001/2/22	GBRC建評-00-11A-004	京阪くずはEブロック集合住宅C棟	竹中工務店	竹中工務店	RC	11	-	7103.8	4898.8	33.2	35.4	大阪府枚方市	天然積層ゴム 鉛入り積層ゴム
42	MNNN - 0107	2001/2/16	GBRC建評-00-11A-005	京阪神不動産(仮称)新町第2ビル	日建設計	日建設計	S	7	1	1826.4	14781.5	34.5	40.9	大阪市西区	天然積層ゴム 鉛ダンパー 鋼材ダンパー
43	MNNN - 0109	2001/2/19	BCJ基評-IB0093	広島県防災拠点施設整備新築工事(備蓄倉庫棟)	広島県土木建築部都市局営繕課・中部技術コンサルタント	広島県土木建築部都市局営繕課・中部技術コンサルタント	S	1	-	4747.9	4481.9	7.0	8.9	広島県豊田郡	弾性すべり支承 天然積層ゴム
44	MNNN - 0111	2001/2/16	GBRC建評-00-11A-006	井内盛栄堂本社ビル	竹中工務店	竹中工務店	RC	8	1	589.0	5312.7	33.9	42.9	大阪市西区	鉛入り積層ゴム すべり支承
45	MNNN - 0112	2001/2/19	BCJ基評-IB0098	(仮称)戸塚吉田町プロジェクト A棟	(仮称)戸塚吉田町プロジェクト設計共同企業体	東急設計コンサルタント	RC	10	-	1446.8	9594.1	30.6	31.0	神奈川県横浜市	鉛入り積層ゴム
46	MNNN - 0112	2001/2/19	BCJ基評-IB0098	(仮称)戸塚吉田町プロジェクト B棟	(仮称)戸塚吉田町プロジェクト設計共同企業体	東急設計コンサルタント	RC	10	-	1777.6	10264.5	30.6	31.0	神奈川県横浜市	鉛入り積層ゴム
47	MNNN - 0113	2001/2/15		(仮称)ライフウェルズ上名和(B棟)	(株)大建築設計名古屋事務所	大建築設計・鹿島建設	RC	14	-	390.6	4407.2	41.2	44.8	愛知県東海市	天然ゴム系積層ゴム 鎖錠ダンパー 鉛ダンパー 滑り支承
48	MNNN - 0116	2001/2/19		常葉院	片野建築設計事務所・三井住友建設	片野建築設計事務所・三井住友建設	木造	1	-	421.8	330.1		11.9	東京都立川市	天然ゴム系積層ゴム 転がり支承 鉛ダンパー
49	MNNN - 0117	2001/2/22	GBRC建評-00-11A-008	(仮称)モアグレース梅林公園前南棟	奥村組	奥村組	RC	5	-	743.7	2828.5	14.4	16.6	岐阜県岐阜市	鉛入り積層ゴム 弾性すべり支承
50	MNNN - 0118	2001/2/22	GBRC建評-00-11A-007	(仮称)モアグレース梅林公園前北棟	奥村組	奥村組	RC	13	-	533.6	4495.6	38.4	39.4	岐阜県岐阜市	鉛入り積層ゴム 弾性すべり支承
51	MNNN - 0119	2001/2/19		プラダ東京南青山	竹中工務店	竹中工務店	S,RC	7	2	369.2	2860.4	32.5		東京都港区	
52	MNNN - 0122	2001/2/19	BCJ基評-IB0031	東京大学医科学研究所付属病院診療棟	岡田新一・佐藤総合計画設計 共同企業体	岡田新一・佐藤総合計画設計 共同企業体	SRC	8	2	1710.9	13099.8	39.5	48.2	東京都港区	天然積層ゴム 鉛ダンパー 鋼棒ダンパー
53	MNNN - 0123	2001/2/19	BCJ基評-IB0096	矯正会館	千代田設計	千代田設計 大成建設	RC	4	1	823.5	3073.7	15.7	19.3	東京都中野区	天然積層ゴム 弾性すべり支承
54	MNNN - 0124	2001/2/19	BCJ基評-IB0100	理化学研究所特殊環境実験施設	久米設計	久米設計	RC	6	-	2807.5	11379.2	28.9	33.5	埼玉県和光市	鉛入り積層ゴム 弾性すべり支承
55	MNNN - 0125	2001/2/19		愛知県西庁舎	愛知県建設部公共建設課 三愛地所設計	愛知県建設部公共建設課 三愛地所設計	SRC	10	3	2305.0	32306.0			愛知県名古屋	鉛プラグ入り積層ゴム 弾性すべり支承
56	MNNN - 0130	2001/2/19	BCJ基評-IB0105	(仮称)大蔵海岸パーク・ホームズ	三井建設	三井建設	RC	14	-	419.9	4402.0	44.4	44.4	兵庫県明石市	高減衰積層ゴム
57	MNNN - 0131	2001/2/19	BCJ基評-IB0104	(仮称)川崎大師パーク・ホームズⅡ	三井建設	三井建設	RC	7	-	1264.3	7352.0	19.6	20.0	神奈川県川崎市	鉛入り積層ゴム
58	MNNN - 0137	2001/3/13	BCJ基評-IB0107	市川大門町庁舎	日建設計	日建設計	RC	3	-	1791.8	4153.4	14.5	15.9	山梨県西八代郡	天然積層ゴム 鉛ダンパー
59	MNNN - 0141	2001/3/28	BCJ基評-IB0103	甲府支店社屋	名工建設	名工建設 飯高建築事務所	RC	4	-	349.4	1109.5	12.8	13.1	山梨県甲府市	弾性すべり 天然積層ゴム 鉛ダンパー
60	MFNN - 0149	2001/3/23	BCJ基評-IB0102	(仮称)リポート須磨新築工事B棟	OKI設計	東急建設	RC	14	-	1448.4	15008.3	41.9	42.6	兵庫県神戸市	天然積層ゴム 鉛ダンパー 鋼棒ダンパー すべり支承
61	MFNN - 0150	2001/3/27	BCJ基評-IB0085	(仮称)湯沢町病院新築工事	エヌ・ティ・ティ・ファシリティーズ	エヌ・ティ・ティ・ファシリティーズ	S	4	1	1706.0	6378.3	19.2	23.9	新潟県南魚沼郡	鉛入り積層ゴム 天然積層ゴム 球体転がり支承
62	MNNN - 0151	2001/4/13	BCJ基評-IB0115	(仮称)高知高須病院	THINK建築設計事務所	ダイナミックデザイン	RC	6	-	2763.4	12942.9	24.0	24.6	高知県高知市	鉛入り積層ゴム
63	MFNN - 0152	2001/3/23	BCJ基評-IB0109	(仮称)住友不動産田町駅前ビル	隣設計 竹中工務店	竹中工務店	RC	8	1	947.4	7432.3	33.1	36.6	東京都港区	天然積層ゴム 鉛入り積層ゴム
64	MNNN - 0167	2001/4/5	BCJ基評-IB0114	(仮称)LM竹の塚ガーデン(高層棟)	日建ハウジングシステム	日建ハウジングシステム	RC	19	-	3212.1	9662.9	57.6	62.9	東京都足立区	天然積層ゴム 鉛ダンパー 鉛棒ダンパー オイルダンパー 弾性すべり支承
65	MNNN - 0167	2001/4/5	BCJ基評-IB0114	(仮称)LM竹の塚ガーデン(南棟)	日建ハウジングシステム	日建ハウジングシステム	RC	14	-	3212.1	10162.8	42.9	43.9	東京都足立区	同上
66	MNNN - 0167	2001/4/5	BCJ基評-IB0114	(仮称)LM竹の塚ガーデン(東棟)	日建ハウジングシステム	日建ハウジングシステム	RC	14	-	3212.1	6551.7	42.9	43.9	東京都足立区	同上
67	MNNN - 0169	2001/4/13	BCJ基評-IB0116	(仮称)ガクエン住宅本社ビル	アーバンライフ建築事務所	間1級建築士事務所	RC	5	-	244.6	1170.4	19.2	22.7	東京都葛飾区	天然積層ゴム 鉛ダンパー 鋼棒ダンパー
68	MNNN - 0173	2001/4/13	BCJ基評-IB0123	(仮称)田代会計事務所	白江建築研究所	ダイナミックデザイン	S	5	-	156.5	614.2	18.5	19.0	埼玉県熊谷市	高減衰積層ゴム 球体転がり支承

No.	認定番号	認定年月	評価番号	件名	設計	構造	建築概要				軒高(m)	最高高さ(m)	建設地(市まで)	免震部材	
							構造	階	地下	建築面積(m ²)					延べ床面積(m ²)
69	MNNN - 0177	2001/4/19	BCJ基評-HB0124	ライオンズマンション内丸第2	創建設計	住友建設	RC	14	-	478.9	5810.8	41.4	42.4	青森県八戸市	鉛入り積層ゴム
70	MFNN - 0179	2001/4/19	BCJ基評-HB0106	(仮称)静鉄分譲マンション メゾン沼津高沢3	東急建設	東急建設	RC	13	-	939.5	7523.9	39.7	42.0	静岡県沼津市	天然積層ゴム 鉛入り積層ゴム
71	MFNN - 0185	2001/5/14		アक्सピル(仮称)	日建設計	日建設計	S	14	1	875.0	11670.0	58.9	60.0	大阪府大阪市	天然ゴム系積層ゴム 鉛ダンパー 鋼材ダンパー
72	MNNN - 0187	2001/5/10	BCJ基評-HB0117	(仮称)経浜電気ビル	西日本技術開発 清水建設	西日本技術開発 清水建設	RC	12	1	3907.3	23619.8	52.9	52.9	福岡県福岡市	高減衰積層ゴム すべり支承
73	MFNN - 0189	2001/5/29	BCJ基評-HB0007	(仮称)西五軒町再開発計画	芦原太郎建築事務所	住友建設	S	12	1	4167.2	33492.7	58.5	61.5	東京都新宿区	鉛入り積層ゴム
74	MNNN - 0192	2001/5/29	GBRC建評-00-11A-010	(仮称)西五軒町再開発計画	日建設計	日建設計	SRC	9	1	11050.0	47650.0	39.8	44.5	東京都港区	天然積層ゴム すべり支承 鉛ダンパー 鋼材ダンパー
75	MNNN - 0199	2001/5/29	BCJ基評-HB0135	ライオンズタワー福岡	共同建築設計事務所東北支社	住友建設	RC	19	-	744.7	8883.6	59.3	65.4	宮城県仙台市	鉛入り積層ゴム 弾性すべり支承
76	MNNN - 0203	2001/5/29	BCJ基評-HB0122	県立保健医療福祉大学(仮称)	東畑建築事務所 大林組	東畑建築事務所 大林組	S	6	-	16370.7	28387.3	24.1	28.8	神奈川県横浜府	天然積層ゴム オイルダンパー 摩擦ばねばね支承
77	MNNN - 0204	2001/5/23	BCJ基評-HB0113	平城宮跡第一次大極殿	(財)文化財建造物保存技術協会	(財)文化財建造物保存技術協会	木造	1	-	1387.0	858.1	20.7	26.9	奈良県奈良市	転がり支承 天然積層ゴム 壁型粘性体ダンパー
78	MNNN - 0205	2001/5/29	BCJ基評-HB0132	(仮称)元麻布2丁目計画	入江三宅設計事務所	入江三宅設計事務所 免震エンジニアリング(協力)	RC	6	-	667.7	2993.6	18.4	21.5	東京都港区	鉛入り積層ゴム 天然積層ゴム
79	MNNN - 0209	2001/5/29	BCJ基評-HB0133	広島県防災拠点施設ヘリ格納庫・管理棟	広島県土木建築部都市局 緒課 中電技術コンサルタント	広島県土木建築部都市局 緒課 中電技術コンサルタント	S	3	-	1286.2	1883.1	13.9	14.0	広島県豊田郡	天然積層ゴム 弾性すべり支承
80	MNNN - 0210	2001/5/23	GBRC建評-00-11A-001	シノビル	芦原太郎建築事務所 構造計画プラス・ワン	芦原太郎建築事務所 構造計画プラス・ワン	PC	3	1	1482.5	5269.0	13.8	1.9	大阪府堺市	天然積層ゴム 鋼材ダンパー 鉛ダンパー
81	MNNN - 0214	2001/6/18	BCJ基評-HB0134	(仮称)熊本・銀座通SGホテル	建吉組	構造計画研究所	RC	12	-	373.8	3575.3	33.7	34.2	熊本県熊本市	高減衰積層ゴム オイルダンパー
82	MNNN - 0215	2001/6/18	BCJ基評-HB0137	(仮称)高崎八島SGホテル	平成設計	構造計画研究所	RC	12	-	375.7	3951.1	54.2	34.7	群馬県高崎市	高減衰積層ゴム オイルダンパー
83	MNNN - 0216	2001/6/18	BCJ基評-HB0131	(仮称)エクセルダイア東大井	下川辺建築設計事務所	STRデザイン 免震エンジニアリング	RC	13	-	181.5	1952.7	37.6	39.0	東京都品川区	鉛入り積層ゴム
84	MNNN - 0221	2001/6/28	GBRC建評-01-11A-003	第3期木津かぶと台12号棟	竹中工務店	竹中工務店	RC	5	-	771.7	3798.9	14.2	16.5	京都府相楽郡	高減衰積層ゴム 弾性すべり支承
85	MNNN - 0222	2001/6/28	GBRC建評-01-11A-004	第3期木津かぶと台16号棟	竹中工務店	竹中工務店	RC	5	-	724.3	3574.4	14.2	16.5	京都府相楽郡	高減衰積層ゴム 弾性すべり支承
86	MNNN - 0225	2001/6/18	BCJ基評-HB0138	(仮称)本駒込計画	日建ハウジングシステム	日建ハウジングシステム	RC	14	-	495.0	3442.8	45.4	46.2	東京都文京区	天然積層ゴム 鉛ダンパー 鋼製ダンパー
87	MFNN - 0226	2001/6/15	BCJ基評-HB0033	(仮称)住友不動産上野8号館新築工事	陣設計	住友建設	SRC	8	1	1264.0	9275.0	32.9	34.1	東京都台東区	鉛入り積層ゴム
88	MFNN - 0230	2001/6/26	BCJ基評-HB0130	ライオンズタワー五反田	UNA新建築研究所	三井建設	RC	18	-	723.8	9415.8	59.9	64.4	東京都品川区	鉛入り積層ゴム
89	MNNN - 0233	2001/6/28	GBRC建評-01-11A-002	(仮称)オリコ大阪今福東ビル	東急設計コンサルタント	東急設計コンサルタント	S	8	1	604.8	4584.0	34.6	39.1	大阪市城東区	鉛入り積層ゴム
90	MNNN - 0236	2001/6/28	BCJ基評-HB0144	(仮称)幕張新都心住宅地H-3街区(D棟)	三菱地所設計 小沢明建築研究室 東急設計コンサルタント	三菱地所設計	RC	19	-	786.8	9239.9	59.9	65.8	千葉県千葉市	天然積層ゴム 鉛入り積層ゴム スチールダンパー
91	MNNN - 0237	2001/6/28	BCJ基評-HB0146	(仮称)幕張新都心住宅地H-3街区(E棟)	三菱地所設計 小沢明建築研究室 東急設計コンサルタント	三菱地所設計	RC	19	-	1128.1	12849.2	59.3	65.4	千葉県千葉市	天然積層ゴム 鉛入り積層ゴム 運動転がり支承
92	MNNN - 0238	2001/6/28	BCJ基評-HB0145	(仮称)幕張新都心住宅地H-3街区(F棟)	三菱地所設計 小沢明建築研究室 東急設計コンサルタント	三菱地所設計	RC	19	-	707.4	9198.3	59.9	65.8	千葉県千葉市	天然積層ゴム 鉛入り積層ゴム スチールダンパー
93	MNNN - 0244	2001/7/12	BCJ基評-HB0095	兵庫県立災害医療センター(仮称)・日赤新病院(仮称)	山下設計	山下設計	RC	7	1	6945.2	33408.5	30.9	39.9	兵庫県神戸市	鉛入り積層ゴム すべり支承
94	MNNN - 0255	2001/7/25	BCJ基評-HB0108	万有製薬株式会社 つくば第二研究棟	日建設計	日建設計	S	7	1	5284.4	19932.7	27.0	27.4	茨城県つくば市	天然積層ゴム 鋼製ダンパー
95	MNNN - 0258	2001/6/29	BCJ基評-HB0168	福田町役場庁舎	竹下一級建築士事務所	田中輝明建築研究所	RC	4	-	1400.2	4564.2	16.7	17.1	静岡県静岡市	鉛入り積層ゴム 弾性すべり支承
96	MNNN - 0260	2001/8/21	BCJ基評-HB0148	宮城県こども病院(仮称)	山下設計	山下設計	RC	4	-	6353.2	16952.8	18.9	26.3	宮城県仙台市	天然積層ゴム 弾性すべり支承 鉛入り積層ゴム 鋼材ダンパー
97	MFNN - 0262	2001/8/23	BCJ基評-HB0166	鹿島田駅東部地区第一種市街地再開発事業施設建築物	アール・アイ・エー	アール・アイ・エー 織本匠構造設計研究所	RC	18	2	5800.0	42263.0	57.9	63.8	神奈川県川崎市	天然ゴム系積層ゴム 鉛ブタ入り積層ゴム 直動転がり支承
98	MNNN - 0272	2001/8/21	BCJ基評-HB0184	(仮称)中原区小形2丁目計画	三井建設	三井建設	RC	14	-	1099.2	11002.3	44.8	46.9	神奈川県川崎市	天然積層ゴム 鉛入り積層ゴム
99	MFNB - 0273	2001/8/10	BCJ基評-HB0178	(仮称)豊洲コンピュータセンター	新豊洲変電所上部建物増築 工事実施設計JV 代表 清水建設	新豊洲変電所上部建物増築 工事実施設計JV 代表 清水建設	SRC S	10	4	17087.9	186746.4	57.9	60.0	東京都江東区	天然積層ゴム 鉛入り積層ゴム
100	MNNN - 0274	2001/8/23	BCJ基評-HB0179	(仮称)ルミナス立川	三栄建築設計事務所	奥村組	RC	17	-	760.0	9015.0	51.1	51.1	東京都立川市	鉛入り積層ゴム 転がり支承
101	MNNN - 0278	2001/8/23	BCJ基評-HB0169	八戸赤十字病院新本館	横川建築設計事務所	横川建築設計事務所 織本匠構造設計研究所	RC	7	1	5792.7	21448.4	29.4	34.0	青森県八戸市	天然積層ゴム 鉛入り積層ゴム すべり支承
102	MNNN - 0282	2001/8/23	GBRC建評-01-11A-006	ドコモ大阪第二ビル(仮称)	エヌ・ティ・ティ・フロンティアズ	エヌ・ティ・ティ・フロンティアズ アリアソルバン	S	12	-	5371.4	60993.4	54.1	55.1	大阪府住之江区	直動転がり支承 鉛入り積層ゴム 天然積層ゴム
103	MNNN - 0284	2001/9/28	BCJ基評-HB0176	(仮称)ホテル川六ビジネス館	平成設計	構造計画研究所	RC	11	-	261.0	2545.5	30.9	38.3	香川県高松市	高減衰積層ゴム オイルダンパー
104	MNNN - 0285	2001/9/28	BCJ基評-HB0183	(仮称)ライフウェルズ上名和(C棟)	大建設計	大建設計 能島建設	RC	14	-	385.9	4290.7	45.3	44.9	愛知県東海市	天然積層ゴム すべり支承 鋼製ダンパー 鉛ダンパー
105	MNNN - 0289	2001/9/28	BCJ基評-HB0181	(仮称)電算セキュア・データセンター			SRC	6	-		6755.0			長野県長野市	天然ゴム系積層ゴム 鋼製U型ダンパー
106	MNNN - 0290	2001/9/28	BCJ基評-HB0177	ペルーナ本社ビル	中照建築事務所	中照建築事務所 フジタ	SRC	9	-	889.6	7151.8	34.6	39.4	埼玉県上尾市	鉛入り積層ゴム すべり支承
107	MNNF - 0291	2001/9/18		大井競馬場1号スタンド	松田平田設計	松田平田設計	S	6	1	6613.0	22101.0			東京都品川区	
108	MNNN - 0293	2001/9/28		中央大学附属高等学校1号館			RC	7	-		8047.0			東京都小金井市	天然ゴム系積層ゴム 鉛ダンパー 鋼材ダンパー

No.	認定番号	認定年月	評価番号	件名	設計	構造	建築概要				軒高(m)	最高高さ(m)	建設地(市まで)	免震部材		
							構造	階	地下	延べ床面積(m ²)					延べ床面積(m ²)	
109	MNNN - 0297	2001/9/28	BCJ基評-IB0194	外務本省(耐震改修)	国土交通省大臣官房官庁営繕部山下設計	国土交通省大臣官房官庁営繕部山下設計	RC	北8南8	北2南1	7305.0	55893.0	30.8	31.9	東京都千代田区	天然積層ゴム鉛入り積層ゴム弾性すべり支	
110	MFNN - 0299	2001/9/18	BCJ基評-IB0182	(仮称)住友不動産新宿中央公園ビル	竹中工務店	竹中工務店	RC	8	1	2145.5	15975.1	32.4	37.6	東京都新宿区	天然積層ゴム鉛入り積層ゴム	
111	MNNN - 0302	2001/9/28	BCJ基評-IB0196	(仮称)第2中屋ビル	山下設計	山下設計	RC	9	1	914.2	8104.0	42.3	50.7	東京都渋谷区	高減衰積層ゴム弾性すべり支	
112	MFNF - 0303	2001/9/27		岡山操車場跡地公園(仮称)整備に係わる全天候型多目的球技場	石本建築事務所・戸田建設	石本建築事務所・戸田建設	RC+S	2	-	9500.0	9872.5		37.8	岡山県岡山市		
113	MNNN - 0304	2001/9/28		社会保険紀南総合病院	久米設計	久米設計	S	8	1	7413.0	29306.0		32.4	和歌山県田辺市	天然ゴム系積層ゴム鉛プラグ入り積層ゴム弾性すべり支	
114	MNNN - 0310	2001/10/23		(仮称)深谷赤十字病院新病棟	梓設計	梓設計	RC	7	-	8404.0	34876.0		28.5	埼玉県深谷市	天然ゴム系積層ゴム弾性すべり支	
115	MFNN - 0315	2001/10/16	GBRC建評-01-11A-005	(仮称)御堂筋武田ビル	CITY ENGINEERING 竹中工務店	CITY ENGINEERING 竹中工務店	S	9	2	422.7	4049.3		38.6	43.1	大阪市中央区	鉛入り積層ゴム天然積層ゴムオイルダンパー
116	MNNN - 0320	2001/10/23	BCJ基評-IB0202	立川総合社屋	東電設計	東電設計	S	7	2	1700.8	15141.8		28.8	32.9	東京都立川市	天然積層ゴム鉛入り積層ゴム
117	MNNN - 0323	2001/11/7	GBRC建評-01-11A-008	(仮称)西宮・甲風園マンション	新井組	新井組	RC	15	-	410.9	4908.9		47.6	48.2	兵庫県西宮市	鉛入り積層ゴム
118	MFNN - 0325	2001/10/23	BCJ基評-IB0197	(仮称)白金高輪マンション	フジタ	フジタ	RC	19	-	939.0	11051.8		59.4	64.5	東京都港区	鉛入り積層ゴム弾性すべり支
119	MNNN - 0326	2001/10/23		(仮称)クロスウェイコミュニケーションズ横浜データ交換センター	NTTファシリティーズ	NTTファシリティーズ・構造計画研究所	S	3	1						神奈川県横浜市	高減衰積層ゴムオイルダンパー
120	MFNN - 0328	2001/11/15	GBRC建評-01-11A-007	小野薬品工業株式会社 新社屋	類設計室 大林組	大林組	S	11	2	1126.8	14283.1		50.8	56.3	大阪市中央区	天然積層ゴム鉛入り積層ゴム弾性すべり支
121	MFNN - 0332	2001/11/13	BCJ基評-IB0136-01	住友不動産(仮称)西梅田ITビル	日建設計	日建設計	S SRC	10	1	1135.0	12310.0		45.1	54.9	大阪府大阪市	天然ゴム系積層ゴム弾性すべり支
122	MNNN - 0333	2002/11/7	BCJ基評-IB0207	(仮称)農林中金昭島センター第二期棟	三菱地所設計 全国農協設計	三菱地所設計 全国農協設計	SRC	6	-	3672.8	20215.0		32.6	33.6	東京都昭島市	鉛入り積層ゴム天然積層ゴムすべり支
123	MFNN - 0336	2001/11/7	BCJ基評-IB0204	(仮称)大東ビル	大林組	大林組	SRC	9	1	853.8	9155.9		35.9	45.5	東京都千代田区	天然積層ゴム鉛入り積層ゴムオイルダンパー
124	MNNN - 0339	2001/11/28	BCJ基評-IB0205	(仮称)芝浦トランクルーム	郵船不動産 日本設計	日本設計	RC	8	-	2253.9	15500.3		42.9	44.7	東京都港区	鉛入り積層ゴム
125	MNNN - 0342	2001/11/28	BCJ基評-IB0215-01	大専公社賃貸住宅(仮称)建設工事(第1次)第1工区 A棟	竹中工務店	竹中工務店	RC	10	-	1173.0	8596.8		30.4	32.4	愛知県名古屋市中区	鉛入り積層ゴム天然積層ゴム弾性すべり支
126	MNNN - 0343	2001/11/28	BCJ基評-IB0216-01	大専公社賃貸住宅(仮称)建設工事(第1次)第1工区 B棟	竹中工務店	竹中工務店	RC	10	-	1173.0	8594.5		30.5	32.5	愛知県名古屋市中区	鉛入り積層ゴム天然積層ゴム弾性すべり支
127	MFNN - 0345	2001/11/13	BCJ基評-IB0167-02	中伊豆町新庁舎	エヌ・ティ・ティ・ファシリティーズ	エヌ・ティ・ティ・ファシリティーズ	RC	3	-	2345.5	4379.2		14.3	15.0	静岡県田方郡	鉛入り積層ゴム転がり支
128	MNNN - 0354	2001/12/21	BCJ基評-IB0217-01	クイーンズバレス三鷹下連雀	熊谷組	熊谷組	RC	11	1	389.1	3135.9		34.8	35.3	東京都三鷹市	天然積層ゴム鋼材ダンパー鉛ダンパー
129	MNNN - 0359	2001/12/25	BCJ基評-IB0232-01	(仮称)ピエール大供	和建設	和建設 熊谷組耐震コンサルグループ	RC	15	-	271.8	3322.1		42.8	43.5	岡山県岡山市	高減衰積層ゴム
130	MNNN - 0361	2001/12/25	BCJ基評-IB0228-01	(仮称)マープル音羽館	西野建設	中山構造研究所 日本免震研究センター 協力・福岡大学高山研究室	RC	20	-	440.9	7215.4		59.0	67.3	岐阜県多治見市	天然積層ゴム鉛ダンパー鋼製ダンパー
131	MNNN - 0365	2001/12/25	BCJ基評-IB0226-01	つくば免震検証棟	住友林業	清水建設 アイディールプレーン	木造	2	-	69.6	125.9		6.5	8.5	茨城県つくば市	転がり系支
132	MNNN - 0367	2001/12/25	BCJ基評-IB0233-01	東邦大学医学部付属大森病院(仮称)病院3号棟	梓設計	梓設計	RC	6	2	2838.5	20706.0		27.6	34.8	東京都大田区	鉛入り積層ゴム弾性すべり支
133	MNNN - 0372	2002/1/18	BCJ基評-IB0230-01	松山リハビリテーション病院	鹿島建設	鹿島建設	RC	9	-	1491.6	12641.0		34.3	37.6	愛知県松山市	高減衰積層ゴム
134	MNNN - 0376	2002/1/18	GBRC建評-01-11A-009	(仮称)多治見幸町マンション	日本国土開発	日本国土開発	RC	12	-	249.7	2205.6		34.3	35.4	岐阜県多治見市	天然積層ゴム鉛ダンパー弾性すべり支
135	MFNB - 0383	2002/1/15		(仮称)豊洲コンピュータセンター	新豊洲変電所上部建物増築工事実施設計業務JV 代表清水建設	新豊洲変電所上部建物増築工事実施設計業務JV 代表清水建設	SRC	10	4	17087.9	186746.4		57.9	60.0	東京都江東区	鉛プラグ入り積層ゴム天然ゴム系積層ゴム
136	MNNB - 0384	2002/1/15		(仮称)三越本店新館共同ビル	清水建設	清水建設	S(柱CFT)	13	4		50,954(増築部36,648)				東京都中央区	
137	MNNN - 0386	2003/1/28	BCJ基評-IB0231-01	古屋雅由邸	三井ホーム	テクノウェブ 三井ホーム	木造	2	-	133.9	212.9		6.0	7.7	神奈川県足柄上郡	転がり系支
138	MNNN - 0388	2002/1/28	BCJ基評-IB0241-01	(仮称)LM竹の塚ガーデン(高層棟)	前田建設工業	前田建設工業	RC	19	-	576.6	9891.3		57.6	63.0	東京都足立区	高減衰積層ゴム天然積層ゴム鋼棒ダンパー
139	MNNN - 0389	2002/1/28	BCJ基評-IB0242-01	(仮称)LM竹の塚ガーデン(南棟)	前田建設工業	前田建設工業	RC	14	-	989.0	10781.3		42.8	43.6	東京都足立区	高減衰積層ゴム天然積層ゴム鋼棒ダンパー
140	MNNN - 0390	2002/1/28	BCJ基評-IB0243-01	(仮称)LM竹の塚ガーデン(東棟)	前田建設工業	前田建設工業	RC	14	-	459.9	4762.8		42.8	43.6	東京都足立区	高減衰積層ゴム天然積層ゴム弾性すべり支
141	MFNN - 0392	2002/1/28	BCJ基評-IB0244-01	内野瀬本社ビル	鹿島建設	鹿島建設	RC	7	1	504.1	3944.6		28.1	32.1	東京都中央区	角型鉛プラグ入り積層ゴム
142	MNNN - 0395	2002/2/8	BCJ基評-IB0238-01	(仮称)サーバス中原	穴吹工務店	穴吹工務店 コンパース 免震エンジニアリング	RC	12	-	547.8	5147.2		36.9	44.4	栃木県宇都宮市	鉛入り積層ゴム天然積層ゴム
143	MNNN - 0401	2002/2/26	BCJ基評-IB0245-01	全労済栃木県本部会館	エヌ・ティ・ティ・ファシリティーズ	エヌ・ティ・ティ・ファシリティーズ	RC	5	-	630.9	2752.7		20.3	24.3	栃木県宇都宮市	鉛入り積層ゴム天然積層ゴム転がり支
144	MNNN - 0405	2002/3/6	GBRC建評-01-11A-010	八尾病院	日建設計	日建設計	S	12	-	7383.0	30855.0		48.1	52.3	兵庫県養父郡	天然積層ゴム弾性すべり支
145	MNNN - 0409	2002/2/26	BCJ基評-IB0254-01	(仮称)ITO新ビル	伊藤組	伊藤組 総研設計	SRC	10	1	1259.3	12450.1		41.1	41.6	北海道札幌市	高減衰積層ゴム
146	MNNN - 0410	2002/2/26	GBRC建評-01-11A-011	市立敦賀病院	内藤建築事務所	内藤建築事務所	RC	5	-	2115.3	7829.6		20.6	28.6	福井県敦賀市	鉛入り積層ゴム天然積層ゴム弾性すべり支

No.	認定番号	認定年月	評価番号	件名	設計	構造	建築概要				最高高さ(m)	建設地(市まで)	免震部材		
							構造	階	地下	建築面積(m ²)				延べ床面積(m ²)	
147	NFEB - 0415	2002/2/15		九州国立博物館(仮称)	菊竹清訓建築設計事務所・久米設計JV	久米設計JV	S・SRC	5	2	15205.0	28798.0	36.1	福岡県太宰府市	天然ゴム系積層ゴム 弾性すべり支承 鋼棒ダンパー	
148	MFNN - 0420	2002/2/20	BCJ基評-IB0237-01	新草加市立病院	久米設計	久米設計	SRC	8	1	8018.2	32728.7	38.6	埼玉県草加市	天然積層ゴム 鉛入り積層ゴム すべり支承	
149	MNNN - 0421	2002/2/26	BCJ基評-IB0246-01	川崎市北部医療施設	久米設計	久米設計	SRC	6	2	6935.0	35785.5	30.7	神奈川県川崎市	天然積層ゴム 鉛入り積層ゴム すべり支承 鋼棒ダンパー	
150	MNNN - 0423	2002/3/6	BCJ基評-IB0239-01	群馬県立がんセンター	日本設計	日本設計	SRC	10	-	9249.5	29193.4	48.0	群馬県太田市	天然積層ゴム 鉛プラグ入り積層ゴム 転がり支承	
151	MNNN - 0426	2002/3/6	BCJ基評-IB0229-01	百五銀行新情報センター	清水建設	清水建設	SRC	4	-	1217.8	4643.2	20.0	三重県津市	高減衰積層ゴム	
152	MFNN - 0427	2002/2/26	BCJ基評-IB0252-01	(仮)財団法人徳研研究会 有明病院他施設	丹下健三・都市・建築研究所 清水建設	丹下健三・都市・建築研究所 清水建設	RC	12	2	7912.0	72521.5	52.1	東京都江東区	天然積層ゴム 鉛入り積層ゴムB 弾性すべり支承	
153	MNNN - 0428	2002/3/6	BCJ基評-IB0253-01	県立こども医療センター新棟	田中建築事務所	田中建築事務所	SRC	7	1	4438.0	22182.0	30.5	神奈川県横浜市	天然積層ゴム 鉛入り積層ゴム 弾性すべり支承	
154	MFNN - 0448	2002/4/2	BCJ基評-IB0436-01	岐阜県警察本部庁舎	岐阜県建設整備部公共建築課 日建設計・岐阜県建築設計監理協 同組合設計業務特別共同企業体	岐阜県建設整備部公共建築課 日建設計・岐阜県建築設計監理協 同組合設計業務特別共同企業体	SRC	11	-		約24,700		岐阜県岐阜市	天然ゴム系積層ゴム 鉛プラグ入り積層ゴム	
155	MNNN - 0450	2002/4/23	BCJ基評-IB0261-01	三浦市立病院	佐藤総合計画	佐藤総合計画	RC	4	1	2790.2	9245.8	16.4	神奈川県三浦市	天然積層ゴム 鋼棒ダンパー 鉛ダンパー オイルダンパー	
156	MNNN - 0452	2002/4/5	BCJ基評-IB0250-01	九段北宿舎	東京郵政局施設情報部建築課 丸ノ内建築事務所	東京郵政局施設情報部建築課 丸ノ内建築事務所 構造計画研究所	SRC	11	1	296.7	3296.6	31.2	東京都千代田区	天然積層ゴム オイルダンパー	
157	MNNN - 0453	2002/4/5	BCJ基評-IB0262-01	シティーコーポ志賀	大末建設	環総合設計 大末建設 免震システムサービス	RC	13	-	683.9	5983.7	42.2	愛知県名古屋	天然積層ゴム 弾性すべり支承 鋼製U型ダンパー	
158	MNNN - 0455	2002/4/23	BCJ基評-IB0264-01	(仮称)YSD新東京センター	竹中工務店	竹中工務店	S	6	-	2457.2	12629.1	25.8	東京都江東区	天然積層ゴム 鉛入り積層ゴム すべり支承 オイルダンパー	
159	MNNN - 0457	2002/4/23	BCJ基評-IB0263-01	(仮称)コンフォート熊谷銀座「チ・タ・ワ」	江田組 大日本土木 九段建築研究所	江田組 大日本土木 九段建築研究所	RC	17	-	636.5	8414.6	52.9	埼玉県熊谷市	天然積層ゴム 鉛ダンパー 鋼棒ダンパー	
160	MNNN - 0474	2002/5/29	GBRC建評-01-11A-013	京大100周年時計台記念館	京大工学施設部 川崎清・環境・建築研究所	清水建設	RC	2	1	1982.3	5312.3	13.0	京都市左京区	高減衰積層ゴム 弾性すべり支承	
161	MFEB - 0478	2002/5/13	BCJ基評-IB0240-02	新国立美術館展示施設(ナショナルギャ ラリー)(仮称)	文部科学省大臣官房文教施設部 黒川紀章・日本設計JV	文部科学省大臣官房文教施設部 黒川紀章・日本設計JV	S	6	3	12590.7	48638.4	29.5	東京都港区	鉛入り積層ゴム 転がり支承	
162	MFNN - 0483	2002/5/15	BCJ基評-IB0265-01	(仮称)ヒル	一如社	大成建設	RC	5	3	808.1	5908.1	17.2	東京都立川市	天然積層ゴム 弾性すべり支承	
163	MNNN - 0491	2002/6/6	BCJ基評-IB0278-01	(仮称)リベルテⅡ	スターツ	スターツ 日本設計	RC	13	-	319.2	2497.7	37.0	東京都江戸川区	天然積層ゴム 鉛入り積層ゴム 転がり系支承	
164	MNNN - 0500	2002/6/20	BCJ基評-IB0287-01	榊原記念病院	株式会社日本設計 清水建設	株式会社日本設計 清水建設	RC	6	-	7287.6	27638.8	26.7	東京都府中市	鉛入り積層ゴム 天然積層ゴム	
165	MFNN - 0504	2002/6/14	BCJ基評-IB0272-01	(仮称)鶴川青戸ビル	板倉建築研究所	フジタ	RC	10	-	413.3	2795.3	33.8	東京都町田市	鉛入り積層ゴム	
166	MNNN - 0510	2002/7/3	BCJ基評-IB0286-01	(仮称)伊東マンションⅣ	スターツ	スターツ 日本設計	RC	11	1	559.2	4512.7	35.3	東京都江戸川区	天然積層ゴム 鉛入り積層ゴム 転がり系支承	
167	MFNN - 0511	2002/6/21	BCJ基評-IB0290-01	(仮称)目黒マンション	竹中工務店 東電不動産管理	竹中工務店 東電設計	RC	17	2	879.9	9877.1	50.7	東京都目黒区	天然積層ゴム 鉛入り積層ゴム オイルダンパー	
168	MNNN - 0513	2002/7/9	BCJ基評-IB0274-01	社会福祉法人上伊那福祉協会特別養 老人ホーム栲の木荘(仮称)	泉・創和・小林設計共同事業 体	泉・創和・小林設計共同事業 体 構造計画研究所	S	4	-	2773.9	8662.5	15.9	長野県上伊那郡	天然積層ゴム 鋼棒ダンパー	
169	MNNN - 0521	2002/7/25	BCJ基評-IB0288-01	石田健脚	三菱地所ホーム	テクノウェーブ 三菱地所ホーム	木造	2	-	121.2	223.4	6.3	東京都東大和市	転がり系支承 オイルダンパー	
170	MNNN - 0526	2002/8/9	BCJ基評-IB0279-01	一条免震住宅C	一条工務店	一条工務店 日本システム設計	木造	3以下	-	500以下	500以下	9以下	13以下	日本全国	天然積層ゴム すべり支承
171	MNNN - 0527	2002/8/9	BCJ基評-IB0280-01	一条免震住宅D	一条工務店	一条工務店 日本システム設計	木造	3以下	-	500以下	500以下	9以下	13以下	日本全国	高減衰積層ゴム すべり支承
172	MNNN - 0537	2002/7/30	BCJ基評-IB0294-01	(仮称)JV深沢計画D棟	長谷工コーポレーションエンジ ニアリング事業部	長谷工コーポレーションエンジ ニアリング事業部	RC	19	-	1403.6	21102.8	60.0	63.4	東京都世田谷区	天然積層ゴム 鉛入り積層ゴム 鋼棒ダンパー
173	MNNN - 0538	2002/8/22	GBRC建評-02-11A-002	済生会滋賀県病院	内藤建築事務所	内藤建築事務所	RC	11	-	4437.2	32112.4	47.0	58.9	滋賀県栗東市	鉛入り積層ゴム 天然積層ゴム 弾性すべり支承
174	MNNN - 0540	2002/8/22	ERI-評第02010号	(仮称)幕張ベイタウンSH-3④街区新築 工事(A棟)	UG都市建築 環境建築都市設計	フジタ	RC	14	-	1130.7	10964.5	44.7	45.2	千葉県美浜区	鉛入り積層ゴム 天然積層ゴム
175	MNNN - 0545	2002/8/23	BCJ基評-IB0277-01	左奈田三郎邸	積水ハウス	積水ハウス テクノウェーブ	RC	2	-	82.9	141.3	6.1	7.9	東京都世田谷区	転がり系支承 オイルダンパー
176	MNNN - 0551	2002/8/22	BCJ基評-IB0299-01	松江市立病院	石本建築事務所	石本建築事務所	RC	8	1	8780.0	35120.0	36.5	39.6	島根県松江市	天然積層ゴム 転がり系支承 鋼棒ダンパー 粘性ダンパー
177	MFNN - 0553	2002/8/23	GBRC建評-01-11A-012	13-ウエルブ六甲道4番街再開発ビル	竹中工務店・藤木・岡JV	竹中工務店・藤木・岡JV	RC	12	2	3293.7	21902.7	43.2	44.9	神戸市灘区	天然積層ゴム 鉛入り積層ゴム
178	MFEB - 0556	2002/8/20	BCJ基評-IB0293-01	(仮称)江東区越中島計画	清水建設	清水建設	S	6	-	1835.3	9066.1	26.8	27.4	東京都江東区	鉛入り積層ゴム
179	MNNN - 0558	2002/9/18	GBRC建評-02-11A-001	神戸市水道局西部センター新庁舎	神戸市水道局技術部 E-アードティ設計企画	神戸市水道局技術部 E-アードティ設計企画	RC	3	-	2631.1	6762.5	11.7	15.2	神戸市須磨区	鉛入り積層ゴム 弾性すべり支承
180	MFNN - 0564	2002/9/20	BCJ基評-IB0292-01	(株)東電通本社ビル	エヌ・ティ・ティ・フロンティア	エヌ・ティ・ティ・フロンティア	SRC	10	1	822.7	7939.9	39.8	45.6	東京都港区	鉛入り積層ゴム 直動転がり支承
181	MFNN - 0569	2002/9/20	BCJ基評-IB0309-01	(仮称)小石川2丁目マンション計画	安宅設計	安宅設計 高環境エンジニアリング一級 建築士事務所	RC	11	-	1190.9	9850.5	36.8	37.7	東京都文京区	鉛入り積層ゴム
182	MNNN - 0572	2002/10/2	BCJ基評-IB0310-01	東京ダイヤビルディング(増築)	竹中工務店	竹中工務店	S SRC	12	1	6414.5	72472.9	46.3	54.6	東京都中央区	天然積層ゴム 壁型粘性体ダンパー
183	MNNN - 0573	2002/10/21	ERI-J02003	(仮称)グランフラッツ住佳旭町	佐藤正行一級建築士事務所	間組	RC	15	-	855.0	8921.0	44.0	46.1	東京都足立区	天然ゴム系積層ゴム 鋼製U型ダンパー 鉛ダンパー

No.	認定番号	認定年月	評価番号	件名	設計	構造	建築概要				軒高(m)	最高高さ(m)	建設地(市まで)	免震部材	
							構造	階	地下	建築面積(m ²)					延べ床面積(m ²)
184	MNNN - 0574	2002/10/15	BCJ基評-IB0312-01	(仮称)高井戸N2プロジェクト	竹中工務店 パノム	竹中工務店	RC	13	-	615.0	6745.6	40.1	40.8	東京都 杉並区	鉛入り積層ゴム
185	MNNN - 0575	2002/10/21	BCJ基評-IB0311-01	(仮称)東山マンション	水野設計	大日本土木	RC	13	-	298.9	2305.9	44.7	44.7	愛知県 名古屋	天然積層ゴム 鉛ダンパー 鋼材ダンパー
186	MNNN - 0577	2002/11/7		(仮称)舞浜ホテル	東日本旅客鉄道・ジェイアール 東日本建築設計事務所・竹中 工務店	竹中工務店	RC-S	2		2592.0	5587.0			千葉県 舞浜市	防振ゴム オイルダンパー
187	MNNN - 0578	2002/10/15	BCJ基評-IB0313-01	シティーコーポ上小田井(仮称)	徳倉建設	徳倉建設 ダイナミックデザイン	RC	15	-	258.7	2878.6	44.8	44.8	愛知県 名古屋	鉛入り積層ゴム 球体転がり支承
188	MFNN - 0584	2002/10/28	BCJ基評-IB0300-01	三共研研究総務部 研究棟	清水建設	清水建設	CFT	8	1	2305.1	19326.2	37.8	39.6	東京都 品川区	天然積層ゴム 鉛入り積層ゴム
189	MNNN - 0588	2002/10/21	BCJ基評-IB0319-01	GLOBAL GARDEN CITY-A棟	エコ福祉住環境研究所	織本匠構造設計研究所	RC	8	-	970.0	5930.0	26.0	26.6	千葉県 船橋市	天然ゴム系積層ゴム 鉛プラグ入り積層ゴム 弾性滑り支承
190	MNNN - 0590	2002/11/5		(仮称)住友不動産船町駅前ビル	日建設計	日建設計	SRC	9	1		9834.0			東京都 千代田区	
191	MNNN - 0593	2002/11/7	GBRC建評-02-11A-003	(仮称)京都北部信用金庫店舗・事務センター	富士通	エヌ・ティ・エフ・フロンティア	RC	4	-	1290.5	3754.5	16.6	20.1	京都府 中郡	鉛入り積層ゴム 天然積層ゴム
192	MNNN - 0595	2002/11/12	ERI-J02004	(仮称)オリックス伏見ビル計画	戸田建設	戸田建設	CFT柱 S梁	11	-	1583.1	17095.7	45.1	50.4	名古屋 市中区	天然積層ゴム 弾性すべり支承 鉛プラグ入り積層ゴム オイルダンパー
193	MFNN - 0598	2002/11/6	BCJ基評-IB0322-01	(仮称)麻布バイクレスト	大林組	大林組	RC	15	2	562.7	8807.0	45.8	49.7	東京都 港区	鉛プラグ入り積層ゴム 弾性滑り支承
194	MNNN - 0614	2002/12/19	BCJ基評-IB0329-02	(仮称)西町マンション	山本浩三都市建築研究所	東京建築研究所	RC	7	-	459.9	2854.8	23.3	23.9	鳥取県 鳥取市	鉛入り積層ゴム すべり支承 弾塑性系減衰材
195	MNNN - 0615	2002/12/19	BCJ基評-IB0331-01	名古屋大学医学部附属病院 中央診療棟	名古屋大学施設部 石本建築事務所	石本建築事務所	SRC	7	2	5911.0	43936.0	33.2	44.5	愛知県 名古屋	天然積層ゴム 鉛入り積層ゴム 転がり系支承 流体系減衰材
196	MNNN - 0623	2002/12/19		(仮称)ブルデンシャル生命保険仙台カ スタマーサービスセンター	日本設計	日本設計	S	2	-		3223.0			宮城県 仙台市	天然ゴム系積層ゴム 鉛プラグ入り積層ゴム 弾性滑り支承
197	MNNN - 0630	2002/12/16		ピュア本社ビル	青島設計	青島設計	S	8		609.8	4524.0			愛知県 名古屋	
198	MNNN - 0631	2002/12/12	GBRC建評-02-11A-004	武田薬品第8技術棟	竹中工務店	竹中工務店	SRC柱 S梁	9	1	3075.4	29097.7	50.3	59.3	大阪市 淀川区	天然積層ゴム すべり支承 鋼棒ダンパー
199	MNNN - 0634	2002/12/19	BCJ基評-IB0342-01	(仮称)ネットワーク時刻情報認証高度化 施設(東棟)	日本設計	日本設計	RC	4	-	1353.3	5284.2	19.5	29.3	東京都 小金井市	鉛入り積層ゴム
200	MNNB - 0637	2002/12/25		(仮称)サントリー東京新ビル	安井建築設計事務所 (デザイン監修:隈研吾建築都 市設計事務所)	大林組	S, SRC, RC	12	2		34492.0			東京都 港区	
201	MFNN - 0638	2002/12/25	BCJ基評-IB0339-01	(仮称)国際医療福祉大学付属熱海病院	大林組	大林組	RC	8	2	3502.6	23226.0	30.2	34.0	静岡県 熱海市	天然積層ゴム オイルダンパー プレーキダンパー
202	MNNN - 0646	2003/2/12	GBRC建評-02-11A-006	市立西脇病院	日建設計	日建設計	S	6	-	9240.0	23548.0	27.0	27.3	兵庫県 西脇市	鉛入り積層ゴム
203	MFNN - 0648	2003/1/28	GBRC建評-02-11A-008	千種台センター地区(仮称)	大林組	大林組	RC	14	1	5574.7	24983.5	47.3	51.0	名古屋 千種区	弾性すべり支承 鉛入り積層ゴム 天然積層ゴム
204	MNNN - 0652	2003/1/15	BCJ基評-IB0345-01	TKC高根沢事務所	鹿島建設	鹿島建設	SRC	3	-	1889.5	5317.8	13.0	17.4	栃木県 塩谷郡	鉛入り積層ゴム
205	MNNN - 0656	2003/1/27	BCJ基評-IB0344-01	津島市民病院(病棟増築)	中建設計	中建設計	RC	6	-	1690.2	8076.3	23.3	29.8	愛知県 津島市	天然積層ゴム 鉛ダンパー オイルダンパー
206	MNNN - 0661	2003/2/24	BCJ基評-IB0301-02	橋原総合病院	久米設計	久米設計	RC	7	1	9033.3	37924.4	27.2	27.8	静岡県 橋原郡	天然積層ゴム 鉛入り積層ゴム すべり支承 鋼棒ダンパー 転がり系支承 オイルダンパー
207	MNNN - 0663	2003/2/28	BCJ基評-IB0347-1	(仮称)パンペール向山公園	矢作建設工業	矢作建設工業 構造計画研究所	RC	8	1	860.4	4350.3	22.7	23.2	愛知県 豊橋市	高減衰 オイルダンパー
208	MNNN - 0664	2003/2/24	BCJ基評-IB0343-01	金沢大学医学部付属病院中央診療棟・ 外来診療棟	神奈川大学施設部 佐藤総合計画	神奈川大学施設部 佐藤総合計画	RC	4	2	27.6	28.9	19.0	28.9	石川県 金沢市	天然積層ゴム すべり支承 鉛ダンパー 鋼棒ダンパー
209	MFNN - 0676	2003/3/13	ERI-J02007	(仮称)杏林大学医学部付属病院・手術 棟建設計画	杏林学園	竹中工務店	RC	5	2	2634.1	14692.5	19.5	23.7	東京都 三鷹市	鉛入り積層ゴム
210	MNNN - 0681	2003/3/14	BCJ基評-IB0351-01	NHK新山口市放送会館	三菱地所設計	三菱地所設計	RC	3	-	2337.5	5380.0	15.2	59.8	山口県 山口市	天然積層ゴム 十字型直動転がり支承 弾塑性系減衰材
211	MFNB - 0686	2003/3/10		(仮称)神宮前四丁目地区第一種市街地 再開発事業	安藤忠夫建築研究所・ 入江三宅設計事務所・ 森ビル	金箱構造設計事務所	SRC RC S	3	3		33916.1			東京都 渋谷区	
212	MNNN - 0687	2003/3/14	ERI-J02006	ちば県民保健予防財団ビル	久米設計	久米設計	RC	6	-	2628.6	10056.8	27.0	31.0	千葉県 美浜区	天然積層ゴム 鉛入り積層ゴム 鋼棒ダンパー 直動転がり支承
213	MNNN - 0696	2003/3/17	ERI-J02009	(仮称)広島市民病院新棟(外来診療棟・ 東病棟)	久米・村田相互設計JV	久米・村田相互設計JV	SRC	11	1	11568.4	31945.6	44.4	51.0	広島市 中区	鉛入り積層ゴム 天然積層ゴム 直動転がり支承 鋼棒ダンパー オイルダンパー
214	MFNN - 0700	2003/3/28	GBRC建評-02-11A-007	(仮称)高麗橋ビル	プランテック総合計画	アルファ構造デザイン 竹中工務店	S	8	1	1124.6	9612.8	32.1	34.7	大阪市 中央区	天然積層ゴム 鉛入り積層ゴム すべり支承
215	MFNB - 0701	2003/4/22	BCJ基評-IB0532-01	マブチモーター株式会社新社屋	日本アイ・ピー・エム	日本設計	SRC	4	1	4804.7	19388.6	19.8	25.8	千葉県 松戸市	鉛プラグ入り積層ゴム
216	MNNN - 0702	2003/3/17	GBRC建評-02-11A-010	NHK神戸新放送会館	大林組 日本設計	大林組	S	3	-	2074.0	5222.0	15.0	19.8	神戸市 中央区	鉛プラグ入り積層ゴム 摩擦転がり支承 両面転がり支承
217	MNNN - 0707	2003/3/17	BCJ基評-IB0359	(仮称)亀田総合病院K棟	フジタ	フジタ	RC	13	-	3886.6	2300.1	56.6	63.0	千葉県 鴨川市	鉛プラグ入り積層ゴム
218	MNNN - 0712	2003/4/17	BCJ基評-IB0361-01	栃木県庁本館(曳家及び改修)	日本設計	日本設計	RC	4	-	677.0	2638.0	18.8	21.0	栃木県 宇都宮市	天然積層ゴム 鉛プラグ入り積層ゴム
219	MNNB - 0715	2003/5/14	BCJ基評-IB0346-01	NHK福島新放送会館	NTTファミリアーズ 平木建築設計事務所JV	NTTファミリアーズ 平木建築設計事務所JV	RC	4	1	2043.7	5688.0	21.0	59.7	福島県 福島市	鉛入り積層ゴム 直動転がり支承 オイルダンパー

No.	認定番号	認定年月	評価番号	件名	設計	構造	建築概要				最高高さ(m)	建設地(市まで)	免震部材		
							構造	階	地下	延べ床面積(m ²)					
220	MNNN - 0718	2003/4/17	GBRC建評-02-11A-009	徳島赤十字病院	日建設計	日建設計	SRC	9	-	4905.0	29081.0	37.9	41.0	徳島県小松島市	天然積層ゴム 鉛ダンパー 鋼棒ダンパー
221	MNNN - 0724	2003/4/17	ERI-J02008	(仮称)掛川マンション	川島組	遠夫設計	RC	15	-	739.5	4772.1	43.9	44.2	静岡県掛川市	高減衰積層ゴム
222	MNNN- - 0732	2003/5/14	BCJ基評-IB0365-1	(仮称)ネオマイム高根町	松尾工務店	松尾工務店 エスバス建築事務所	RC	11	-	419.9	3577.2	30.6	30.9	神奈川県横浜市	天然ゴム系積層ゴム すべり系支承 弾塑性系減衰材 流体系減衰材
223	MNNN - 0750	2003/5/28	BCJ基評-IB0332-02	苫田ダム管理庁舎	内藤廣建築設計事務所	内藤廣建築設計事務所 空間工学研究所	RC	2	1	1451.0	2324.1	10.8	13.8	岡山県吉田郡	鉛入り積層ゴム
224	MFNN - 0753	2003/6/13	BCJ基評-IB0373-01	(仮称)千駄ヶ谷4丁目計画	清水建設	清水建設	RC	14	1	778.0	7974.9	44.1	44.7	東京都渋谷区	鉛プラグ入り積層ゴム
225	MNNN - 0756	2003/6/13	BCJ基評-IB0371-01	岩手県立磐井病院及び南光病院	横河建築設計事務所	横河建築設計事務所 織本匠構造設計研究所	S	5	1	17227.5	46373.5	23.0	31.7	岩手県一関市	天然ゴム系積層ゴム 鉛プラグ挿入型積層ゴム
226	MNNN - 0761	2003/6/13	GBRC建評-03-11A-001	労働福祉事業団 中部労災病院	日建設計	日建設計	RC	9	-	7150.0	33765.0	38.8	42.4	名古屋市港区	直動転がり支承 天然積層ゴム 鉛ダンパー 鋼棒ダンパー
227	MNNN - 0765	2003/6/16		(仮称)順天堂大学医学部附属練馬病院	清水建設	清水建設	RC.S RCSS	8	1	4696.0	30373.0	34.6	35.2	東京都練馬区	高減衰積層ゴム 天然ゴム系積層ゴム
228	MNNN- - 0766	2003/6/16	BCJ基評-IB0379-01	(仮称)ラッシュレ久米川	ジーシーエムコーポレーション 一級建築士事務所	カムラ建築構造設計	RC	13	-	308.1	2960.5	38.0	38.9	東京都東村山市	高減衰積層ゴム支承
229	MNNN - 0775	2003/7/31	ERI-J03001	ProLogis Parc Osaka Project	清水建設	清水建設 ABSコンサルティング	鉄骨ブ レース付 PC	7	-	26218.0	157643.0	48.2	52.0	大阪市住之江区	天然積層ゴム 一体型U型ダンパー
230	MNNN - 0784	2003/7/28	BCJ基評-IB0389-01	(仮称)バンペール豊橋Ⅲ	矢作建設工業	矢作建設工業 構造計画研究所	RC	14	1	700.6	6944.2	40.5	41.0	愛知県豊橋市	高減衰系積層ゴム 流体系減衰材
231	MNNN - 0798	2003/7/31		財団法人仙台市医療センター仙台オー プン病院外装棟	機梓設計	機梓設計	SRC	S	2	1708.5	1129.08	9.3	9.9	宮城県仙台市	天然ゴム系積層ゴム すべり支承 鋼棒ダンパー
232	MNNN - 0800	2003/7/31	BCJ基評-IB0353-02	新潟第2合同庁舎A棟	国土省北陸地方整備局 秋田川紀章建築都市設計事務所	国土省北陸地方整備局 機梓本匠構造設計事務所	SRC	8	0	3099.0	16428.7	37.1	37.9	新潟県	鉛プラグ挿入型積層ゴム 転がり系支承 オイルダンパー
233	MFNN - 0805	2003/8/19		(仮称)パークマンション千鳥ヶ淵(九段 南2丁目計画)	鹿島建設	鹿島建設	RC	15	2		16874.0			東京都千代田区	鉛プラグ入り積層ゴム 弾性滑り支承
234	NFEB - 0808	2003/9/3		(仮称)深谷地区消防本部・深谷消防署 庁舎	日本設計	日本設計	RC	3	-	3755.0	6110.0	12.7	18.3	埼玉県深谷市	天然ゴム系積層ゴム 鉛プラグ入り積層ゴム 直動転がり支承
235	MNNN - 0825	2003/9/19	ERI-J03002	(仮称)ル・シェミア弁天島	東畑建築事務所	大豊建設	RC	14	-	741.2	7899.7	41.7	42.9	静岡県浜名郡	鉛入り積層ゴム すべり支承
236	MNNN - 0827	2003/9/12	ERI-J03004	(仮称)メディカルセンター	野村不動産 佐藤総合計画	野村不動産	SRC	7	1	1241.5	8847.3	30.0	33.3	東京都千代田区	鉛入り積層ゴム 天然積層ゴム
237	MNNN - 0831	2003/9/19	ERI-J03003	新発田病院・リウマチセンター・新発田病 院附属看護専門学校	山下設計	山下設計	SRC RC	11	-	10542.0	49066.0	55.7	56.2	新潟県新発田市	鉛入り積層ゴム 天然積層ゴム 鋼棒ダンパー
238	MFNN - 0837	2003/9/19	BCJ基評-IB0401-01	(仮称)東京青果秋葉原ビル	竹中工務店	竹中工務店	S	8	1	1265.0	10914.0	33.8	39.0	東京都千代田区	天然ゴム系積層ゴム 鉛プラグ挿入型積層ゴム
239	MNNN - 0838	2003/9/19	BCJ基評-IB0402-01	郵船航空サービス成田ロジスティックセ ンター	郵船不動産	日本設計	CFT柱 S梁	8	-	12758.2	30210.1	36.4	40.2	千葉県山武郡	鉛プラグ入り積層ゴム
240	MNNN - 0846	2003/10/29	GBRC建評-03-11A-003	新千里桜ヶ丘住宅1番館	竹中工務店	竹中工務店	RC	14	-	477.6	5392.7	41.6	43.3	大阪府豊中市	天然積層ゴム 鋼材ダンパー
241	MNNN - 0847	2003/10/31	GBRC建評-03-11A-004	新千里桜ヶ丘住宅2番館	竹中工務店	竹中工務店	RC	18	1	613.1	9741.3	56.1	61.7	大阪府豊中市	天然積層ゴム 鋼材ダンパー
242	MNNN - 0848	2003/10/31	GBRC建評-03-11A-005	新千里桜ヶ丘住宅3番館	竹中工務店	竹中工務店	RC	19	-	727.1	11746.3	57.6	63.2	大阪府豊中市	天然積層ゴム 鋼材ダンパー
243	MNNN - 0849	2003/10/31	GBRC建評-03-11A-006	新千里桜ヶ丘住宅4番館	竹中工務店	竹中工務店	RC	18	1	718.3	11182.2	55.7	61.3	大阪府豊中市	天然積層ゴム 鋼材ダンパー
244	MNNN - 0850	2003/10/29	GBRC建評-03-11A-007	新千里桜ヶ丘住宅5番館	竹中工務店	竹中工務店	RC	9	1	707.2	5732.3	29.2	30.9	大阪府豊中市	天然積層ゴム 鋼材ダンパー
245	MNNN - 0851	2003/10/29	GBRC建評-03-11A-008	新千里桜ヶ丘住宅6番館	竹中工務店	竹中工務店	RC	10	-	690.4	5563.8	30.6	32.3	大阪府豊中市	天然積層ゴム 鋼材ダンパー
246	MNNN - 0852	2003/10/29	GBRC建評-03-11A-009	新千里桜ヶ丘住宅7番館	竹中工務店	竹中工務店	RC	9	-	630.0	4332.5	27.0	28.7	大阪府豊中市	天然積層ゴム 鋼材ダンパー
247	MNNN - 0853	2003/10/29		(仮称)伊東マンションV	スターツ	スターツ	RC	10	0	1349.0	7437.0	30.5		東京都江戸川区	
248	MFNN - 0855	2003/10/22	BCJ基評-IB0407-01	(仮称)西新宿KSビル	大林組	大林組	CFT柱 S梁	12	1	883.4	9911.1	53.7	54.5	東京都新宿区	天然ゴム系積層ゴム 鉛プラグ入り積層ゴム
249	MNNN - 0856	2003/11/10	ERI-J03005	モアグレース筒井	名工建設	名工建設 飯島建築事務所	RC	13	-	237.3	2247.3	38.6	41.6	名古屋市東区	高減衰積層ゴム
250	MNNN - 0880	2003/11/19	ERI-J03013	堺サンホテル石津川	平成設計	塩見	RC	13	-	196.4	2079.0	36.5	43.8	大阪府堺市	鉛入り積層ゴム
251	MNNN - 0881	2003/11/27	ERI-J03008	(仮称)プレシアコート長久手・A棟	青島設計	青島設計	RC	13	-	1730.4	13749.1	35.9	36.7	愛知県愛知郡	天然積層ゴム 鋼棒ダンパー 鉛ダンパー 直動転がり支承
252	MNNN - 0882	2003/11/27	ERI-J03009	(仮称)プレシアコート長久手・B棟	青島設計	青島設計	RC	11	-	728.4	5881.3	33.1	33.6	愛知県愛知郡	同上
253	MNNN - 0883	2003/11/27	ERI-J03010	(仮称)プレシアコート長久手・C棟	青島設計	青島設計	RC	14	1	1175.7	14098.0	45.1	44.7	愛知県愛知郡	同上
254	MNNN - 0884	2003/11/27	ERI-J03011	(仮称)プレシアコート長久手・D棟	青島設計	青島設計	RC	14	1	1600.8	14624.2	41.8	42.3	愛知県愛知郡	同上
255	MNNN - 0902	2003/12/12	GBRC建評-03-11A-010	医療法人良秀会(仮称)高石藤井病院	プラスPM	戸田建設	RC	10	1	1437.6	8098.0	39.1	43.7	大阪府高石市	天然積層ゴム 弾性すべり支承 オイルダンパー
256	MNNN - 0916	2003/12/26	BCJ基評-IB0416-01	(仮称)近善第一ビル	日東建設	構造計画研究所	RC	13	-	273.8	2622.0	39.0	40.3	愛知県名古屋市	積層ゴム支承 流体系減衰材
257	MNNN - 0936	2003/12/26		(仮称)銀座5丁目第一ビル	大成建設	大成建設	S・RC	10	1	63.0	598.0	47.7		東京都中央区	
258	MNNN - 0950	2004/1/9		JR東海病院(仮称)	山下設計	山下設計	RC・S	10	1	5556.0	29127.0	44.0		愛知県	天然ゴム系積層ゴム 鉛入り積層ゴム すべり支承 転がり支承 鋼材ダンパー
259	MNNN - 0957	2004/2/4	BCJ基評-IB0419-01	(仮称)山田ビル	マルタ設計	マルタ設計	RC	12	0	483.0	4211.0	36.7	38.2	東京都葛飾区	天然積層ゴム 鉛プラグ入り積層ゴム

No.	認定番号	認定年月	評価番号	件名	設計	構造	建築概要				軒高(m)	最高高さ(m)	建設地(市まで)	免震部材	
							構造	階	地下	建築面積(m ²)					延べ床面積(m ²)
260	MNNN - 0969	2004/3/2	ERI-J03018	NHK沖縄放送会館	山下設計 大林組	山下設計 大林組	S	3	-	2450.0	5938.0	15.4	20.6	沖縄県 那覇市	鉛入り積層ゴム 天然積層ゴム すべり支承 摩擦ダンパー
261	MNNN - 0987	2004/2/4	BCJ基評-IB0597-01	(仮称)さいたま市民医療センター	共同建築設計事務所	東京建築研究所	RC	6	1	7999.2	29165.4	28.2	31.8	埼玉県 さいたま市	鉛プラグ入り積層ゴム すべり支承 オイルダンパー
262	MNNN - 0989	2004/3/4		石巻赤十字病院(仮称)	日建設計	日建設計	RC	7	1		32485.0			宮城県 石巻市	天然ゴム系積層ゴム 弾性すべり支承 積層ゴム一体型U型ダンパー U型ダンパー
263	MNNN - 1000	2004/3/11		(仮称)名鉄イン金山	平成設計	平成設計	RC	14	-		4467.0	39.2		愛知県 名古屋	天然ゴム系積層ゴム 鉛プラグ入り積層ゴム
264	MNNN - 1001	2004/3/11	ERI-J03021	エクセルイン小山	平成設計	塩見	RC	12	-	301.7	2817.4	36.7	41.0	栃木県 小山	天然積層ゴム U型ダンパー 鉛ダンパー
265	MNNN - 1023	2004/4/14	BCJ基評-IB0435-01	(仮称)シティコーポ福岡Ⅱ	淺沼組	淺沼組	RC	10	-	1317.3	9326.4	29.9	30.4	愛知県 名古屋	天然積層ゴム U型ダンパー 鉛ダンパー
266	MNNN - 1025	2004/5/10	GBRC建評-03-11A-012	徳島市新病院	大阪山田守建築事務所	大阪山田守建築事務所	RC	11	1	4265.1	30182.3	45.3	54.3	徳島県 徳島	天然積層ゴム 鉛入り積層ゴム 弾性すべり支承 転がり支承
267	MNNN - 1027	2004/5/10	BCJ基評-IB0436-01	滋賀県警察本部庁舎	日本設計	日本設計	SRC柱 S梁	10	2	3178.9	26384.1	44.3	59.0	滋賀県 大津市	鉛プラグ入り積層ゴム 天然ゴム系積層ゴム
268	MNNN - 1030	2004/5/10	ERI-J03023	新潟市市民病院	伊藤善三郎建築研究所	伊藤善三郎建築研究所	CFT柱 S梁	11	-	11123.5	49681.5	49.4	50.5	新潟県 新潟市	天然積層ゴム 弾性すべり支承 オイルダンパー
269	MNNN - 1039	2004/5/14	GBRC建評-03-11A-015	三菱京都病院	美紀設計	荒川構造計画 竹中工務店	RC	5	1	4701.6	19983.7	19.4	23.0	京都市 西京区	天然積層ゴム 鉛入り積層ゴム すべり支承
270	MNNN - 1045	2004/5/10	ERI-J04002	新苫小牧市立総合病院	久米設計	久米設計	SRC	6	-	10508.9	28009.4	27.7	34.3	北海道 苫小牧	鉛入り積層ゴム 天然積層ゴム 直動転がり支承 U型ダンパー オイルダンパー
271	MFNN - 1050	2004/5/17	BCJ基評-IB0366-02	慶應義塾大学(三田)新校舎(仮称)	大成建設	大成建設	RC	13	3	2200.0	18850.0	48.4	53.4	東京都 港区	天然ゴム系積層ゴム すべり支承 流体系減震材
272	MNNN - 1055	2004/5/10	GBRC建評-03-11A-014	(仮称)西宮両度町マンション	竹中工務店	竹中工務店	RC	14	-	3960.2	21995.9	41.1	41.6	兵庫県 西宮市	鉛入り積層ゴム 天然積層ゴム 弾性すべり支承
273	MNNN - 1057	2004/5/10	GBRC建評-03-11A-013	大阪市消防局庁舎(西消防署併設)	大阪市住宅局 安井建築設計	大阪市住宅局 安井建築設計	RC	8	-	3151.5	17795.2	42.8	51.3	大阪市 西区	鉛入り積層ゴム 天然積層ゴム 直動転がり支承 オイルダンパー
274	MFNN - 1058	2004/5/28	BCJ基評-IB0415-01	(仮称)帝国データバンク東京支社ビル	鴻池組	鴻池組	CFT柱 S梁	9	1	683.6	6376.1	36.1	42.7	東京都 新宿区	鉛プラグ入り積層ゴム 天然ゴム系積層ゴム
275	MNNN - 1068	2004/5/21	BCJ基評-IB0446-01	シティコーポ正木(仮称)	矢作建設工業	矢作建設工業 構造計画研究所	RC	15	-	485.2	5919.5	44.2	44.7	愛知県 名古屋	高減震ゴム系積層ゴム 流体系減震材
276	MNNN - 1074	2004/6/8	BCJ基評-IB0385-02	財団法人仙台市医療センター仙台オー プン病院新病棟	機祥設計	機祥設計	S	2	-	1708.5	1129.1	9.3	9.9	宮城県 仙台市	天然ゴム系積層ゴム すべり支承 鋼棒ダンパー
277	MFNN - 1084	2004/6/8	ERI-J04004	(仮称)鶴川神楽マンション	朝日建設	朝日建設 清井建築工学研究室 山上構造企画	RC	12	-	1038.5	4877.2	40.0	40.5	東京都 町田市	天然積層ゴム U型ダンパー 鉛ダンパー
278	MNNN - 1087	2004/6/23	ERI-J04003	西伯町国民健康保険西伯病院	佐藤総合企画	佐藤総合企画	RC	5	-	5200.0	15651.4	20.5	23.0	鳥取県 西伯町	天然積層ゴム 転がり支承 U型ダンパー オイルダンパー
279	MNNN - 1088	2004/7/8	GBRC建評-04-11C-001	(仮称)桂地蔵寺	スペースグラフィティ	竹中工務店	木造	1	-	280.4	224.5	5.3	10.2	京都市 西京区	曲面すべり支承
280	MNNN - 1099	2004/7/8	ERI-J04006	(仮称)幕張ベイタウンSH-3①街区B棟	UG都市建築 隈研喜建築都市設計 藤本社介建築設計	フジタ	RC	8	-	695.3	4060.8	24.9	25.4	千葉県 美浜区	鉛入り積層ゴム
281	MNNN - 1122	2004/8/16		近江八幡市民病院整備運営事業 病院 施設	内藤建築事務所・大林組	内藤建築事務所・大林組	S-RC	5	-		33841.0			滋賀県 近江八幡	天然ゴム系積層ゴム 直動転がり支承
282	MNNN - 1131	2004/8/16	ERI-J04008	長野松代総合病院 診療棟・病棟増築 計画	エーシーエ設計	構造計画プラスワン	RC	8	-	2132.9	12126.1	30.4	33.2	長野県 長野市	天然積層ゴム すべり支承 U型ダンパー 鉛ダンパー
283	MNNN - 1135	2004/8/16	BCJ基評-IB0456-01	(仮称)多摩水道改革推進本部庁舎	佐藤総合企画		RC	10	1		12983.0	43.2		東京都 立川市	
284	MNNN - 1149	2004/8/31	BCJ基評-IB0467-01	(仮称)千葉みなと計画	ピーエス三菱	ピーシー建築技術研究所	PC RC	19	-	973.0	13992.0	59.1	64.8	千葉県 千葉市	鉛プラグ入り積層ゴム 天然積層ゴム
285	MNNB - 1164	2004/9/7	BCJ基評-IB0463-01	清水建設技術研究所新風洞実験棟	清水建設	清水建設	RC	2	1	911.4	1253.0	13.8	13.9	東京都 江東区	高減震積層ゴム
286	MNNN - 1165	2004/8/31		名古屋掖済済病院救命救急センター	日本設計	日本設計	RC (PC)	4	0		9157.0			愛知県 名古屋	天然ゴム系積層ゴム 直動転がり支承
287	MFNN - 1172	2004/9/28		千葉県警察本部新庁舎	日本設計	日本設計	S	11	2		43530.0			千葉県 千葉市	鉛プラグ入り積層ゴム
288	MNNN - 1180	2004/10/6		沢井製菓株式会社 本社・研究所ビル	竹中工務店	竹中工務店	柱SRC 梁S	10	-		13303.9	60.0		大阪府	天然ゴム系積層ゴム 鉛プラグ入り積層ゴム すべり支承
289	MFNN - 1208	2004/11/16	BCJ基評-IB0473-01	H16名古屋第2地方合同庁舎(耐震改 修)	国土交通省中部地方整備局 富樫部 梓設計		SRC	8	2		24378.0	29.7		愛知県 名古屋	
290	MNNN - 1212	2004/11/4	ERI-J04017	(仮称)西早稲田2丁目ビル	叶設計	佐藤工業	RC	11	2	677.1	5841.8	43.1	46.4	東京都 新宿区	鉛入り積層ゴム
291	MNNN - 1223	2004/11/30	ERI-J04018	県立こども病院周産期施設・外科病棟	日建設計	日建設計	RC	6	-	2320.0	12785.0	26.2	37.9	静岡県 静岡市	天然積層ゴム すべり支承
292	MNNN - 1230	2004/11/30	ERI-J04020	(仮称)ル・シエモア二の丸	東畑設計	大豊建設	RC	13	-	440.3	4691.3	39.6	41.0	静岡県 静岡市	鉛入り積層ゴム 弾性すべり支承
293	MNNN - 1248	2005/1/12	ERI-J04019	町田市市民病院	内藤建築事務所	内藤建築事務所	SRC RC	10	1	4975.0	41413.5	41.6	43.5	東京都 町田市	鉛入り積層ゴム 天然積層ゴム 直動転がり支承
294	MFNN - 1253	2004/12/27		大阪弁護士会新会館	日建設計	日建設計	S-SRC	14	2	2251.0	17005.0			大阪府 大阪市	オイルダンパー・鋼材ダンパー による免震に似た構造
295	MNNN - 1263	2004/12/21	BCJ基評-IB0492-01	ザンコート砂田橋3棟	竹中工務店	竹中工務店	RC	9	-	1359.0	8595.6	27.5	29.5	愛知県 名古屋	鉛プラグ入り積層ゴム 天然積層ゴム 弾性すべり支承

No.	認定番号	認定年月	評価番号	件名	設計	構造	建築概要				最高高さ(m)	建設地(市町村)	免震部材		
							構造	階	地下	延べ床面積(m ²)					
296	MNNN - 1264	2004/12/27	BCJ基評-IB0239-02	群馬県立がんセンター	日本設計	日本設計	RC	7	-	29246.0	31.6	群馬県 田市			
297	MNNN - 1268	2005/1/21	ERI-J04021	(仮称)御茶水水センタービル	大東建設	大東建設 山本設計コンサルタント 鈴木建築設計事務所	RC	11	-	213.4	1752.2	32.6	35.2	東京都 文京区	鉛入り積層ゴム すべり支承
298	MNNN - 1269	2005/1/28	BCJ基評-IB0490-01	名古屋市役所西庁舎	名古屋住宅都市局 営繕部 エヌ・ティ・ティ・ファンシィーズ	名古屋住宅都市局 営繕部 エヌ・ティ・ティ・ファンシィーズ	SRC	13	3	2347.1	3968.6	49.6	54.2	愛知県 名古屋市	鉛プラグ入り積層ゴム 転がり系支承 オイルダンパー
299	MNNN - 1272	2005/1/28		和歌山県庁南別館(仮称)	梓・高松設計共同体	梓・高松設計共同体	RC	10	-	11751.0	50.1	和歌山県 和歌山市			
300	MNNN - 1277	2005/1/28		NHK新館児童放送会館	竹中工務店、松田平田設計、 渡辺組、春園組特定建設工事 設計連合体	竹中工務店、松田平田設計、 渡辺組、春園組特定建設工事 設計連合体	RC	4	-	2587.8	5978.1	22.9		鹿児島県	天然ゴム系積層ゴム 転がり系支承、U型ダンパー オイルダンパー
301	MFNN - 1278	2005/1/31		日本総合地所高輪本社ビル	大成建設	大成建設	RC・ SRC・S	10	2		8778.0	52.2		東京都	天然ゴム 鋼製ダンパー
302	MNNN - 1279	2005/1/28	ERI-J04024	埼玉医科大学 国際医療センター	伊藤善三郎建築研究所 鹿島建設 竹中工務店	伊藤善三郎建築研究所 鹿島建設 竹中工務店	RC	6	-	16873.8	66960.3	26.5	28.3	埼玉県 日高市	鉛入り積層ゴム 天然積層ゴム
303	MFNN - 1286	2005/7/6		東京競馬場新スタンド 連絡歩道橋その 2	日本競馬施設株式会社、株式 会社 松田平田設計	日本競馬施設株式会社、株式 会社 松田平田設計	S, RC	1	-	910.1	910.1	11.8		東京都	鉛プラグ入り積層ゴム すべり支承
304	MFNN - 1287	2005/7/6		東京競馬場新スタンド 連絡歩道橋その 1	日本競馬施設株式会社、株式 会社 松田平田設計	日本競馬施設株式会社、株式 会社 松田平田設計	S, RC	1	-	1131.1	1133.8	11.8		東京都	鉛プラグ入り積層ゴム すべり支承
305	MNNN - 1290	2005/2/8	eHo.04.E11-003-05	(仮称)一之江高齢者介護施設	新東京建築設計事務所	スターツCAM ダイミックスデザイン	RC	5	-	1189.1	4812.6	15.8	19.7	東京都 江戸川区	回転軸付すべり支承 天然ゴム系積層ゴム
306	MNNN - 1299	2005/2/21		大館市立総合病院	岡田新一設計事務所	岡田新一設計事務所	RC	11	-		28659.0			秋田県 大館市	
307	MNNN - 1313	2005/3/2	ERI-J04027	(学)東京女子医科大学附属八千代総合 医療センター入院棟	日建設計	日建設計	RC	6	-	4384.8	20215.4	27.9	32.5	千葉県 八千代市	鉛入り積層ゴム 天然積層ゴム U型鋼材ダンパー
308	MNNN - 1314	2005/3/2	ERI-J04028	(学)東京女子医科大学附属八千代総合 医療センター外棟	日建設計	日建設計	RC	4	-	3236.6	11463.5	19.6	24.5	千葉県 八千代市	鉛入り積層ゴム 天然積層ゴム U型鋼材ダンパー
309	MNNN - 1316	2005/2/21		八千代市消防本部・中央消防庁舎	岡設計	岡設計	S	3	-		4299.0			千葉県 八千代市	
310	MNNN - 1318	2005/3/14	ERI-J04022	浜松労災病院本館	岡田新一設計事務所	岡田新一設計事務所 シーエス設計	RC	6	-	9213.5	21805.5	26.2	33.2	静岡県 浜松市	鉛入り積層ゴム
311	MNNN - 1321	2005/3/14	ERI-J04031	(仮称)豊橋広小路三丁目A-1地区優良 建築物等整備事業施設建設建築物	賛同人建築研究所	賛同人建築研究所	RC	18	-	646.2	6860.7	56.3	61.5	愛知県 豊橋市	天然積層ゴム 弾性すべり支承 鉛ダンパー
312	MNNN - 1325	2005/2/21	BCJ基評-IB0501-01	株式会社ムラコン事務所	須山建設	須山建設	S	3	-		819.0	12.3		静岡県 磐田市	
313	MNNN - 1331	2005/3/14	BCJ基評-IB0502-01	松戸市紙敷43街区土地利用計画	清水建設	清水建設	RC	16	1	3344.0	22087.4	58.3	62.8	千葉県 松戸市	鉛プラグ入り積層ゴムアイソ レーター 天然ゴム系積層ゴムアイソレ ーター 弾性すべり支承
314	MNNF - 1332	2005/3/3	ERI-J04029	NTN総合技術センター	竹中工務店	竹中工務店	S	5	-	3698.7	16846.0	24.3	27.4	静岡県 磐田市	鉛入り積層ゴム 天然積層ゴム 弾性すべり支承
315	MNNN - 1338	2005/3/17	EHo.04.E11-009-05	(仮称)榎本様マンション	スターツCAM	スターツCAM ダイミックスデザイン	RC	5	-	775.9	3505.9	15.1	15.1	東京都 江戸川区	回転軸付すべり支承 天然ゴム系積層ゴム
316	MFNN - 1343	2005/3/18		名古屋市役所西庁舎	NTTファンシィーズ	NTTファンシィーズ	SRC	13	3	2347	39688.0	49.6		愛知県 名古屋市	鉛入り積層ゴム 転がり支承 粘性ダンパー
317	MFNN - 1348	2005/3/25		海城学園校舎	前川建築設計事務所	横山建築構造設計事務所 竹中工務店の共同設計	既存RC 増築S	8	-		9277.9	31.9		東京都 新宿区	天然ゴム系積層ゴム 鉛ダンパー
318	MNNN - 1349	2005/3/14		岩国市新庁舎	佐藤総合計画	佐藤総合計画	SRC	7	1		24325.0	30.7		山口県 岩国市	天然ゴム系積層ゴム 鉛プラグ入り積層ゴム 弾性滑り支承 直動転がり支承
319	MNNN - 1358	2005/4/8	BCJ基評-IB0504-01	松野郷邸	かねと建設	かねと建設 テクノウェーブ	木造	2	-		241.0	10.0		静岡県 富士市	
320	MNNN - 1364	2005/3/17	ERI-J04040	綱松田会 有料老人ホーム エバーグ リーンシティ寺岡	東北設計計画研究所	東北設計計画研究所 大林組	RC	12	1	2516.4	18068.1	46.3	51.4	宮城県 仙台市	鉛プラグ入り積層ゴム 両面転がり支承
321	MNNN - 1368	2005/4/8	ERI-J04038	(仮称)姫路市防災センター	昭和設計	昭和設計	RC	6	-	1281.8	6614.9	28.2	39.0	兵庫県 姫路市	鉛プラグ入り積層ゴム 転がり支承 粘性減衰装置
322	MFNB - 1371	2005/4/8		日本放送協会 新秋田放送会館	大成建設・日建設計他JV	大成建設・日建設計他JV	RC							秋田県	天然ゴム系積層ゴム 弾性すべり支承 鋼棒ダンパー 鉛ダンパー
323	MNNN - 1373	2005/4/8	BCJ基評-IB0510-01	秋葉清隆邸	秋葉清隆	MAY設計事務所 テクノウェーブ	木造	2	-		145.0	8.3		栃木県 宇都宮市	
324	MNNN - 1375	2005/4/20	ERI-J04035	(仮称)新砂物流センター	鹿島建設	鹿島建設	PCaPC	7	-	19547.7	101632.2	48.0	50.4	東京都 江東区	高減衰積層ゴム 弾性すべり支承
325	MNNN - 1376	2005/4/20	ERI-J04042	医療法人豊田会 刈谷総合病院 病棟 建替計画	竹中工務店	竹中工務店	RC	12	1	1606.4	18714.1	44.8	50.3	愛知県 刈谷市	鉛プラグ入り積層ゴム ゴム物性
326	MNNN - 1377	2005/4/20	ERI-J04041	医療法人鐘純会 武内病院 人口腎セ ンター	清水建設	清水建設	RC	4	-	1263.7	4074.4	16.1	16.7	三重県 津市	鉛入り積層ゴム 天然積層ゴム ゴム物性
327	MFNN - 1400	2005/5/17	GBRC建評-04-11A-005	京阪神不動産御堂筋ビル	日建設計	日建設計	S	14	1	1405.2	20084.5	56.9	60.0	大阪市 中央区	天然積層ゴム 弾性すべり支承 U型鋼材ダンパー 鉛ダンパー
328	MNNN - 1414	2005/6/2	ERI-J04043	ヤマハ浜松ビル	ワイビー設備システム	和田建築技術研究所	RC	8	-	321.0	2384.0	33.8	36.9	静岡県 浜松市	天然積層ゴム ゴム物性
329	MNNN - 1416	2005/6/2	TBTC基評11B-04001	東京建設コンサルタント新本社	清水建設	清水建設	RC	7	1	855.4	5996.6	33.0	37.0	東京都 豊島区	鉛入り積層ゴム
330	MNNN - 1418	2005/6/2	BCJ基評-IB0515-01	川越町新庁舎	日本設計	日本設計	RC	4	-		9534.0			三重県 三重市	鉛プラグ入り積層ゴム 弾性すべり支承 直動転がり支承 オイルダンパー
331	MNNN - 1423	2005/6/9		四日市南警察署 庁舎棟	三菱建設局営繕課 安井・打田特定建築設計企業 体	安井・打田特定建築設計企業 体	RC造	5	-		5668.6	21.9		三重県 四日市市	天然系積層ゴム 鉛プラグ入り積層ゴム オイルダンパー
332	MNNN - 1430	2005/6/10	ERI-J05001	(仮称)高見地区分譲住宅C-1棟	三菱地所設計 大成建設	三菱地所設計 大成建設	RC	13	-	784.2	8636.0	39.4	40.6	愛知県 名古屋市	天然ゴム系積層ゴム支承 弾性すべり支承 天然ゴム
333	MNNN - 1431	2005/6/10	ERI-J05002	(仮称)高見地区分譲住宅C-2棟	三菱地所設計 大成建設	三菱地所設計 大成建設	RC	13	-	785.3	8427.1	39.4	40.6	愛知県 名古屋市	天然ゴム系積層ゴム支承 弾性すべり支承 天然ゴム

No.	認定番号	認定年月	評価番号	件名	設計	構造	建築概要				最高高さ(m)	建設地(市まで)	免震部材		
							構造	階	地下	建築面積(m ²)				延べ床面積(m ²)	
373	MNNN - 1624	2005/10/19		(仮称)アルファグランデ新浦安式番街	スターツ	柱設計	RC	10	-	10431.0			鉛プラグ入り積層ゴム 天然ゴム系積層ゴム		
374	MNNN - 1625	2005/10/19		(仮称)紙与楽院ビル	日建設計	日建設計	RC	10	1	11886.6					
375	MNNN - 1629	2005/10/25	ERI-J05031	磐田駅前地区第一種市街地再開発事業	共同組合 都市設計連合 エスバス建築事務所	共同組合 都市設計連合 エスバス建築事務所	RC	16	-	586.1	7628.9	49.8	55.2	静岡県 磐田市	天然ゴム系積層ゴム支承 弾性すべり支承 鋼材ダンパー 鉛ダンパー
376	MNNN - 1632	2005/10/25	BCJ基評-IB0559-01	白河厚生総合病院	日建設計	日建設計	RC	8	1	11187.2	38900.2	36.5	41.5	福島県 白河市	天然ゴム系積層ゴム 弾性すべり支承 鋼製U型ダンパー 鉛ダンパー
377	MNNN - 1637	2005/10/25	ERI-J05030	(仮称)センコー・瀬浦和PDセンター	釣谷建築事務所	釣谷建築事務所 福澤建築 ティール・アール・エー	PC造	6	-	16691.9	70426.2	30.2	30.6	埼玉県 さいたま市	鉛入り積層ゴム 天然積層ゴム
378	MNNN - 1638	2005/10/25		(仮称)バンベル月島	矢作建設工業	矢作建設工業 エスバス建築事務所	RC	11	1		3584.7	32.8		愛知県	高減衰積層ゴム オイルダンパー
379	MNNN - 1639	2005/10/25	ERI-J05034	四日市商工会議所 新会館	日建設計	日建設計	RC	4	-	820.0	3200.0	17.5	21.5	三重県 四日市市	鉛プラグ入り積層ゴム
380	MNNN - 1640	2005/11/4		(仮称)白山口ビル	竹中工務店	竹中工務店	OFT RC	12	-		1400.5	38.4		東京都	天然ゴム系積層ゴム オイルダンパー
381	MNNN - 1644	2005/11/4		IC PROJECT	大成建設	大成建設	S	4	1		3894.1	23.0		大阪府	天然ゴム系積層ゴム オイルダンパー
382	MNNN - 1646	2005/11/4	BCJ基評-IB0555-01	パナホームR免震住宅	パナホーム	パナホーム テクノウェーブ	RC	1又は2	-	54~500	54~500	9以下	13以下	-	ベアリング支承 オイルダンパー
383	MNNN - 1652	2005/11/4	ERI-J05035	全労済埼玉県本部会館(仮称)	エヌ・ティ・ティファシリティーズ	エヌ・ティ・ティファシリティーズ	RC	8	-	398.8	2970.4	30.5	34.5	埼玉県 さいたま市	鉛プラグ入り積層ゴム 十字型直動転がり支承 オイルダンパー 増幅機構付減衰装置
384	MNNB - 1653	2005/11/28		学校法人獨協学園 獨協大学創立40周年記念館(仮称)	NTTファシリティーズ	NTTファシリティーズ	RC	4	-		12688.0	25.3		埼玉県	天然ゴム系積層ゴム 鉛プラグ入り積層ゴム 球体転がり支承 オイルダンパー
385	MNNN - 1662	2005/11/28		(仮)プロロジス大阪Ⅱプロジェクト	清水建設	清水建設 RSI	PCaPC	8	0		169125.0	54.6		大阪府 大阪市	天然ゴム系積層ゴム 鉛プラグ入り積層ゴム
386	MNNN - 1665	2005/11/28	BCJ基評-IB0560-01	金原 孝行邸	三菱地所ホーム テクノウェーブ		木造	2	-		210.0	8.9		宮城県 仙台市	
387	MNNN - 1671	2005/11/28		自治医科大学附属大宮医療センター-病棟	伊藤善三郎建築研究所	伊藤善三郎建築研究所	Pca-Pc	7	-	3304.0	17398.3	28.9		埼玉県	天然ゴム系積層ゴム 直動転がり支承 U型鋼材ダンパー オイルダンパー
388	MNNN - 1675	2005/11/28		横河電機相模原事業所	竹中工務店	竹中工務店	柱SRC 梁S	5	-		27187.0	21.7		神奈川県 相模原市	天然ゴム系積層ゴム 粘性体ダンパー オイルダンパー
389	MNNN - 1679	2005/11/28		(仮称)パークハウス常盤松	三菱地所設計	三菱地所設計	RC	6	1		2709.5	19.4		東京都	天然ゴム系積層ゴム 鉛プラグ挿入型積層ゴム
390	MNNN - 1680	2005/12/13		愛知県厚生連加茂病院	久米設計	久米設計	OFT	5	1	18398.8	54809.0	34.9		愛知県	天然ゴム系積層ゴム 鉛プラグ入り天然ゴム 弾性すべり支承 鋼製U型ダンパー オイルダンパー
391	MNNN - 1686	2005/12/13		岩手県立花巻厚生・北上統合病院	久米設計	久米設計	RC	6	1	12412.0	29470.0	28.4		岩手県	天然ゴム系積層ゴム 鉛プラグ入り天然ゴム 弾性すべり支承 鋼製U型ダンパー
392	MNNN - 1696	2006/1/5	BCJ基評-IB0585-01	(仮称)南南布四丁目計画	竹中工務店		RC	5	2		5.1	15.0		東京都 港区	
393	MNNN - 1700	2006/1/10	BCJ基評-IB0567-01	飯上 直人邸	三菱地所ホーム テクノウェーブ	三菱地所ホーム テクノウェーブ	木造	2	-		171.0	8.8		神奈川県 藤沢市	
394	MNNN - 1720	2006/1/23	BCJ基評-IB0571-01	和歌山労災病院	佐藤総合計画	佐藤総合計画	RC	6	-	8003.6	21888.0	29.1	39.6	和歌山県 和歌山市	天然ゴム系積層ゴム支承 鉛プラグ入り積層ゴム支承 球体転がり支承 減衰こま
395	MFNN - 1723	2006/1/30	BCJ基評-IB0572-01	清水建設技術研究所セキュリティセンター	清水建設		RC S	4	-		214.0	17.8		東京都 江東区	
396	MNNN - 1728	2006/1/23		(仮称)大分キャンパリアル第2拠点設計計画	鹿島建設	鹿島建設	RC				109320.0			大分県 大分市	鉛プラグ入り積層ゴム 天然ゴム系積層ゴム
397	MNNN - 1729	2006/2/20	ERI-J05045	野村證券静岡支店	野村ファシリティーズ	塩見	RC	4	1	748.9	3489.6	18.2	22.2	静岡県 静岡市	鉛入り積層ゴム
398	MNNN - 1730	2006/2/20	ERI-J05046	(仮称)ドラッグラン幸町	幸田設計	奥村組 技術協力 塩見	RC	15	-	324.2	3546.8	44.7	44.9	長崎県 諫早市	鉛入り積層ゴム
399	MNNN - 1731	2006/1/23	ERI-J05047	(仮称)美浜区高洲3丁目プロジェクト	戸田建設	戸田建設	RC	10	-	582.3	4508.7	32.7	33.8	千葉県 千葉市	天然積層ゴム 鉛プラグ入り積層ゴム
400	MNNN - 1738	2006/2/6	BCJ基評-IB0573-01	(仮称)共同通信社 研修・交流センター	鹿島建設	鹿島建設	RC (一部S)	4	-	2225.4	5087.6	16.0	19.5	東京都 中央区	鉛プラグ入り積層ゴム すべり系支承 流体系減衰材
401	MNNN - 1740	2006/2/13		(仮称)一番町13-6計画	トルテック都市建築設計事務所	構造計画研究所	RC	19	2		9725.0	60.0		東京都 千代田区	高減衰ゴム積層 オイルダンパー
402	MNNN - 1744	2006/2/13	BCJ基評-IB0575-01	(仮称)日本通運機東京海外引越支店 東京トランクルーム	日通不動産		RC	5	-		21908.0	32.6		東京都 品川区	
403	MNNN - 1746	2006/2/13	ERI-J05049	垂水消防署新庁舎	エーアンドディ設計企画	エーアンドディ設計企画	RC	4	-	1141.8	3144.4	14.2	15.8	兵庫県 神戸市	高減衰積層ゴム
404	MNNN - 1747	2006/2/13	ERI-J05048-01	西尾市新庁舎	久米設計	久米設計	SRC	7	1		18283.0	33.2		愛知県 西尾市	天然ゴム系積層ゴム 弾性すべり支承 鋼製ダンパー オイルダンパー
405	MNNN - 1757	2006/2/20	4H6.05.E11-0080400-05	(仮称)西葛西ホテル	スターツCAM	スターツCAM ダイミックスデザイン	RC	14	-	526.6	4321.5	42.7	43.8	東京都 江戸川区	回転機構付すべり支承 鉛プラグ入り積層ゴム
406	MNNN - 1759	2006/2/20	JSSJ-構評-05003	(仮称)大沢3丁目プロジェクト	スターツCAM	スターツCAM 織本匠構造設計研究所	RC	8	-	174.5	1255.8	23.8	24.4	埼玉県 越谷市	回転機構付すべり支承 鉛プラグ挿入型積層ゴム支承
407	MNNN - 1764	2006/2/20	GBRC建評-05-11A-016	(仮称)ワコーレ大開通マンション	鴻池組	鴻池組	RC	17	-		20462.0	53.2		兵庫県 神戸市	天然ゴム系積層ゴム すべり系支承 鉛プラグ入り積層ゴム オイルダンパー
408	MNNN - 1767	2006/2/28	BCJ基評-IB0574-01	名古屋市住宅都市局営繕部 営繕課 三菱地所設計	名古屋市住宅都市局営繕部 営繕課 三菱地所設計		SRC	5	1	4483.9	25760.4	22.1	54.0	愛知県 名古屋市	鉛プラグ入り積層ゴム 転がり系支承 オイルダンパー

No.	認定番号	認定年月	評価番号	件名	設計	構造	建築概要				軒高(m)	最高高さ(m)	建設地(市まで)	免震部材	
							構造	階	地下	建築面積(m ²)					延べ床面積(m ²)
409	MNNN - 1772	2006/2/28	BCJ基評-IB0581-01	日本大学理工学部駿河台校舎5号館(改修)	清水建設	清水建設	SRC	9	1	561.1	5785.8	31.0	42.3	東京都千代田区	天然ゴム系積層ゴム鉛プラグ入り積層ゴム粘性流体ダンパー
410	MNNN - 1774	2006/2/28	VHEC評価-構17009	(仮称)平河町一丁目計画	戸田建設	戸田建設	RC	14	1	353.0	4771.2	44.1	44.7	東京都千代田区	鉛プラグ入り積層ゴム天然ゴム系積層ゴム
411	MNNN - 1776	2006/2/28		中外製薬藤枝工場 固形剤棟建設計画	鹿島A/E	鹿島A/E	ニューNEOS	4F	-		28834.0			静岡県藤枝市	高減衰積層ゴム剛滑り支承
412	MNNN - 1784	2006/3/15	BCJ基評-IB0582-02	防災拠点有明の丘地区本部施設棟(仮称)	日建設計	日建設計	RC(一部S)	2	-		9411.7	13.7		東京都江東区	天然ゴム系積層ゴム弾性すべり支承鋼材ダンパー鉛ダンパー
413	MNNN - 1786	2006/3/15	BCJ基評-IB0587-01	大分市医師会立アルメイダ病院	佐藤総合計画	佐藤総合計画	RC	7	-		22210.0	29.7		大分県大分市	天然ゴム系積層ゴム鉛プラグ入り積層ゴム弾性すべり支承オイルダンパー
414	MNNF - 1794	2006/3/30	ERI-J05056-01	プロジスパークセントレア	竹中工務店	竹中工務店	RC	5	-		83301.0	36.5		愛知県常滑市	天然ゴム系積層ゴム鉛プラグ入り積層ゴム
415	MNNN - 1800	2006/3/27	BCJ基評-IB0590-01	(仮称)アプラ浜松ビル	清水建設名古屋支店		S(柱CFT造)	8	-		5015.0	42.0		静岡県浜松市	
416	MNNN - 1801	2006/3/27	BCJ基評-IB0589-01	(仮称)四日市駅前PUB敷地	IOA竹田設計	大林組	RC	18	-	1139.0	14636.6	57.9	64.5	三重県四日市市	鉛プラグ入り積層ゴム天然ゴム系積層ゴム
417	MNNN - 1802	2006/3/30	BCJ基評-IB0570-02	三菱ホーム免震住宅PIANISSMO(ピアノシモ)		三菱ホームテクノウェア	木造	3	-		100~500	13以下		沖縄を除く全国	
418	MNNN - 1803	2006/3/30		(仮称)JS西葛西ビル	東レ建設	東レ建設	RC	9	-		5361.0	32.9		東京都江戸川区	高減衰ゴムオイルダンパー
419	MNNN - 1807	2006/3/30	BCJ基評-IB0588-01	愛知県厚生連江南新病院	日本設計・共同建築設計事務所共同企業体	日本設計	S(一部SRC)	8	-	20970.7	66551.0	37.0	51.5	愛知県江南市	鉛プラグ入り積層ゴム天然ゴム系積層ゴム弾性すべり支承直動転がり支承
420	MNNN - 1809	2006/3/30	ERI-J05058	(仮称)三共銀座プロジェクト	清水建設	清水建設	RC	11	1	573.0	5596.0	52.2	64.5	東京都中央区	鉛入り積層ゴム
421	MNNN - 1813	2006/4/6	BCJ基評-IB0591-01	(仮称)博多駅前共同ビル計画	三菱地所設計	三菱地所設計	RC S	11	1	1062.3	11255.8	44.6	50.1	福岡県福岡市	鉛プラグ入り積層ゴム
422	MNNN - 1816	2006/4/6		(仮)26街区共同ビル	賛同人建築研究所	賛同人建築研究所	RC	18	-		8141.37	59.55		静岡県浜松市	
423	MNNN - 1824	2006/4/12	BCJ基評-IB0595-02	大興薬品工業株式会社徳島工場(仮称)新固形剤工場	日立ブランド建設	日本設計	S(柱SRC造)	3	-	39243.6	69270.4	14.8	18.7	徳島県徳島市	鉛プラグ入り積層ゴム
424	MNNN - 1826	2006/4/13	BCJ基評-IB0599-01	(仮称)南麻布三丁目計画	大林組	大林組	RC	6	1	1960.3	10392.4	19.4	22.6	東京都港区	天然ゴム系積層ゴム鉛プラグ入り積層ゴム
425	MNNN - 1829	2006/4/12		(仮称)日本通運大阪支店 中島工業団地新倉庫	日通不動産	日通不動産協力:フルテス	RC	5F	-		82734			大阪府大阪市	高減衰積層ゴム
426	MNNN - 1837	2006/4/13	BCJ基評-IB0592-01	(仮称)消防拠点施設	日立建設設計	日立建設設計	RC	3	1	928.9	3480.1	20.9	21.1	茨城県日立市	高減衰積層ゴム支承すべり系支承
427	MNNN - 1842	2006/5/8		敦賀市消防防災館	佐藤総合計画山内設計	佐藤総合計画構造計画研究所	RC	6	-		2070.0	22.1		福井県敦賀市	鉛プラグ入り積層ゴム天然ゴム系積層ゴム
428	MNNN - 1849	2006/5/8	BCJ基評-IB0596-01	ホーユー-練総合研究所・新棟	清野設計	清野設計構造計画研究所	S	4	-	1669.0	5966.0	16.9	18.5	愛知県愛知郡	積層ゴム支承
429	MNNN - 1855	2006/4/28		中伊豆リハビリテーションセンター	内藤建築事務所	内藤建築事務所	RC	4	1					静岡県伊豆市	鉛プラグ入り積層ゴム
430	MNNN - 1856	2006/5/16		(仮称)新台東病院等	日総建	日総建	RC	8	1	2636	17328	32.9	37.9	東京都台東区	
431	MFNN - 1861	2006/5/16		(仮称)新広小路ビル	東レ建設	東レ建設	RC	15	1		17076	50.94		静岡県三島市	高減衰ゴムオイルダンパー
432	MNNN - 1868	2006/6/21	BCJ基評-IB0610-02	防災拠点東扇島地区施設棟(仮称)	日建設計	日建設計	RC S	2	-		514.9	54.0		神奈川県川崎市	
433	MNNN - 1870	2006/6/8	BCJ基評-IB0605-01	石巻地区広域行政事務組合消防本部(石巻消防署併設)庁舎移転整備事業庁舎棟	関・空間設計	織本構造設計	RC	3	-	1154.8	2988.3	14.1	39.6	宮城県石巻市	天然ゴム系積層ゴム支承鉛プラグ入り積層ゴム弾性すべり系支承オイルダンパー
434	MNNN - 1875	2006/6/15		鳥取生協病院	中央設計	中央設計	RC	10			15624.0			鳥取県鳥取市	鉛プラグ入り積層ゴム天然ゴム系積層ゴム弾性すべり支承
435	MNNN - 1876	2006/6/8		浜松松江町ホテル	構本設計室	構造計画研究所	RC	12	-					静岡県浜松市	高減衰積層ゴムオイルダンパー
436	MNNN - 1889	2006/6/8	BCJ基評-IB0602-01	愛知県庁庁舎(改修)	戸田建設(基本設計:日建設計)	戸田建設(基本設計:日建設計)	SRC一部SRC	6	1		28314.0	42.6		愛知県名古屋支店	
437	MNNN - 1890	2006/5/31	ERI-J06003	エースイン松本	竹中工務店	竹中工務店	RC	11	-	335.7	3038.9	31.6	38.3	長野県松本市	鉛プラグ挿入型積層ゴム支承
438	MFNN - 1892	2006/6/21		(仮称)杉並区高井戸計画C棟	鹿島建設	鹿島建設	RC	6	1		13813.55	19.97		東京都杉並区	
439	MNNN - 1894	2006/6/21		北九州市警察部小倉北警察署	日総建・西枝開発・河野設計共同企業体	日総建	RC	13	1		17476.0			福岡県北九州市	鉛プラグ入り積層ゴム
440	MNNN - 1898	2006/6/29	BCJ基評-IB0606-02	プラザノース	日本設計	日本設計	SRC、S、RC	4	-		19777.0	25.0		埼玉県さいたま市	鉛プラグ入り積層ゴム天然ゴム系積層ゴム鋼材ダンパー剛すべり系支承
441	MNNN - 1899	2006/7/6	GBRC建評-06-11A-004	(仮称)豊中市西泉丘集合住宅(南棟)	奥村組	奥村組	RC	13	-		9785.0	38.0		大阪府豊中市	高減衰ゴム剛すべり支承
442	MNNN - 1900	2006/7/6	GBRC建評-06-11A-002	(仮称)豊中市西泉丘集合住宅(東棟)	奥村組	奥村組	RC	11	1		8561.0	34.0		大阪府豊中市	高減衰ゴム剛すべり支承
443	MFNN - 1905	2006/6/16	BCJ基評-IB0604-01	(仮称)築地4丁目ビル	石本建築事務所		RC SRC	9	1		1430.0	31.4		東京都中央区	
444	MNNN - 1910	2006/7/6		(仮称)アルファグランデ緑が丘番番街	桂設計	桂設計	RC	6			6355			千葉県八千代市	鉛プラグ入り積層ゴム
445	MNNN - 1912	2006/7/4	UHEC評価-構18002	麻バーカーコーポレーション東京テクニカルセンター	銭高組	銭高組	RC	7	-	376.7	2225.2	27.9	28.5	東京都江東区	鉛プラグ入り積層ゴム
446	MNNN - 1915	2006/7/6	JSS-構評-06001	(仮称)八広6丁目プロジェクト	スターツCAM	スターツCAM織本匠構造設計研究所	RC	8	-	254.1	1672.5	24.3	24.8	東京都墨田区	回転機構付すべり支承鉛プラグ挿入型積層ゴム支承
447	MFNB - 1917	2006/7/11		東京駅丸の内本屋(保存・復原)	東日本旅客鉄道 東京工事事務所・東京電気システム開発工事事務所・ジェイアール東日本建築設計事務所・ジェイアール東日本コンサルタンツ 設計共同企業体	東日本旅客鉄道 東京工事事務所・東京電気システム開発工事事務所・ジェイアール東日本建築設計事務所・ジェイアール東日本コンサルタンツ 設計共同企業体		2(3)	1		約19,600			東京都千代田区	天然ゴム系積層ゴムオイルダンパー
448	MNNN - 1918	2006/7/21		(仮称)大阪市城東区中央2丁目計画(東棟)	APEX	フジタ	RC	16	-		8166.79	47.7		大阪府大阪市	鉛入り積層ゴム滑り支承

No.	認定番号	認定年月	評価番号	件名	設計	構造	建築概要				最高高さ(m)	建設地(市まで)	免震部材		
							構造	階	地下	延べ床面積(m ²)					
488	MNNN - 2115	2007/1/9		(仮称)常陽つくばビル	三菱地所設計	三菱地所設計	S	10	1	16541		茨城県つくば市	積層ゴム 直動転がり支承		
489	MNNN - 2117	2007/1/9		いちい信用金庫本店	日建設計	日建設計	SRC・S・PC	12	-	10200	51.1	愛知県一宮市	天然ゴム系積層ゴム 弾性すべり支承 鋼材ダンパー		
490	MFNN - 2124	2007/1/10	ERI-J06006	奥村三田ビル	奥村組 (既存:村野、森建築事務所)	奥村組 (既存:村野、森建築事務所)	SRC	9	3	9739.0	33.9	東京都港区	高減衰積層ゴム オイルダンパー		
491	MNNN - 2131	2007/1/22	JSSI-構評-06015	(仮称)片平計画	スターツCAM	スターツCAM 山下設計	RC	5	-	533.8	2181.4	16.1	16.1	神奈川県川崎市	回転機構付すべり支承 鉛プラグ入り積層ゴム
492	MNNN - 2132	2007/1/22	JSSI-構評-06016	(仮称)神明町プロジェクト	スターツCAM	スターツCAM 能勢建築構造研究所	RC	8	-	167.0	918.5	23.9	24.3	愛知県豊田市	鉛プラグ挿入型積層ゴム支承
493	MNNN - 2133	2007/1/22	UHEC評価-構18025	カルソニックカンセイ開発・本社ビル移転計画	日建設計	日建設計 大成建設	RC (一部S)	7	-	6267.0	38001.0	31.0	31.9	埼玉県さいたま市	天然ゴム系積層ゴム支承 弾性すべり支承
494	MNNN - 2138	2007/1/9	BCJ基評-IB0648-01	栄国寺庫裏	魚津建築設計事務所	魚津社工務店	S	3	-	380.0	11.9			愛知県瀬戸市	
495	MNNN - 2140	2007/1/9	GBRC建評-06-11A-010	(仮称)新大阪EMビル	日建設計	日建設計	SRC・S	14	2	30543.0	59.1			大阪府大阪市	天然ゴム系積層ゴム 鉛プラグ入り積層ゴム 減衰こま
496	MFNN - 2143	2006/12/27	BCJ基評-IB0646-01	(仮称)01プロジェクト	アム・ザイン	鹿島建設	CFT連 一部SRC	12	2	1351.7	18211.9	54.1	58.9	東京都品川区	天然ゴム系積層ゴム 鉛プラグ挿入型積層ゴム すべり系支承
497	MNNN - 2153	2006/12/27	BCJ基評-IB0661-01	(仮称)加賀二丁目計画	鹿島A/E	鹿島建設	RC	14	-	27564.0	43.5			東京都足立区	
498	MNNN - 2158	2007/1/31	BCJ基評-IB0662-01	(仮称)愛媛新聞社新社屋	松田平田設計	松田平田設計	S RC	7	-	1133.4	7260.3	29.3	45.0	愛媛県松山市	天然ゴム系積層ゴム 弾性すべり支承 弾性系減衰材 オイルダンパー
499	MNNN - 2159	2007/1/31	BCJ基評-IB0660-01	ディスコR&Dセンター増築棟	大林組	大林組	SRC	14	1	28485.0	59.0			東京都大田区	鉛プラグ入り積層ゴム 天然ゴム系積層ゴム 鋼製U型ダンパー
500	MNNN - 2160	2007/1/31		ラフィネ松本浩	峯生庵	構造計画研究所	RC	14		3428.0				長野県松本市	鉛プラグ入り積層ゴム
501	MNNN - 2166	2007/1/31		(仮称)小田栄2丁目マンション計画(A棟)	テチュル設計企画	前田建設工業	RC	17	1	76668.0				神奈川県川崎市	
502	MNNN - 2167	2007/1/31		(仮称)小田栄2丁目マンション計画(B棟)	テチュル設計企画	前田建設工業								神奈川県川崎市	
503	MNNN - 2168	2007/1/31		(仮称)小田栄2丁目マンション計画(C棟)	テチュル設計企画	前田建設工業								神奈川県川崎市	
504	MNNN - 2169	2007/1/31		(仮称)小田栄2丁目マンション計画(D棟)	テチュル設計企画	前田建設工業								神奈川県川崎市	
505	MNNN - 2172	2007/1/24	GBRC建評-06-11A-011	木津町新庁舎	日建設計	日建設計	RC	7	-	約2,200	約10,000	27.7		京都府木津川市	鉛プラグ入り積層ゴム 弾性すべり支承
506	MNNN - 2182	2007/3/15	JSSI-構評-06014	国立大学法人浜松医科大学医学部附属病院病棟	久米設計	久米設計	SRC +S	9	1	29633.0	39.1			静岡県浜松市	天然ゴム系積層ゴム 弾性すべり支承 鋼製ダンパー オイルダンパー
507	MNNN - 2186	2007/2/22	JSSI-構評-06018	(仮称)湊新田2丁目計画	スターツCAM	スターツCAM 織本構造設計	RC	8	-	202.7	1338.6	24.5	25.4	千葉県市川市	鉛プラグ入り積層ゴム 回転機構付すべり支承 オイルダンパー
508	MNNN - 2189	2007/2/23	GBRC建評-06-11A-012	近畿労働金庫新本部ビル	日建設計	日建設計	S	13	1	13423.7	58.0				鉛プラグ入り積層ゴム 天然ゴム系積層ゴム 鉛ダンパー
509	MNNN - 2193	2007/3/2	BCJ基評-IB0668-01	(仮称)エフエム福岡-西日本シティ銀行共同ビル	三菱地所設計 西日本技術開発		SRC	8	-	6043.0	34.4			福岡県福岡市	
510	MFNN - 2195	2007/3/15		(仮称)月寒計画	住友不動産	織本構造設計 三井住友建設								北海道	弾性滑り支承 他
511	MNNN - 2196	2007/3/15	BCJ基評-IB0658-01	北島病院	アトリエ・Kuu 構造計画研究所		RC	4	1	4119.0	19.7			高知県高知郡	
512	MNNN - 2203	2007/3/29	ERI-J06022	モノレール旭橋駅周辺第一種市街地再開発事業(南地区)D-1街区 施設建築物	モノレール旭橋駅周辺地区再開発計画設計共同企業体	モノレール旭橋駅周辺地区再開発計画設計共同企業体	RC	18	-	1345.0	11437.4	55.8	60.6	沖縄県那覇市	高減衰積層ゴム
513	MNNN - 2205	2007/3/14	GBRC建評-06-11A-014	九州労災病院本館	日建設計	日建設計	SRC・RC 一部S	8	-	36471.4	35.5			福岡県福岡市	天然ゴム系積層ゴム 弾性すべり支承 鋼材ダンパー 鉛ダンパー
514	MNNN - 2208	2007/3/15	JSSI-構評-06017	独立行政法人国立病院機構 高崎病院	久米設計	久米設計	RC	7	1	33168.7	28.6			群馬県高崎市	天然ゴム系積層ゴム 鉛プラグ入り積層ゴム 弾性すべり支承
515	MFNN - 2213	2007/3/15		(仮称)杉並区高井戸計画D棟	鹿島建設	鹿島建設	RC	6	1	13813.55	19.97			東京都杉並区	
516	MFNN - 2214	2007/3/15		(仮称)杉並区高井戸計画E棟	鹿島建設	鹿島建設	RC	6	1	11781.67	19.97			東京都杉並区	
517	MNNN - 2216	2007/1/9	BCJ基評-IB0637-01	東京女子医科大学第一病棟	日建設計 現代建築研究所	織本構造設計研究所	RC	9	3	20587.0	35.4			東京都新宿区	
518	MNNN - 2224	2007/3/29		シスメックステクノパーク計画 研究・開発棟	竹中工務店	竹中工務店	S	10	-	23664	46			兵庫県	鉛プラグ入り積層ゴム 天然ゴム系積層ゴム
519	MNNN - 2231	2007/3/29	JSSI-構評-06019	(仮称)吹上プロジェクト	スターツCAM	スターツCAM エスバス建築事務所	RC	10	-	181.2	1649.4	30.5	30.9	愛知県名古屋市中区	回転機構付すべり支承 鉛プラグ挿入型積層ゴム支承
520	MNNN - 2232	2007/3/29	JSSI-構評-06020	(仮称)矢島様マンション	スターツCAM	スターツCAM エスバス建築事務所	RC	5	-	351.7	1459.9	17.3	17.8	東京都府中市	回転機構付すべり支承 鉛プラグ挿入型積層ゴム支承
521	MNNN - 2238	2007/3/29		県立新加古川病院	内藤建築事務所	織本構造設計	RC	6	1	29400				兵庫県加古川市	天然ゴム系積層ゴム 増幅機構付粘性ダンパー
522	MNNN - 2241	2007/3/29	HP評-06-011	(仮称)高見地区(2期)分譲住宅(D棟)	三菱地所設計 大成建設	三菱地所設計 大成建設	RC	13	-	12166.0	39.3			愛知県名古屋市中区	天然ゴム系積層ゴム 弾性すべり支承
523	MNNN - 2242	2007/3/29	HP評-06-012	(仮称)高見地区(2期)分譲住宅(E棟)	三菱地所設計 大成建設	三菱地所設計 大成建設	RC	13	-	8347.0	39.4			愛知県名古屋市中区	天然ゴム系積層ゴム 弾性すべり支承
524	MNNN - 2245	2007/3/29	ERI-J06024	プロジスパーク成田Ⅲプロジェクト	竹中工務店	竹中工務店	柱RC 梁S	6	-	82275.37	46.5			千葉県山武郡	高減衰積層ゴム 天然ゴム系積層ゴム
525	MNNN - 2254	2007/3/19	ERI-J06025	四日市市中消防署中央分署・消防活動支援センター	竹下一級建築士事務所	飯島建築事務所	RC	3	-	1015.6	2704.3	14.6	15.2	三重県四日市市	高減衰積層ゴム 弾性すべり支承
526	MNNN - 2260	2007/4/3	BCJ基評-IB0672-01	名古屋大学医学部附属病院外来診療棟	名古屋大学施設管理部 NTTファンリティアーズ		RC	4	-	17268.0	20.8			愛知県名古屋市中区	
527	MNNN - 2263	2007/3/26	ERI-J06029	(仮称)JAMB鶴見ディストリビューションセンター	東亜建設工業	東亜建設工業	SRC	5	-	19735.7	69695.3	36.0	37.8	神奈川県横浜市	天然ゴム系積層ゴム アイソレータ 鉛プラグ入り積層ゴム アイソレータ 弾性すべり支承
528	MNNN - 2267	2007/4/3	JSSI-構評-06022	(仮称)西糀谷4丁目計画	スターツCAM	スターツCAM ダイナミックデザイン	RC	6	-	424.4	1855.9	17.4	18.4	東京都大田区	回転機構付すべり支承 鉛プラグ入り積層ゴム

No.	認定番号	認定年月	評価番号	件名	設計	構造	建築概要				最高高さ(m)	建設地(市まで)	免震部材		
							構造	階	地下	延べ床面積(m ²)					
529	MNNN - 2268	2007/4/11	JSSI-構評-06023	(仮称)大島様マンション	スターツCAM	スターツCAM 能勢建築構造研究所	RC	4	-	232.4	822.6	12.7	13.2	神奈川県 川崎市	回転機構付きすべり支 鉛プラグ挿入型積層ゴム支
530	MNNN - 2276	2007/4/3	ERI-J06028	中外製薬工業(株)宇都宮工場 第3注 射剤棟	鹿島/A/E	鹿島建設	CFT	7	-		11963			栃木県 宇都宮市	高減衰積層ゴム 剛滑り支
531	MNNN - 2280	2007/4/3	BCJ基評-IB0677-01	(仮称)笠井様マンション	新東京建築設計事務所	スターツCAM 日本設計	RC	12	-	394.7	3298.3	38.7	39.3	東京都 江戸川区	天然ゴム系積層ゴム 鉛プラグ入り積層ゴム オイルダンパー
532	MNNN - 2283	2007/4/3	BCJ基評-IB0680-01	(仮称)関西ユビキタス	プランテック総合計画事務所	アルファ構造デザイン事務所	S	9	-		8809.0	41.1		大阪府 大阪市	
533	MNNN - 2290	2007/4/26		(仮称)白井駅前マンション計画	熊谷組	熊谷組	RC	10	-		12735.75	29.4		千葉県 白石市	高減衰ゴム 弾性すべり支
534	MNNN - 2292	2007/4/27	BCJ基評-IB0676-01	(仮称)駐日本韓国文化院	日本設計		SRC S	8	1		7902.0	44.3		東京都 新宿区	
535	MNNN - 2296	2007/4/26		(仮称)一番町計画(A館:(仮称)真澄寺 東京別院、B館:(仮称)一番町オフィス ビル)	大成建設	大成建設	S	8	2		7369.92	36.89		東京都 千代田区	天然ゴム すべり支 鉛入り支 鉛入り支 オイルダンパー
536	MNNN - 2297	2007/4/26	BCJ基評-IB0678-01	(仮称)平塚市明石町21番マンション計 画	小田急建設	小田急建設 ピーシー建築技術研究所	RC	17	-	676.0	7856.2	51.9	58.0	神奈川県 平塚市	鉛プラグ入り積層ゴム 弾性滑り支
537	MNNN - 2299	2007/4/26	BCJ基評-IB0679-01	志摩市庁舎	大建設計	大建設計	SRC S	7	-	2319.0	10186.2	26.3	30.8	三重県 志摩市	鉛プラグ挿入型積層ゴム 弾性すべり支
538	MNNN - 2302	2007/4/3		南町26-5地区優良建築物等整備事業 (仮称)グラントマンション南町	石本建築事務所	石本建築事務所	RC	16			10314.7	53.7		静岡県 静岡市	天然積層ゴム 弾性すべり支
539	MFNN - 2308	2007/5/31		(仮称)Akebono日本橋本店プロジェクト	プランテック総合計画事務所	プランテック総合計画事務所	RC	9			8713.0			東京都 中央区	鉛プラグ入り積層ゴム
540	MNNN - 2309	2007/5/16		中外製薬工業株宇都宮工場 第2倉庫・ エネルギー棟	鹿島/A/E	鹿島建設	S	2	-		6621			栃木県 宇都宮市	高減衰積層ゴム 剛滑り支
541	MNNN - 2312	2007/5/31	JSSI-構評-06025	(仮称)島田様マンション	新東京建築設計事務所	スターツCAM ダイナミックデザイン	RC	5	-	290.1	1311.6	14.5	14.7	東京都 江戸川区	回転機構付きすべり支 鉛プラグ入り積層ゴム
542	MNNN - 2333	2007/6/15	BCJ基評-IB0682-01	多摩広域基幹病院(仮称)及び小児総合 医療センター(仮称)	日建設計	日建設計	RC	11	1		129715.0	50.3		東京都 府中市	
543	MNNN - 2335	2007/6/15		秋田県厚生農業協同組合連合会 鹿角 組合総合病院	久米設計	久米設計	RC	5			20538			秋田県 鹿角市	積層ゴム 直動転がり支
544	MNNN - 2345	2007/6/15	BCJ基評-IB0689-01	広島市南消防署	広島市財政局営繕課	松田平田設計	RC	6	1	536.2	2579.4	23.2	34.7	広島県 広島市	高減衰積層ゴム オイルダンパー
545	MNNN - 2347	2007/6/22	ERI-J07002	岡山市西消防署(仮称)	黒川建築設計事務所	塩見 黒川建築設計事務所	SRC (一部S)	5	-	1163.0	4148.2	21.3	57.0	岡山県 岡山市	天然ゴム積層ゴム すべり支 リ型鋼棒ダンパー 鉛ダンパー
546	MNNN - 2348	2007/6/22		中外製薬株式会社 浮間事業所 第2生 物実験棟	鹿島/A/E	鹿島建設	SRC+S	6	-		9879	33.3		東京都 北区	高減衰
547	MNNN - 2353	2007/6/22	JSSI-構評-07001	(仮称)小室様マンション	スターツCAM	スターツCAM エスバス建築事務所	RC	5	-	281.2	1095.7	15.1	15.5	東京都 府中市	回転機構付きすべり支 鉛プラグ挿入型積層ゴム支
548	MNNN - 2360	2007/7/3	JSSI-構評-07002	(仮称)須賀様マンション	スターツCAM	スターツCAM ダイナミックデザイン	RC	5	-	301.8	1142.2	14.4	15.4	千葉県 浦安市	回転機構付きすべり支 鉛プラグ入り積層ゴム
549	MNNB - 2379	2007/7/24	BCJ基評-IB0681-01	横浜山下町地区B1街区施設建築物	都市再生機構 香山・アプル総合・アプルデ ザイン設計共同体	MUSA研究所 構造計画研究所	RC SRC S	10	1		23974.0	50.0		神奈川県 横浜市	
550	MNNN - 2382	2007/7/3	BCJ基評-IB0688-01	(仮称)足立区梅田八丁目マンション計 画B-a棟		INA新建築研究所 エスバス建築事務所	RC	16	1		22304.0	48.6		東京都 足立区	
551	MNNN - 2383	2007/7/3	BCJ基評-IB0689-01	(仮称)足立区梅田八丁目マンション計 画B-b棟		INA新建築研究所 エスバス建築事務所	RC	18	1		21575.0	54.5		東京都 足立区	
552	MNNN - 2396	2007/7/9		土佐中・高等学校	安井建築設計事務所 ・西森建築設計 設計共同体	安井建築設計事務所 ・西森建築設計 設計共同体	RC	5			19274			高知県 高知市	天然ゴム系積層ゴム 弾性すべり支
553	MNNN - 2399	2007/7/3	BCJ基評-IB0692-02	(仮称)足立区梅田八丁目マンション計 画B-c棟		INA新建築研究所 エスバス建築事務所	RC	15	-		11198.5	45.7		東京都 足立区	
554	MNNN - 2400	2007/7/18		銀座7丁目新橋会館(仮称)	山下設計	山下設計	RC	9	1					東京都 中央区	鉛プラグ入り積層ゴム
555	MNNN - 2402	2007/7/25	BCJ基評-IB0697-01	(仮称)足立区梅田八丁目マンション計 画A-a棟		INA新建築研究所 エスバス建築事務所	RC	7	-		5184.0	21.6		東京都 足立区	
556	MNNN - 2403	2007/7/25	BCJ基評-IB0698-01	(仮称)足立区梅田八丁目マンション計 画A-b棟		INA新建築研究所 エスバス建築事務所	RC	9	-		6675.0	27.4		東京都 足立区	
557	MNNN - 2404	2007/7/25	BCJ基評-IB0699-01	(仮称)足立区梅田八丁目マンション計 画A-c棟		INA新建築研究所 エスバス建築事務所	RC	7	-		1836.0	21.6		東京都 足立区	
558	MNNN - 2405	2007/7/23	BCJ基評-IB0695-02	グランドステージ川崎大師マンション(建 替)	安藤建設		RC	9	-		3179.9	27.8		神奈川県 川崎市	
559	MNNN - 2407	2007/7/23	BCJ基評-IB0693-01	北秋田市市民病院		日建設計	SRC (一部S)	4	1		24948.0	23.0		秋田県 北秋田市	
560	MNNN - 2412	2007/7/31	BCJ基評-IB0696-01	県立多治見病院新西棟(仮称)	共同建築設計事務所 熊谷設計	東京建築研究所	S	8	1	4730.5	26915.3	32.1	35.8	岐阜県 多治見市	鉛プラグ入り積層ゴム 天然ゴム系積層ゴム 弾性すべり支 オイルダンパー
561	MNNN - 2415	2007/7/31		(仮称)グロリー多賀城駅前	INA新建築研究所	INA新建築研究所	RC	18			12281			宮城県 多賀城市	積層ゴム 直動転がり支
562	MNNN - 2417	2007/8/7	UHEC評価-構19001	会津中央病院新館	羽深隆雄・梅工房設計事務所	織本構造設計	RC	7	1	1743.9	11315.0	24.6	26.2	福島県 会津若松市	鉛プラグ挿入型積層ゴム支 弾性すべり支 オイルダンパー
563	MNNN - 2418	2007/8/7	UHEC評価-構19002	(仮称)サーバス稲川	間組	間組	RC	17	-	800.0	9900.8	55.2	61.7	静岡県 静岡市	高減衰積層ゴム 天然ゴム系積層ゴム オイルダンパー
564	MNNN - 2419	2007/8/7	UHEC評価-構19003	(仮称)東陽3丁目計画	竹中工務店 東京一級建築士事務所	竹中工務店 東京一級建築士事務所	RC	12	-	950.5	8235.0	37.8	40.2	東京都 江東区	鉛プラグ入り積層ゴム 天然ゴム系積層ゴム 摩擦系ダンパー 粘性体系ダンパー
565	MNNN - 2420	2007/8/7	JSSI-構評-07004	(仮称)四天王寺駅前プロジェクト	スターツCAM	スターツCAM ダイナミックデザイン	RC	7	-	193.6	1245.8	23.5	23.7	大阪府 大阪市	鉛プラグ入り積層ゴム
566	MNNN - 2424	2007/7/23		(仮)祐天寺 書院 保存補強免震改修 計画	エースコーポレーション(株)	竹中工務店東京一級建築士 事務所	木	1	-		396	4.7		東京都 目黒区	直動転がり支 天然ゴム系積層ゴム オイルダンパー
567	MNNN - 2425	2007/8/13	ERI-J07009	(仮)MSC深川ビル2号館	竹中工務店	竹中工務店	柱RC 梁S	6	-		22148.66	31.9		東京都 江東区	高減衰積層ゴム 天然ゴム系積層ゴム
568	MNNN - 2427	2007/8/13		三菱倉庫株式会社(仮称)飛鳥配送セン ター	鹿島建設	鹿島建設	RC	4						愛知県 海部郡	高減衰積層ゴム 弾性すべり支 オイルダンパー
569	MNNN - 2430	2007/8/13	BCJ基評-IB0691-01	中央合同庁舎1号館北別館(耐震改修)		国土交通省大臣官庁官庁営 繕部 久米設計	SRC	8	1		14139.0	31.7		東京都 千代田区	

No.	認定番号	認定年月	評価番号	件名	設計	構造	建築概要				最高高さ(m)	建設地(市まで)	免震部材		
							構造	階	地下	延べ床面積(m ²)					
570	MNNN - 2431	2007/8/20		西部医療センター中央病院(仮称)	日建設計	日建設計	S	8	1	42590	36.39	愛知県名古屋	天然ゴム系積層ゴム 弾性すべり支承 転がり支承 鉛ダンパー 鋼材ダンパー		
571	MFNN - 2465	2007/9/28	GBRC基評-07-0228-003	株式会社奥村組名古屋支店	奥村組	奥村組	S (CFT柱)	6	1	2379	23.2	愛知県名古屋	天然ゴム系積層ゴム オイルダンパー		
572	MNNN - 2469	2007/9/27	ERI-J07014	(仮称)上池台石井レジデンス	デベロッパデザイ	MUSA研究所 構造計画研究所	RC	9	-	480.1	1887.2	東京都大田区	高減衰積層ゴム		
573	MNNN - 2472	2007/9/6	BCJ基評-IB0709-01	兵庫県新庁舎	梓設計	梓設計	RC (一部RC)	5	-	1410.9	6690.32	兵庫県 兵庫県 兵庫県	鉛プラグ入り積層ゴム オイルダンパー		
574	MNNN - 2475	2007/9/27	BCJ基評-IB0708-01	(仮称)ファンケルホームライフビル	大林組	大林組	S RC	9	1	4757.9	40.0	神奈川県横浜市			
575	MNNN - 2489	2007/10/4	ERI-J07015	東京都医学系総合研究所(仮称)	伊藤嘉三郎建築研究所	伊藤嘉三郎建築研究所	PCaPC	5	-	5518.2	19981.7	東京都 世田谷区	天然ゴム系積層ゴム すべり支承 鋼製ダンパー(U型ダンパー) オイルダンパー		
576	MNNN - 2540	2007/11/12	JSSI-構評-07008	(仮称)飾直ビル	新東京建築設計事務所	スターツCAM ダイナミックデザイン	RC	4	-	175.4	535.1	東京都 江東区	回転機構付きすべり支承 鉛プラグ入り積層ゴム		
577	MNNN - 2545	2007/11/16		(仮称)ミオカステロ口熱海銀座町	イナハ設計	構造計画研究所	RC	19	1			静岡県熱海市	天然ゴム系積層ゴム オイルダンパー		
578	MNNN - 2560	2007/11/12	BCJ基評-IB0711-01	ニューシティ横浜ロジスティクスパークA棟	鹿島建設	鹿島建設	PCaPC RC	7	-	1901.9	132361.0	47.7	53.1	神奈川県横浜市	高減衰系積層ゴム
579	MNNB - 2563	2007/11/19	ERI-J07004-02	立川市庁舎	野沢正光・山下設計 設計共同	野沢正光・山下設計 設計共同	PCPCa	4	1		26019.3	18.91		東京都立川市	天然ゴム 鉛プラグ入り積層ゴム 剛すべり支承
580	MNNN - 2564	2007/11/5	JSSI-構評-07007	(仮称)舎人5丁目プロジェクト	スターツCAM	スターツCAM ダイナミックデザイン	RC	11	-	496.4	3549.9	35.7	36.4	東京都足立区	鉛プラグ入り積層ゴム
581	MNNN - 2568	2007/11/12	ERI-J07019	松坂警察署	山下設計	山下設計	RC (PS)	4		4850	17.5			三重県松阪市	天然ゴム系積層ゴム 鋼材ダンパー 鉛プラグ入り積層ゴム
582	MNNN - 2581	2007/12/3	BCJ基評-IB0710-01	福岡大学病院新診療棟(仮称)	日本設計	日本設計	RC	7	1		26224.7	31.8		福岡県福岡市	
583	MNNN - 2611	2007/12/11	UHEC評価-構19008	シティコーポ小島(仮称)南棟	松村・浦野特別共同企業体	松村・浦野特別共同企業体 ダイナミックデザイン	RC(一部SRC)	10	-	902.1	7115.4	30.5	31.0	愛知県名古屋	天然ゴム系積層ゴム 鉛プラグ入り積層ゴム 回転機構付きすべり支承
584	MNNN - 2613	2007/12/11	JSSI-構評-07009	(仮称)小嶋様箕輪町3丁目プロジェクト	スターツCAM	スターツCAM 能勢建築構造研究所	RC	3	-	644.5	1496.1	8.7	9.2	神奈川県横浜市	回転機構付きすべり支承 鉛プラグ入り積層ゴム
585	MNNN - 2623	2007/12/17	ERI-J07023	(仮称)ベルギー大使館建替計画(大使館棟)	竹中工務店	竹中工務店	SRC	8	2		7509.6	45.21		東京都千代田区	鉛プラグ入り積層ゴム 天然ゴム系積層ゴム
586	MNNN - 2631	2007/12/26	BCJ基評-IB0715-01	砂川市立病院	大建設計	大建設計 職本構造設計	SRC S	7	-	8991.3	34865.1	37.4	37.4	北海道砂川市	鉛プラグ入り積層ゴム 転がりローラー支承 減衰こま
587	MNNN - 2632	2007/12/26	BCJ基評-IB0714-01	小林市立市民病院	内藤建築事務所	内藤建築事務所 職本構造設計	RC	5	-	4246.3	10715.6	22.5	27.5	宮城県小川市	鉛プラグ入り積層ゴム 転がりローラー支承
588	MNNN - 2633	2007/12/26		姫路警察署庁舎棟	日本設計	日本設計	RC	7	1		8818	33.55		兵庫県姫路市	鉛プラグ入り積層ゴム 天然ゴム系積層ゴム
589	MNNN - 2646	2008/1/11		(仮称)ピエール北本町3丁目	和建設	和建設	RC	14		7557				高知県高知市	高減衰積層ゴム
590	MNNN - 2659	2008/1/11	BCJ基評-IB0720-01	京都大学積貞棟(病棟)	日本設計	日本設計	RC	8	1		20379.3	30.9		京都府京都市	
591	MNNN - 2662	2007/10/19	BCJ基評-IB0718-01	余津オアシス	戸田建設	戸田建設	S CFT	5	-	5969.3	22598.0	30.0	30.7	福島県会津若松市	天然ゴム系積層ゴム 弾性すべり支承 剛すべり支承 オイルダンパー
592	MNNN - 2671	2007/12/21	BCJ基評-IB0713-01	中央労働会館本店	NTTファシリティーズ	NTTファシリティーズ	S	9	1		5847	37.53		東京都千代田区	鉛プラグ入り積層ゴム 直動転がり支承 オイルダンパー
593	MNNN - 2681	2008/1/24		三重大学医学部附属病院棟・診療棟	岡田新一設計事務所・ORS	岡田新一設計事務所・ORS	SRC	12		41528					積層ゴム 直動転がり支承
594	MNNN - 2694	2008/1/24	ERI-J07028	(仮称)アルファステイツ橋	現代建築計画事務所	構造計画研究所	RC	15	-	325.6	3993.2	43.8	44.8	高知県高知市	高減衰積層ゴム オイルダンパー
595	MNNN - 2695	2008/1/24	ERI-J07025	(仮称)アルファステイツ新屋敷	興建築工房	構造計画研究所	RC	12	-	379.0	3127.8	36.5	40.0	高知県高知市	高減衰積層ゴム オイルダンパー
596	MNNN - 2696	2008/1/24	ERI-J07027	株豊田自動織機グローバル研修センター計画	竹中工務店	竹中工務店	S RC	7	-	4510.7	13472.1	28.5	29.5	愛知県豊田郡	鉛入り積層ゴム 天然積層ゴム 弾性すべり支承
597	MNNN - 2702	2008/1/24	BCJ基評-IB0712-01	(仮称)神戸市東灘区本庄町1丁目マンション	浅井謙建築研究所	三井住友建設	RC	7	-		5662.9	21.9		兵庫県神戸市	
598	MFNN - 2711	2007/12/26	BCJ基評-IB0719-01	青梅市新庁舎	佐藤総合計画	佐藤総合計画	RC SRC (一部S CFT)	7	1	4896.6	22097.8	28.9	29.5	東京都青梅市	天然ゴム系積層ゴム 鉛プラグ入り積層ゴム すべり系支承 転がり系支承 U型鋼棒ダンパー
599	MNNB - 2712	2008/2/8	BCJ基評-IB0664-02	(仮称)スカパー東京メディアセンター計画	竹中工務店	竹中工務店	S RC	6	1	3939.6	17579.9	30.6	34.5	東京都江東区	鉛入り積層ゴム 天然積層ゴム 弾性すべり支承
600	MNNN - 2744	2008/2/4	UHEC評価-構19019	医療法人 里仁会 興生総合病院移転新築計画	フジタ	フジタ 高環境エンジニアリング	RC	8	1	3569.4	23239.9	32.6	40.9	広島県三原市	鉛入り積層ゴム 天然ゴム系積層ゴム すべり系支承 流体系ダンパー
601	MNNN - 2746	2008/2/4		クラヤ三星堂 神奈川ALC(仮称)	大成建設機	大成建設機	S	3	-						
602	MNNN - 2757	2008/2/5	JSSI-構評-07011	(仮称)南篠崎町2丁目プロジェクト	スターツCAM	スターツCAM 能勢建築構造研究所	RC	6	-	388.9	1701.6	18.5	19.0	東京都江戸川区	回転機構付きすべり支承 鉛プラグ入り積層ゴム
603	MNNN - 2758	2008/2/5	JSSI-構評-07013	(仮称)思田番幸様ビル	スターツCAM	スターツCAM ダイナミックデザイン	RC	7	-	406.4	2055.4	21.3	23.1	千葉県流山市	回転機構付きすべり支承 鉛プラグ入り積層ゴム
604	MNNN - 2759	2008/2/5	UHEC評価-構19020	コルセ・カレ日向	安藤建設	五洋建設	RC	14	-	775.5	8288.4	43.8	44.6	宮崎県日向市	高減衰積層ゴム 弾性すべり支承
605	MNNN - 2760	2008/2/5	BCJ基評-IB0726-01	内閣府 A棟		国土交通省大臣官庁官庁庁舎 館部 日本設計	RC	6	1		18384.5	23.8		東京都千代田区	
606	MNNN - 2774	2008/2/13	ERI-J07035	(仮称)大分・金池マンション	新生設計	構造計画研究所	RC	14	-	271.5	2394.0	39.0	40.0	大分県大分市	高減衰積層ゴム
607	MNNN - 2783	2008/1/29	BCJ基評-IB0582-02	有明の丘基幹的広域防災拠点施設(防災拠点有明の丘地区本部施設棟(仮称))	日建設計	日建設計	RC (一部S)	2	-	6110.3	9411.7	11.0	73.3	東京都江東区	天然ゴム系積層ゴム すべり系支承 鋼製U型ダンパー 鉛ダンパー

No.	認定番号	認定年月	評価番号	件名	設計	構造	建築概要				最高高さ(m)	建設地(市まで)	免震部材		
							構造	階	地下	延べ床面積(m ²)				延べ床面積(m ²)	軒高(m)
608	MNNN - 2792	2008/2/15	ERI-J07038	(仮称)長岡市消防本部・消防署合同庁舎建設計画	松田平田設計	松田平田設計	RC	4	-	7377.9	17.554	新潟県長岡市	鉛入り積層ゴム 天然積層ゴム すべり支承 オイルダンパー		
609	MFNN - 2800	2008/3/12	BCJ基評-IB0721-02	和歌山工業高校新館		松田平田設計 構造計画研究所	RC	6	-	9523.3	28.9	和歌山県和歌山市			
610	MNNN - 2821	2008/2/29	ERI-J07041	大山市役所庁舎	久米設計	久米設計	SRC	7	1	2448.8	9754	27.9	32.8	愛知県大山市	鉛入り積層ゴム 天然積層ゴム 弾性すべり支承 リニア鋼材ダンパー
611	MNNN - 2830	2008/3/5		湘南鎌倉総合病院	新都設計	熊谷組 構造計画研究所	RC	15	1	5794.8		神奈川県鎌倉市	高減衰積層ゴム オイルダンパー		
612	MNNN - 2835	2008/3/3	ERI-J07040	ラファイネ上田	窪田建設	構造計画研究所	RC	12	-	413.8	3942.9	35.5	36.0	長野県上田市	鉛プラグ挿入型積層ゴム
613	MNNF - 2841	2008/3/27	BCJ基評-IB-0741-01	つくば市新庁舎	山下設計	山下設計	PCa PC	7	-	21434	32.2	茨城県つくば市	天然ゴム・鋼材ダンパー・LRB		
614	MNNN - 2847	2008/3/11	JSSI-構評-07014	(仮称)船橋市本町7丁目PJ	スターツCAM	スターツCAM 能勢建築構造研究所	RC	5	-	256.2	1127.8	15.5	16.0	千葉県船橋市	回転機構付きすべり支承 鉛プラグ挿入型積層ゴム支承
615	MNNN - 2849	2008/3/11	BCJ基評-IB0740-01	熊本大学医学部附属病院棟	日本設計	日本設計	SRC	13	1	45045.3	56.7	熊本県熊本市			
616	MNNN - 2855	2008/2/13	UHEC評価-構19015	(仮称)仙台中央第一生命ビルディング	竹中工務店	竹中工務店	RC・SRC	7	1	6902.56	27.265	宮城県仙台市	高減衰ゴム すべり支承		
617	MNNN - 2862	2008/3/31		知多厚生病院診療棟	日本設計	日本設計									
618	MNNN - 2867	2008/3/31	K-0811-8	(仮称)研修・食堂棟	日建設計	日建設計	S	8	-	13565	39.7	静岡県静岡市	天然ゴム系・鉛ダンパー		
619	MNNN - 2886	2008/3/31		長谷川香料株式会社研究棟	大成建設	大成建設	RC	6	1	9234.85	29.7	神奈川県川崎市	天然ゴム すべり支承		
620	MNNN - 2887	2008/3/31	JSSI-構評-07015	(仮称)篠崎高齢者賃貸住宅	新東京建築設計事務所	スターツCAM ダイナミックデザイン	RC	5	-	657.7	2806.6	15.9	16.4	東京都江戸川区	回転機構付きすべり支承 鉛プラグ挿入型積層ゴム
621	MNNN - 2941	2008/5/7	BCJ基評-IB0743-01	(仮称)白山寮建替計画	清水建設	清水建設	RC	3	1	810.2	2847.0	9.1	10.0	東京都文京区	高減衰系積層ゴム
622	MNNN - 2948	2008/5/15		(仮称)宮崎市神宮東一丁目マンション	塩見設計	塩見設計	RC	19	-	13025.08	57.51	宮崎県宮崎市	鉛プラグ入り積層ゴム 弾性すべり支承 天然ゴム オイルダンパー		
623	MNNN - 2973	2008/5/22	ERI-J07051	NTN新薬名研究開発センター(仮称):(研究本館)	大林組	大林組	S	6	-	10400	28.565	三重県桑名市	鉛プラグ挿入型積層ゴム 直動転がり支承 弾性すべり支承 鋼製リニアダンパー		
624	MNNN - 2976	2008/5/22	JSSI-構評-07017	(仮称)用賀1丁目計画	スターツCAM	スターツCAM 能勢建築構造研究所	RC	3	-	413.8	1042.5	9.4	9.8	東京都世田谷区	回転機構付きすべり支承 鉛プラグ挿入型積層ゴム支承
625	MNNN - 2980	2008/5/22	UHEC評価-構19030	(仮称)LGVデータセンター棟	日建設計	日建設計	SRC	3	-	428.4	1223.2	13.6	15.7	長野県諏訪市	天然ゴム系積層ゴム 低摩擦弾性すべり支承 鉛ダンパー
626	MNNN - 2993	2008/5/22	ERI-J08003	(仮称)サーバス盛高	穴吹工務店	穴吹工務店 ディグレタケ 免震エンジニアリング	RC	14	-	555.7	6083.2	42.6	43.0	岩手県盛岡市	鉛入り積層ゴム 天然積層ゴム すべり支承
627	MNNN - 3000	2008/5/22	ERI-J08002	品川区総合庁舎	山下設計	山下設計	SRC	8	2	5295.7	31022.3	29.9	48.3	東京都品川区	鉛入り積層ゴム 天然積層ゴム 直動転がり支承
628	MNNN - 3002	2008/5/22	UHEC評価-構19028	安曇野赤十字病院	日建設計 宮本忠長建築設計事務所	日建設計	RC	6	-	5802.1	21658.1	26.7	33.5	長野県安曇野市	天然ゴム系積層ゴム 免震U型ダンパー すべり支承
629	MNNN - 3008	2008/6/2	BCJ基評-IB0745-01	K氏邸	旭化成ホームズ	旭化成ホームズ えびす建築研究所	RC	3	-	75.9	150.3	9.0	9.3	東京都杉並区	剛すべり支承 天然ゴム系積層ゴム
630	MNNN - 3015	2008/6/2	ERI-J08004	(仮称)鶴岡E棟	朝日建設	酒井建築工学研究室	RC	11	-	407.1	2195.3	32.5	32.9	神奈川県大和市	高減衰積層ゴム
631	MNNN - 3052	2008/6/9	BCJ基評-IB0752-01	(仮称)ディスコ染工場新A棟	大林組	大林組	SRC	8	-	63846.86	44.95	広島県呉市	天然積層ゴム 鉛プラグ入り積層ゴム ディスクダンパー		
632	MNNN - 3054	2008/6/16	JSSI-構評-08001	(仮称)船堀4丁目プロジェクト	スターツCAM	スターツCAM 能勢建築構造研究所	RC	5	-	323.8	1244.4	14.9	15.3	東京都江戸川区	鉛入り積層ゴム 回転機構付きすべり支承
633	MNNN - 3080	2008/6/20	ERI-J08013	(仮称)茨木EWCビル計画	奥村組	奥村組	S	4	-	284.1	1132.3	16.0	18.9	大阪府茨木市	回転機構付きすべり支承 復元ゴム
634	MNNN - 3109	2008/7/9	ERI-J08010	(仮称)石神井計画	Add設計工房	塩見	RC	10	-	291.9	1817.7	33.8	35.2	東京都練馬区	鉛プラグ挿入型積層ゴム
635	MNNN - 3111	2008/7/9	JSSI-構評-08003	(仮称)遠田様免震マンション	スターツCAM	スターツCAM エスパス建築事務所	RC	8	-	574.6	2795.4	24.2	25.3	埼玉県八潮市	鉛入り積層ゴム 回転機構付きすべり支承
636	MNNN - 3133	2008/6/16	BCJ基評-IB0637-02	東京女子医科大学 第一病棟	日建設計 現代建築研究所	織本構造設計	RC	9	3	1778.5	20489.0	40.5	40.5	東京都新宿区	天然ゴム系積層ゴム 鉛プラグ入り積層ゴム すべり支承 オイルダンパー
637	MNNN - 3137	2008/7/9	GBRC建評-08-22B-002	(仮称)彩都C-17街区集合住宅	竹中工務店大阪 一級建築士事務所	竹中工務店大阪 一級建築士事務所	RC	14	1	14398.3	38.0	大阪府茨木市	高減衰ゴム		
638	MNNN - 3142	2008/7/9	ERI-J08007	(仮称)ナイス川崎南幸町	協立建築設計事務所	協立建築設計事務所 塩見	RC	13	-	346.7	3400.0	38.5	39.0	神奈川県川崎市	鉛入り積層ゴム 天然積層ゴム すべり支承
639	MNNN - 3188	2008/8/6	JSSI-構評-08005	(仮称)エリタージュII	スターツCAM	スターツCAM 能勢建築構造研究所	RC	7	-	108.5	691.2	20.02	22.565	千葉県松戸市	鉛入り積層ゴム 天然積層ゴム
640	MNNN - 3196	2008/8/6	ERI-J08012	(仮称)樺木町マンションプロジェクト	矢作建設工業	矢作建設工業	RC	15	1	4517.15	42.25	愛知県名古屋市中区	鉛プラグ挿入型積層ゴム支承		
641	MNNN - 3301	2008/8/26	ERI-J08026	SF高島台免震マンション	OKI建築事務所	イケ建築事務所	RC	4	-	114.9	384.6	12.8	13.3	神奈川県横浜府	弾性すべり支承 天然積層ゴム
642	MNNN - 3432	2008/9/24	JSSI-構評-08006	(仮称)青木様第3丁目計画	スターツCAM	スターツCAM 能勢建築構造研究所	RC	5	-	520.7	2337.0	14.5	14.945	神奈川県横浜府	鉛入り積層ゴム 回転機構付きすべり支承
643	MNNN - 3447	2008/9/24	JSSI-構評-08008	(仮称)樋口様大船2丁目プロジェクト	スターツCAM	スターツCAM ダイナミックデザイン	RC	7	-	330.6	1718.02	22.87	22.98	神奈川県鎌倉市	鉛入り積層ゴム 回転機構付きすべり支承
644	MNNN - 3448	2008/9/24	JSSI-構評-08007	(仮称)小泉様第3丁目計画	スターツCAM	スターツCAM 能勢建築構造研究所	RC	3	-	354.3	905.9	9.18	9.425	神奈川県横浜府	鉛入り積層ゴム 回転機構付きすべり支承
645	MNNN - 3481	2008/10/20	JSSI-構評-08009	(仮称)岩橋様邸	スターツCAM	スターツCAM ダイナミックデザイン	RC	2	-	307.8	438.6	9.56	9.65	東京都江戸川区	積層ゴム復元材 回転機構付きすべり支承
646	MNNN - 3500	2008/10/31	UHEC評価-構20020	(仮称)内神田3丁目プロジェクト	芦原太郎建築事務所	芦原太郎建築事務所 織本構造設計	RC	11	-	89.0	779.6	33.4	36.9	東京都千代田区	高減衰ゴム系積層ゴム支承 転がり支承
647	MNNN - 3501	2008/10/31	UHEC評価-構20019	(仮称)九段北4丁目プロジェクト	芦原太郎建築事務所	織本構造設計	RC	6	1	610.0	3949.7	20.7	24.4	東京都千代田区	天然ゴム系積層ゴム支承 鉛プラグ入り積層ゴム支承

No.	認定番号	認定年月	評価番号	件名	設計	構造	建築概要				軒高(m)	最高高さ(m)	建設地(市まで)	免震部材	
							構造	階	地下	建築面積(m ²)					延べ床面積(m ²)
648	MNNN - 3507	2008/10/31	K-0811-5	名古屋港管理組合本庁舎等整備事業本庁舎・港湾会館	日建設計	日建設計	S(OFT)/RC/SRC	12	-	16329	50.0		愛知県名古屋市	鉛プラグ入り・天然ゴム系・オイルダンパー・鉛ダンパー	
649	MNNN - 3508	2008/10/31	JSSI-構評-08010	(仮称)吉普北栄プロジェクト	スターツCAM	スターツCAM 日本システム設計	RC	5	-	406.2	1837.16	15.023	千葉県浦安市	鉛入り積層ゴム 回転機構付すべり支承	
650	MNNN - 3509	2008/10/31	JSSI-構評-08011	(仮称)綱島プロジェクト	スターツCAM	スターツCAM 伸構造事務所	RC	7	-	158.4	850.9	19.75	神奈川県横浜	鉛入り積層ゴム 天然積層ゴム 回転機構付すべり支承	
651	MNNN - 3524	2008/10/31	ERI-J08035	JSR森力山地区新社宅	竹中工務店	竹中工務店	RC	8	-	5673.2	26.885		三重県四日市	鉛入り積層ゴム	
652	MNNB - 3526	2008/11/17	ERI-J08020	(仮称)八戸市中心市街地地域観光交流施設	針生承一建築研究所・アトリエ メル・アトリエエタク設計共同 体	星野建築構造設計事務所	SRC	5	1	1552.0	7506.0	29.1	32.6	青森県八戸市	天然積層ゴム 鎖錠U型ダンパー
653	MNNN - 3558	2008/11/13	ERI-J08037	(仮称)株式会社プリヂストン グローバル・モノづくり研修センター	松田平田設計	松田平田設計	RC	6	-	2510.9	14590.1	32.1	33.6	東京都小平市	高減衰系積層ゴム支承
654	MNNN - 3563	2008/11/13	ERI-J08038	(仮称)Dプロジェクト高島平 物流センター	大和ハウス工業	高環境エンジニアリング	SRC	6	-	5276.7	31536.0	41.0	41.8	東京都板橋区	鉛入り積層ゴム 天然積層ゴム 低摩擦弾性すべり支承
655	MNNN - 3563	2008/11/13	ERI-J08038	(仮称)Dプロジェクト高島平 物流センター	大和ハウス工業	大和ハウス工業	高強度PC	6	-		31536.04	41.0		東京都板橋区	天然ゴム・鉛入り積層ゴム 低摩擦弾性すべり支承
656	MNNN - 3565	2008/11/20	JSSI-構評-08012	(仮称)植村様マンション	スターツCAM	スターツCAM ジェーエスディー	RC	6	-	540.1	2576.53	17.46	18.005	東京都江戸川区	鉛入り積層ゴム 回転機構付すべり支承
657	MNNN - 3566	2008/11/20	JSSI-構評-08014	(仮称)瑞江地区画整理プロジェクト	スターツCAM	スターツCAM 能勢建築構造研究所	RC	3	-	338.8	875.57	9.69	9.97	東京都江戸川区	鉛入り積層ゴム 回転機構付すべり支承
658	MNNN - 3579	2008/10/31	GBRC建評-07-022B-004-01B (変4)	(仮称)本町1丁目ビル	竹中工務店	竹中工務店	耐震壁+S	14	1		10248.3	59.2		大阪府大阪市	天然ゴム系積層ゴム 高減衰積層ゴム 免震U型ダンパー オイルダンパー
659	MNNN - 3600	2008/11/28	JSSI-構評-08013	(仮称)山田様マンション	スターツCAM	スターツCAM 能勢建築構造研究所	RC	12	-	292.2	3204.15	37.993	37.993	愛知県名古屋市	鉛プラグ入り積層ゴム・ 回転機構付すべり支承
660	MNNN - 3626	2008/12/5	ERI-J08047-01	(仮称)ジャパングアテックス 津工場	フジ総合企画設計・戸田建設	戸田建設	RC	6	-	2132.68	10018.38	27.8	31.7	三重県津市	積層ゴム 弾性すべり支承 オイルダンパー
661	MNNN - 3649	2008/12/18	GBRC建評-08-022B-010	三井倉庫株式会社(仮称)茨木レコードセンター	清水建設	清水建設	RCSS	6	-		19.213	30.1		大阪府茨木市	高減衰・鉛プラグ入り天然ゴム オイルダンパー
662	MNNN - 3668	2008/12/22	JSSI-構評-08015	(仮称)東葛西8丁目須賀様ビル	スターツCAM	スターツCAM ダイナミックデザイン	RC	7	-	219.3	1271.06	20.77	21.32	東京都江戸川区	鉛入り積層ゴム 回転機構付すべり支承
663	MNNN - 3708	2009/2/5	ERI-J08052	(仮称)ラフィネ松本本庄	峯生庵	構造フォルム	RC	14	-	682.1	7572.2	41.3	42.0	長野県松本市	高減衰積層ゴム
664	MNNN - 3722	2009/1/7	ERI-J08036-01	(仮)芝大門ビル	野村不動産 戸田建設	野村不動産 戸田建設	S	11	2	1347.1	16315.6	46.7	54.6	東京都港区	鉛プラグ入り積層ゴム 天然ゴム系積層ゴム オイルダンパー
665	MNNN - 3736	2009/2/10	JSSI-構評-08017	(仮称)上指師谷1丁目プロジェクト	スターツCAM	スターツCAM 伸構造事務所	RC	4	-	289.3	997.2	11.69	12.33	東京都世田谷区	鉛入り積層ゴム 回転機構付すべり支承
666	MNNN - 3737	2009/2/10	JSSI-構評-08019	(仮称)国領町5丁目杉崎様マンション	スターツCAM	スターツCAM ダイナミックデザイン	RC	5	-	337.4	1184.1	14.4	14.895	東京都瑞穂市	鉛入り積層ゴム 回転機構付すべり支承
667	MNNN - 3744	2009/2/10	ERI-J08054	相模原キャンパス一般教育部新棟	日成建築設計事務所	鹿島建設	RC	7	-	2271.4	13437.7	31.8	32.9	神奈川県相模原市	高減衰積層ゴム 弾性すべり支承
668	MNNN - 3764	2009/2/17	JSSI-構評-08018	(仮称)石神井台3丁目プロジェクト	スターツCAM	スターツCAM ジェーエスディー	RC	5	-	614.5	2095.9	14.85	15.095	東京都練馬区	鉛入り積層ゴム 回転機構付すべり支承
669	MNNN - 3800	2009/2/23	ERI-J08063	(仮称)深沢マンション	生和建設	酒井建築工学研究室	RC	10	-	132.8	1132.9	31.7	36.2	東京都品川区	高減衰積層ゴム
670	MNNN - 3833	2009/3/2	ERI-J08058	JA尾道総合病院	大旗連合建築設計	大旗連合建築設計	RC	8	-	9502.2	36718.8	39.1	42.1	広島県尾道市	高減衰積層ゴム
671	MNNN - 3894	2009/3/24	BCJ基評-IB0785-01	株式会社アルプスビルバックアップセンター	日建設計	日建設計	SRC RC	6	-	2050.0	10207.0	29.6	37.6	富山県富山市	鉛プラグ入り積層ゴム
672	MNNN - 3960	2009/5/15	ERI-J08067	株式会社清工社KOC第2期	フジ総合企画設計	エス・エー・アイ構造設計事務所	RC	7	-	-	-	32.0	32.7	茨城県笠間市	高減衰積層ゴム オイルダンパー
673	MNNN - 3961	2009/5/7	ERI-J08060	浜崎市医師会館	竹下一級建築士事務所	飯島建築事務所	S SRC	7	1	923.7	5987.8	35.8	36.6	静岡県浜松市	高減衰ゴム系積層ゴム支承
674	MNNN - 3984	2009/4/9	ERI-J08057-01	(仮称)国際医療福祉大学三田病院	安井建築設計事務所	安井建築設計事務所	RC	11	2	3327.2	36728.4	46.9	53.2	東京都港区	鉛入り積層ゴム 天然積層ゴム
675	MNNN - 4069	2009/5/15	ERI-J08047-01	(仮)ジャパングアテックス 津工場	フジ総合企画設計 戸田建設	戸田建設	RC	6	-	2132.7	10018.4	27.8	31.7	三重県津市	天然ゴム系積層ゴム 弾性すべり支承 オイルダンパー
676	MNNN - 4183	2009/7/21	UHEC評価-構21001	(仮称)市谷プロジェクト	芦原太郎建築事務所	織本構造設計	RC	9	1	529.0	3516.0	38.4	43.4	東京都新宿区	鉛プラグ挿入型積層ゴム支承 弾性すべり支承
677	MNNN - 4207	2009/7/2	BCJ基評-IB0780-02	気象庁清瀬庁舎(仮称)	NTTファシリティーズ	NTTファシリティーズ	RC	2	1	2028.4	5904.6	12.0	17.0	東京都清瀬市	天然ゴム系積層ゴム 鉛プラグ入り積層ゴム
678	MNNN - 4210	2009/7/21	BCJ基評-IB0799-01	香美市新庁舎	日本設計	日本設計	RC	5	-	1326.7	6199.6	23.9	26.4	高知県香美市	天然ゴム系積層ゴム支承 鎖錠U型ダンパー・体型天然ゴム 系積層ゴム支承 すべり支承 鉛ダンパー
679	MNNN - 4231	2009/7/30	ERI-J09003	横浜ベイサイドマリーナ2期地区(仮称)マリーナクラブリゾートホテル	LKA総合デザイン研究所	TIS&PARTNERS 免震エンジニアリング	RC	3	-	1501.3	2652.1	14.2	24.4	神奈川県横浜	鉛入り積層ゴム すべり支承
680	MNNN - 4274	2009/9/8	ERI-J09006	(仮称)山田赤十字病院	日本設計 (協力) 竹中工務店	日本設計	S RC	5	-	14797.6	52987.4	22.7	34.6	三重県伊勢市	鉛入り積層ゴム 天然積層ゴム
681	MNNN - 4288	2009/9/25	ERI-J09009	精神医療センター(仮称)新館	昭和設計	昭和設計	RC	7	-	12845.0	55313.5	29.2	33.9	東京都世田谷区	天然ゴム系積層ゴム 弾性すべり支承 オイルダンパー
682	MNNN - 4289	2009/9/8	ERI-J09005	(仮称)八戸地域広域市町村圏事務組合 消防本部・八戸消防署	INA新建築研究所	酒井建築工学研究室	RC	5	-	1807.4	6482.5	21.4	22.0	青森県八戸市	天然積層ゴム
683	MNNN - 4432	2009/10/15	UHEC評価-構21009	慶應義塾大学(三田)新南校舎(仮称)	日建設計	日建設計	S SRC	7	1	2176.1	15042.1	32.9	37.5	東京都港区	天然ゴム系積層ゴム支承 弾塑性系減衰材
684	MNNN - 4450	2009/10/28	UHEC評価-構21014	(仮称)学校法人藤科学園12号館新築計画	雄建築事務所	雄建築事務所 福島構造設計事務所 高環境エンジニアリング	RC	6	-	1486.9	7869.0	27.5	28.8	東京都国立市	鉛プラグ入り積層ゴム支承 天然ゴム系積層ゴム支承 すべり支承 流体系ダンパー

No.	認定番号	認定年月	評価番号	件名	設計	構造	建築概要				最高高さ (m)	建設地 (市まで)	免震部材		
							構造	階	地下	延べ床面積 (㎡)					
685	MNNN - 4453	2009/10/28	ERI-J09015	広尾3丁目計画	大林組	大林組	RC	3	2	1201.9	4561.2	9.2	9.8	東京都 渋谷区	鉛入り積層ゴム 高減衰積層ゴム すべり支承
686	MNNN - 4454	2009/10/28	ERI-J09017	(仮称)株式会社ニチレイ・ロジスティクス 関東 東原島物流センター	東亜建設工業	東亜建設工業 (協力 アール・エス・アイ、 ティール・アール・エー)	S PC	5	-	8371.9	38250.7	34.9	38.1	神奈川県 川崎市	天然積層ゴム 弾性すべり支承 積層ゴム支承一体型免震U型 ダンパー
687	MNNN - 4490	2009/11/30	ERI-J09024	(仮称)秋田町SA	四電ビジネス	四電ビジネス 酒井建築工学研究所	RC	8	-	440.4	2775.3	26.1	29.4	徳島県 徳島市	高減衰積層ゴム
688	MNNN - 4492	2009/11/30	UHEC評価-構21017	(仮称)さめき市民病院	共同建築設計事務所	織本構造設計	S RC	4	-	5243.4	14884.8	18.9	21.0	香川県 さぬき市	鉛プラグ入り積層ゴム支承 天然ゴム系積層ゴム支承 靴がり支承 減衰こま
689	MNNN - 4510	2009/11/30	UHEC評価-構21016	(仮称)辻堂神台一丁目地区B-2街区計 画	日建ハウジングシステム	日建ハウジングシステム	RC	15	-	2169.3	11108.9	44.9	45.0	神奈川県 藤沢市	天然ゴム系積層ゴム支承 すべり支承 鉛ダンパー 鋼材ダンパー
690	MNNN - 4500	2010/1/21	ERI-J09028	(仮称)船田マンション	大和ハウス工業	大和ハウス工業 構造計画研究所	RC	7	-	294.6	1833.8	20.9	21.4	東京都 墨田区	鉛プラグ入り天然積層ゴム
691	MNNN - 4621	2010/1/28	UHEC評価-構21021	(仮称)東海大学伊勢原職員寮	大成建設	大成建設	RC	10	-	1329.7	8242.9	29.2	30.4	神奈川県 伊勢原市	天然ゴム系積層ゴム支承 弾性すべり支承
692	MNNN - 4624	2010/2/2	ERI-J09027	武蔵野大学有明キャンパス	大成建設	大成建設	RC	13	1	1822.2	17970.8	52.9	53.6	東京都 江東区	鉛入り積層ゴム 天然積層ゴム
693	MNNN - 4632	2010/2/22	UHEC評価-構21029	(仮称)美竹ビルマンション建替事業施工 再建マンション	UG都市建築	小堀輝二研究所	RC	17	3	2036.4	27080.4	59.4	64.9	東京都 渋谷区	鉛プラグ入り積層ゴム支承 オイルダンパー
694	MNNN - 4658	2010/2/24	ERI-J09033	新潟大学医学総合病院外来診療所	教育施設研究所	教育施設研究所	RC	6	1	11140.1	276877.7	35.3	35.9	新潟県 新潟市	鉛入り積層ゴム すべり支承 オイルダンパー
695	MNNN - 4679	2010/3/3	ERI-J09030	公立高島総合病院	内藤建築事務所	内藤建築事務所 エスパス建築事務所	RC	5	-	4080.5	13995.8	25.5	27.0	滋賀県 高島市	天然ゴム系積層ゴム支承 鉛プラグ入り積層ゴム支承 直動しール式靴がり支承
696	MNNN - 4683	2010/3/30	ERI-J09035	(仮称)南大塚女子学生会館	総研設計	総研設計	RC	9	-	325.6	2580.0	28.5	29.0	東京都 豊島区	鉛入り積層ゴム
697	MNNN - 4707	2010/3/3	JSSI-構評-09012	(仮称)松浦様マンション	スターツCAM	スターツCAM	RC	5	-	152.5	730.3	15.5	16.5	東京都 江戸川区	回転機構付すべり支 復元ゴム
698	MNNN - 4840	2010/3/30	BCJ基評-IB0788-02	(仮称)浜岡事務本館免震棟	中部電力 鹿島・中電不動産JV 小堀輝二研究所	中部電力 鹿島・中電不動産JV 小堀輝二研究所	RC SRC	4	-	1587.8	6134.5	19.3	22.9	静岡県 御前崎市	天然ゴム系積層ゴム 鉛プラグ入り積層ゴム すべり支 オイルダンパー
699	MNNN - 4848	2010/6/22	ERI-J09042	那覇市新庁舎	国建	国建 構造計画研究所	RC	12	2	4964.9	38742.4	51.4	56.8	沖縄県 那覇市	鉛入り積層ゴム
700	MNNN - 4962	2010/6/30	BCJ基評-IB0784-03	阿佐ヶ谷プロジェクト	杉浦英一建築設計事務所	構造計画研究所 清水建設	RC	3	-	255.0	506.4	8.9	9.0	東京都 杉並区	天然ゴム系積層ゴム支承 空気ばね スライダー ロッキング抑制付オイルダン パーステム 水平方向オイルダンパー
701	MNNN - 4963	2010/6/30	BCJ基評-IB0810-02	(仮称)竹田総合病院2期	伊藤善三郎建築研究所	伊藤善三郎建築研究所	RC	11	-	5382.7	41588.6	46.3	47.0	福島県 会津若松 市	天然ゴム系積層ゴム 鉛プラグ入り積層ゴム
702	MNNN - 4990	2010/7/30	UHEC評価-構21043	新総合太田病院(仮称)	日建設計	日建設計	RC	7	-	8184.4	32761.2	29.5	36.6	群馬県 太田市	天然ゴム系積層ゴム支承 剛性すべり支 鋼線U型ダンパー
703	MNNN - 5035	2010/8/20	UHEC評価-構22005	(仮称)津田沼区画整理31街区プロジェ クト(C棟)	フジタ	フジタ	RC	20	-	787.1	13979.9	59.5	65.5	千葉県 習志野市	鉛プラグ入り積層ゴム支承 弾性すべり支
704	MNNN - 5036	2010/8/20	UHEC評価-構22006	(仮称)津田沼区画整理31街区プロジェ クト(D棟)	フジタ	フジタ	RC	17	-	947.2	11740.8	51.1	57.2	千葉県 習志野市	鉛プラグ入り積層ゴム支承 弾性すべり支
705	MFNB - 5050	2010/7/30	BCJ基評-IB0801-03	(仮称)大林組技術研究所新本館	大林組	大林組	S RC	3	-	3273.3	5526.4	13.7	18.5	東京都 清瀬市	天然ゴム系積層ゴム オイルダンパー アクチュエーター 剛性調整パネ トリガー機構
706	MNNN - 5074	2010/9/13	UHEC評価-構22003	(仮称)津田沼区画整理31街区プロジェ クト(A棟)	フジタ	フジタ	RC	20	-	1156.1	15379.2	59.5	65.5	千葉県 習志野市	鉛プラグ入り積層ゴム支承 弾性すべり支
707	MNNN - 5081	2010/9/22	ERI-J10010	徳島中央広域連合本部・東消防署庁舎	松田平田設計	松田平田設計	RC PC	3	-	920.2	2375.9	15.1	16.2	徳島県 吉野川市	鉛プラグ挿入型積層ゴム支承 天然ゴム系積層ゴム支承 直動靴がり支
708	MNNN - 5083	2010/9/30	ERI-J10005	公立甲賀病院	内藤建築事務所	内藤建築事務所 織本構造設計	RC	5	-	8088.5	29103.0	20.6	21.6	滋賀県 甲賀市	鉛プラグ入り積層ゴム支承 天然ゴム系積層ゴム支承 靴がり支承 減衰こま
709	MNNN - 5132	2010/10/29	ERI-J10011	県立淡路病院	安井建築設計事務所	安井建築設計事務所	PCaPe (一部S)	8	-	11165.1	34967.7	32.0	40.6	兵庫県 洲本市	鉛入り積層ゴム 天然積層ゴム支承 直動靴がり支
710	MNNN - 5196	2010/11/11	ERI-J10017	(仮称)南葛西4丁目プロジェクト	高松建設	高松建設 総研設計	RC	10	-	393.1	2094.9	28.8	29.2	東京都 江戸川区	高減衰ゴム系積層ゴム 弾性すべり支 剛すべり承 鉛ダンパー
711	MNNN - 5207	2010/11/16	ERI-J10004	下越病院本体棟【付属棟】	堤建築設計事務所	堤建築設計事務所 免震エンジニアリング	S RC	6	-	5514.9	17233.7	24.6	30.1	新潟県 新潟市	鉛入り積層ゴム すべり支 オイルダンパー
712	MNNN - 5256	2010/12/13	ERI-J10020	千葉労災病院	岡田新一設計事務所	織本構造設計	RC	7	-	3556.9	19330.5	30.1	41.4	千葉県 原市	鉛入り積層ゴム 天然積層ゴム 直動靴がり支 オイルダンパー
713	MNNN - 5263	2010/12/1	ERI-J10023	ウイングルート	生和コーポレーション	酒井建築工学研究室 カラム建築構造事務所	RC	10	1	322.0	1717.8	36.2	37.2	神奈川県 川崎市	高減衰ゴム系積層ゴム
714	MNNN - 5286	2010/11/18	ERI-J09043-01	伊東市新病院	大建設計	大建設計	RC	5	-	6262.9	20350.9	20.4	27.9	静岡県 伊東市	鉛入り積層ゴム 天然積層ゴム 直動靴がり支
715	MNNN - 5303	2011/1/14	ERI-J10024	社会保険山梨病院新病院建設計画	松田平田設計	松田平田設計	RC	6	1	3083.8	13032.6	23.7	29.7	山梨県 甲府市	鉛入り積層ゴム 天然積層ゴム すべり支
716	MNNN - 5326	2011/1/25	UHEC評価-構22023	(仮称)高知電気ビル本館建替計画	大成建設	大成建設	RC	8	1	1066.7	8516.3	32.0	36.0	高知県 高知市	天然ゴム系積層ゴム 鉛プラグ入り積層ゴム
717	MNNN - 5328	2011/1/25	ERI-J10032	(仮称)針ヶ谷ビル計画	大栄建築事務所 鹿島建設	鹿島建設	RC	5	-	1990.5	7925.9	24.9	26.0	埼玉県 さいたま 市	高減衰ゴム系積層ゴム
718	MNNN - 5369	2011/1/7	BCJ基評-IB0634-01	市立根室病院	石本建築事務所	石本建築事務所	RC	4	1	3470.4	13280.8	22.8	28.1	北海道 根室市	天然ゴム系積層ゴム 鉛プラグ入り積層ゴム 直動靴がり支
719	MNNN - 5373	2011/2/8	ERI-J10035	(仮称)下田メディカルセンター	戸田建設	戸田建設	RC	4	-	3770.2	8613.7	17.7	18.1	静岡県 下田市	天然積層ゴム 弾性すべり支 オイルダンパー

No.	認定番号	認定年月	評価番号	件名	設計	構造	建築概要				最高高さ(m)	建設地(市まで)	免震部材		
							構造	階	地下	建築面積(m ²)				延べ床面積(m ²)	
720	MNNN - 5386	2011/2/25	BCJ基評-HR0639-01	医療法人社団 誠馨会 新東京新病院計画	清水建設	清水建設	RC	7	-	5097.2	24808.8	29.8	34.3	千葉県松戸市	高減衰ゴム系積層ゴム
721	MNNN - 5388	2011/2/15	BCJ基評-IB0638-01	浦河赤十字病院	石本建築事務所	石本建築事務所	RC	7	-	3918.7	15827.9	28.6	33.6	北海道浦河郡	天然ゴム系積層ゴム すべり系支承 弾塑性系減衰材 オイルダンパー
722	MNNN - 5394	2011/2/22	UHEC評価-構22029	(仮称)川崎市小田栄計画 A棟	長谷工コーポレーション	長谷工コーポレーション	RC	19	-	1778.6	25412.9	56.6	57.1	神奈川県川崎市	天然ゴム系積層ゴム 鉛プラグ入り積層ゴム 転がり系支承 弾塑性すべり支承 オイルダンパー
723	MNNN - 5395	2011/2/22	UHEC評価-構22030	(仮称)川崎市小田栄計画 B棟	長谷工コーポレーション	長谷工コーポレーション	RC	19	-	983.0	14326.1	56.6	57.1	神奈川県川崎市	天然ゴム系積層ゴム 鉛プラグ入り積層ゴム 転がり系支承 弾塑性すべり支承 オイルダンパー
724	MNNN - 5396	2011/3/7	ERI-J10036	藤田保健衛生大学病院放射線棟	竹中工務店 名古屋一級建築士事務所	竹中工務店 名古屋一級建築士事務所	RC (一部S)	6	1	1357.9	8636.9	26.5	31.0	愛知県豊明市	高減衰ゴム系積層ゴム 天然積層ゴム オイルダンパー
725	MNNN - 5513	2011/1/27	ERI-J10045	WAZAC函館五稜郭ミヤビ計画	中山建築デザイン研究所	道央設計	RC	18	-	819.8	12179.8	58.0	59.5	北海道函館市	鉛入り積層ゴム すべり支承
726	MNNN - 5535	2011/4/28	ERI-J10049	大阪府警察学校	三菱地所設計 清水建設	三菱地所設計 清水建設	RC S	4	-	15125.7	41103.6	18.1	21.8	大阪府泉南郡	鉛入り積層ゴム 天然積層ゴム
727	MNNN - 5605	2011/6/14	ERI-J10067	(仮称)新順心病院	昭和設計	昭和設計 鹿島建設	RC	6	-	2336.9	9767.2	28.1	28.8	兵庫県古川市	鉛入り積層ゴム 天然積層ゴム すべり支承
728	MNNN - 5607	2011/6/13	ERI-J10056	(仮称)掛川市・袋井市新病院	久米設計	久米設計	RC S	8	-	11713.4	43545.5	36.6	38.9	静岡県掛川市	天然ゴム系積層ゴム支承 鉛プラグ入り積層ゴム支承 十字型転がり支承 U型鋼材ダンパー オイルダンパー
729	MNNN - 5620	2011/6/13	UHEC評価-構22042	つがる西北五広域連合中核病院	横河建築設計事務所	織本構造設計	RC	10	-	6198.3	36831.9	45.2	45.7	青森県五所川原市	天然ゴム系積層ゴム支承 鉛プラグ挿入型積層ゴム オイルダンパー 弾塑性すべり支承
730	MNNN - 5629	2011/6/17	ERI-J10075	(仮称)泉一丁目計画II	三井住友建設	三井住友建設	RC (一部S)	18	-	337.6	5176.5	57.0	62.1	愛知県名古屋	高減衰ゴム系積層ゴム支承 すべり支承
731	MNNN - 5639	2011/6/20	ERI-J10065	仙台市立病院	山下設計	山下設計	RC	11	1	8322.4	52353.9	54.6	55.3	宮城県仙台市	鉛入り積層ゴム 天然ゴム系積層ゴム 直動転がり支承
732	MNNN - 5654	2011/5/31	ERI-J10028-01	(仮称)南多摩病院救急医療センター計画	アトリエ9建築研究所	織本構造設計	RC (一部S、SRC)	8	1	1095.9	6623.1	32.4	33.3	東京都八王子市	鉛入り積層ゴム 天然積層ゴム 弾塑性すべり支承
733	MNNN - 5662	2011/6/30	ERI-J10073	聖隷浜松病院	LAU公共施設研究所 公共設計	飯島建築事務所 竹中工務店	RC	10	2	2968.5	22984.9	37.7	38.3	静岡県浜松市	天然ゴム系積層ゴム支承 鉛プラグ入り積層ゴム支承 弾塑性すべり支承 直動転がり支承 オイルダンパー
734	MNNN - 5704	2011/7/22	ERI-J11077	(仮称)新 大阪魂明館病院	フジタ	フジタ	RC S	11	-	2691.2	22663.6	44.5	49.5	大阪府大阪市	鉛入り積層ゴム 天然積層ゴム
735	MNNN - 5902	2011/10/3	BCJ基評-HR0649-02	安田倉庫加須第二営業所増築棟(第1期)	大成建設	大成建設	RC	5	-	2310.5	10243.5	30.1	30.6	埼玉県加須市	天然ゴム系積層ゴム すべり系支承
736	MNNN - 5951	2011/10/28	ERI-J11019	岐阜県立下呂温泉病院	安井・熊谷設計	安井建築設計事務所	RC (一部S)	6	-	6694.4	19594.0	26.1	26.4	岐阜県下呂市	鉛入り積層ゴム 天然積層ゴム 直動転がり支承 オイルダンパー
737	MNNN - 6021	2011/12/27	ERI-J11027	(仮称)Dプロジェクト新子安	大和ハウス工業	大和ハウス工業 NCU	PCaPC RC	5	-	7490.6	27361.5	33.2	33.7	神奈川県横浜市	天然ゴム系積層ゴム 鉛プラグ入り積層ゴム 回転機構付きすべり支承
738	MNNN - 6069	2012/1/6	ERI-J11020	JA松本市本社社屋	波場建築設計事務所 齋藤デザイン室	ちの設計 みつる	RC	5	-	439.5	1884.8	24.2	24.7	長野県松本市	高減衰ゴム系積層ゴム 天然ゴム系積層ゴム すべり支承 オイルダンパー
739	MNNN - 6175	2012/2/14	ERI-J11037	板橋区本庁舎南館	山下設計	山下設計	RC PC S	7	1	2134.8	13375.0	30.2	30.8	東京都板橋区	鉛プラグ入り積層ゴム 天然積層ゴム オイルダンパー
740	MNNN - 6238	2012/3/12	ERI-J11046	東千葉メディカルセンター(地方独立行政法人東金九十九里地域医療センター)	久米設計	久米設計	S SRC	7	1	8128.0	27870.8	32.7	36.8	千葉県東金市	天然ゴム系積層ゴム支承 弾塑性すべり支承 オイルダンパー U型鋼材ダンパー
741	MNNN - 6336	2012/3/29	BCJ基評-IB0613-02	志村総合庁舎	山下テクノス	ジャスト 免震エンジニアリング	SRC (一部S)	5	-	838.6	4101.7	26.6	28.6	東京都板橋区	鉛プラグ入り積層ゴム 弾塑性すべり支承

超高層免震建物一覧表

No.	認定番号	認定年月	評価番号	件名	設計	構造	建築概要					建設地 (市まで)	免震部材		
							構造	階	地下	建築面積 (㎡)	延べ床面積 (㎡)			軒高 (m)	最高高 さ(m)
1	HNNN - 0026	2000/10/25	BCJ基評-HR0016	(仮称)MM21 39街区マンション計画 A棟	三菱地所	三菱地所 前田建設工業	RC	30	-	32136.5	99.8	99.9	神奈川県 横浜市	天然ゴム 鋼棒ダンパー 鉛ダンパー	
2	HNNN - 0026	2000/10/25	BCJ基評-HR0016	(仮称)MM21 39街区マンション計画 B棟	三菱地所	三菱地所 前田建設工業	RC	30	-	7957.6	32185.0	99.8	99.9	神奈川県 横浜市	同上
3	HNNN - 0026	2000/10/25	BCJ基評-HR0016	(仮称)MM21 39街区マンション計画 C棟	三菱地所	三菱地所 前田建設工業	RC	30	-	32253.8	99.8	99.9	神奈川県 横浜市	同上	
4	HFNB - 0030	2000/10/30	BCJ基評-HR0015	(仮称)日本工業倶楽部会館・永楽ビルディング新築工事	三菱地所	三菱地所	S	30	4	4951.9	110103.6	141.4	148.1	東京都 千代田区	天然ゴム LRB
5	HNNN - 0057	2000/11/20	BCJ基評-HR0034	(仮称)アイビーハイムイーストタワー新築工事	奥村組	奥村組	RC	20	-	1462.7	9313.2	64.2	68.9	北海道 札幌市	LRB 天然ゴム
6	HNNN - 0058	2000/11/20	BCJ基評-HR0035	(仮称)アイビーハイムウエストタワー新築工事	奥村組	奥村組	RC	20	-	1473.1	9313.4	64.2	68.9	北海道 札幌市	LRB 天然ゴム
7	HNNN - 0064	2000/12/7	BCJ基評-HR0036	(仮称)Rプロジェクト C・D棟増築工事 C棟	菅原賢二設計スタジオ	T・R・A	RC	31	-	1382.5	25090.2	100.0	108.5	大阪府 大阪市	天然ゴム すべり支承
8	HNNN - 0064	2000/12/7	BCJ基評-HR0036	(仮称)Rプロジェクト C・D棟増築工事 D棟	菅原賢二設計スタジオ	T・R・A	RC	35	-	1337.2	29709.1	114.2	122.7	大阪府 大阪市	天然ゴム すべり支承
9	HNNN - 83	2001/1/5	GBRC建評-00-11B-03	(仮称)北花田グランアヴェニュー6号棟	竹中工務店	竹中工務店	RC	26	-	2295.2	15496.4	78.8	84.8	大阪府 堺市	天然ゴム系積層ゴム 鉛プラグ入り積層ゴム 鋼棒ダンパー
10	HNNN - 0085	2001/1/5	BCJ基評-HR0051	(仮称)船橋本町Project	ティーエムアイ	フジタ	RC	23	1	610.0	9977.2	69.1	74.3	千葉県 船橋市	天然ゴム LRB
11	HNNN - 0101	2002/2/2	BCJ基評-HR0054	(仮称)相模原橋本地区分譲 共同住宅(B棟)新築工事	竹中工務店	竹中工務店	RC	32	-	1024.9	26916.1	99.5	104.3	神奈川県 相模原市	天然ゴム 滑り支承
12	HNNN - 0101	2002/2/2	BCJ基評-HR0054	(仮称)相模原橋本地区分譲 共同住宅(C棟)新築工事	竹中工務店	竹中工務店	RC	32	-	1024.9	26630.4	99.5	104.3	神奈川県 相模原市	天然ゴム 滑り支承
13	HNNN - 103	2001/2/22	GBRC建評-00-11B-04	京阪くずはEブロック集合住宅A棟	竹中工務店	竹中工務店	RC	24	-	7103.8	12028.4	72.7	76.4	大阪府 枚方市	天然ゴム系積層ゴム 鉛プラグ入り積層ゴム 鋼棒ダンパー
14	HNNN - 105	2001/2/22	GBRC建評-00-11B-05	京阪くずはEブロック集合住宅T棟	竹中工務店	竹中工務店	RC	42	1	7103.8	32719.7	133.3	136.8	大阪府 枚方市	天然ゴム系積層ゴム 鉛ダンパー 鋼棒ダンパー オイルダンパー
15	HFNN - 0120	2001/2/16	BCJ基評-HR0046	(仮称)藤和神楽坂5丁目マンション新築工事	フジタ	フジタ	RC	26	1	1829.0	30474.5	82.9	89.0	東京都 新宿区	天然ゴム LRB
16	HNNN - 0134	2001/5/29	BCJ基評-HR0047	(仮称)西五軒町再開発計画 住居棟	芦原太郎建築事務所	織本匠構造設計事務所 住友建設	RC	24	2	1066.9	22365.9	75.3	81.0	東京都 新宿区	LRB 直動転がり支承(CLB) 増幅機構付減衰装置(RDT)
17	HNNN - 0138	2001/3/13	BCJ基評-HR0056-01	(仮称)横浜金港町マンション	東海興業 飯島建築設計事務所	東海興業 飯島建築設計事務所	RC	21	1	1383.1	20508.6	65.8	71.3	神奈川県 横浜市	高減衰 オイルダンパー
18	HNNN - 0145	2001/3/28	BCJ基評-HR0078	(仮称)ガーデンヒルズ三河安城タワー	名倉設計	間組	RC	20	-	711.5	9700.0	60.5	66.3	愛知県 安城市	天然ゴム 鋼棒ダンパー 鉛ダンパー
19	HNNN - 0159	2001/4/5	BCJ基評-HR0084	(仮称)東神奈川駅前ハイツ	山下設計	山下設計	SRC	19	1	1960.9	19675.3	70.5	76.3	神奈川県 横浜市	天然ゴム 鉛ダンパー オイルダンパー
20	HFNN - 0174	2001/4/19	BCJ基評-HR0080	ライオンズタワー仙台台広瀬	INA新建築研究所東北支店	INA新建築研究所 大成建設	RC	32	1	1949.1	47053.5	99.3	109.9	宮城県 仙台市	弾性すべり支承 天然ゴム
21	HNNN - 0198	2001/5/29	BCJ基評-HR0109	日本メナード化粧品本社ビル	大成建設	大成建設	SRC	14	-	806.4	9550.3	63.4	67.4	愛知県名 古屋市	天然ゴム 弾性すべり支承
22	HFNN - 0219	2001/6/15	BCJ基評-HR0050	(仮称)香春口三萩野地区 F1/カルポスハウジング事業	内藤 梓 竹中設計	内藤 梓 竹中設計	RC	27	1	3205.3	31527.6	88.8	96.7	福岡県 北九州市	天然ゴム LRB 滑り支承
23	HFNN - 235	2001/6/26	BCJ基評-HR0107	(仮称)東池袋2-38計画	大成建設	大成建設	RC	26	2	1016.0	18367.2	88.4	93.0	東京都 豊島区	天然ゴム系積層ゴム 弾性すべり支承
24	HFNB - 0248	2001/7/9	BCJ基評-HR0079	シンボルタワー(仮称) (免震は低層棟)	シンボルタワー設計共同企業 体	シンボルタワー設計共同企業 体	RC	7	2	-	1087.5	-	-	香川県 高松市	LRB 天然ゴム 弾性すべり支承
25	HFNN - 0269	2001/8/8	BCJ基評-HR0041	(仮称)大井一丁目ビル新築工事	熊谷組	熊谷組	SRC	14	2	3684.1	28177.4	62.2	72.0	東京都 品川区	天然ゴム LRB
26	HNNN - 276	2001/8/23	BCJ基評-HR0118	相模原橋本地区分譲共同住宅(D棟)	竹中工務店	竹中工務店	RC	24	-	10349.4	24036.1	76.7	81.7	神奈川県 相模原市	積層ゴム 鉛プラグ入り積層ゴム 滑り支承
27	HNNN - 0331	2001/11/7	BCJ基評-HR0028-01	(仮称)新杉田駅前地区市街地再開発	松田平田・シグマ建築企画設 計共同事業体	松田平田・シグマ建築企画設 計共同事業体	RC	30	1	2019.8	37328.7	65.7	105.5	神奈川県 横浜市	天然ゴム LRB オイルダンパー
28	HNNN - 0344	2001/11/28	BCJ基評-HR0144-01	(仮称)大田区蒲田4丁目計画	三井建設	三井建設	RC	23	1	1141.4	17336.8	73.6	78.1	東京都 大田区	LRB オイルダンパー
29	HNNN - 348	2001/12/21	GBRC建評-01-11B-013	関西医科大学枚方新病院	竹中工務店	竹中工務店	RC	13	1	9469.0	71318.0	60.2	70.5	大阪府 枚方市	天然ゴム系積層ゴム 鉛プラグ入り積層ゴム
30	HNNN - 350	2001/12/21	GBRC建評-01-11B-014	(仮称)大拓メゾン吉野	竹中工務店	竹中工務店	RC	27	-	1004.7	14765.5	85.4	86.0	大阪府 大阪市	天然ゴム系積層ゴム 鉛入り積層ゴム オイルダンパー
31	HFNN - 370	2002/1/18	BCJ基評-HR0046-02	(仮称)藤和神楽坂5丁目マンション	フジタ	フジタ	RC	26	1	1829.0	30474.5	82.9	89.0	東京都 新宿区	鉛入り積層ゴム 積層ゴム
32	HNNN - 397	2002/2/8	BCJ基評-HR0159	(仮称)小田急海老名分譲マンションB街区	鹿島建設 小田急建設	鹿島建設 小田急建設	RC	22	1	-	20530.0	-	-	神奈川県 海老名市	鉛プラグ入り積層ゴム
33	HNNN - 398	2002/2/8	BCJ基評-HR0159	(仮称)小田急海老名分譲マンションC街区	鹿島建設 小田急建設	鹿島建設 小田急建設	RC	23	1	-	14857.0	-	-	神奈川県 海老名市	鉛プラグ入り積層ゴム
34	HFNN - 0408	2002/2/26	BCJ基評-HR0161-01	(仮称)プレステ加茂タワー	ノム建築設計室	T・R・A 大東工業 エスバス建築事務所	RC	20	-	2607.2	18576.9	62.8	68.7	京都府 京都市	天然ゴム 弾性すべり支承 鉛ダンパー
35	HFNN - 0417	2002/2/26	BCJ基評-HR0130-02	(仮称)恵比寿1丁目共同ビル	東急設計コンサルタント	新井組	S SRC	18	1	1640.0	28260.1	75.9	85.4	東京都 渋谷区	天然ゴム LRB キ型直動転がり支承
36	HNNN - 419	2002/3/6	ERF-評第01002号	(仮称)ディエラフォート横浜	戸田建設	戸田建設	RC	21	-	902.2	13702.7	71.4	76.4	神奈川県 横浜市	天然ゴム系積層ゴム 弾性すべり支承 オイルダンパー
37	HFNN - 437	2002/3/6	BCJ基評-HR0157-01	(仮称)品川駅東口B-4地区計画	大成建設	大成建設	S	19	1	2701.0	39933.0	91.1	92.1	東京都 品川区	天然ゴム系積層ゴム 弾性滑り支承
38	HNNN - 0446	2004/4/5	BCJ基評-HR0170	(仮称)品川区西五反田三丁目集合住宅	東急設計コンサルタント	東急設計コンサルタント	RC	23	-	880.0	13835.0	69.4	75.4	東京都 品川区	LRB 転がり支承

No.	認定番号	認定年月	評価番号	件名	設計	構造	建築概要						建設地 (市まで)	免震部材	
							構造	階	延べ床面積 (㎡)	延べ床面積 (㎡)	軒高 (m)	最高高さ (m)			
39	HFNN - 0509	2002/7/3	BCJ基評-HR0190	パナダイ新本社ビル	大成建設	大成建設	S	14	934.3	13430.0	64.0	64.0	東京都台東区	高減衰 直動軸がり支承	
40	HNNN - 541	2002/8/22	ERI-評第02011号	(仮称)幕張ベイタウンSH-3④街区新築工事 (6棟)	UG都市建築 隈研吾建築都市設計事務所	フジタ	RC	22	1058.0	15520.3	69.2	73.8	千葉県千葉市	鉛入り積層ゴム	
41	HNNN - 554	2002/10/25	GBRC建評-02-11B-006	(仮称)グランドメゾン大手通一丁目	日建ハウジングシステム 日建設計	日建設計	RC	25	873.1	15375.9	81.2	89.5	大阪府大阪市	積層ゴムアイソレータ 軸がり支承 オイルダンパー	
42	HNNN - 568	2002/10/9	ERI-H02011	シエールタワー小倉	竹中工務店	竹中工務店	RC	33	836.5	20786.8	115.7	124.8	福岡県北九州市	天然ゴム系積層ゴム 弾性すべり支承 鋼製U型ダンパー	
43	HFNN - 0586	2002/10/9	BCJ基評-HR0132-02	(仮称)新宿7丁目計画 住宅棟	フジタ	フジタ	RC	29	1172.6	15314.2	89.8	95.1	東京都新宿区	LRB 滑り支承	
44	HNNN - 587	2002/11/7	GBRC建評-02-11B-011	(仮称)ルネJR尼崎駅前	近藤剛生建築設計事務所	アーク 前田建設工業	RC	27	3093.2	27730.7	84.3	88.5	兵庫県尼崎市	鉛プラグ入り積層ゴム 天然ゴム系積層ゴム 鋼棒ダンパー 弾性すべり支承	
45	HNNN - 0596	2002/12/5	BCJ基評-HR0201-1	(仮称)品川区平塚3丁目マンション計画	三菱地所設計	三菱地所設計	RC	24	1161.5	12097.6	71.2	77.9	東京都品川区	天然ゴム 鉛ダンパー 鋼棒ダンパー	
46	HNNN - 0601	2002/11/7	BCJ基評-HR0208-1	山之口A地区第一種市街地再開発事業	間組	間組	RC	20	1709.8	25498.0	60.3	61.0	大阪府堺市	天然ゴム 高減衰 弾性すべり支承 オイルダンパー	
47	HFNN - 0612	2002/11/29	BCJ基評-HR0206-01	(仮称)天王洲計画	日本設計	日本設計	RC	23	759.5	12549.4	77.2	81.7	東京都品川区	LRB	
48	HFNN - 0621	2002/12/18	BCJ基評-HR0203-01	ひぐらしの里西地区第一種市街地再開発事業 兼施設建築物	日本設計	日本設計	RC	25	1235.1	22618.7	86.9	94.0	東京都荒川区	天然ゴム LRB	
49	HNNB - 641	2002/12/25	BCJ基評-HR0013	神保町一丁目南部地区第一種市街地再開発事業 東棟	山下設計	山下設計	S	23	3	4149.6	88647.2	97.0	108.3	東京都千代田区	天然ゴム 鉛ダンパー
50	HFNN - 0644	2003/1/28	BCJ基評-HR0165-02	(仮称)麹町1丁目再開発ビル計画	日建設計	日建設計	S	15	2	1535.6	23879.9	67.1	67.6	東京都千代田区	天然ゴム 鉛ダンパー
51	HNNN - 0658	2003/1/27	BCJ基評-HR0220-01	信濃毎日新聞社本社ビル	日建設計	日建設計	S	12	1593.0	16453.0	60.4	61.0	長野県長野市	天然ゴム 一体型免震U型ダンパー 鉛ダンパー	
52	HNNN - 0680	2003/2/28	BCJ基評-HR0222-01	東海大学医学部付属新病院	戸田建設	戸田建設	RC	14	1	9209.2	69142.2	74.3	75.2	神奈川県伊勢原市	天然ゴム 弾性すべり支承 オイルダンパー
53	HFNN - 0710	2003/5/14	BCJ基評-HR0227-01	東京工業大学(すずかけ台)総合研究棟	東京工業大学 施設部 松田平田設計	東京工業大学 施設部 松田平田設計	S RC	20	1742.2	15746.3	85.3	94.9	神奈川県横浜市	天然ゴム 一体型免震U型ダンパー オイルダンパー 鋼材ダンパー	
54	HNNN - 0714	2003/4/17	BCJ基評-HR0225-01	川口1丁目1番第一種市街地再開発事業 分譲住宅棟	エイアンドティ建築研究所	T・R・A	RC	34	9898.6	91801.8	111.9	113.6	埼玉県川口市	天然ゴム LRB	
55	HFNN - 0730	2003/5/14	BCJ基評-HR231-01	三島本町地区優良建築物建設工事 高層棟	ポリテック・エイディディ	ポリテック・エイディディ	RC	21	1	2993.0	32059.3	79.5	89.1	静岡県三島市	LRB
56	HFNN - 0770	2003/6/30	BCJ基評-HR238-01	(仮称)スターズ新浦安ホテル	日本設計	日本設計	RC	24	4352.0	28525.1	86.0	87.6	千葉県浦安市	天然ゴム すべり支承 軸がり支承 オイルダンパー	
57	HNNN - 772	2003/6/30	ERI-H03007	(仮称)大森プロジェクトA棟	東急設計コンサルタント	東急設計コンサルタント	RC	25	2	2101.4	34939.9	78.4	78.9	東京都大田区	鉛プラグ挿入型積層ゴム 直動軸がり支承
58	HNNN - 773	2003/6/30	ERI-H03008	(仮称)大森プロジェクトB棟	東急設計コンサルタント	東急設計コンサルタント	RC	25	1	1788.2	30939.9	78.4	78.9	東京都大田区	鉛プラグ挿入型積層ゴム 直動軸がり支承 U型鋼材ダンパー
59	HFNN - 0793	2003/8/27	BCJ基評-HR242-01	紅谷町三番地区優良建築物等整備事業 建築物	安宅設計	T・R・A	RC	23	1	654.4	13218.6	75.6	76.2	神奈川県平塚市	天然ゴム LRB
60	HNNN - 794	2003/8/27	BCJ基評-HR0243-01	(仮称)北堀江1丁目計画	前田建設工業	前田建設工業	RC	32	1	1153.7	22073.6	99.4	109.0	大阪府大阪市	鉛プラグ入り積層ゴム 天然ゴム系積層ゴム オイルダンパー
61	HNNN - 0810	2003/9/1	BCJ基評-HR245-01	(仮称)芝浦工業大学豊洲キャンパス校舎棟	芝浦工業大学新キャンパス 整備設計共同体	(代表)日建設計	S	14	1	8841.6	57355.3	67.3	67.3	東京都江東区	天然ゴム 一体型免震U型ダンパー 鉛ダンパー 弾性すべり支承
62	HNNN - 817	2003/9/19	GBRC建評-03-11B-006	(仮称)大拓メゾン関目マンション	竹中工務店	竹中工務店	RC	22	-	750.9	10268.6	69.1	74.1	大阪府大阪市	高減衰ゴム系積層ゴム オイルダンパー
63	HFNN - 839	2003/9/19	GBRC建評-03-11B-007	(仮称)イトーピア西天満	浅井謙建築研究所	清水建設	RC	24	1	543.6	12003.2	75.2	84.4	大阪府大阪市	天然ゴム系積層ゴム 鉛プラグ入り積層ゴム 弾性すべり支承 U型ダンパー
64	HFNN - 899	2003/12/12		武蔵浦和駅第8-1街区第一種市街地再開発事業	安井・地域計画建築研究所 設計共同企業体	安井・地域計画建築研究所 設計共同企業体	RC・S 一部SRC	31	2	約12,300	90312.0			埼玉県さいたま市	天然ゴム系積層ゴム 他
65	HNNN - 938	2004/1/23	HP評-03-001	(仮称)立川錦町プロジェクト	安宅設計	フジタ	RC	21	1	972.6	13072.6	63.6	68.7	東京都立川市	鉛プラグ入り積層ゴム
66	HNNN - 962	2004/3/4	GBRC建評-03-11B-014	(仮称)天満一丁目	竹中工務店	竹中工務店	RC	26	-	409.6	8911.7	80.2	84.6	大阪府大阪市	積層ゴム オイルダンパー
67	HNNN - 0982	2004/2/10	BCJ基評-HR272-01	(仮称)東京ミッドタウンプロジェクト C棟	日建設計	日建設計	RC	30	2	2816.2	57532.3	104.4	107.4	東京都港区	天然ゴム系積層ゴム 鉛ダンパー U型鋼棒ダンパー
68	HNNN - 999	2004/3/24	ERI-H03041	(仮称)西区新町マンション	竹中工務店	竹中工務店	RC	33	-	715.3	17622.8	99.5	105.1	大阪府大阪市	高減衰ゴム系積層ゴム 天然ゴム系積層ゴム オイルダンパー
69	HFNN - 1031	2004/5/10	BCJ基評-HR280-01	大崎駅東口第3地区 第一種市街地再開発事業 賃貸住宅棟	大林組東京本社	大林組東京本社	RC	28	1	2980.2	32950.6	93.7	99.0	東京都品川区	鉛プラグ挿入型積層ゴム
70	HNNN - 1034	2004/4/14	ERI-H03050	十日町一丁目地区優良建築物等整備事業 施設建築物	アール・アイ・エー 創設計	アール・アイ・エー 塩見	RC	23	1	1080.9	18242.4	77.1	85.2	山形県山形市	鉛プラグ入り積層ゴム すべり支承
71	HNNN - 1061	2004/5/21	BCJ基評-HR287-01	(仮称)神宮前センチュリーマンション	鹿島建設	鹿島建設	RC	22	2	738.8	12723.7	69.0	74.1	東京都渋谷区	鉛プラグ入り積層ゴム すべり支承
72	HNNN - 1076	2004/6/8	BCJ基評-HR293-01	(仮称)キャピタルマークタワー	日建ハウジングシステム 佐藤総合計画 鹿島建設	佐藤総合計画 鹿島建設	RC	47	1	4300.0	99980.0	160.3	167.2	東京都港区	鉛プラグ入り積層ゴム 滑り支承
73	HNNN - 1100	2004/7/16	ERI-H04012	(仮称)幕張ベイタウンSH-3①街区A棟	UG都市建築 隈研吾建築都市設計事務所 藤本社介建築設計事務所	フジタ	RC	21	-	1008.4	17066.4	65.9	70.6	千葉県千葉市	鉛入り積層ゴム

No.	認定番号	認定年月	評価番号	件名	設計	構造	建築概要					建設地 (市まで)	地震部材		
							構造	階	地下	建築面積 (㎡)	延べ床面積 (㎡)			軒高 (m)	最高高 さ(m)
74	HNNN - 1107	2004/7/30	GBRC建評-04-11B-001	(仮称)西梅田超高層マンション	竹中工務店	竹中工務店	RC	50	1	1795.6	52524.6	168.5	177.4	大阪府 大阪市	高減衰ゴム系積層ゴム 天然ゴム系積層ゴム すべり支承
75	HNNN - 1134	2004/8/18	GBRC建評-04-11B-005	(仮称)阿倍野松崎町マンション	浅井謙建築研究所 奥村組	浅井謙建築研究所 奥村組	RC	43	1	1695.9	38768.5	151.6	161.8	大阪府 大阪市	天然ゴム系積層ゴム 弾性すべり支承 オイルダンパー 粘性ダンパー
76	HNNN - 1153	2004/8/31	ERI-H04015	(仮称)みなとみらい21地区40街区開発計画 (1期棟)	三菱地所設計	三菱地所設計	RC	30	-	5200.0	74040.0	99.8	107.3	神奈川県 横浜市	鉛プラグ入り積層ゴム 天然ゴム系積層ゴム オイルダンパー 鋼材ダンパー
77	HNNN - 1154	2004/8/31	ERI-H04016	(仮称)みなとみらい21地区40街区開発計画 (2期棟)	三菱地所設計	三菱地所設計	RC	30	-	5500.0	74040.0	99.8	107.3	神奈川県 横浜市	同上
78	HNNN - 1160	2004/8/31	GBRC建評-04-11B-004	(仮称)南船江タワー	日建ハウジングシステム	竹中工務店	RC	38	1	1531.6	30782.7	135.9	135.9	大阪府 大阪市	天然ゴム系積層ゴム 弾性すべり支承 U型ダンパー
79	HFNN - 1174	2004/9/24	ERI-H04019	(仮称)チャームینگ・スクウェア南声屋	蔵建築設計事務所	蔵建築設計事務所 大林組	RC	25	-	9118.1	38967.8	79.3	85.7	兵庫県 芦屋市	鉛入り積層ゴム すべり支承
80	HNNN - 1181	2004/10/6	GBRC建評-04-11B-007	(仮称)アーバンライフ南本町3丁目	竹中工務店	竹中工務店	RC	33	-	590.9	12467.3	99.7	105.8	大阪府 大阪市	高減衰ゴム系積層ゴム 天然ゴム系積層ゴム オイルダンパー
81	HFNN - 1200	2004/10/20	ERI-H04018	(仮称)甲府北口三丁目セインツタワー II	エイアンドティ建築研究所	T・R・A	RC	25	-	840.1	15924.8	88.5	94.0	山梨県 甲府市	鉛プラグ入り積層ゴム 弾性すべり支承
82	HNNN - 1244	2004/11/24	ERI-H04034	港1丁目タワーマンション	小野設計	ピーエス三菱 構造計画研究所	RC	31	-	814.2	16718.0	92.3	97.3	福岡県 中央区	天然ゴム系積層ゴム オイルダンパー
83	HNNN - 1280	2005/2/8	ERI-H04047	(仮称)南船橋プロジェクト S棟	ゼファー	構造フォルム	RC	22	-	1968.9	37437.4	70.9	75.9	千葉県 船橋市	高減衰積層ゴム すべり支承
84	HNNN - 1281	2005/2/8	ERI-H04046	(仮称)南船橋プロジェクト N棟	ゼファー	構造フォルム	RC	22	-	2753.1	42569.5	70.9	75.9	千葉県 船橋市	高減衰積層ゴム
85	HNNN - 1282	2005/2/8	ERI-H04041	(仮称)南船橋プロジェクト E棟	ゼファー	構造フォルム	RC	22	-	1083.5	19527.1	70.9	75.9	千葉県 船橋市	高減衰積層ゴム
86	HNNN - 1283	2005/2/8	ERI-H04042	(仮称)南船橋プロジェクト W棟	ゼファー	構造フォルム	RC	22	-	1080.5	21112.7	70.9	75.9	千葉県 船橋市	高減衰積層ゴム
87	HNNN - 1330	2005/3/14	GBRC建評-04-11B-010	(仮称)上本町分譲住宅	エヌ・ティ・ティ・ファミリアーズ 清水建設	エヌ・ティ・ティ・ファミリアーズ 清水建設	RC	41	1		37390.0			大阪府 大阪市	鉛プラグ入り積層ゴム 天然ゴム系積層ゴム すべり支承
88	HNNN - 1351	2005/4/5	GBRC建評-04-11B-011	(仮称)神戸市中央区熊内町7丁目マンション	竹中工務店	竹中工務店	RC	21	-	424.3	6090.2	63.4	68.4	兵庫県 神戸市	高減衰ゴム系積層ゴム
89	HNNN - 1370	2005/4/8	GBRC建評-04-11B-013	(仮称)豊崎分譲マンション	エヌ・ティ・ティ・ファミリアーズ	エヌ・ティ・ティ・ファミリアーズ	RC	25	-	772.0	15669.2	80.3	86.3	大阪府 大阪市	鉛プラグ入り積層ゴム 弁直動転がり支承
90	HFNN - 1455	2005/6/13	BCJ基評- HR0338-01	平成17年度大手町地区第一種市街地再開発 事業施設建築物	石本建築事務所	石本建築事務所	RC	20	1	4839.8	46573.2	76.9	82.8	静岡県 沼津市	鉛プラグ入り積層ゴム 天然ゴム系積層ゴム すべり支承 流体系減衰材
91	HNNN - 1488	2005/7/11	ERI-H05010	(仮称)くずはW街区マンション建設計画	大林組	大林組	RC	21	-	3443.2	28157.2	69.0	74.5	大阪府 枚方市	鉛入り積層ゴム 天然積層ゴム すべり支承
92	HFNN - 1498	2005/7/20	BCJ基評- HR0344-01	代々木ゼミナール代々木2丁目プロジェクト	大成建設	大成建設	SRC S(一部 OFT柱) RC	26	3	1213.2	27446.5	131.1	131.1	東京都 渋谷区	天然ゴム系積層ゴム 弾性すべり支承 オイルダンパー
93	HNNN - 1585	2005/9/26	ERI-H05021	(仮称)スペース目黒	イクス・アーク都市設計	イクス・アーク都市設計 奥村組	RC	25	1	805.6	19765.0	82.3	86.6	東京都 目黒区	高減衰積層ゴム オイルダンパー
94	HNNN - 1593	2005/9/30	GBRC建評-05-11B-009	ジオタワー西宮北口	竹中工務店	竹中工務店	RC	26	1		25091.9	85.0		兵庫県 西宮市	天然ゴム系積層ゴム 高減衰積層ゴム オイルダンパー 鋼製U形ダンパー
95	HFNN - 1702	2006/1/10	BCJ基評- HR0309-02	高島二丁目地区第一種市街地再開発事業 施設建築物	アール・アイ・エー	アール・アイ・エー 織本構造設計	RC	36	2	3967.3	54313.9	131.8	143.0	神奈川県 横浜市	鉛プラグ入り積層ゴム すべり支承 減衰コマ
96	HNNN - 1721	2006/1/23	BCJ基評- HR0369-01	(仮称)上本町西タワープロジェクト	前田建設工業	前田建設工業	RC	31	-	1317.8	22853.6	99.8	106.8	大阪府 大阪市	鉛プラグ入り積層ゴム 天然ゴム系積層ゴム オイルダンパー
97	HNNN - 1758	2006/2/20	ERI-H05037	西区新町プロジェクト	日建ハウジングシステム	日建ハウジングシステム	RC	25	-		12543.0	76.5		大阪府 大阪市	天然ゴム系積層ゴム 弾性すべり支承 鉛ダンパー 鋼材ダンパー
98	HFNB - 1783	2006/3/15	BCJ基評- HR0358-02	(仮称)朝日放送新社屋	NTTファシリティーズ	NTTファシリティーズ	S RC	16	1	6689.0	44838.0	75.3	95.3	大阪府 大阪市	天然ゴム系積層ゴム 鉛プラグ入り積層ゴム すべり支承 転がり系支承 流体系減衰材
99	HNNF - 1804	2006/2/20	BCJ基評- HR0387-01	(仮称)北品川三丁目計画	日建ハウジングシステム	前田建設工業	RC	36	1		26264.0	113.3		東京都 品川区	鉛プラグ入り積層ゴム 天然ゴム系積層ゴム オイルダンパー 鉛ダンパー
100	HNNN - 1811	2006/3/30	JSSI-構評- 05004	中原消防署・ホテル	梓設計	梓設計	SRC, RC	21	-	1350.0	14195.0	77.3	76.2	神奈川県 川崎市	天然ゴムすべり支承 転がり支承 オイルダンパー
101	HNNN - 1839	2006/4/28	GBRC建評-05-11B-018	(仮称)大阪西天満タワー	徳岡昌克建築設計事務所	建築構造企画 山田建築構造事務所	RC	23	1		4781.9	71.4		大阪府 大阪市	天然ゴム系積層ゴム すべり支承
102	HNNN - 1848	2006/5/8	BCJ基評- HR0395-02	新本部ビル(仮称)	松田平田設計	松田平田設計	S	14	1		27745.0	78.0		福岡県 福岡市	天然ゴム系積層ゴム 弾性すべり支承 オイルダンパー
103	HNNN - 1850	2006/4/28	BCJ基評- HR0399-01	(仮称)江東区豊洲1丁目計画A棟	三井住友建設	三井住友建設	RC	23	-		31626.1	72.3		東京都 江戸川区	鉛プラグ入り積層ゴム
104	HNNN - 1863	2006/6/16	BCJ基評- HR0397-01	(仮称)五橋三丁目マンションA(B棟)	日企設計	前田建設工業	RC	30	-	4117.7	29555.4	97.5	104.6	宮城県 仙台市	鉛プラグ入り積層ゴム 天然ゴム系積層ゴム オイルダンパー
105	HNNN - 1864	2006/5/26	BCJ基評- HR0400-01	阪神西宮駅前プロジェクト	西松建設	西松建設	RC	23	-	765.1	11688.5	77.8	84.3	兵庫県 西宮市	高減衰積層ゴム オイルダンパー
106	HNNN - 1866	2006/6/16	BCJ基評- HR0396-01	(仮称)大森共同住宅	日総建	大林組	RC	25	1	837.8	18206.7	84.3	88.2	東京都 大田区	天然ゴム系積層ゴム 鉛プラグ入り積層ゴム
107	HNNN - 1872	2006/6/8	BCJ基評- HR0403-01	(仮称)アメックス浜浜ステーションタワー	竹中工務店	竹中工務店	RC S	23	-	652.6	7586.9	74.4	75.2	福岡県 福岡市	天然ゴム系積層ゴム 弾性すべり支承 オイルダンパー

No.	認定番号	認定年月	評価番号	件名	設計	構造	建築概要						建設地 (市まで)	免震部材	
							構造	階	地下	建築面積 (㎡)	延べ床面積 (㎡)	軒高 (m)			最高高さ (m)
108	HNNN - 1883	2006/4/17	BCJ基評- HR0404-01	東静岡タワー	東畑建築事務所	戸田建設	RC	27	-	834.7	16229.0	93.0	95.4	静岡県 静岡市	天然ゴム系積層ゴム 弾性すべり支承 オイルダンパー
109	HFNN - 1908	2006/7/11	UHEC評価 構17010	(仮称)川崎戸手4丁目再開発事業(A敷地)	IAO竹田設計	和田建築技術研究所	RC	22	2	934.6	15070.6	69.2	77.7	神奈川県 川崎市	高減衰ゴム系積層ゴム すべり系支承 粘性系ダンパー
110	HNNN - 1929	2006/7/11	GBRC建評- 06-11B-009	新神戸駅前タワー	清水建設	清水建設	RC	42	1		38600.0		146.0	兵庫県 神戸市	天然ゴム系積層ゴム 鉛プラグ入り積層ゴム オイルダンパー
111	HNNN - 1935	2006/8/14	BCJ基評- HR0412-01	(仮称)西参道プロジェクト	前田建設工業	前田建設工業	RC	24	1		13429.6	75.6	81.8	東京都 渋谷区	鉛プラグ入り積層ゴム 天然ゴム系積層ゴム オイルダンパー 鉛ダンパー
112	HNNN - 1939	2006/8/14	GBRC建評- 06-11B-010	(仮称)ライオンズタワー六野	竹中工務店	竹中工務店	RC	47	-		49866.9	161.9		愛知県 名古屋	天然積層ゴム 鉛プラグ入り積層ゴム すべり系支承 直動転がり支承
113	HNNN - 1960	2006/9/11	BCJ基評- HR0425-01	(仮称)サンデュエル長町駅前計画	菅野宏史建築設計事務所	ピーシー建築技術研究所 仙台同人設計	RC	20	-		11828.1	64.1		宮城県 仙台市	鉛プラグ入り積層ゴム
114	HNNN - 1969	2006/9/20		(仮称)ザ・松屋タワー	IAO竹田設計	IAO竹田設計	RC	28	1		17750.0			大阪府 大阪市	天然ゴム系積層ゴム 弾性滑り支承 オイルダンパー
115	HNNN - 1970	2006/9/11		(仮称)千里中央ノースタワー	竹中工務店	竹中工務店	RC	49	1		56217.0	157.4		大阪府 吹田市	天然ゴム系積層ゴム 高減衰積層ゴム 弾性滑り支承 減衰こま
116	HNNN - 1971	2006/9/20	UHEC評価 構18008	(仮称)戸手4丁目南地区計画	IAO竹田設計	和田建築技術研究所	RC	22	-	1186.9	17346.4	69.2	75.2	神奈川県 川崎市	高減衰ゴム系積層ゴム すべり系支承 粘性系ダンパー
117	HNNN - 1972	2006/8/30	UHEC評価 構18007	(仮称)JV東雲1街区プロジェクト	大成建設	大成建設	RC	41	1	3086.0	53235.1	139.6	147.0	東京都 江東区	天然ゴム系積層ゴム 弾性すべり支承
118	HNNN - 1977	2006/9/21	BCJ基評- HR0424-01	(仮称)中幸町マンション計画	三井住友建設	三井住友建設	RC	38	2		47927.0	122.9		神奈川県 川崎市	鉛プラグ入り積層ゴム 弾性すべり支承
119	HNNN - 2023	2006/11/7	BCJ基評- HR0433-01	(仮称)船橋市湊町2丁目計画	三菱地所設計	三菱地所設計	RC	38	1		41196.0	129.8		千葉県 船橋市	天然ゴム系積層ゴム 鉛プラグ入り積層ゴム
120	HNNN - 2051	2006/11/16	UHEC評価 構18021	(仮称)細工谷計画	長谷工コーポレーション	長谷工コーポレーション	RC	35	-	1082.9	21385.6	115.6	122.9	大阪府 大阪市	鉛プラグ入り積層ゴム 天然ゴム系積層ゴム 弾性すべり支承
121	HNNN - 2075	2006/12/12	UHEC評価 構18018	(仮称)川崎戸手4丁目再開発事業(B敷地)	IAO竹田設計	和田建築技術研究所	RC	20	-	999.3	16223.8	61.0	64.6	神奈川県 川崎市	天然ゴム系積層ゴム 高減衰積層ゴム 回転機構付すべり系支承 粘性系ダンパー
122	HNNN - 2089	2007/1/10	ERI-H06005	(仮称)あいおい横浜新仙台ビル	ゼファー 安藤建設	ゼファー 安藤建設	S	14	-	1054.1	12824.8	59.6	66.0	宮城県 仙台市	鉛入り積層ゴム
123	HNNN - 2090	2006/12/12	ERI- H06001-01	(仮称)D' グラフオー郡山西口	日建ハウジングシステム	日建ハウジングシステム	RC	26	-	816.0	12480.2	91.8	92.3	福島県 郡山市	天然積層ゴム 鉛ダンパー 弾性すべり支承 鋼材ダンパー
124	HFNN - 2091	2006/11/20		神宮前一丁目民活再生プロジェクト(警察施設)	安井建築事務所	安井建築事務所	RC	15	2		26791.0			東京都 渋谷区	鉛プラグ入り積層ゴム
125	HNNN - 2096	2007/1/9	BCJ基評- HR0447-01	(仮称)神戸市須磨区行幸町マンション	浅井謙建築研究所	浅井謙建築研究所 鴻池組	RC	36	-	1203.7	23400.3	115.4	120.5	兵庫県 神戸市	天然ゴム系積層ゴム 弾性すべり支承 直動転がり支承 オイルダンパー
126	HFNN - 2126	2007/1/19	BCJ基評- HR0448-01	(仮称)セレストタワー高崎	安宅設計	T・R・A	RC	21	1	895.0	15010.7	67.7	73.0	群馬県 高崎市	鉛プラグ挿入型積層ゴム支承 天然ゴム系積層ゴム支承 弾性すべり支承
127	HNNN - 2129	2007/1/22	BCJ基- HR0262-03	(仮称)系屋町プロジェクト	安井建築事務所	熊谷組	RC	40	2	1621.9	44832.9	126.3	135.5	大阪府 大阪市	天然ゴム系積層ゴム 弾性すべり支承 オイルダンパー
128	HNNN - 2134	2007/1/22	UHEC評価 構18024	(仮称)グランドメゾン京町堀タワー計画	長谷工コーポレーション	長谷工コーポレーション	RC	30	-	1454.6	22997.2	98.8	104.9	大阪府 大阪市	天然ゴム系積層ゴム 弾性すべり支承 オイルダンパー
129	HNNN - 2144	2007/1/22	BCJ基- HR0450-01	(仮称)ディーグランセ上町台ハイレジデンス	日建ハウジングシステム	日建ハウジングシステム	RC	28	1		16298.0	92.3		大阪府 大阪市	天然ゴム系積層ゴム 弾性すべり支承 鉛ダンパー 鋼材ダンパー
130	HNNN - 2148	2007/1/22	BCJ基評- HR0456-01	二子玉川東地区第一種市街地再開発事業施設 建設建築物Ⅲ街区A棟	アール・アイ・エー 東急設計コンサルタント 日本設計	日本設計	RC	28	1		29608.0	92.7		東京都 世田谷区	鉛プラグ入り積層ゴム 転がり系支承 流体系減衰材
131	HNNN - 2149	2007/1/22	BCJ基評- HR0457-01	二子玉川東地区第一種市街地再開発事業施設 建設建築物Ⅲ街区B棟	アール・アイ・エー 東急設計コンサルタント 日本設計	日本設計	RC	42	1		48905.0	144.0		東京都 世田谷区	鉛プラグ入り積層ゴム 転がり系支承 流体系減衰材
132	HNNN - 2150	2007/1/22	BCJ基評- HR0458-01	二子玉川東地区第一種市街地再開発事業施設 建設建築物Ⅲ街区C棟	アール・アイ・エー 東急設計コンサルタント 日本設計	日本設計	RC	28	1		29415.0	97.1		東京都 世田谷区	鉛プラグ入り積層ゴム 転がり系支承 流体系減衰材
133	HNNN - 2175	2007/1/15		(仮称)東戸塚西口駅前計画	類設計室	類設計室	RC	26	1		34069.0	99.9		神奈川県 横浜市	
134	HFNN - 2240	2007/3/29	BCJ基評- HR0389-01	(仮称)ICタワー計画	竹中工務店	竹中工務店	RC SRC S	41	1	7022.3	53236.1	144.7	145.3	福岡県 福岡市	天然ゴム系積層ゴム 弾性すべり支承 鉛ダンパー オイルダンパー
135	HNNN - 2253	2007/4/3	UHEC評価 構18027	(仮称)大島2丁目計画	淺沼組	淺沼組	RC	20	1	780.3	12233.2	64.6	70.2	東京都 東港区	天然ゴム系積層ゴム 高減衰積層ゴム系積層ゴム オイルダンパー
136	HNNN - 2298	2007/4/10	BCJ基評- HR0341-02	(仮称)MM21+41街区プロジェクト	東急設計コンサルタント 三井住友建設	東急設計コンサルタント 三井住友建設	RC	31	1	5338.9	81998.8	99.6	106.1	神奈川県 横浜市	鉛プラグ入り積層ゴム 天然ゴム系積層ゴム
137	HNNN - 2319	2007/5/31		(仮称)阪神御影駅前住宅棟	竹中工務店	竹中工務店	RC+S	47	-		63100.0	165.5		兵庫県 神戸市	弾性滑り支承 他
138	HNNN - 2349	2007/6/22		(仮称)千葉中央タワープロジェクト	入江三宅設計事務所	入江三宅設計事務所	RC	43	1	1964.3	53592.9			千葉県 千葉市	天然ゴム系積層ゴム オイルダンパー 鋼棒ダンパー
139	HNNN - 2470	2007/9/27	ERI-H07007	(仮称)安堂寺町計画(住宅棟)	フジタ	フジタ	RC	26	1	887.3	17860.7	82.5	88.3	大阪府 大阪市	鉛入り積層ゴム
140	HNNN - 2516	2007/10/5		(仮称)つくば研究学園駅前プロジェクト(D4 街区)A棟	三菱地所設計	三菱地所設計	RC	20	1		12866.2	62.5		茨城県 つくば市	鉛プラグ入り積層ゴム 弾性滑り支承

No.	認定番号	認定年月	評価番号	件名	設計	構造	建築概要					建設地 (市まで)	免震部材		
							構造	階	地下	建築面積 (㎡)	延べ床面積 (㎡)			軒高 (m)	最高高 さ(m)
141	HNNN - 2517	2007/10/5		(仮称)つくば研究学園駅前プロジェクト(D4街区)B棟	三菱地所設計	三菱地所設計	RC	20	1		9424.8	62.5		茨城県 つくば市	鉛プラグ入り積層ゴム 弾性滑り支承
142	HNNN - 2518	2007/10/5		(仮称)つくば研究学園駅前プロジェクト(D4街区)C棟	三菱地所設計	三菱地所設計	RC	24	1		9424.8	74.5		茨城県 つくば市	鉛プラグ入り積層ゴム 弾性滑り支承
143	HNNN - 2519	2007/10/5		(仮称)つくば研究学園駅前プロジェクト(D21街区)D棟	三菱地所設計	三菱地所設計	RC	24	1		26226.1	74.5		茨城県 つくば市	鉛プラグ入り積層ゴム 弾性滑り支承
144	HNNN - 2532	2007/11/5	ERI-H07010	(仮称)UV小倉	山本建築工房	アーブレイン	RC	20	-	1742.0	16471.9	61.6	67.4	福岡県 北九州市	鉛入り積層ゴム すべり支承
145	HNNN - 2534	2007/11/5	ERI-H07008	マークス秋葉原	F&N総合設計	ジェーエスティー	PCaPs	25	-	329.9	4824.5	70.7	76.4	東京都 千代田区	天然ゴム積層ゴム 免震型ダンパー 免震鉛ダンパー
146	HFNB - 2569	2007/11/28		丸の内2-1地区(丸の内SF計画)	三菱地所設計	三菱地所設計	S	34	4		204786.0	157.1		東京都 千代田区	鉛プラグ入り積層ゴム 天然ゴム系積層ゴム
147	HNNN - 2615	2007/12/17	BCJ基評- HR0533-01	(仮称)有明一丁目計画	前田建設工業	前田建設工業	RC	33	-	2719.8	51695.6	113.1	119.0	東京都 江東区	天然ゴム系積層ゴム 鉛プラグ入り積層ゴム オイルダンパー
148	HFNB - 2720	2008/2/12	TBTC基評 11A-07001 号	(仮称)FXプロジェクト	清水建設	清水建設	RC	20	1	11343.1	135268.6	97.1	105.1	神奈川県 横浜市	高減衰系積層ゴム すべり系支承 オイルダンパー
149	HNNN - 2741	2007/12/3	BCJ基評- HR0541-01	仙台一番町プロジェクト	戸田建設	戸田建設	RC	29	1	1274.0	30337.0	99.3	105.6	宮城県 仙台市	天然ゴム系積層ゴム 弾性すべり系支承 オイルダンパー
150	HNNN - 2763	2008/2/5	BCJ基評- HR0529-01	(仮称)タワーザファースト静岡	東畑建築事務所	浅沼組 構造計画研究所	RC	26	-	1227.3	17439.9	94.3	94.5	静岡県 静岡市	高減衰系積層ゴム オイルダンパー
151	HNNN - 3049	2008/6/9	CIAS構評 20-0001	(仮称)クリオ富ヶ谷計画建築物	久米設計	久米設計	RC	27	4	1310.0	29095.0	88.5	92.9	東京都 渋谷区	鉛プラグ入り積層ゴム 天然ゴム系積層ゴム
152	HNNN - 3195	2008/9/24	評価一構-18	日本赤十字和歌山	横河建築設計 戸田建設 共同設計	横河建築設計 戸田建設 共同設計	S	13	1	5020	52490	63.8	68.4	和歌山県 和歌山市	天然ゴム系積層ゴム 弾性すべり系支承 オイルダンパー
153	HNNN - 3298	2008/8/6	BCJ基評- HR0454-02	(仮称)アデニウム相模原計画	INA新建築研究所	INA新建築研究所	RC	22	-	1105.6	12940.7	70.0	75.8	神奈川県 相模原市	高減衰系積層ゴム 天然ゴム系積層ゴム オイルダンパー
154	HNNN - 3333	2008/8/26	UHEC評価- 構20011	中日新聞社品川開発計画	日建設計	日建設計	S	19	3	3743.6	69396.0	88.1	99.0	東京都 港区	鉛プラグ入り積層ゴム 鋼製り型ダンパー
155	HNNN - 3556	2008/11/13	ERI-H08015	(仮称)東区香椎浜3丁目E棟	アーキスタイル	奥村組	RC	32	-	2139.2	56415.1	104.8	111.1	福岡県 福岡市	天然積層ゴム 高減衰ゴム
156	HFNF - 3782	2009/2/26	BCJ基評- HR0352-03	(仮称)仙台共同ビル計画	大成建設	大成建設	S RC	24	2	1977.5	29384.9	97.3	102.9	宮城県 仙台市	天然ゴム系積層ゴム すべり系支承
157	HNNN - 3995	2009/5/7	UHEC評価- 構20045	(仮称)与野上落合住宅代替計画	前田建設工業	前田建設工業	RC	32	-	4998.9	42799.5	99.5	105.7	埼玉県 さいたま市	鉛プラグ入り積層ゴム 天然ゴム系積層ゴム 流体系ダンパー
158	HNNN - 4230	2009/7/30	ERI-H08034	(仮称)麹町二丁目ビル	大建設計	大建設計	RC	14	2	1838.6	24244.9	66.5	77.8	東京都 千代田区	鉛入り積層ゴム 天然積層ゴム
159	HNNN - 4392	2009/10/15	BCJ基評- HR0600-01	大井町西区第一種市街地再開発事業施設建築物	協立建築設計事務所	協立建築設計事務所 構造計画研究所	RC	28	2	2258.0	33269.7	96.1	101.7	東京都 品川区	高減衰系積層ゴム オイルダンパー
160	HFNN - 4435	2009/10/23	BCJ基評- HR0560-03	新阪急大井ビル(仮称)	大林組	大林組	RC	30	-	8249.9	64211.6	98.8	99.2	東京都 品川区	天然ゴム系積層ゴム 転がり系支承 弾塑性系減衰材 オイルダンパー
161	HNNN - 4543	2009/11/30	BCJ基評- HR0562-02	(仮称)北堀江4丁目集合住宅	奥村組	奥村組	RC	20	-	774.0	11934.4	65.6	71.1	大阪府 大阪市	高減衰系積層ゴム オイルダンパー
162	HNNN - 4645	2010/2/22	ERI-H09012	旭通4丁目地区第一種市街地再開発事業施設建築物	環境再開発研究所 東急設計コンサルタント	織本構造設計	RC	54	1	5734.6	73418.6	175.9	190.0	兵庫県 神戸市	鉛入り積層ゴム すべり系支承 減衰こま
163	HNNN - 4854	2010/6/2	ERI-H09021	(仮称)フィスティアー伝馬町	木内建設	木内建設 構造計画研究所	RC	25	-	566.9	10505.3	83.9	89.8	静岡県 静岡市	高減衰系積層ゴム オイルダンパー
164	HNNN - 5075	2010/9/13	UHEC評価- 構22004	(仮称)津田沼区画整理31街区プロジェクト(B棟)	フジタ	フジタ	RC	24	-	1070.5	22752.4	71.7	78.2	千葉県 習志野市	鉛プラグ入り積層ゴム 弾性すべり系支承
165	HNNN - 5084	2010/9/22	ERI-H10002	(仮称)ゼスタタワー浄水駅前	野口建築事務所	野口建築事務所 構造計画研究所	RC	21	-	649.9	8366.9	65.5	66.0	愛知県 豊田県	高減衰系積層ゴム 天然積層ゴム
166	HNNN - 5368	2011/1/11	BCJ基評- HR0616-02	(仮称)藤枝駅前一丁目計画	三井住友建設	三井住友建設	RC	20	-	1358.0	16422.1	62.8	68.7	静岡県 藤枝市	鉛プラグ入り積層ゴム 天然ゴム系積層ゴム
167	HFNN - 5399	2011/1/21	BCJ基評- HR0608-02	大崎駅西口南地区第一種市街地再開発事業施設建築物	協立建築設計事務所 清水建設	協立建築設計事務所 清水建設	RC	25	2	3691.5	58456.6	85.1	86.0	東京都 品川区	鉛プラグ入り積層ゴム 天然ゴム系積層ゴム すべり系支承
168	HNNB - 5482	2011/2/23	BCJ基評- HR0604-03	東京電機大学東京千住キャンパス(W棟)	横総合計画事務所	日建設計	S RC	14	1	4666.8	34839.7	59.9	61.0	東京都 足立区	鉛プラグ入り積層ゴム 天然ゴム系積層ゴム 転がり系支承 弾塑性系減衰材 オイルダンパー
169	HNNN - 5564	2011/5/26	ERI-H10020	静岡呉服町第一地区第一種市街地再開発事業に伴う施設建築物	石本建築事務所	石本建築事務所	RC	29	1	3721.6	54231.5	99.2	99.8	静岡県 静岡市	天然積層ゴム すべり系支承 鋼製ダンパー オイルダンパー 転がり支承
170	HNNN - 5642	2011/6/21	ERI-H10027	(仮称)大阪市北区扇町2丁目計画	熊谷組	熊谷組	RC (一部 S)	31	1	1173.4	26921.7	104.4	114.9	大阪府 大阪市	鉛プラグ入り積層ゴム 天然ゴム系積層ゴム すべり系支承 免震り型ダンパー 減衰こま
171	HNNN - 5848	2011/9/20	ERI-H11003	京橋町地区優良建築物等整備事業に係る施設建築物	都市生活研究所	西松建設	RC (一部 S)	21	-	984.4	14417.1	69.4	75.7	広島県 広島市	鉛入り積層ゴム すべり系支承
172	HNNN - 5870	2011/9/26	UHEC評価- 構23006	二子玉川東第二地区市街地再開発事業Ⅱ-a(街区)施設建築物	日建設計 アール・アイ・エー 東急設計コンサルタント	日建設計 アール・アイ・エー 東急設計コンサルタント	RC	30	2	22438.0	156422.4	128.9	137.0	東京都 世田谷区	天然ゴム系積層ゴム 鉛プラグ入り積層ゴム
173	HNNN - 5999	2011/11/25	ERI-H11011	(仮称)インプレスト芝浦建築計画	浅井謙建築研究所	浅沼組	RC	25	1	478.9	9997.2	87.6	88.2	東京都 港区	天然ゴム系積層ゴム 高減衰系積層ゴム オイルダンパー
174	HFNB - 6193	2012/2/23	BCJ基評- HR0595-05	虎ノ門・六本木地区第一種市街地再開発事業 施設建築物	森ビル	森ビル 山下設計	RC PC	6	2	7346.6	143289.6	27.6	31.7	東京都 港区	天然ゴム系積層ゴム すべり系支承 弾塑性系減衰材 オイルダンパー

委員会の動き

(2012.7.1～2012.9.30)

運営委員会

委員長 深澤 義和

運営委員会は7/17に開催された。新年度を迎え、新たな委員会がスタートした。新年度の事業計画の確認をし、運営委員会として本年度は会員種別の見直し、会員サービスなどについてワーキンググループでの作業と連動しながら検討をすすめることとした。

技術委員会

委員長 北村 春幸

超高層免震建物の設計における課題であった、強風に対する免震層の設計方法を示した「免震建築物の耐風設計指針」が構造耐風設計部会から刊行され、9月21日に工学院大学で講習会が行われた。また、東日本大震災の被災調査を行った応答制御建築物調査委員会の成果が「免震建物の維持管理基準」に盛り込まれ、維持管理委員会から刊行される予定である。この刊行物をはじめとして、東日本大震災の調査とその教訓を、会員に公開すべく作業を進めている。

免震設計部会

委員長 藤森 智

●設計小委員会

委員長 藤森 智

「免震装置の接合部・取り付け躯体の設計指針」の改訂版の執筆を進めると共に、高強度ボルト接合委員会に対して取付け部に用いるボルト強度の提案をした。また今後の津波避難ビルの免震化検討に当り、津波外力や検討

方針について議論を行った。

●入力地震動小委員会

委員長 久田 嘉章

2012年7月26日に第73回、10月3日に第74回の入力地震動小委員会を開催し、「免震建築物のための設計用入力地震動作成ガイドライン」の目次・原稿の進捗状況を確認した。次回には最終原稿をまとめ、内部査読を開始する予定である。

●設計支援ソフト小委員会

委員長 酒井 直己

本協会会員専用のホームページから「チェビシェフフィルタ」と「告示設計による免震特性リーダーチャート Ver2」のダウンロードを再開した。また、販売又は公開されている地震動作成ソフトの調査を行なった。

耐風設計部会

委員長 大熊 武司

「免震建築物の耐風設計指針」をクロス査読・刊行し、あわせて、9月21日に工学院大学 URBAN TECHNICAL HALL(東京新宿)において講習会を開催した。因みに、大阪においても、10月19日に講習会開催を予定している。

施工部会

委員長 原田 直哉

来年度、JSSI施工標準2013の改訂に向けて作業を進めている。各章の本文見直しの原稿が持ち寄られ、掲載の詳細について検討中である。今後、付録とする予定の施工計画書(構成)やQC工程表等の内容について詰めていく予定。

免震部材部会

委員長 高山 峯夫

●アイソレータ小委員会

委員長 高山 峯夫

アイソレータ小委員会では、積層ゴムやすべり・転がり支承の規格作成を念頭に、議論をすすめている。積層ゴムにはISOとJISができたものの、実際の運用はできない状態にある。免震部材は材料認定が行われているものの、試験法などには課題を残している。これらの状況を踏まえ、アイソレータの試験法、品質評価法などを検討していく予定である。

●ダンパー小委員会

委員長 荻野 伸行

東北地方太平洋沖地震における応答制御建築物調査委員会免震構造設計部会ダンパーWGの課題であるダンパーの変状・維持管理等について、対策案を含め継続して検討中である。また、防耐火部会(オイルダンパー耐火性能WG)で検討しているオイルダンパーの耐火性能評価のための耐圧試験のまとめとシミュレーション解析についても並行して協力している。

応答制御部会

委員長 笠井 和彦

パッシブ制振評価小委員会

委員長 笠井 和彦

制振部材品質基準小委員会

委員長 木林 長仁

制振部材の技術開発および制振効果に関する検討を行うための活動を7/27(11名)、9/21(10名)に行った。活動としては、JSSIハンドブックの原稿検討等を行うとともに、「地下埋め込みを有する高層建築の応答性状」(担当:

木林)に関する議論を行った。また、「パッシブ制振構造の設計・計算講習会」第4回は7月2,3日に開催し62名の参加者を得た(幹事:龍神委員)。

防耐火部会

委員長 池田 憲一

協会が提示したすべり支承の耐火性についての性能担保温度は試験機関にて了承された。現在、認定試験に用いる試験体の仕様を検討中。オイルダンパーの耐火性については、実施した過圧力実験の結果の検討を継続。

普及委員会

委員長 須賀川 勝

昨年末からテーマの検討を始めていた免震フォーラムには多数の方が参加された。各講師の充実した講演、熱の入ったPDと意見交換会など関係者の皆様のご協力によって予定通り進行し、盛会であった。その他の活動の詳細については各部会の報告による。

教育普及部会

委員長 前林 和彦

第15回免震フォーラム「巨大地震に対して免震・制振建築はどうあるべきか」を8月31日工学院大学新宿キャンパスに於いて開催した。基調講演を東京大学 平田教授、北海道大学 菊地教授にお願いし、各分野の専門家4名から巨大地震に対する免震・制振建築の設計の考え方、デバイスに求められる性能などについて発表していただいた。

東日本大震災から1年半が経ち、国からは新たに巨大地震の震源域の見直し結果が公表されており、関心の高いテーマであ

ったため250名の参加者があった。PDでは会場と講演者の間で活発な討議が行われた。

出版部会

委員長 加藤 晋平

出版部会の全体会議は7月25日(水)に開催した。8月24日(金)発行予定の会誌77号の進行状況の確認、次の78号の内容及び執筆依頼について検討した。

東京駅、東京中央郵便局など保存・復元の建物が相次いで竣工し、今後会誌に掲載していく予定である。

また、書籍「考え方、進め方免震建築」の内容を見直すとともに最新の知見および技術を盛り込んだ新書籍作成作業を開始した。編集幹事を中心に進めており、出版部会の各委員も適宜参加してもらう予定となっている。

社会環境部会

委員長 久野 雅祥

9月3日に第30回委員会を開催した。

免震と非免震集合住宅の地震被害想定比較表について、図等を引用した機関への了解を得てホームページの「免震入門部分」に掲載する。

免震建物居住者へのアンケート結果のうち被災体験について、引き続き分析を行った。

国際委員会

委員長 斉藤 大樹

来年9月24日～27日に仙台で開催予定の第13回世界免制震会議および協会20周年記念シンポジウムの準備を進めている。すでにホームページを作成し、最初の開催アナウンスを国内外にメールで送信した。

最近の海外での免震構造の普及は目覚ましく、2008年四川大地震(中国)、2009年ラクイア地震(イタリア)、2010年マウレ地震(チリ)など、被害地震のあった国ではいずれも免震建物の数が急増している。一方で、免震構造の設計方法や装置の性能認定方法などを国際的に統一しようという動きがあり、来年の会議開催などを通じて日本がリーダーシップを取ることが求められている。

資格制度委員会

委員長 長橋 純男

資格制度委員会(運営幹事会及び6部会で構成)は、当協会が認定する「免震部建築施工管理技術者」および「免震建物点検技術者」の資格に関わる講習・試験及び更新講習会の実施とその合否判定の事業を担当している。そこで、当該期間末日の9月30日(日)、第13回免震部建築施工管理技術者講習・試験が東京・ベルサール渋谷ファーストを会場として開催された。一昨年(570名)・昨年(554名)に引き続き、今年も515名と大勢の受験申込者に恵まれ、当日は生憎の台風17号来襲が危惧される条件下ではあったが、501名が受験して講習・試験が滞りなく実施された。試験結果については10月22日に受験者に通知される予定である(詳細は本誌別掲『報告』欄)。

なお、今年度に予定されている講習・試験ならびに更新講習会は下記の通りである。

11月4日(日) 第8回免震部建築施工管理技術者/更新講習会(会場:東京・砂防会館)

11月25日(日) 第6回免震建物点検技術者/更新講習会(会場:

東京・JA 共済ビル)

1月26日(土) 第11回免震建物点検技術者講習・試験(会場:東京・JA 共済ビル)

維持管理委員会

委員長 沢田 研自

東日本大震災において、免震建物は概ねその機能を発揮しましたが、履歴系ダンパーやエキスパンションジョイントにおいて一部不具合が見られた。

未だ全てについて検討は終わっていないが、大震災から1年半半を経ており、少なくとも現在までの知見を盛り込んだ維持管理基準が必要との判断から、「免震建物の維持管理基準-2012-」として10月末に出版する運びとなった。今後新しい知見が得られれば、都度改訂することとしている。

なお、現在の維持管理基準は、点検を追加する方向で改訂を重ねているため、点検の負荷が重くなる傾向にある。これは健全な免震建物の普及を図る目的に対して維持管理基準が阻害要因ともなりかねない。したがって今後の予定として、従来から問題が生じていない項目を省くなど、簡略かつポイントを押さえた基準とすべく検討を行うこととしている。

原子力関係施設免震構造委員会

委員長 北山 和宏

本委員会は、免震構造を原子力関係施設の実機に迅速に適用することを促進するために2011年に発足した。本委員会では施工維持WG、要求性能WGおよび設計指針WGの三つのワーキング・グループを設置して、最終的には免震建屋の施工・維持管理ガイドラインの作成、高性能免震

装置の開発ロードマップの策定およびB・Cクラス建屋の設計簡易指針とガイドラインの作成、をそれぞれの活動目標に据えている。2012年7月から9月の間に、本委員会および各WGともに1回ずつ開催した。

施工維持WGでは、免震装置の経年変化データを収集し、経年変化の確認手法について討議した。また免震装置の取り替え、免震建物のモニタリング等についても議論した。要求性能WGでは、原子力発電施設への免震構造適用に関する既往の研究を俯瞰して、今後検討すべき課題を整理した。また多数の免震部材(支承材およびダンパー材)の力学特性を調査した。設計指針WGでは、中間貯蔵建屋や廃棄物庫を試設計の対象とすることにし、原子力発電施設の免震設計における安全性の目安や留意点についての整理を始めた。

委員会活動報告 (2012.7.1~2012.9.30)

日付	委員会名	開催場所	人数
7月2日	国際委員会	事務局	7
7月2日	応答制御建築物調査委員会/免震構造設計部会/LRB小振幅多数回繰返しWG	建築家会館3F小会議室	11
7月3日	普及委員会/教育普及部会	事務局	7
7月4日	応答制御建築物調査委員会/幹事会	〃	9
7月4日	資格制度委員会/施工管理技術者試験部会	建築家会館3F小会議室	5
7月5日	応答制御建築物調査委員会/免震構造設計部会/免震エキスパンションWG	事務局	8
7月6日	技術委員会/耐風設計部会	〃	4
7月9日	高強度ボルト接合委員会	〃	9
7月9日	普及委員会/運営幹事会	建築家会館3F小会議室	6
7月10日	維持管理委員会	建築家会館3F大会議室	13
7月13日	技術委員会/免震部材部会/アイソレータ小委員会	事務局	12
7月13日	近未来問題検討委員会	〃	6
7月17日	運営委員会	〃	11
7月17日	技術委員会/免震設計部会/設計小委員会/設計WG (告示)	〃	4
7月18日	技術委員会/防耐火部会/耐火認定試験体WG	〃	10
7月24日	技術委員会/防耐火部会	〃	18
7月25日	応答制御建築物調査委員会/免震構造設計部会/ 免震エキスパンションガイドライン作成委員会/本委員会	建築家会館3F大会議室	17
7月25日	普及委員会/出版部会/「MENSIN」77号編集WG	事務局	4
7月25日	普及委員会/出版部会	〃	12
7月25日	技術委員会/耐風設計部会	建築家会館3F小会議室	5
7月25日	「考え方・進め方免震建築」編集委員会/幹事会	事務局	8
7月26日	資格制度委員会/運営幹事会	〃	7
7月26日	技術委員会/免震設計部会/入力地震動小委員会	建築家会館3F大会議室	16
7月27日	応答制御建築物調査委員会/免震構造設計部会/LRB小振幅多数回繰返しWG	日本建築センター 会議室	9
7月27日	技術委員会/応答制御部会/制振部材品質基準小委員会	事務局	11
8月1日	普及委員会/教育普及部会	〃	7
8月2日	国際委員会	〃	8
8月2日	技術委員会/免震設計部会/設計小委員会	建築家会館3F大会議室	12
8月3日	技術委員会/防耐火部会/耐火認定試験体WG	事務局	10
8月3日	応答制御建築物調査委員会/免震構造設計部会/けがき計WG	〃	7
8月3日	技術委員会/防耐火部会/耐火認定試験体WG	〃	10
8月6日	『設計者のための免震・制震構造ハンドブック』編集委員会	〃	9
8月6日	技術委員会/免震部材部会/水平二方向加力時の免震部材の特性と検証法WG/ 高減衰ゴム系積層ゴム支承SWG	〃	12
8月8日	高強度ボルト接合委員会	〃	9
8月8日	技術委員会/防耐火部会/オイルダンパー耐火性能WG	〃	8
8月9日	技術委員会/免震部材部会/ダンパー小委員会	〃	12
8月20日	普及委員会/教育普及部会/第15回免震フォーラム打合せ	〃	6
8月21日	技術委員会/防耐火部会	〃	12
8月21日	技術委員会/基準法改正WG	建築家会館3F小会議室	5
8月21日	技術委員会/施工部会	事務局	10
8月27日	応答制御建築物調査委員会/免震構造設計部会/ 免震エキスパンションガイドライン作成委員会/本委員会	建築家会館3F大会議室	15
8月27日	「考え方・進め方免震建築」編集委員会/幹事会	事務局	10
8月28日	運営委員会/会務WG	建築家会館3F小会議室	4
8月28日	原子力関係施設免震構造委員会/要求性能WG	事務局	11
8月28日	技術委員会/免震設計部会/設計支援ソフト小委員会	〃	6
8月29日	技術委員会/防耐火部会/耐火認定試験体WG	〃	12
8月29日	原子力関係施設免震構造委員会/各WG幹事会	建築家会館3F小会議室	3
8月29日	原子力関係施設免震構造委員会/設計指針WG	スタジアムプレイス青山 会議室	11
8月29日	原子力関係施設免震構造委員会/施工維持WG	〃	13
8月29日	維持管理委員会	〃	14
8月29日	資格制度委員会/施工管理技術者審査部会	事務局	6
8月30日	資格制度委員会/運営幹事会	〃	9
8月30日	『設計者のための免震・制震構造ハンドブック』編集委員会	建築家会館3F小会議室	8
8月30日	技術委員会/免震設計部会/設計小委員会	建築家会館1F大ホール	10
9月3日	普及委員会/社会環境部会	事務局	6
9月4日	原子力関係施設免震構造委員会	建築家会館1F大ホール	29

日付	委員会名	開催場所	人数
9月5日	技術委員会/耐風設計部会	事務局	7
9月6日	技術委員会/免震部材部会/アイソレータ小委員会	〃	12
9月7日	応答制御建築物調査委員会/免震構造設計部会/けがき計WG	〃	7
9月10日	応答制御建築物調査委員会/免震構造設計部会/ 免震エキスパンションガイドライン作成委員会/SWG	〃	7
9月12日	応答制御建築物調査委員会/免震構造設計部会/ 免震エキスパンションガイドライン作成委員会/SWG	〃	3
9月19日	国際委員会	〃	7
9月20日	技術委員会/基準法改正WG	建築家会館3F小会議室	5
9月21日	技術委員会/応答制御部会/制振部材品質基準小委員会	事務局	10
9月24日	「考え方・進め方免震建築」編集委員会/幹事会	〃	8
9月25日	応答制御建築物調査委員会/免震構造設計部会/ 免震エキスパンションガイドライン作成委員会/本委員会	〃	15
9月26日	高強度ボルト接合委員会/設計WG	建築家会館3F大会議室	5
9月26日	技術委員会/免震設計部会/設計小委員会	事務局	14
9月27日	技術委員会/防耐火部会	〃	16

入 会

会員種別	会員名	業種または所属
第1種正会員	(株)i2S2(アイツーエスツー)	設計事務所/構造

会員数 (2012年9月28日現在)	名誉会員	1名
	第1種正会員	92社
	第2種正会員	214名
	賛助会員	83社
	特別会員	7団体

入会のご案内

入会ご希望の方は、次項の申込書に所定事項をご記入の上、事務局までご郵送下さい。
入会は、理事会に諮られます。理事会での承認後、入会通知書・請求書・資料をお送りします。

会員種別		入会金	年会費
第1種正会員	免震構造に関する事業を行う者で、本協会の目的に賛同して入会した法人	300,000円	(1口) 300,000円
第2種正会員	免震構造に関する学術経験を有する者で、本協会の目的に賛同して入会した個人 理事の推薦が必要です	5,000円	5,000円
賛助会員	免震構造に関する事業を行う者で、本協会の事業を賛助するために入会した法人	100,000円	100,000円
特別会員	本協会の事業に関係のある団体で入会したもの	別 途	—

会員の特典など

	総会での 議決権	委員会 委員長	委員会 委員	会誌送付部数	講習会・書籍等
第1種正会員	有/1票	可	可	4冊/1口 10冊/2口 20冊/3口	会員価格
第2種正会員	有/1票	可	可	1冊	会員価格
賛助会員	無	不可	可	2冊	会員価格

お分かりにならない点などがありましたら、事務局にお尋ねください

一般社団法人日本免震構造協会事務局

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前2-3-18 JIA館2階

TEL：03-5775-5432

FAX：03-5775-5434

E-mail：jssi@jssi.or.jp

一般社団法人日本免震構造協会 入会申込書〔記入要領〕

第1種正会員・賛助会員・特別会員への入会は、次頁の申込み用紙に記入後、郵便にてお送り下さい。入会の承認は、理事会の承認を得て入会通知書をお送りします。その際に、請求書・資料（協会出版物等）を同封します。

記載事項についてお分かりにならない点などがありましたら、事務局にお尋ねください。

1. 法人名（口数）…口数記入は、第1種正会員のみです。
2. 代表名とは、下記の①または②のいずれかになります
第1種正会員につきましては、申込み用紙の代表権欄の代表権者または指定代理人の□に✓を入れて下さい。

①代表権者 … 法人（会社）の代表権を有する人
例えば、代表権者としての代表取締役・代表取締役社長等

②指定代理人 … 代表権者から、指定を受けた者
こちらの場合は、別紙の指定代理人通知（代表者登録）に記入後、申込書と併せて送付して下さい。
3. 担当者は、当協会からの全ての情報・資料着信の窓口になります。
例えば……総会の案内・フォーラム・講習会・見学会の案内・会誌「MENSHIN」・会費請求書などの受け取り窓口
4. 建築関連加入団体名
3団体までご記入下さい。
5. 業種：該当箇所に○をつけて下さい。{ } 欄にあてはまる場合も○をつけて下さい
その他は（ ）内に具体的にお書き下さい。
6. 入会事由…例えば、免震関連の事業展開・〇〇氏の紹介など。

一般社団法人日本免震構造協会事務局

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前2-3-18 JIA館 2階

TEL：03-5775-5432

FAX：03-5775-5434

E-mail：jssi@jssi.or.jp

一般社団法人日本免震構造協会 入会申込書

申込書は、郵便にてお送り下さい。

*本協会にて記入します。

申 込 日 (西暦)		年 月 日	*入会承認日		月 日	
*会員コード						
会員種別 ○をお付けください		第1種正会員	賛助会員	特別会員		
ふりがな 法人名(口数)		(口)				
代表者 <input type="checkbox"/> 代表権者 <input type="checkbox"/> 指定代理人	ふりがな 氏 名					印
	所属・役職					
	住 所 (勤務先)	〒				
		☎	-	-	FAX	-
E-mail						
担当者	ふりがな 氏 名					印
	所属・役職					
	住 所 (勤務先)	〒				
		☎	-	-	FAX	-
E-mail						
業種 ○をお付けください		A：建設業 a.総合 b.建築 c.土木 d.設備 e.住宅 f.プレハブ B：設計事務所 a.総合 b.専業 {1.意匠 2.構造 3.設備} C：メーカー a.免震材料 {1.アイソレータ 2.ダンパー 3.配管継手 4.EXP.J 5.周辺部材} b.建築材料() c.その他() D：コンサルタント a.建築 b.土木 c.エンジニアリング d.その他() E：その他 a.不動産 b.商社 c.事業団 d.その他()				
資本金・従業員数		万円				人
設立年月日 (西暦)		年 月 日				
建築関係加入団体名						
入会事由						
担当者が勤務している事務所の建物		1. 免震建物 2. 制震建物 3. 非免制震(番号をご記入ください) <input type="checkbox"/>				

※貴社、会社案内を1部添付してください

一般社団法人日本免震構造協会「免震普及会」に関する規約

平成11年2月23日
規約第1号

第1（目的）

社団法人日本免震構造協会免震普及会（以下「本会」という。）は、社団法人日本免震構造協会（以下「本協会」という。）の事業目的とする免震構造の調査研究、技術開発等について本協会の会報及び活動状況の情報提供・交流を図る機関誌としての会誌「MENSIN」及び関連事業によって、免震構造に関する業務の伸展に寄与し、本協会とともに免震建築の普及推進に資することを目的とする。

第2（名称）

本会を「(社)日本免震構造協会免震普及会」といい、本会員を「(社)日本免震構造協会免震普及会会員」という。

第3（入会手続き）

本会員になろうとする者（個人又は法人）は、所定の入会申込書により申込手続きをするものとする。

第4（会費）

会費は、年額1万円とする。会費は、毎年度前に全額前納するものとする。

第5（入会金）

会員となる者は、予め、入会金として1万円納付するものとする。

第6（納入金不返還）

納入した会費及び入会金は、返却しないものとする。

第7（登録）

入会手続きの完了した者は、本会員として名簿に登載し、本会員資格を取得する。

第8（資格喪失）

本会の目的違背行為、詐称等及び納入金不履行の場合は、本会会員の資格喪失するものとする。

第9（会誌配付）

会誌は、1部発行毎に配付する。

第10（会員の特典）

本会員は、本協会の会員に準じて、次のような特典等を楽しむことができる。

- ① 刊行物の特典頒付
- ② 講習会等の特典参加
- ③ 見学会等の特典参加
- ④ その他

第11（企画実施）

本会の目的達成のため及び本会員の向上の措置として、セミナー等の企画実施を図るものとする。

附則

日本免震構造協会会誌会員は、設立許可日より、この規約に依る「社団法人日本免震構造協会免震普及会」の会員となる。

一般社団法人日本免震構造協会「免震普及会」入会申込書

申込書は、郵便にてお送り下さい。

申 込 日 (西暦)		年 月 日	*入会承認日	月 日
*コード				
ふりがな 氏 名		印		
勤 務 先	会 社 名			
	所 属 ・ 役 職			
	住 所	〒 -		
	連 絡 先	TEL ()	-	
		FAX ()	-	
自 宅	住 所	〒 -		
	連 絡 先	TEL ()	-	
		FAX ()	-	
業 種	該当箇所に○をお付けください	A：建設業 B：設計事務所 C：メーカー ()		
	業種Cの括弧内には、分野を記入してください	D：コンサルタント E：その他 ()		
会誌送付先	該当箇所に○をお付けください	A：勤務先 B：自 宅		

*本協会にて記入します。

会員登録内容に変更がありましたら、下記の用紙にご記入の上FAXにてご返送ください。

送信先 一般社団法人日本免震構造協会事務局 宛

FAX 03-5775-5434

会員登録内容変更届

送付日（西暦） 年 月 日

●登録内容項目に○をおつけください

1. 担当者 2. 勤務先 3. 所属 4. 勤務先住所
5. 電話番号 6. FAX番号 7. E-mail 8. その他 ()

会 員 種 別 : 第1種正会員 第2種正会員 賛助会員 特別会員 免震普及会

発 信 者 : _____

勤 務 先 : _____

T E L : _____

●変更する内容 (名刺を拡大コピーして、貼っていただいても結構です)

会 社 名 _____

(ふりがな)
担 当 者 _____

勤 務 先 住 所 〒 _____

所 属 _____

T E L _____ ()

F A X _____ ()

E - m a i l _____

※代表者が本会の役員の場合は、届け出が別になりますので事務局までご連絡下さい。

行事予定表 (2012年12月～2013年2月)

■ は、行事予定日など

12月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

12/17 通信理事会

年末年始の休暇 12/28～1/4

1月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

1/7 仕事始め

1/16 新年賀詞交歓会 (東京：明治記念館)

1/16 通信理事会

1/26 平成24年度免震建物点検者講習・試験 (東京：JA共済ビル)

2月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28		

2/1 平成25年度年会費請求書送付

2/18 通信理事会

2/25 会誌「MENSIN」NO.79発行

第13回世界免制震会議および協会20周年記念シンポジウムの開催のご案内と梗概投稿の募集

13WCSI&JSSI20 運営委員会

ASSiSi (Anti-Seismic Systems International Society、国際免制震協会) および日本免震構造協会の主催により、第13回世界免制震会議および日本免震構造協会20周年記念シンポジウム (13WCSI&JSSI20) を2013年9月24日～27日に東北大学川内北キャンパスにおいて開催します。

世界免制震会議は、ASSiSiの主催により2年に1度開催されており、前回 (2011年9月) はロシアのソチ市において開催されました。次回の開催地として、東日本大震災を経験した日本の仙台市での開催を強く希望し、ASSiSiの理事会において承認されました。また、日本免震構造協会の創立20周年に当たることから、記念シンポジウムを同時開催することになりました。

2008年四川大地震 (中国)、2009年ラクイア地震 (イタリア)、2010年マウレ地震 (チリ)、2011年東日本大震災 (日本) など、近年に被害地震を受けた国々では免震・制振構造の普及が急速に進んでいます。本会議では、世界各国の免制震技術の現状に関する特別講演の他、いくつかの研究テーマに関する講演発表を予定しています。下記の要領で発表梗概の募集を行いますので、奮って投稿頂きますようお願いいたします。

第13回世界免制震会議および日本免震構造協会20周年記念シンポジウム (13WCSI & JSSI20)
13th World Conference on Seismic Isolation, Energy Dissipation and Active Vibration Control of Structures & JSSI 20th Anniversary International Symposium

主催: ASSiSi (Anti-Seismic Systems International Society)、日本免震構造協会

- 日時 2013年9月24日 (火)～27日 (金)
- 場所 東北大学川内北キャンパス
〒980-8576 仙台市青葉区川内41
- プログラム
 - 9/24 開会式、キーノート・スピーチ
 - 9/25 技術セッション、懇親会
 - 9/26 技術セッション、閉会式、スタディツアー
 - 9/27 被災地訪問オプション・ツアー



- Webサイト (申し込みはこちらから)
<http://13wcsi-jssi20.com/>
- 参加登録費
 - 一般: 15,000円 (論文登録一編を含め25,000円)
 - 学生: 7,000円 (論文登録一編を含め17,000円)
 - 同伴者 (家族ほか): 7,000円
 - (梗概集冊子、論文集CD-ROM、昼食代、懇親会費用含む)
- 論文登録費
 - 一編につき: 10,000円 (2編以上の場合には、それぞれにつき10,000円)
 - (発表者も参加登録をお願いいたします。)
- 問い合わせ先 日本免震構造協会 13WCSI&JSSI20 事務局: 13wcsi@jssi.or.jp

下記の研究テーマの発表梗概を募集します。梗概は会議ホームページから申し込み方法に従い期日（2013年1月10日）までに提出してください。梗概が採用された場合のみ、論文提出が可能になります。

◆発表梗概テーマ◆

- 1) 建物、橋梁その他の構造物に対する地震応答制御技術の適用に関する実験および解析的研究
- 2) 建物、橋梁その他の構造物の地震応答制御技術の設計と応用
- 3) 地震応答制御技術を適用した建物、橋梁その他の構造物の観測およびモニタリング
- 4) 革新的、高い信頼性、低コストの地震応答制御装置の研究開発
- 5) 巨大地震、長周期地震動、上下振動など想定外の外力に対する地震応答制御技術
- 6) 構造エンジニア、学生、非技術者に対する地震応答制御技術の教育と推進
- 7) 地震応答制御技術に関する設計や技術の国際比較
- 8) 持続可能な社会に向けた地震応答制御技術の社会的、経済的側面からの効用
- 9) 地震応答制御技術の研究開発に関する国際協力

◆主要スケジュール◆

梗概提出締切	2013年1月10日（木）
梗概採用通知	2013年3月中
論文提出締切	2013年5月31日（金）
参加登録締切	2013年8月15日（木）

◆申し込み方法◆

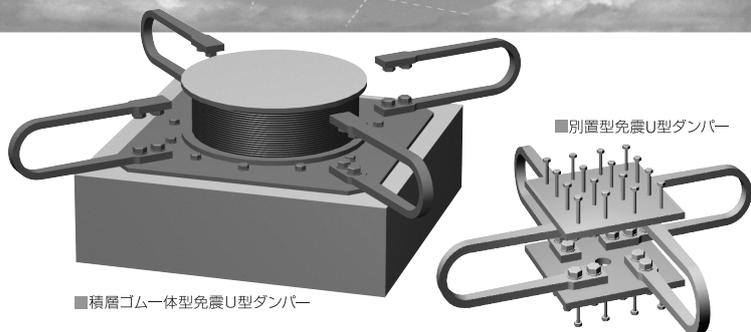
会議ホームページ（<http://13wcsi-jssi20.com/>）において、登録ボタン（Register NOW!）をクリックし、AMARYS（オンライン受付システム）から申し込んでください。会議に関わる各種の申し込み（参加登録、梗概・論文提出、ホテル予約、クレジットカードによる支払いなど）を行うことができます。

◆問い合わせ先◆

日本免震構造協会 13WCSI&JSSI20 事務局：13wcsi@jssi.or.jp

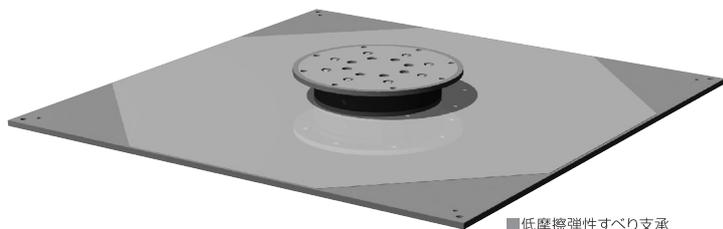


新日鉄住金エンジニアリングの 免震シリーズ



■積層ゴム一体型免震U型ダンパー

■別置型免震U型ダンパー



■低摩擦弾性すべり支承

さまざまな設計・施工ニーズに応える 2タイプの 免震U型ダンパー

1 高品質

地震時に安定した復元力特性で地震動エネルギーを吸収し揺れを低減します。また、温度や振動数の依存性も少なく、繰り返しに対する疲労特性にも優れています。さらに製造バラツキは±10%以内、安定した性能を誇ります。

2 高い設計自由度

免震U型ダンパーのサイズ、本数や配置、組み合わせにより、建物形状に合わせた最適な設計が可能です。

3 無方向性

免震U型ダンパーの360度すべての方向に対し、ほぼ同等の履歴特性を示します。

4 低コスト

従来の免震鋼棒ダンパーに比べ、降伏せん断力当たりの価格が安く、経済的です。

5 点検が容易

地震後の損傷程度を目視にて確認できます。また、万が一の地震後におけるダンパー部分の取り替えも可能です。

地震を受け流して建物を守る 高性能・低コストの 低摩擦弾性すべり支承

1 高性能

独自開発の「低摩擦すべり機構」(特許申請中)により、極めて低い動摩擦係数を実現。さまざまな周期の地震でも、安定した性能を発揮します。

2 優れた耐久性・メンテナンスフリー

すべり板の表面には耐久性に優れた「特殊表面コート」を採用しました。すべり材には、長期にわたる使用でも極めて安定した性能を発揮する「PTFE材」を使用。高品質の天然ゴムを積層ゴムに採用しています。

3 低コスト&省スペース

独自開発の「低摩擦すべり機構」により、低コストを実現。高面圧対応のすべり材及び積層ゴムを使用することで、製品のコンパクト化を実現しました。

4 幅広い免震効果

免震建物の長周期化の実現により、低層から高層まで、幅広い建築物の免震効果が向上。免震建築物の最適化が容易です。

確かなアンサーを、あなたへ。 建築・鋼構造事業部 エンジニアリング商品部

東京都品川区大崎一丁目5番1号 大崎センタービル 〒141-8604
Tel.03-6665-4360 ☎0120-57-7815 <http://www.nsec-steelstructures.jp>

新日鉄住金エンジニアリング株式会社

鉄粉・ゴム混合材プラグ挿入型積層ゴム

e-RB マルチラバーベアリング

次世代への新潮流。減衰機能一体型積層ゴム。

鉄粉・ゴム混合材プラグ挿入型積層ゴム(e-RB)は、天然ゴム系積層ゴムの中心孔に、減衰材(高粘性材料に鉄粉を高充填した材料)を封入した減衰材内蔵型積層ゴムです。この新タイプ積層ゴムは、従来の鉛プラグ挿入型積層ゴムと同様にプラグにより減衰機能を付加しつつ、自然環境や生物生態系への影響を軽減した次世代型積層ゴムです。

特長

■ 新素材による減衰機能兼備

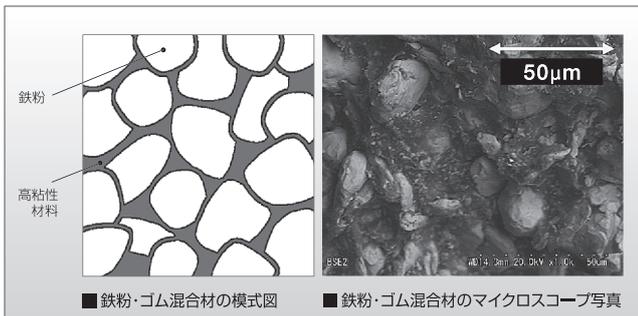
「天然ゴム系積層ゴム」部がばね機能を、「鉄粉・ゴム混合材プラグ」部が減衰機能を発揮します。プラグ径を変更^{*}することで減衰量を調整することが可能です。

* プラグ径のバリエーションは今後拡充予定です。

■ 環境負荷を軽減

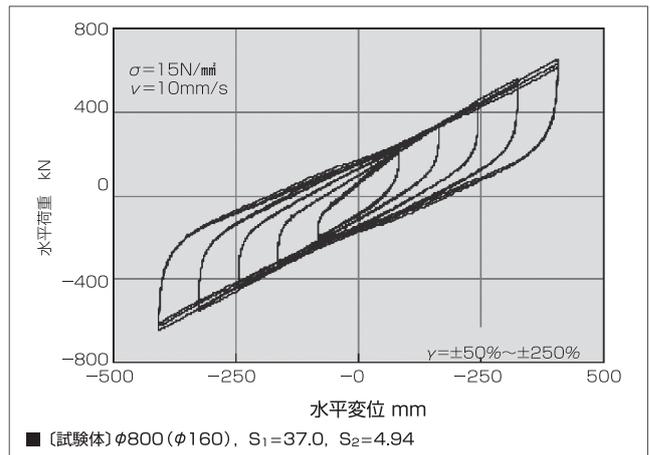
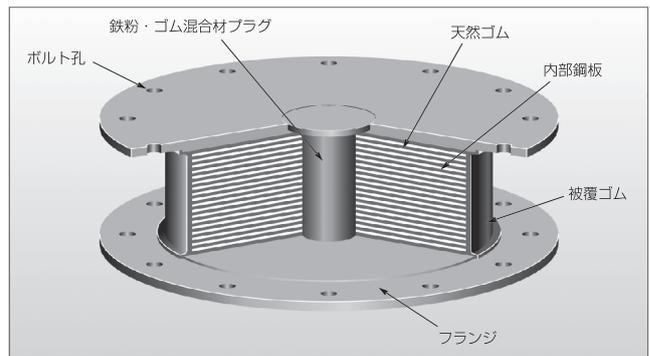
環境に配慮した減衰材プラグです。将来、積層ゴムが不要となった際にも、特別な工程を必要とせずリサイクルすることが可能です。

減衰発現のメカニズム



鉄粉・ゴム混合材プラグは、ビンガム流体(塑性流体)的な性状を示す高粘性材料(未加硫ゴム)に鉄粉を高充填したものです。減衰力は、鉄粉間を流動する高粘性体の流動抵抗力や、鉄粉同士の摩擦力により発生します。

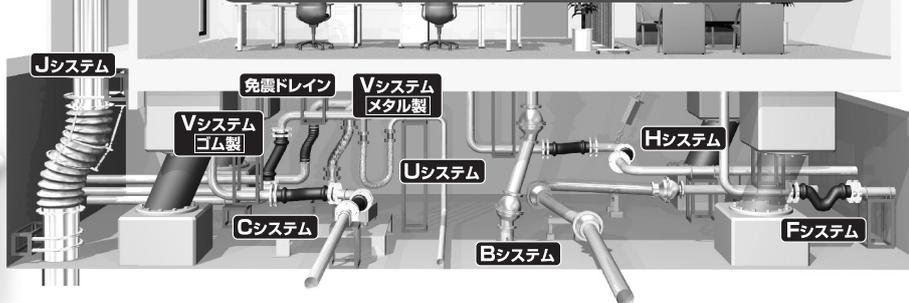
構造図と特性図



TOZEN

免震継手システム SQ2

SEQULEX2 セキュレックス2



免震・層間・ 変位吸収継手の パイオニア

Fシステム

大変位性、施工性などに優れた性能を発揮する横引き・斜め配管取付用免震システム。

Hシステム

サスペンションと継手を組み合わせて高い免震性能を発揮。スプリング内蔵型免震システム。

Cシステム

国内免震システム第一号の豊富な実績と確かな信頼性のコントローラ、ステージ型、免震システム。

Vシステム

低コスト化を追求した縦配管・垂直取付け免震システム。

Uシステム

継手一本で低コスト化を実現。さらに省スペースでも対応可能な免震システム。

免震ドレイン

簡易的な施工で変位吸収が可能な排水用免震継手。

Jシステム

空調・排煙・煙道・煙突用免震システム。

Bシステム

【縦型】伸縮型ボールジョイントを採用し省スペース化を実現した免震システム。

Bシステム

【横型】高温、高圧、大口径に適したボールジョイントを採用した免震システム。

住宅免震用配管継手

ハウズドレイン (排水用)

短面間で最大免震量500mmまで対応可能な
縦取付け専用の排水免震継手。



ハウズドレインF (排水用)

縦取付けはもちろん、横取付け (水平) も可能 (最大免震量700mm)。
評価方法基準における維持管理対策等級3にも適応。



アクトホース (給水用)

「ねじれ」を防止する回転機能付き。
最大免震量500mmまで対応可能な免震継手。



株式会社 TOZEN

E-mail
gr.info@tozen.co.jp

URL
http://www.tozen.info/

★HPからはDXFデータをごダウンロードできます。ISO9001
各種電子カタログもご覧になれます。 認証取得

東日本事業所 〒110-0008 東京都台東区池之端1-2-18 MG池之端ビル4階
TEL: 03-3824-2091 (代表) FAX: 03-3824-2115
仙台出張所 〒984-0032 宮城県仙台市若林区荒井字広瀬前125番地-10
TEL: 022-288-2701 (代表)
北海道エリア TEL: 050-3386-1561 (代表)

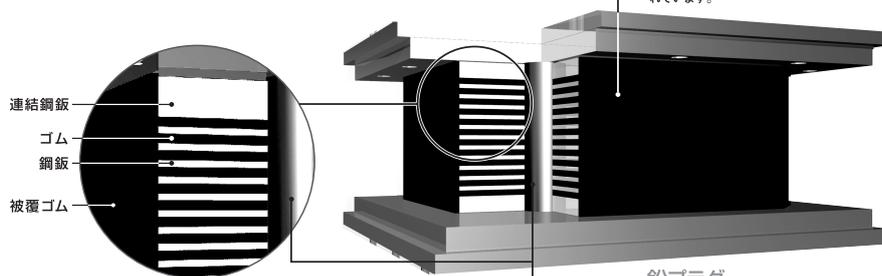
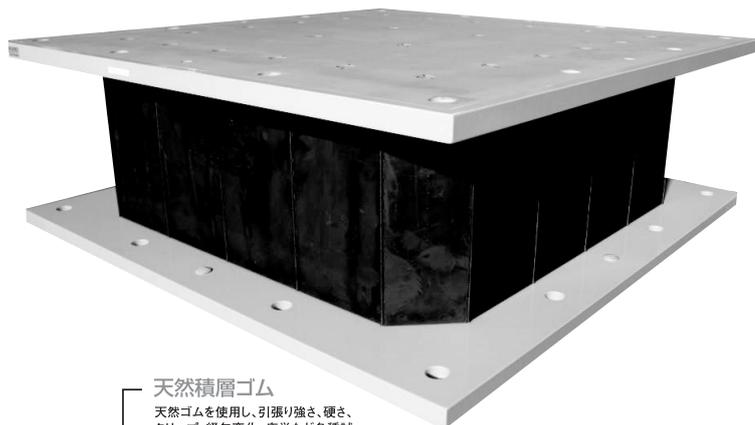
西日本事業所 〒550-0014 大阪府大阪市西区北堀江1-5-14
TEL: 06-6578-0310 (代表) FAX: 06-6578-0312
中部エリア TEL: 050-3538-1561 (代表)
九州エリア TEL: 050-3538-1616 (代表)

先進の免震設計に、信頼で応える オイルスの免震装置

〈角型〉鉛プラグ・積層ゴム一体型免震装置

LRB-S

- 従来のLRBの性能を維持するとともに、躯体と免震装置の経済的な設計が出来るエコノミーデザインです。
- 水平全方向で安定した特性を示し、大変形に対する信頼性も確認されています。
- レトロフィットなどでの柱の収まりが良く、耐火被覆などが容易で、低コスト化できます。
- 丸型に対し、ワンランク下のサイズで対応できるため、設置面積を小さくできます。



天然積層ゴム
天然ゴムを使用し、引張り強さ、硬さ、クリープ、経年変化、疲労など各種試験により十分な耐久信頼性が確認されています。

鉛プラグ
高純度の鉛を使い、各種試験において減衰材料として優れた特性と耐久性が確認されています。



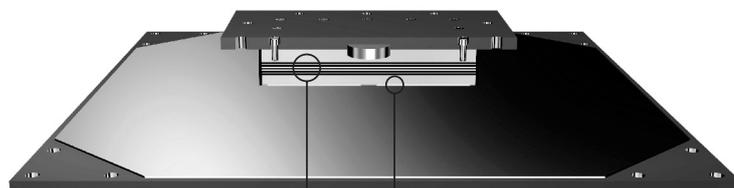
大型試験機によるLRBの大変形性能試験

滑り天然積層ゴム型免震装置

SSR

長周期化を可能にする、
オイルス弾性すべり支承

- 摩擦係数 $\mu=0.01$ 、 $\mu=0.03$ 、 $\mu=0.13$ と豊富なバリエーションとサイズをご用意しています。
- 最大鉛直荷重33,500kNまで揃えています。
- 小さな荷重でも変形量を確保し、免震化を可能にします。



天然積層ゴム
天然ゴムを使用し、引張り強さ、硬さ、クリープ、経年変化、疲労など各種試験により、十分な耐久信頼性が確認されています。

摺動材(オイルス滑り材)
オイルス滑り材は、耐荷重性、耐磨耗性、摩擦係数、速度特性など各種試験により、十分な耐久信頼性が確認されています。

※SSRはLRBやRBなどの免震装置と組み合わせて使用します。

OILES オイルス工業株式会社

〒108-0075 東京都港区港南1-6-34 品川イースト6F <http://www.oiles.co.jp/>
免震事業部 TEL.03-5781-0314

ADC 免制震デバイス社の

慣性付き 粘性制震装置

低速度の揺れでも
高効率のエネルギー吸収

- ◆超高層建物の長周期地震動対策に有効
- ◆1基あたりの減衰性能が高く、少ない設置数でも効果が大
- ◆小型軽量で、新築にも耐震改修にも対応
- ◆他の制振装置と併用が可能
- ◆想定以上の過大入力に対する安全機構

建物の変形によって生じる装置軸方向の伸縮をボールねじ機構により高速回転運動に変換。

発生する回転慣性力が粘性減衰機構を効率よく駆動して大きなエネルギー吸収力を生み出します。



iRDT (慣性こま)は、従来の粘性制震装置RDT (減衰こま)の回転部分を外側に配置して大きな回転慣性質量を付加した装置。

iRDT 慣性こま inertial Rotary Damping Tube

● 転がり免震装置

CLB 直動転がり支承

● 積層ゴム免震装置

SnRB 錫プラグ入り積層ゴム

LRI 鉛プラグ入り積層ゴム

NRI 天然ゴム系積層ゴム

● すべり支承免震装置

SLR 弾性すべり系積層ゴム

ADC 免制震デバイス社の 免震・制震装置

■ 慣性付き粘性制震装置

iRDT 慣性こま

● 粘性制震装置

RDT 減衰こま

VDW 粘性制震壁

● 粘性減衰装置

RDT 減衰こま

ADC

Aseismic Devices Co., Ltd.

株式会社 免制震デバイス

<http://www.adc21.co.jp>

【本社】〒102-0075 東京都千代田区三番町6番26号

住友不動産三番町ビル5階 TEL:03-3221-3741

【技術センター】〒329-0432 栃木県下野市仁良川1726

超
高
層
ビ
ル
は
も
ち
ろ
ん
低
層
建
物
に
も
存
分
に
性
能
を
発
揮
し
ま
す
。

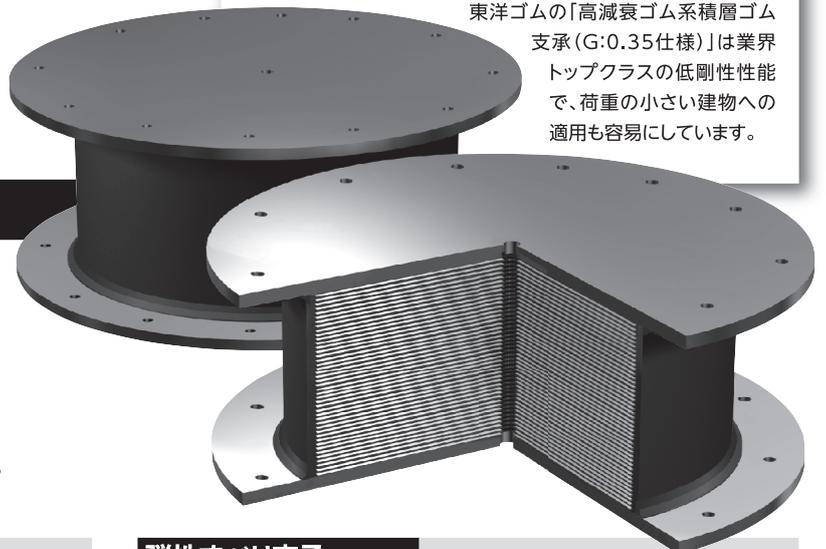
写真:タイヤ技術センター(兵庫県伊丹市)

技術の結晶 高減衰と 低剛性の 融合を実現!

低層建物にも適応する低剛性性能

適度な荷重を与えることで免震効果を発揮する免震積層ゴム支承は、低層建物や軽量建物では免震化が困難な場合があります。

東洋ゴムの「高減衰ゴム系積層ゴム支承(G:0.35仕様)」は業界トップクラスの低剛性性能で、荷重の小さい建物への適用も容易にしています。



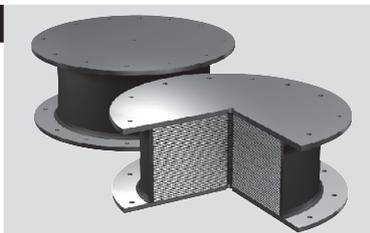
高減衰ゴム系積層ゴム支承

ゴム分子間相互のエネルギー吸収能力を高めた特殊配合ゴムを使用した免震積層ゴム支承。揺れ幅の制御に加えて、地震後の敏速な静止機能も優れています。ダンパー機能一体型で維持管理が容易です。

HRBシリーズ せん断弾性係数 G:0.35N/mm² 認定番号: MVBR-0437
SHRBシリーズ せん断弾性係数 G:0.39N/mm² 認定番号: MVBR-0438
SHRBシリーズ せん断弾性係数 G:0.62N/mm² 認定番号: MVBR-0439

天然ゴム系積層ゴム支承

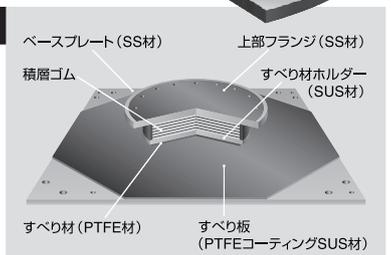
天然ゴムを使用したベーシックな免震積層ゴム支承。地震後の揺れ静止のために、ダンパーが別途必要です。各種ダンパーとの組み合わせにより、幅広い用途要求に対応できます。



NRBシリーズ せん断弾性係数 G:0.34~0.44N/mm² 認定番号: MVBR-0342
(0.29N/mm² 開発中)

弾性すべり支承

すべり板と組み合わせた免震装置。地震時の小さな変位には、弾性体である積層ゴム支承が変形し、揺れに追従。さらに大きな変位が発生した場合は、すべり材がすべり板の上をスライドするハイブリッドタイプです。



SLBシリーズ 摩擦係数 μ 0.01 認定番号: MVBR-0236

東洋ゴム工業株式会社

お問い合わせ 東洋ゴム化工品販売株式会社

本 社 〒162-8622 東京都新宿区天神町10番地 安村ビル
TEL:03-3235-1751

大阪支店 〒530-0003 大阪府大阪市北区堂島1-5-30 堂島プラザビル11F
TEL:06-4799-6552

札幌支店 011-747-1040 東北支店 022-292-1855 中部支店 052-973-2900
中国支店 086-292-5111 四国支店 087-869-1595 九州支店 092-411-8303

※商品の規格・仕様は予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

<http://www.toyo-kohan.co.jp/>

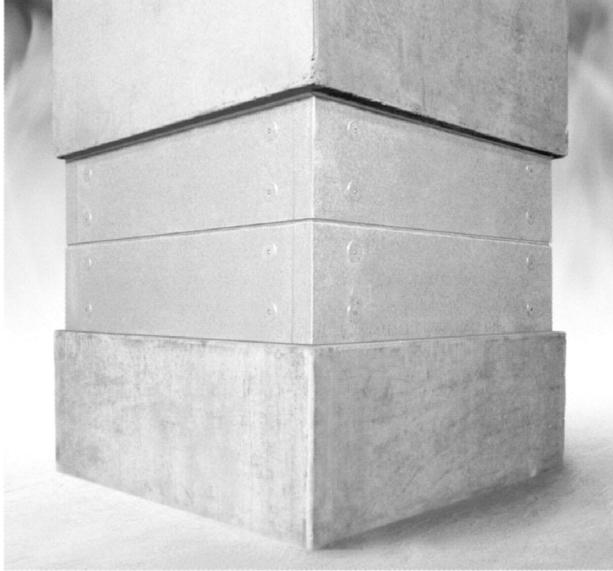
国土交通大臣の柱耐火3時間認定を取得!

【適合免震装置：天然ゴム系、高減衰ゴム系支承】

免震建築物の積層ゴム用耐火被覆材

メンシガードS

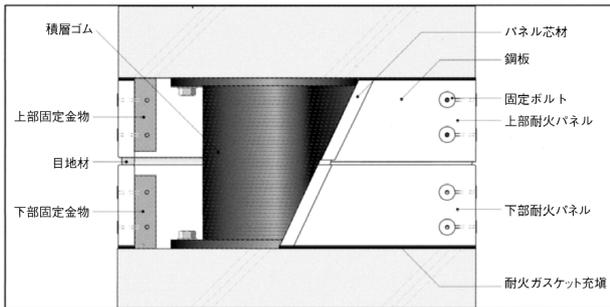
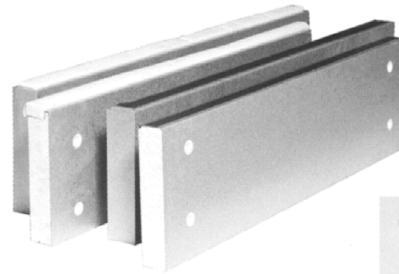
国土交通大臣認定
天然ゴム系：
FP180CN-0349
高減衰ゴム系：
FP180CN-0350



- 中間層免震の場合、積層ゴムにメンシガードSを施す事により免震層を駐車場や倉庫として有効利用ができます。
- 従来の耐火材に比べ美しくスマートに仕上がります。
- 表面にガルバリウム鋼板を使用しているため、物が当たった時の衝撃に対しても安全です。
- 専用ボルトによる固定のため、簡単に脱着ができ積層ゴムの点検が容易に行えます。

性能

- 耐火試験を行い、耐火3時間性能を確認しています。
- 変位追従性能試験を行い、地震時の変位に追従する事を確認しています。



※材質 耐火芯材：けい酸カルシウム板 表裏面鋼板：ガルバリウム鋼板

目安寸法

積層ゴム径	変位 (mm)	標準寸法 (仕上がり外寸)
600 φ	±600	1,310×1,310
650~800 φ		1,510×1,510
850~1000 φ		1,710×1,710
1100~1200 φ		1,910×1,910
1300 φ		2,110×2,110

免震建築物の防火区画目地

メンシンメジ

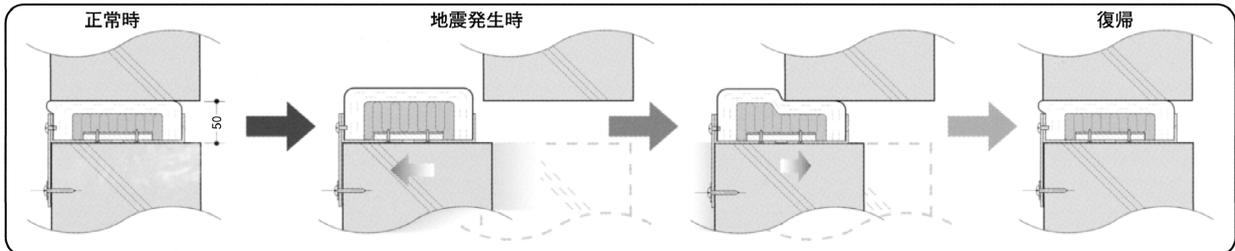


- 耐火1時間性能試験を行い、非加熱面温度（裏面温度）が告示で定める可燃物燃焼温度（建告1432号）以下であることを確認しています。
- 400mm変位試験を行い、変位前後で異常が無い事を確認しています。

(単位：mm)

種類	厚さ	幅	長さ
一般品	62.5	100	1,040

変位追従モデル



◎メンシガード S、メンシンメジのご使用に際し、詳細は以下までご相談下さい。



ニチアス株式会社

本社 / 〒105-8555 東京都港区芝大門1-1-26

建材事業本部 ☎ 03-3433-7256

設計開発部 ☎ 03-3433-7207

東京営業部 ☎ 03-3438-9751

名古屋営業部 ☎ 052-611-9217

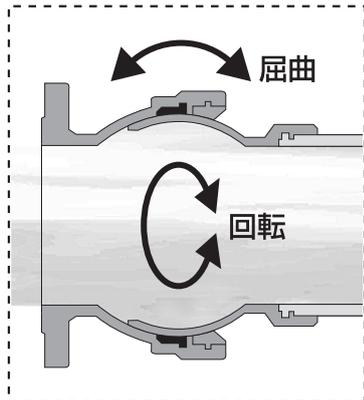
大阪営業部 ☎ 06-6252-1301

九州営業部 ☎ 092-521-5648

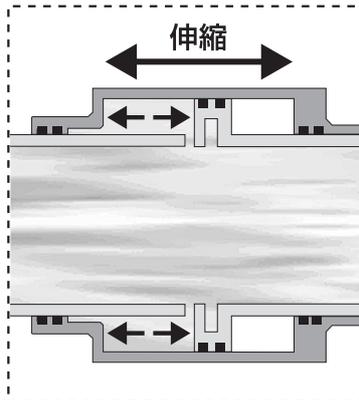
省スペース型 新メカニカル免震継手

ボールジョイントと伸縮ジョイントを一体化。
三次元(X・Y・Z・回転軸)作動。

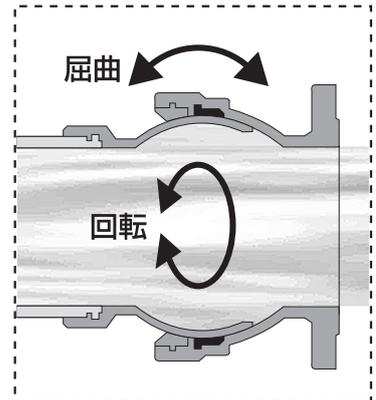
- 摺動タイプで反力はなく作動抵抗がほとんどない。
- 無反動型は圧力変動と水の体積変化を吸収する。
- 金属製で強度、耐久性に優れ、メンテナンスフリー。
- 無反動型は内圧による推力がほとんど発生しない。



ボールジョイント

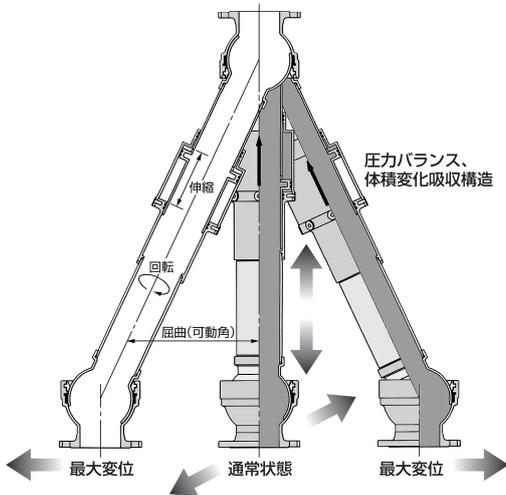


伸縮ジョイント
(圧力バランス、体積変化吸収構造)

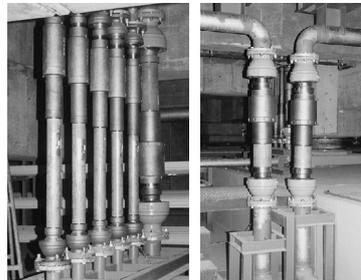


ボールジョイント

■作動図



■施工例



MB-MK (給水用)

MB-MK (消火用)



MB-HY (排水用)

■種類・サイズ・用途 (単位:mm)

圧力配管用 縦型[無反動型] (MB-MK)

呼び径	免震量 ±400・±500・±600			伸縮量	可動角(°)
	面間(±400)	面間(±500)	面間(±600)		
25	960	1180	1400	0~150	±25°
32	980	1200	1420		
40	1000	1220	1440		
50	1020	1240	1460		
65	1060	1280	1500		
80	1130	1350	1570		
100	1160	1380	1600	0~200	±25°
125	-	1380	1600		
150	-	1380	1600		
200	-	1430	1620		

開放配管用 縦型 (MB-HT)

呼び径	免震量 ±400・±500・±600			伸縮量	可動角(°)
	面間(±400)	面間(±500)	面間(±600)		
25	960	1180	1400	0~200	±25°
32	980	1200	1420		
40	1000	1220	1440		
50	1020	1240	1460		
65	1060	1280	1500		
80	1130	1350	1570		
100	1160	1380	1600	0~200	±25°
125	1160	1380	1600		
150	1160	1380	1600		

(財)日本消防設備安全センター 認定番号/PJ-119号 PJ-120号 PJ-121号
危険物保安技術協会 評価番号/危評第0017号

無反動型免震ジョイント ボール形可とう伸縮継手

メンミンベンダー

●お問い合わせは本社営業統轄部へ



本社 〒529-1663 滋賀県蒲生郡日野町北脇206-7 TEL(0748)53-8083
札幌営業所 TEL(011)642-4082 大阪支店 TEL(072)677-3355
東北営業所 TEL(022)306-3166 中国支店 TEL(082)262-6641
東京支店 TEL(03)3970-9030 九州支店 TEL(092)501-3631
名古屋支店 TEL(052)712-5222

■URL <http://www.suiken.jp/> ■E-mail otoiawase@suiken.jp

開放配管用 横型 (MB-HY)

呼び径	免震量 ±400・±500・±600			伸縮量	可動角(°)
	面間(±400)	面間(±500)	面間(±600)		
25	1520	1820	2120	(±400) (±500) (±600)	±25°
32	1550	1850	2150		
40	1560	1860	2160		
50	1630	1930	2230		
65	1700	2000	2300		
80	1920	2220	2520		
100	1990	2290	2590	0~200	±25°
125	2000	2300	2600		
150	2070	2370	2670		

※免震量や呼び径が大きい場合はお問い合わせ下さい。

GOMENKA

護 免 火

免震構造用耐火被覆システム

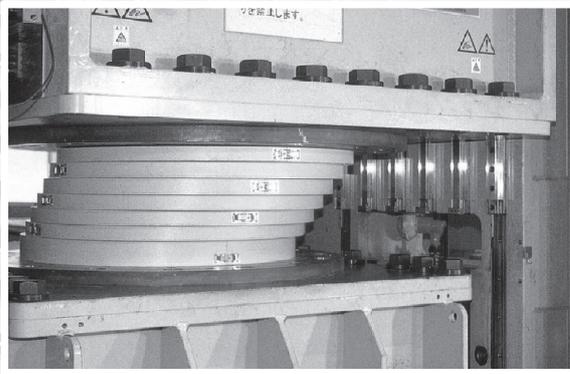
耐火構造認定 柱3時間

- 天然ゴム系積層ゴム支承
FP180CN-0482 (RC柱)
FP180CN-0483 (SRC柱)
- 高減衰積層ゴム支承
FP180CN-0480 (RC柱)
FP180CN-0481 (SRC柱)

- ◆フレキシブル板とけい酸カルシウム板を主構成材料とした優れた耐火性
- ◆フッ素樹脂のすべり効果により免震装置の水平変形にしっかり追随
- ◆分割されたリング状耐火被覆材をバックルで固定するだけの簡単施工

適用できる構造が増えました。鉄筋コンクリート(RC)柱に加えて、鉄骨鉄筋コンクリート(SRC)柱への適用が可能となりました。

燃やさない技術。 ビル免震構造を火災から護ります。



護免火の変形追随性試験

■角形



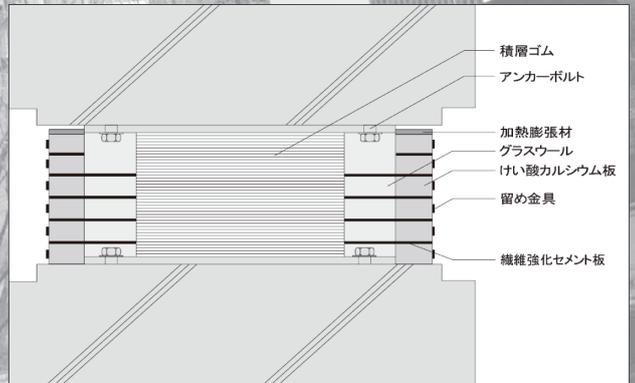
■丸形



■仕上げ形状および寸法

(単位:mm)

積層ゴム支承の種類	仕上げ形状	仕上がり寸法
天然ゴム系積層ゴム支承 (ゴム径:φ500~φ1600)	角形 丸形	フランジ外径(外寸)+210 フランジ外径(外寸)+250
高減衰積層ゴム支承 (ゴム径:φ600~φ1600)	角形 丸形	フランジ外径(外寸)+210



優れた免震構造は、地震だけでなく火災にも強い。

「護免火」は免震構造を火災から護るために開発された耐火被覆材です。3時間の加熱において、積層ゴム表面を150℃以下に保ちました。優れた追随性を発揮し、定期点検にも優れた簡単施工です。

AGAM エーアンドエー 工事株式会社

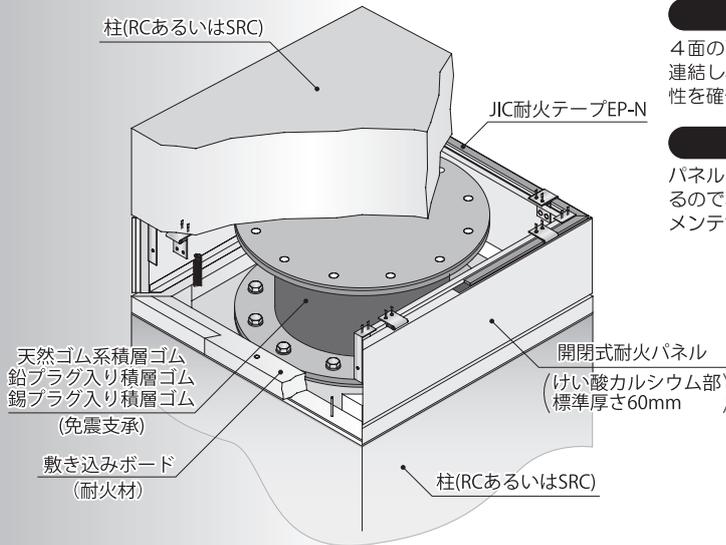
営業部・技術部 〒230-0051 神奈川県横浜市鶴見区鶴見中央2-5-5 電話 045(503)7730

- ◆東日本支店 電話 045(510)3365
仙台営業所 電話 022(284)4075
- ◆中部支店 電話 052(324)6221
- ◆西日本支店 電話 06(6311)5271
九州営業所 電話 092(721)5201

開閉式耐火パネル仕様 / 柱・天然ゴム系積層ゴム免震装置耐火被覆システム

めんしんたすけ-N

耐火3時間
高層マンションOK



変形追従型

4面の耐火パネルをスプリングで連結し、大変形への追従性と復元性を確保しています。

コンパクト

けい酸カルシウム板を採用し、柱外寸 1155mmというコンパクトサイズにも対応できます。

メンテナンス

パネルをはずすことなく確認できるので、定期的な点検や地震後のメンテナンスが容易です。

<実大試験状況>



阪神大震災の際の計測値の1.3倍の地震動を2回与えても、耐火システムは保たれました。

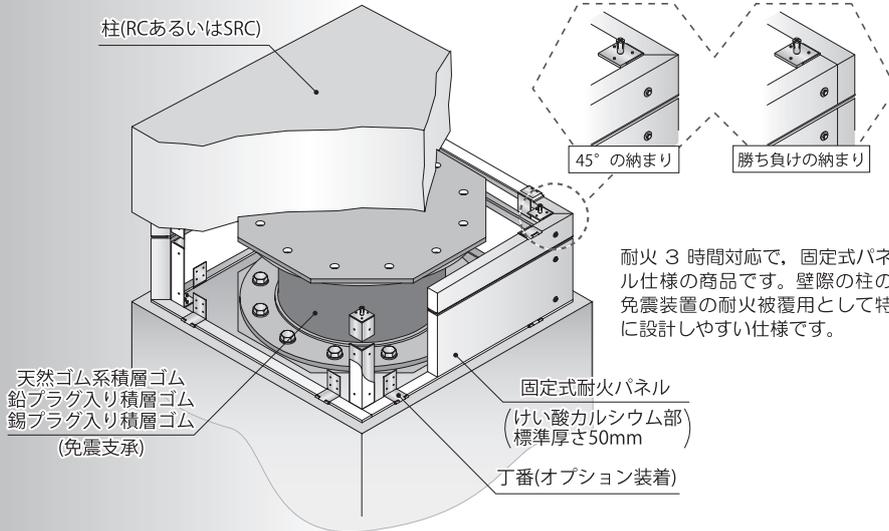


固定式耐火パネル仕様 / 柱・天然ゴム系積層ゴム免震装置耐火被覆システム

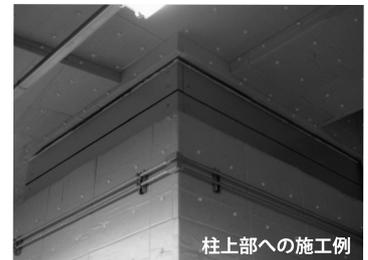
めんしんたすけ-N₂

耐火3時間
高層マンションOK

コーナー形状は2タイプから選べます。



耐火3時間対応で、固定式パネル仕様の商品です。壁際の柱の免震装置の耐火被覆用として特に設計しやすい仕様です。



柱上部への施工例



柱下部への施工例

柱・高減衰ゴム系積層ゴム免震装置用「めんしんたすけ-HD」
すべり支承免震装置用「めんしんたすけ-S」もあります。

 **JIC**
日本インシュレーション株式会社
www.jic-bestork.co.jp

東京 東京都中央区新川1丁目14番5号(金盃第3ビル3F)
TEL. 03(3553)7531 TEL. 03(3553)4530
岐阜 TEL. 058(327)5686 大阪 TEL. 06(6633)7322
仙台 TEL. 022(779)6651 福岡 TEL. 092(452)8651

会誌「MENSHIN」 広告掲載のご案内

会誌「MENSHIN」に、広告を掲載しています。貴社の優れた広告をご掲載下さい。

●広告料金とサイズなど

- 1) 広告の体裁 A4判(全ページ) 1色刷
掲載ページ 毎号合計10ページ程度
- 2) 発行日 年4回 2月・5月・8月・11月の25日
- 3) 発行部数 1,200部
- 4) 配布先 社団法人日本免震構造協会会員、官公庁、建築関係団体など
- 5) 掲載料(1回)

スペース	料 金	原稿サイズ
1ページ	¥84,000(税込)	天地 260mm 左右 175mm

※原稿・フィルム代は、別途掲載者負担となります。※通年掲載の場合は、20%引きとなります。正会員以外は年間契約は出来ません。

- 6) 原稿形態 広告原稿・フィルムは、内容(文字・写真・イラスト等)をレイアウトしたものを、郵送して下さい。
広告原稿・フィルムは、掲載者側で制作していただくこととなりますが、会誌印刷会社(株)大應に有料で委託することも可能です。
- 7) 原稿内容 本会誌は、技術系の読者が多く広告内容としてはできるだけ設計等で活用できるような資料が入っていることが望ましいと考えます。
出版部会で検討し、不適切なものがあつた場合には訂正、又は掲載をお断りすることもあります。
- 8) 掲載場所 掲載場所につきましては、当会にご一任下さい。
- 9) 申込先 一般社団法人日本免震構造協会 事務局
〒150-0001 東京都渋谷区神宮前2-3-18 JIA館2階
TEL 03-5775-5432 FAX 03-5775-5434

広告を掲載する会員は、現在のところ正会員としておりますが、賛助会員の方で希望される場合は、事務局へご連絡下さい。

大地震に備える

～免震構造の魅力～

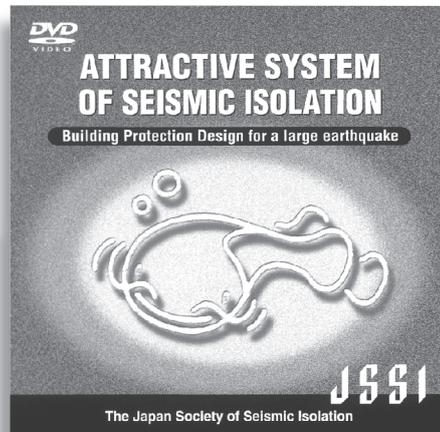
免震建築の普及のため、建築主向けに免震構造を分かり易く解説したもの (約9分)



[日本語版]

価格(税込)：会 員 ￥2,000
非会員 ￥2,500
アカデミー ￥1,500

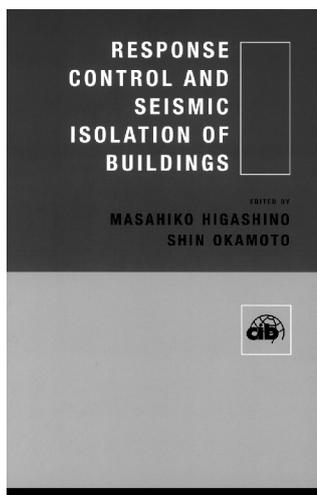
発行日：2005年8月



[英語版]

価格(税込)：会 員 ￥1,500
非会員 ￥2,000
アカデミー ￥1,000

発行日：2006年11月



国際委員会は2000年よりCIB(建築研究国際協議会)のTG44(Performance Evaluation of Buildings with Response Control Devices)の活動もしておりましたが、今回その成果として免制振に関する世界の現状を記した書籍がTaylor&Francis社より出版されました。各国の技術基準比較と設計・解析方法などの紹介、免震建物の地震応答観測結果、装置の紹介、各国の設計例データシートなどが示されている。(英語版)

発行日：2006年12月

販 売：Taylor & Francis

編集後記

読売ジャイアンツは3年ぶりに日本一となりました。シーズン前半は低迷しておりましたが、充実した投打の戦力が原監督の名(迷)采配によりかみ合っ「底力」が発揮されて日本一となったと思います。今日本の経済は電気関係を始め停滞気味ですが、政治が混乱して何も決まらない采配が日本の「底力」を十分に発揮できていないのかなと好きな野球と比較して感じていました。

今回の免震建築紹介では、明治時代から設計され大正3年に建設されたレンガ造の駅舎を免震化して保

存・復元した東京駅と戦後大阪で長らく親しまれたフェスティバルホールを複合施設として巨大トラスと中間階免震で改築した中之島フェスティバルタワーは、厳しい条件を克服して東西で日本の免震技術の「底力」を発揮した建物とされます。今後も皆に親しまれ、愛される建物になることを願います。

世界で初めて3次元免震装置を実装した建物である「知粹館」に訪問取材した今回の編集WGは、岩下、榎本、齊木、中村、福田、吉井さんの6名の方々でした。御苦労様でした。

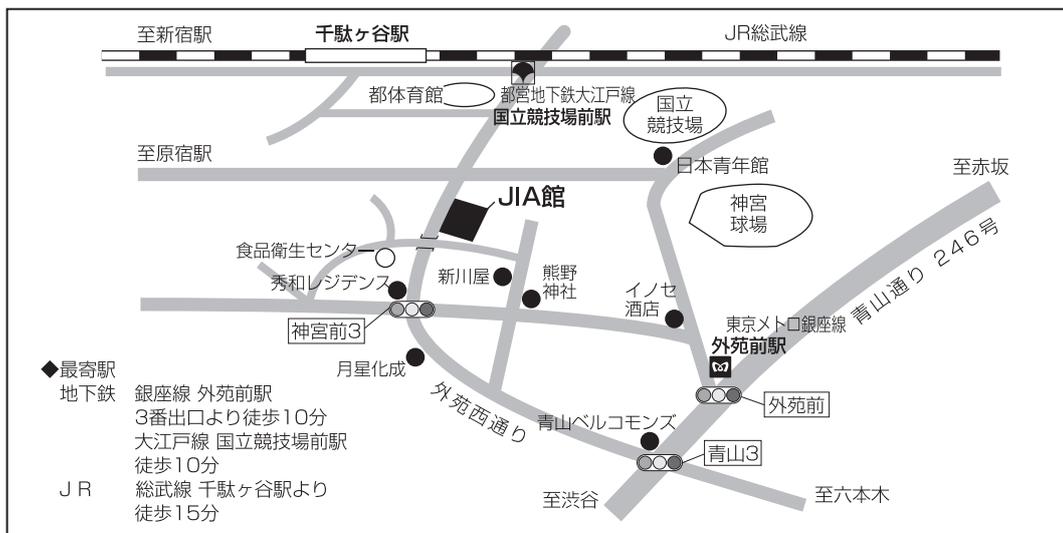
出版部会委員長 加藤 晋平

訂正のお知らせ

77号掲載の優秀修士論文賞受賞者の写真の内、添田幸平氏と下沖航氏の写真が入れ替わっておりました。訂正いたしますとともに、両氏、読者および関係者の皆様にご迷惑をおかけしましたことをお詫びいたします。

寄贈図書

日本ゴム協会誌	第85巻 第7号	(社) 日本ゴム協会
日本ゴム協会誌	第85巻 第8号	(社) 日本ゴム協会
日本ゴム協会誌	第85巻 第9号	(社) 日本ゴム協会
日事連 建築士事務所の全国ネットワーク	2012.7	(社) 日本建築士事務所協会連合会
日事連 建築士事務所の全国ネットワーク	2012.8	(社) 日本建築士事務所協会連合会
日事連 建築士事務所の全国ネットワーク	2012.9	(社) 日本建築士事務所協会連合会
月刊 鉄鋼技術	2012 8月号	鋼構造出版
月刊 鉄鋼技術	2012 9月号	鋼構造出版
RE	2012.7 No.175	(財) 建築保全センター



2012 No.78 平成24年11月22日発行

発行所 一般社団法人日本免震構造協会

編集者 普及委員会 出版部会

印刷 (株)大 應

〒150-0001

東京都渋谷区神宮前2-3-18 JIA館2階

一般社団法人日本免震構造協会

Tel : 03-5775-5432

Fax : 03-5775-5434

http : //www.jssi.or.jp/

